



V-Drums

V31

DRUM SOUND MODULE

データ・リスト



目次

DRUM KIT	3
◇ KIT 画面	3
◇ GLOBAL TONE	4
EZ EDIT	5
◇ INSTRUMENT	5
◇ TUNING	6
◇ MUFLING	6
◇ VOLUME	7
MENU	8
KIT EDIT	8
◇ INSTRUMENT	8
V-EDIT	10
◇ PAD VOL	14
◇ PAD EQ	14
◇ PAD COMP	15
◇ AMBIENCE	16
OVERHEAD	16
ROOM	19
REVERB	21
KIT RESONANCE	24
◇ KIT VOL	26
◇ KIT EQ	26
◇ KIT COMP	27
◇ BUS FX	28
KIT OPTIONS	31
◇ XSTICK	31
◇ BRUSH	32
◇ BUZZ	32
◇ STRAINER	33
◇ KIT NAME	34
◇ KIT COLOR	34
◇ KIT VIEW	35
◇ KIT TEMPO	35
◇ KIT PHRASE	36
◇ MUTE GROUP	37
◇ KIT MIDI	37
◇ POSITION/PEDAL	39
BACKUP	40
◇ SAVE	40
◇ LOAD	40
◇ DELETE	40
◇ INFO	40
◇ SAVE 1 KIT	40
◇ LOAD 1 KIT	40
◇ DELETE 1 KIT	40
COPY	41

SYSTEM	41
◇ Wi-Fi	41
◇ Bluetooth	42
◇ AUDIO IN	42
◇ TRIGGER	42
◇ MIDI	53
◇ OUTPUT	55
◇ USB AUDIO	55
USB オーディオの経路を設定する (Audio Routing)	56
◇ AUTO OFF	58
◇ OPTION	58
◇ INFO	59
◇ FACTORY RESET	59

SONG	60
◇ SONG	60

REC	61
◇ REC	61

COACH	62
◇ PHRASE TRAINER	62
◇ TIME CHECK	63
◇ QUIET COUNT	63
◇ AUTO UP/DOWN	64
◇ STROKE MONITOR	64
◇ BLAST BEAST	64

CLICK	65
◇ クリック (メトロノーム) を鳴らす	65

USER SAMPLE	66
◇ USER SAMPLE LIST	66

エフェクト・パラメーター	67
◇ FX 一覧	67
◇ Thru	68
◇ Filter	68
◇ Phaser	73
◇ Flanger	75
◇ Chorus	76
◇ Modulation	78
◇ Drive/Amp	80
◇ Comp/Limiter	85
◇ Delay	87
◇ Looper	92
◇ Lo-fi	92
◇ Pitch	93
◇ Combination	94
◇ 音符	106

ドラム・キット・リスト	107
--------------------------	------------

インストールメント・リスト	109
プリセット	109
インストールメント・エクスパンション	111

ソング・リスト	119
----------------------	------------

ドラム・キットのパラメーター構成	120
-------------------------------	------------

ブロック・ダイアグラム	121
--------------------------	------------

ASIO は、Steinberg Media Technologies GmbH の商標およびソフトウェアです。

文中記載の会社名および製品名などは、各社の登録商標または商標です。

DRUM KIT

KIT 画面



パラメーター	値	説明
LIST ウィンドウ		
KIT LIST	[F1] (LIST) ボタンを押すと KIT LIST ウィンドウが表示され、一覧からドラム・キットを選ぶことができます。 メモ KIT LIST 内で [F2] ボタンを押すと、ドラム・キットをお気に入り登録 (ON) するか／解除 (OFF) するかを選べます。	
GLOBAL TONE ウィンドウ		
グローバル・トーン (ドラム・キット全体の音質) を調節することができます。		
Ambience	-INF、-60.0 ～ +6.0dB	アンビエンス全体のかかり具合
Bass	-12 ～ +12dB	低域の増幅／減衰量
Treble	-12 ～ +12dB	高域の増幅／減衰量
[F3] (EQ) ボタン	OFF、ON	Bass、Treble の効果をオン／オフします。
[F4] (SETUP) ボタン	グローバル・トーンを細かく調節することができます (P.4)。	
PHRASE		
PHRASE	現在選んでいるドラム・キットでフレーズを再生し、音を確認することができます。 再生中にもう一度押すと停止します。	
WIRELESS ウィンドウ		
Bluetooth	OFF、ON	Bluetooth 機能をオン／オフします。
Wi-Fi	OFF、ON	Wi-Fi 機能をオン／オフします。
TOOLS ウィンドウ		
COPY KIT	ドラム・キットをコピーします。	
COPY PAD INST	パッドのインストゥルメントをコピーします。	
EFFECTS SW	EFFECTS SWITCH ウィンドウが表示され、アンビエンスやその他エフェクトのオン／オフの状態を一覧で確認／変更することができます。 [F6] (ALL OFF) ボタンを押すと、エフェクトを一括でオフにすることができます。 [F5] (UNDO) ボタンを押すと、EFFECTS SWITCH ウィンドウに入ったときのエフェクトの設定に戻すことができます。	
SET LIST	ドラム・キットを呼び出す順序を、1 から 32 番目 (32 ステップ) まで設定できます。これを「セット・リスト」といい、セット・リストは 32 バンク作成できます。 セット・リストの操作については、『リファレンス・マニュアル』(Web) をご覧ください。	
SAFETY MODE	ボタンの操作を無効にして、誤操作を防ぐことができます (セーフティー・モード)。 セーフティー・モードの操作については、『リファレンス・マニュアル』(Web) をご覧ください。	
SAVE 1KIT	V31 に記憶されているドラム・キット単体の設定を、SD カードにバックアップします (最大 999 個)。	
LOAD 1KIT	SD カードにバックアップしたドラム・キット単体の設定を V31 にロードします。	
SNAPSHOT	エディット中のドラム・キットを一時的に保存しておき、現在の設定と聴き比べたり設定を戻したりすることができます (スナップショット)。 スナップショットの操作については、『リファレンス・マニュアル』(Web) をご覧ください。	
KIT VIEW	KIT 画面で表示する背景や文字サイズを設定します。	
KIT NAME	現在選んでいるドラム・キットの名前を変更します。	

GLOBAL TONE

グローバル・トーン（ドラム・キット全体の音質）を設定します。
アンビエンス、BASS（低域）と TREBLE（高域）の音質を調節することができます。



パラメーター	設定値	説明
Ambience	-INF、-60.0 ～ +6.0dB	アンビエンス全体のかかり具合
Bass、Treble		
Type	SHELV (Shelving)、PEAK	イコライザーのかかりかた
Q	0.5 ～ 16.0 (Type が「PEAK」の場合のみ)	周波数帯の幅 値を大きくするほど幅が狭くなります。
Freq	20Hz ～ 1kHz (BASS) 1 ～ 16kHz (TREBLE)	基準周波数
Gain	-12 ～ +12dB	増幅／減衰量

INSTRUMENT

1. [EZ EDIT] ボタンを押します。
2. [F1] (INST) ボタンを押します。

EZ EDIT - INSTRUMENT 画面が表示されます。



3. 設定するパッドを選びます。
4. カーソル・ボタンを押して、インストゥルメントにカーソルを合わせます。
5. ダイヤルでインストゥルメントを選びます。

メモ

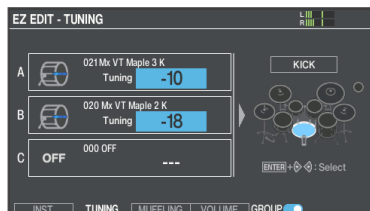
- [ENTER] ボタンまたは [F5] (LIST) ボタンを押して、リストからインストゥルメントを選ぶこともできます。
- [F6] (UNDO) ボタンを押すと、画面に入ったときの設定に戻すことができます。

6. [KIT] ボタンを押して、KIT 画面に戻ります。

パラメーター	値	説明
インストゥルメント	000 OFF、 001 ~ (プリセットと INSTRUMENT EXPANSION)、 SYNTH WAVE、 U001 ~ U500 (ユーザー・サンプル)	インストゥルメント・バンクとインストゥルメント番号の組み合わせでインストゥルメントを選びます。 ユーザー・サンプルやインストゥルメント・エクスパンションのインストゥルメントも選ぶことができます。

TUNING

1. [EZ EDIT] ボタンを押します。
2. [F2] (TUNING) ボタンを押します。
EZ EDIT - TUNING 画面が表示されます。



3. 設定するパッドを選びます。
4. ダイヤルで値を変更します。

メモ

- [F5] (GROUP) ボタンを押して、インストゥルメント (レイヤー A ~ C) をセットで設定するか (オン) / 個別に設定するか (オフ) を選ぶことができます。
- [F6] (UNDO) ボタンを押すと、画面に入ったときの設定に戻すことができます。

5. [KIT] ボタンを押して、KIT 画面に戻ります。

パラメーター	説明
Tuning	ヘッドのチューニング
Size	チューニングのパラメーターは、パッドによって異なります。各パッドの V-EDIT パラメーターをご覧ください (P.10)。
Pitch	

MUFLING

1. [EZ EDIT] ボタンを押します。
2. [F3] (MUFLING) ボタンを押します。
EZ EDIT - MUFLING 画面が表示されます。



3. 設定するパッドを選びます。
4. ダイヤルで値を変更します。

メモ

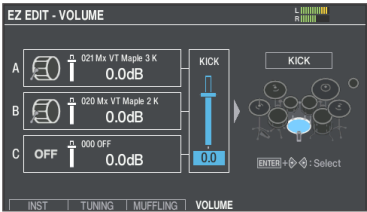
- [F5] (GROUP) ボタンを押して、インストゥルメント (レイヤー A ~ C) をセットで設定するか (オン) / 個別に設定するか (オフ) を選ぶことができます。
- [F6] (UNDO) ボタンを押すと、画面に入ったときの設定に戻すことができます。

5. [KIT] ボタンを押して、KIT 画面に戻ります。

パラメーター	説明
Muffling	マフリング (ミュート) の設定
Decay	マフリングのパラメーターは、パッドによって異なります。各パッドの V-EDIT パラメーターをご覧ください (P.10)。

VOLUME

- 1. [EZ EDIT] ボタンを押します。
- 2. [F4] (VOLUME) ボタンを押します。
EZ EDIT - VOLUME 画面が表示されます。



- 3. 設定するパッドを選びます。
- 4. カーソル・ボタンでパラメーターを選び、ダイヤルで値を変更します。

メモ

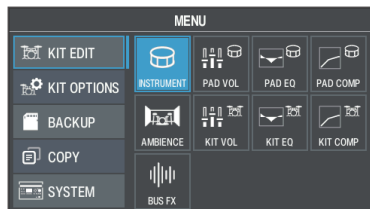
[F6] (UNDO) ボタンを押すと、画面に入ったときの設定に戻すことができます。

- 5. [KIT] ボタンを押して、KIT 画面に戻ります。

パラメーター	設定値	説明
インストゥルメントの音量	-INF、-60.0 ～ +6.0dB	インストゥルメントの音量

KIT EDIT

1. [MENU] ボタンを押します。
2. カーソル・ボタンで「KIT EDIT」を選びます。



3. カーソル・ボタンまたはダイヤルで設定したいメニューを選び、[ENTER] ボタンを押します。

メニュー	説明	ページ
INSTRUMENT	インストゥルメントをエディットします。	P.8
PAD VOL	パッドごとに音量とパン（定位）を設定します。	P.14
PAD EQ	パッドごとに音質（パッド・イコライザー）を設定します。	P.14
PAD COMP	パッドごとに音質（パッド・コンプレッサー）を設定します。	P.15
AMBIENCE	ドラムを演奏する場所の残響や鳴りかたを再現します。	P.16
KIT VOL	ドラム・キットやハイハットなどの音量を設定します。	P.26
KIT EQ	ドラム・キット全体にかかる音質（キット・イコライザー）をキットごとに設定します。	P.26
KIT COMP	ドラム・キット全体の音量変化（パッド・コンプレッサー）をキットごとに設定します。	P.27
BUS FX	パッドごとにさまざまなエフェクトをかけます。	P.28

4. 選んだメニューに応じて、設定を変更します。
5. [KIT] ボタンを押して、KIT 画面に戻ります。

INSTRUMENT

各インストゥルメントで設定できるパラメーター

パラメーター	値	説明
INST タブ		
インストゥルメント	000 OFF、 001 ~ (プリセットと INSTRUMENT EXPANSION)、 SYNTH WAVE、 U001 ~ U500 (ユーザー・サ ンプル)	インストゥルメント・バンクとインストゥルメント番号の組み合わせでインストゥルメン トを選びます。 ユーザー・サンプルやインストゥルメント・エクスパンションのインストゥルメントも選 ぶことができます。
レイヤー・スイッチ	OFF、ON	各レイヤーをオン/オフします。
レイヤーの音量	-INF、-60.0 ~ +6.0dB	各レイヤーの音量
V-EDIT タブ		
V-EDIT パラメーター	選んでいるインストゥルメントに応じて、V-EDIT パラメーターが表示されます。 メモ V-EDIT パラメーターについては、「V-EDIT」(P.10) をご覧ください。	
Inst Pitch	-4800 ~ +4800	インストゥルメントのピッチ（セント単位） メモ V-EDIT パラメーターに Tuning や Pitch があるインストゥルメントは、Tuning や Pitch でピッチを調節したあと、必要に応じて Inst Pitch でピッチを微調節すると 便利です。
Inst Pitch Sweep *1	-100 ~ +100	発音後に、音程がだんだん上がり（下がり）ます。 +の値にすると高い音程から下がり、-の値にすると低い音程から上がります。 値を大きくするほど、変化が大きくなります。 ※ Pitch を大きく変化させると、Inst Pitch Sweep の効果が制限される場合があります。

パラメーター	値	説明
Inst Decay *1	1 ~ 100	余韻の長さ
Dynamic Enhancer	OFF、NORMAL、WIDE	強打感を強調する（NORMAL、WIDE）／しない（OFF）を設定します。 強く叩いたときのみ効果をかけたいときは「NORMAL」に、それより少し弱く叩いたときから効果をかけたいときは「WIDE」に設定します。 ※ インストゥルメントにユーザー・サンプルを割り当てている場合、Dynamic Enhancer は設定できません。
TRANSIENT タブ		
Transient Switch	OFF、ON	トランジェントの効果をオン／オフします。
Type	Preset、Type 1 ~ 4	インストゥルメントにユーザー・サンプル（PLAY TYPE LOOP 以外）を選んだときに、トランジェントを適用するときの効果を設定できます（内蔵音色の場合は（Preset）と表示され変更できません）。
Attack Time	1 ~ 10	アタックが変化する時間
Attack Depth	-100 ~ +100	アタックの調節
Attack Type	NORMAL、WIDE 1、WIDE 2	NORMAL は常にトランジェントの Attack 効果がかかります。 WIDE1、2 に設定すると、弱く叩いたときの Attack の効果が弱まります。スネアの弱打などでトランジェントのアタック効果を弱めたいときなどに有効です。
Release Depth	-100 ~ +100	リリースの調節
Gain	-12.0 ~ +6.0dB	トランジェント調節後の音量
EQ タブ		
EQ Switch	OFF、ON	イコライザーの効果をオン／オフします。
Low Freq	20 ~ 1kHz	低域の基準周波数
Low Gain	-24 ~ +24dB	低域の増幅／減衰量
Mid Freq	20 ~ 16kHz	中域の基準周波数
Mid Q	0.5 ~ 16.0	周波数帯の幅 値を大きくするほど幅が狭くなります。
Mid Gain	-24 ~ +24dB	中域の増幅／減衰量
High Freq	1k ~ 16kHz	高域の基準周波数
High Gain	-24 ~ +24dB	高域の増幅／減衰量
LAYER MODE タブ		
Layer Mode	MIX	インストゥルメント・スイッチがオンになっているインストゥルメントを重ねて鳴らします。
	VELOCITY	インストゥルメントを、叩く強さに応じてどのように鳴らすか設定します。
	HI-HAT *2	ハイハット・オープン時にインストゥルメント A を、ハイハット・クローズ時にインストゥルメント B を、クローズド・ペダル時にインストゥルメント C を鳴らします。
Fade In Sens *3	0 ~ 127	インストゥルメントが鳴り始めるときの、パッドの叩く強さに対する音量変化を設定します。
Velocity Lower *3	1 ~ 127	インストゥルメントを鳴らし始める打撃の強さを設定します。
Velocity Upper *3	1 ~ 127	インストゥルメントが鳴り終わる打撃の強さを設定します。
Fade Out Sens *3	0 ~ 127	設定以上の強さで叩くと、Velocity Upper の設定に応じてインストゥルメントの音が小さくなっていきます。
Dynamics *4	FIXED	「Threshold」の設定以上の強さで叩いたとき、叩く強さに関係なく一定の音量で鳴ります。
	FADE	叩く強さに応じてインストゥルメントを鳴らします。
Threshold *5	1 ~ 127	Dynamics が「FIXED」のときに鳴らし始める打撃の強さを設定します。

*1 インストゥルメントにユーザー・サンプルを割り当てていて、かつユーザー・サンプルの Play Type (P.66) を「LOOP ALT」に設定している場合は無効になります。

*2 設定するパッドがハイハットで、インストゥルメントが SYNTH WAVE または USER SAMPLE (Play Type = ONE SHOT) のときに有効です。

*3 Layer Mode が「VELOCITY」、かつ Dynamics が「FADE」のときに有効です。

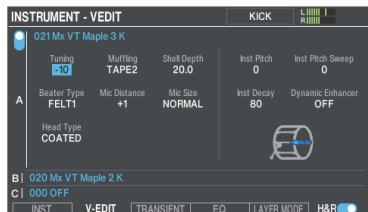
*4 Layer Mode が「VELOCITY」のときに有効です。

*5 Layer Mode が「VELOCITY」、かつ Dynamics が「FIXED」のときに有効です。

メモ

[F6] (H&R) ボタンを押して「ON」にすると、ヘッドとリムなどを同時に設定できます。

V-EDIT

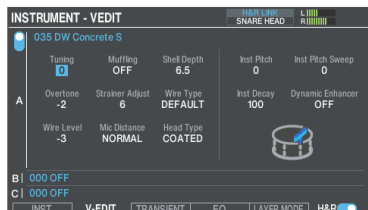


KICK

パラメーター	設定値	説明
Tuning	-100 ~ +100	ヘッドのチューニング
Muffling	OFF、TAPE1 ~ 2、 BLANKET1 ~ 3、WEIGHT1 ~ 2	マフリング（ミュート）の設定
Head Type	CLEAR、COATED、 PINSTRIPE	ヘッドの種類
Shell Depth	1.0 ~ 30.0 [inch]	胴の深さ
Beater Type	FELT1 ~ 2、WOOD、 PLASTIC1 ~ 2	ビーターの種類
Mic Distance	-5 ~ NORMAL ~ +5	マイクの距離
Mic Size	NORMAL、LARGE	マイクの大きさ

※PINSTRIPE は、REMO Inc. U.S.A の登録商標です。

SNARE / CROSS STICK



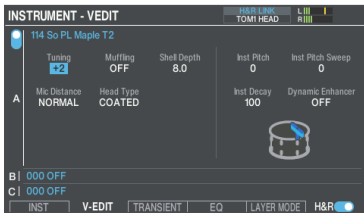
パラメーター	設定値	説明
Tuning	-100 ~ +100	ヘッドのチューニング
Muffling	OFF、TAPE1 ~ TAPE4、 GEL1 ~ 3、RING1 ~ 2	マフリング（ミュート）の設定
Head Type *1	CLEAR、COATED、 PINSTRIPE	ヘッドの種類
Shell Depth *1	1.0 ~ 20.0 [inch]	胴の深さ
Overtone *2	-5 ~ +5	倍音成分の量
Mic Distance *1	-5 ~ NORMAL ~ +5	スネアとマイクの距離
Strainer Adjust *3	0 ~ 32	スナッピー（響き線）の張り 「0」に設定すると、スナッピーがオフになります。
Wire Type	DEFAULT、TYPE1 ~ TYPE3	スナッピーの種類
Wire Level	-6 ~ NORMAL ~ +6	スナッピーの音量

*1 インストゥルメント・グループが CROSS STICK のときは無効です。

*2 インストゥルメント・グループが SNARE のとき、一部のインストゥルメントでは無効です。またインストゥルメント・グループが CROSS STICK のときは無効です。

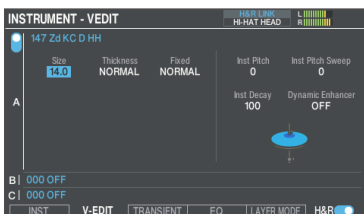
*3 SNARE にストレイナー・レバー対応のパッド（PD-14DSX など）を割り当てると、ストレイナーのレバーやつまみで操作することができます（P.33）。

TOM



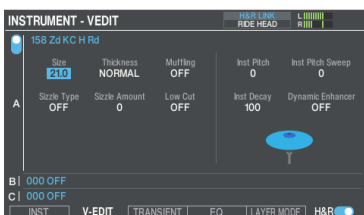
パラメーター	設定値	説明
Tuning	-100 ~ +100	ヘッドのチューニング
Muffling	OFF、TAPE1 ~ 6、GEL1 ~ 4、FELT1 ~ 2	マフリング (ミュート) の設定
Head Type	CLEAR、COATED、PINSTRIPE	ヘッドの種類
Shell Depth	1.0 ~ 30.0 [inch]	胴の深さ
Mic Distance	-5 ~ NORMAL ~ +5	タムとマイクの距離

HI-HAT / HI-HAT OTHERS / HI-HAT ELEC



パラメーター	設定値	説明
Size	1.0 ~ 40.0 [inch]	ハイハットの直径
Thickness	-5 ~ NORMAL ~ +5	ハイハットの厚さ
Fixed	NORMAL、PRESS、CLOSE、HALF1、HALF2、OPEN	ハイハットの開き具合 「NORMAL」以外を選んだ場合、ハイハット・ペダルの踏み込み量にかかわらず、ハイハットの開き具合は変化しません。

RIDE / CRASH / CHINA / SPLASH / STACKED CYMBAL



パラメーター	設定値	説明
Size	1.0 ~ 40.0	シンバルの直径
Thickness	-5 ~ NORMAL ~ +5	シンバルの厚さ
Muffling	OFF、TAPE1 ~ 12	マフリング (ミュート) の設定
Sizzle Type	OFF、RIVET1、CHAIN、BEADS、COIN、RIVET2	シズルの種類
Sizzle Amount	-3 ~ +3	シズルの量
Low Cut	OFF、HALF、FULL	低域の音量

SYNTH WAVE

パラメーター	設定値	説明
Template	SYNTH インストゥルメント設定のテンプレート ※ このパラメーターを変更すると、SYNTH 内のすべてのパラメーターが最適な設定に変わります。これらの設定を元に、各パラメーターの設定を必要に応じて調節してください。また、各パラメーターの設定によっては、Type の設定と効果が一致しない場合があります。	
Waveform	波形を設定します。	
	SINE	正弦波
	WNOISE	ホワイト・ノイズ
	SAW	のこぎり波
	TRI	三角波
	SQR	矩形波
	RAMP	傾斜波
	JUNO	変調のこぎり波
Mono/Poly	MONO、POLY	モノフォニックで演奏するときは「MONO」、ポリフォニックで演奏するときは「POLY」に設定します。
Start Phase	OFF、45、90、135、180、225、270、315°	波形の発音開始時の位相
Shape	0 ~ 127	波形を変形します。 「0」に設定すると、元の波形になります（WNOISE には効果がありません）。
Fat	0 ~ 127	低域を強調します。 「0」に設定すると、元の波形になります（WNOISE には効果がありません）。
PITCH		
EnvSw	OFF、ON	ピッチ・エンベロープをオン／オフします。
T1 ~ T3	5 ~ 10000mSec	ピッチ・エンベロープの時間（T1 ~ T3）を設定します。 値を大きくするほど、次のピッチに達するまでの時間（たとえば、T2 は L1 から L2 に達する時間）が長くなります。
L0 ~ L2、L3/FREQ	20 ~ 10000Hz	ピッチ・エンベロープの周波数を設定します。 L3：EnvSw が「ON」のとき FREQ：EnvSw が「OFF」のとき
VeloSens	0 ~ 127	ベロシティの感度を調節します。 値を大きくするほど、感度が高くなります。
EnvCurve	0 ~ 127	ピッチ・エンベロープの変化を調節します。 直線にするときは「0」に、曲線にするときは「127」に設定します。
FILTER		
EnvSw	OFF、ON	フィルター・エンベロープをオン／オフします。
T1 ~ T3	5 ~ 10000mSec	フィルター・エンベロープの時間（T1 ~ T3）を設定します。 値を大きくするほど、次のピッチに達するまでの時間（たとえば、T2 は L1 から L2 に達する時間）が長くなります。
L0 ~ L2、L3/FREQ	20 ~ 10000Hz	フィルター・エンベロープの周波数を設定します。 L3：EnvSw が「ON」のとき FREQ：EnvSw が「OFF」のとき
VeloSens	0 ~ 127	ベロシティの感度を調節します。 値を大きくするほど、感度が高くなります。
EnvCurve	0 ~ 127	フィルター・エンベロープの変化を調節します。 直線にするときは「0」に、曲線にするときは「127」に設定します。
Type	THRU、LPF12、BPF12、HPF12、LPF24、BPF24、HPF24	フィルター・エンベロープのタイプを選びます。
Reso	0 ~ 127	カットオフ周波数付近の音の成分を強調し、音色にクセを付けます。 設定値を上げすぎると発振して音が歪むことがあります。

パラメーター	設定値	説明
AMP		
T1 ~ T3	5 ~ 10000mSec	AMP エンベロープの時間 (T1 ~ T3) を設定します。 値を大きくするほど、次の音量に達するまでの時間 (たとえば、T2 は L1 から L2 に達する時間) が長くなります。
L0 ~ L2	-INF、-60 ~ 0dB	AMP エンベロープのレベル (L0 ~ L2) を設定します。
VeloCurve	LIN、LOG1、LOG2、EXP1、EXP2、ARCT、TAN	パッドの叩く強さに対する音量変化のカーブを設定します。
EnvCurve	0 ~ 127	AMP エンベロープの変化を調節します。 直線にすることは「0」に、曲線にすることは「127」に設定します。
Volume	-INF、-60 ~ +12dB	SYNTH WAVE の音量

USER SAMPLE

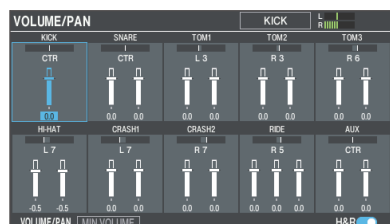
パラメーター	設定値	説明
Pitch	-100 ~ 100	インストゥルメントのピッチ
Decay	1 ~ 100	余韻の長さ
Nuance	OFF、SNR HEAD、TOM HEAD、CYM EDGE	連打時のニュアンスを設定します。 音色に適した設定 (スネアやタムのヘッド、シンバルのエッジ) から選ぶことができます。

その他のインストゥルメント・グループのインストゥルメント

パラメーター	設定値	説明
Pitch	-100 ~ +100	インストゥルメントのピッチ
Muffling	OFF、MUFF+1 ~ MUFF+8、MUFF MAX	マフリング (ミュート) の設定 ※ 選んでいるインストゥルメントによって効果が異なります。

PAD VOL

パッドごとの音量を設定します。ヘッドとリムそれぞれ設定することができます。



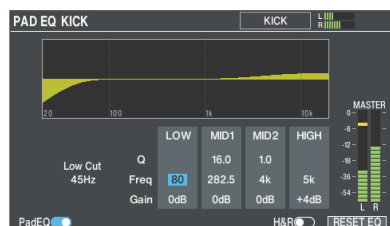
パラメーター	設定値	説明
VOLUME/PAN タブ		
Pad Volume	-INF、-60.0 ～ +6.0dB	各パッドの音量
Pan	L30 ～ R30	各パッドの定位
MIN VOLUME タブ		
Minimum Volume	0 ～ 15	各パッドの最小音量 強打時の音量を保ったまま、弱打時の音量を大きくすることができます。スネアのゴースト・ノートやライド・シンバルのレガート音を、より聴こえやすくすることができます。

メモ

[F6] (H&R) ボタンを押して「ON」にすると、ヘッドとリムなどを同時に設定できます。

PAD EQ

パッドごとのイコライザーを設定します。ヘッドとリムそれぞれ設定することができます。



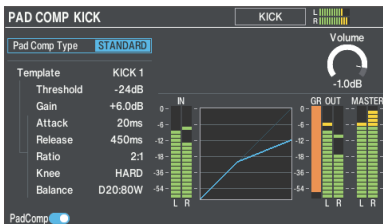
パラメーター	設定値	説明
[F1] (PadEQ) ボタン	OFF、ON	パッド・イコライザーをオン/オフします。
Low Cut	OFF、20 ～ 1kHz	設定した周波数より低い周波数成分をカットします (ロー・カット)。
Low Freq	20 ～ 1kHz	低域の基準周波数
Low Gain	-24 ～ +24dB	低域の増幅／減衰量
Mid 1 Q	0.5 ～ 16.0	周波数帯の幅 値を大きくするほど幅が狭くなります。
Mid 1 Freq	20 ～ 16kHz	中域の基準周波数
Mid 1 Gain	-24 ～ +24dB	中域の増幅／減衰量
Mid 2 Q	0.5 ～ 16.0	周波数帯の幅 値を大きくするほど幅が狭くなります。
Mid 2 Freq	20 ～ 16kHz	中域の基準周波数
Mid 2 Gain	-24 ～ +24dB	中域の増幅／減衰量
High Freq	1k ～ 16kHz	高域の基準周波数
High Gain	-24 ～ +24dB	高域の増幅／減衰量

メモ

[F5] (H&R) ボタンを押して「ON」にすると、ヘッドとリムなどを同時に設定できます。

PAD COMP

パッドごとのコンプレッサーを設定します。ヘッドとリム共通の設定です。



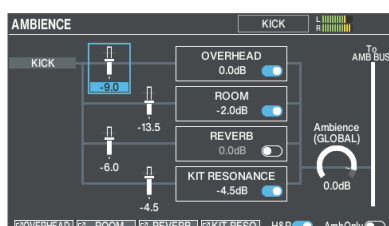
パラメーター	設定値	説明
[F1] (PadComp) ボタン	OFF、ON	パッド・コンプレッサーをオン／オフします。
Volume	-INF、-60.0 ～ +6.0dB	コンプレッサーの音量
Pad Comp Type	パッド・コンプレッサーのタイプを選びます。	
	STANDARD	シンプルで使いやすい汎用的なコンプレッサーです。
	FETCOMP-76	スタジオ・ユースでは定番の FET コンプレッサーをモデリングしています。 ※ FETCOMP-76 を選ぶと、パラメーターの設定によっては極端に大きな音量が出力されることがあります。また、FETCOMP-76 に極端な音量の信号を入力すると、出力音が歪んだりノイズが発生したりすることがありますのでご注意ください。この場合は、Input Level や Output Level を下げるなど音量を調節してください。
Pad Comp Type=STANDARD のとき		
Template	KICK 1、KICK 2、SNARE 1、SNARE 2、TOM 1、TOM 2、CYMBAL 1、CYMBAL 2、SOFT COMP、HARD COMP、LIMITER	コンプレッサーのかかりかた ※ このパラメーターを変更すると、パッド・コンプレッサー内の Ratio、Knee、Attack、Release が最適な設定に変わります。これらの設定を元に、各パラメーターの設定を必要に応じて調節してください。
Threshold	-48 ～ 0dB	圧縮を始める音量レベル
Gain	-24.0 ～ +24.0dB	コンプレッサーの出力音量
Attack	0.1 ～ 100ms	圧縮を始めるまでの時間
Release	10 ～ 1000ms	圧縮を元に戻すまでの時間
Ratio	1:1 ～ INF:1	圧縮比
Knee	HARD、SOFT1 ～ 3	圧縮がかかった瞬間の音の立ち上がり
Balance	D100:0W ～ D0:100W	コンプレッサーを通した音 (W) と通さない音 (D) の音量バランス
Pad Comp Type=FETCOMP-76 のとき		
Template	KICK PRESENCE、KICK SOFT、KICK MID、KICK HEAVY、SNARE PRESENCE、SNARE SOFT、SNARE MID、SNARE HEAVY、TOM PRESENCE、TOM SOFT、TOM MID、TOM HEAVY、FLOOR TOM SOFT、FLOOR TOM MID、FLOOR TOM HEAVY、HI-HAT PRESENCE、HI-HAT SOFT、HI-HAT MID、HI-HAT HEAVY、CYMBAL PRESENCE、CYMBAL SOFT、CYMBAL MID、CYMBAL HEAVY	コンプレッサーのかかりかた ※ このパラメーターを変更すると、パッド・コンプ内のすべてのパラメーターが最適な設定に変わります。これらの設定を元に、各パラメーターの設定を必要に応じて調節してください。また、各パラメーターの設定によっては、Template の設定と効果が一致しない場合があります。
Compression	OFF、ON	「ON」 にすると圧縮効果がかかります。
Input Level	-INF、-30.0 ～ +30.0dB	入力される音量を調節します。
Output Level	-INF、-54.0 ～ +6.0dB	出力される音量を調節します。
Attack	0.0 ～ 7.0	スレッシュホールドを超える入力があったときに、音量を圧縮するまでの時間を調節します。 「0.0」 のとき、圧縮がかかるまでの時間が最も長くなります。
Release	0.0 ～ 7.0	圧縮がかかっている状態から、入力がスレッシュホールドより小さくなったとき、圧縮を止めるまでの時間を調節します。 「0.0」 のとき、圧縮が止まるまでの時間が最も長くなります。

パラメーター	設定値	説明
Ratio Mode	圧縮比を調節します。	
	ALL	すべてのボタンを押したときと同じ挙動になります。
	20	20 : 1
	12	12 : 1
	8	8 : 1
	4	4 : 1
Balance	D100:0W ~ D0:100W	コンプレッサーを通した音 (W) と通さない音 (D) の音量バランス

※パッド・コンプレッサーは、パッド単位で設定します。叩く場所ごとに（ヘッドやリムなど）設定することはできません。

AMBIENCE

AMBIENCE 画面では、パッドからの各アンビエンスのかかり具合、各アンビエンスのオン／オフや音量を簡単に設定することができます。ファンクション・ボタンを押して各設定画面に入ると、細かくエディットすることができます。



メモ

- [F5] (H&R) ボタンを押して「ON」にすると、ヘッドとリムなどを同時に設定できます。
- [F6] (AmbOnly) ボタンを押して「ON」にすると、マスターアウトおよびヘッドホンから一時的にアンビエンス音のみを聞くことができます。

OVERHEAD

※ OVERHAD に極端な音量の信号を入力すると、出力音が歪んだりノイズが発生したりすることがありますのでご注意ください。この場合、パッドから OVERHEAD へ送る音量を下げたり、FILTER、PRE TRANSIENT、PRE COMP などの音量を下げたりするなど音量を調節してください。

パラメーター	設定値	説明
SEND タブ		
Overhead Send Level	-INF、-60.0 ~ +6.0dB	各パッドのオーバーヘッドのかかり具合
[F5] (OH) ボタン	OFF、ON	オーバーヘッド効果をオン／オフします。
[F6] (H&R) ボタン	OFF、ON	ヘッドとリムなどのインストをセットで選ぶか (ON) / 独立して選ぶか (OFF) を設定します。
FILTER タブ		
Pre Filter Type	オーバーヘッド・インプット・フィルターの種類 オーバーヘッドに送る音にフィルターを通すことができます。フィルターは前段・後段の 2 つが直列で接続されていて、前段と後段で選べる設定値が異なります。 フィルター 1 ~ 6 から選びます。フィルターを使うと、キック、スネア、タム、シンバルなど、楽器ごとに低域や高域などを調節して、オーバーヘッドへ入力できます。	
	前段のフィルターの設定値	THRU 入力された音をそのまま後段のフィルターに送ったり、オーバーヘッドに送ったりします。
		HICUT 基準周波数以上の周波数をカットして、後段のフィルターに送ります。Q の調整が可能です。
		LOCUT 基準周波数以下の周波数をカットして、後段のフィルターに送ります。Q の調整が可能です。
		PKG 基準周波数を中心に増減して、後段のフィルターに送ります。Q と Gain の調整が可能です。
Pre Filter Freq	20 ~ 16kHz	基準周波数
Pre Filter Q	0.5 ~ 16.0	周波数帯の幅 値を大きくするほど幅が狭くなります。
Pre Filter Gain *1	-40.0 ~ +15.0dB	増幅／減衰量

パラメーター	設定値	説明
Post Filter Type	後段のフィルターの設定値	THRU 入力された音をそのまま後段のフィルターに送ったり、オーバーヘッドに送ったりします。
		LPF 基準周波数以上の周波数をカットして、オーバーヘッドに送ります。
		HPF 基準周波数以下の周波数をカットして、オーバーヘッドに送ります。
		LSF 基準周波数以下の周波数を増減して、オーバーヘッドに送ります。
		HSF 基準周波数以上の周波数を増減して、オーバーヘッドに送ります。
Post Filter Freq	20 ~ 16kHz	基準周波数
Post Filter Gain *2	-40.0 ~ +15.0dB	増幅／減衰量
[F5] (OH) ボタン	OFF、ON	オーバーヘッド効果をオン／オフします。
[F6] (OHOnly) ボタン	OFF、ON	一時的にオーバーヘッドの音のみを聞くことができます。
ASSIGN タブ		
Overhead Filter Assign	BYPASS、FILTER 1 ~ 6	各パッドのオーバーヘッド・インプット・フィルターの選択
		BYPASS インプット・フィルターを使用せず、そのままオーバーヘッドに送ります。
		1 ~ 6 指定したインプット・フィルターに音を送ります。
[F5] (OH) ボタン	OFF、ON	オーバーヘッド効果をオン／オフします。
[F6] (H&R) ボタン	OFF、ON	ヘッドとリムなどのインストをセットで選ぶか (ON) / 独立して選ぶか (OFF) を設定します。
OVERHEAD タブ		
PRE TRANSIENT		
Transient Switch	OFF、ON	トランジェントの効果をオン／オフします。
Attack	-50 ~ 0	オーバーヘッドの入力音のアタックを調節します。
Gain	-INF、-60.0 ~ +12.0dB	トランジェント調整後の音量
[F5] (Transient) ボタン	OFF、ON	トランジェントの効果をオン／オフします。
PRE COMP		
Comp Switch	OFF、ON	プリ・リミッターをオン／オフします。
Threshold	-60 ~ 0dB	圧縮を始める音量レベル
Gain	-24.0 ~ +24.0dB	プリ・リミッターの出力音量
Ratio	1:1 ~ INF:1	圧縮比
Knee	HARD、SOFT1 ~ 3	圧縮がかかった瞬間の音の立ち上がり
Attack	0.1 ~ 100ms	圧縮を始めるまでの時間
Release	10 ~ 1000ms	圧縮を元に戻すまでの時間
[F6] (Comp) ボタン	OFF、ON	プリ・リミッターをオン／オフします。
MIC		
Template	1:NATURAL、2:SOLID、3:CHIC、4:CLEAR、5:WARM、6:DRY、7:DEEP、8:NARROW、9:PUNCHY	オーバーヘッド設定のテンプレート ※ このパラメーターを変更すると、オーバーヘッドのすべての設定 (Overhead Level を除く) が最適な設定に変わります。これらの設定を元に、各パラメーターの設定を必要に応じて調節してください。また、各パラメーターの設定によっては、Mic Type の設定と効果が一致しない場合があります。
Mic Type	NATURAL、SOLID、CHIC、WARM、CLEAR、DRY、NARROW、PUNCHY	マイクの種類
Time	-64 ~ 0	オーバーヘッドの残響音の時間
Distance	0 ~ 6	マイクと演奏者の距離
Output Width	DEFAULT、WIDE+1 ~ WIDE+6	オーバーヘッド音の広がり感
Overhead Level	-INF、-60.0 ~ +12.0dB	オーバーヘッドの音量
[F5] (OH) ボタン	OFF、ON	オーバーヘッド効果をオン／オフします。
[F6] (OHOnly) ボタン	OFF、ON	一時的にオーバーヘッドの音のみを聞くことができます。

パラメーター	設定値	説明
POST EQ		
[F5] (EQ) ボタン	OFF、ON	EQ をオン／オフします。
[F6] (Mid/Side) ボタン	OFF、ON	EQ のモードを切り替えます。 OFF (NORMAL) : 入力音の音質を左右等しく調節します。 ON (MID/SIDE) : 入力の左右の位相が近いもの (MID / 同相) と遠いもの (SIDE / 逆相) を個別に音質を調節します。また各 Q、Freq、Gain の設定値は、EQ モードが NORMAL と MID/SIDE の MID 側で共通です。
Q	0.5 ~ 16.0 (Type が「MID」の場合のみ)	周波数帯の幅 値を大きくするほど幅が狭くなります。
Freq	20Hz ~ 1kHz (LOW) 20Hz ~ 16kHz (MID) 1 ~ 16kHz (HIGH)	基準周波数
Gain	-40 ~ +15dB	増幅／減衰量
POST COMP		
Comp Switch	OFF、ON	ポスト・コンプをオン／オフします。
Threshold	-60 ~ 0dB	圧縮を始める音量レベル
Gain	-24.0 ~ +24.0dB	ポスト・コンプの出力音量
Ratio	1:1 ~ INF:1	圧縮比
Knee	HARD、SOFT1 ~ 3	圧縮がかかった瞬間の音の立ち上がり
Attack	0.1 ~ 100ms	圧縮を始めるまでの時間
Release	10 ~ 1000ms	圧縮を元に戻すまでの時間
[F5] (OH) ボタン	OFF、ON	オーバーヘッド効果をオン／オフします。
[F6] (Comp) ボタン	OFF、ON	ポスト・コンプをオン／オフします。
BUS SEND		
OH Send Bus Select	OFF、BUS A ~ D	オーバーヘッド音を送るバスを設定します。
OH Send Level	-INF、-60.0 ~ +6.0dB	オーバーヘッド音をバスに送る送り量
[F5] (OH) ボタン	OFF、ON	オーバーヘッド効果をオン／オフします。
[F6] (OHOnly) ボタン	OFF、ON	一時的にオーバーヘッドの音のみを聞くことができます。

*1 Pre Filter Type が「PKG」のときに有効です。

*2 Post Filter Type が「LSF」または「HSF」のときに有効です。

ROOM

※ ROOM に極端な音量の信号を入力すると、出力音が歪んだりノイズが発生したりすることがありますのでご注意ください。この場合、パッドから ROOM へ送る音量を下げたり、FILTER、PRE TRANSIENT、PRE COMP などの音量を下げたりするなど音量を調節してください。

パラメーター	設定値	説明
SEND タブ		
Room Send Level	-INF、-60.0 ～ +6.0dB	各パッドのルーム効果のかかり具合
[F4] (H&R) ボタン	OFF、ON	ヘッドとリムなどのインストをセットで選ぶか (ON) / 独立して選ぶか (OFF) を設定します。
[F5] (Room) ボタン	OFF、ON	ルームの効果をオン/オフします。
[F6] (RoomOnly) ボタン	OFF、ON	一時的にルーム音のみを聞くことができます。
ROOM タブ		
PRE EQ		
Low Cut	OFF、20 ～ 1kHz	設定した周波数より低い周波数成分をカットします (ロー・カット)。
Type	SHELV (Shelving)、PEAK (MID1、MID2 は「PEAK」に固定)	イコライザーのかかりかた
Q	0.5 ～ 16.0 (Type が「PEAK」の場合のみ)	周波数帯の幅 値を大きくするほど幅が狭くなります。
Freq	20Hz ～ 1kHz (LOW) 20Hz ～ 16kHz (MID1、MID2) 1 ～ 16kHz (HIGH)	基準周波数
Gain	-40 ～ +15dB	増幅/減衰量
[F4] (EQ) ボタン	OFF、ON	EQ をオン/オフします。
[F5] (Room) ボタン	OFF、ON	ルームの効果をオン/オフします。
[F6] (RoomOnly) ボタン	OFF、ON	一時的にルーム音のみを聞くことができます。
PRE TRANSIENT		
Transient Switch	OFF、ON	トランジェントの効果をオン/オフします。
Attack	-50 ～ 0	ルームの入力音のアタックを調節します。
Gain	-INF、-60.0 ～ +12.0dB	トランジェント調節後の音量
[F3] (Transient) ボタン	OFF、ON	トランジェントの効果をオン/オフします。
PRE COMP		
Comp Sw Switch	OFF、ON	プリ・リミッターをオン/オフします。
Threshold	-60 ～ 0dB	圧縮を始める音量レベル
Gain	-24.0 ～ +24.0dB	プリ・リミッターの出力音量
Ratio	1:1 ～ INF:1	圧縮比
Knee	HARD、SOFT1 ～ 3	圧縮がかかった瞬間の音の立ち上がり
Attack	0.1 ～ 100ms	圧縮を始めるまでの時間
Release	10 ～ 1000ms	圧縮を元に戻すまでの時間
[F4] (Comp) ボタン	OFF、ON	プリ・リミッターをオン/オフします。
[F5] (Room) ボタン	OFF、ON	ルームの効果をオン/オフします。
[F6] (RoomOnly) ボタン	OFF、ON	一時的にルーム音のみを聞くことができます。
ROOM		
Type	REALISTIC、SYNTHETIC	ルームの種類
Output Width	DEFAULT ～ WIDE +6	ルーム音の広がり感
Place *1	ISOLATION ROOM、WOOD STUDIO、MODERN STUDIO、LIVE HOUSE、SMALL STAGE、SMALL HALL、HALL STAGE、HALL AUDIENCE、CATHEDRAL、STADIUM STAGE、STADIUM AUDIENCE、CAVE	部屋の残響の種類

パラメーター	設定値	説明
Distance *1	0 ~ 6	ルールの残響音の距離感
Time *1	-64 ~ 0	ルールの残響音の時間
Input Gain *2	-48 ~ +16dB	リバーブへ入力する音量を調節します。
Character *2	Air、Dimensional、Fog、Roomy、Chamber、Solid、Light、Session、Metal	部屋の残響の種類
Time *2	0.1 ~ 1.5sec	ルールの残響音の時間
Attack Time *2	1 ~ 10	リバーブ音の立ち上がり時間を調節します。
HF Damp Freq *2	1000 ~ 8000Hz	リバーブ音の高域成分をカットする基準周波数を調節します。
HF Damp *2	0.01 ~ 1.00	リバーブ音の高域成分を調節します。
Pre Delay *2	0m ~ 50msec	原音が鳴ってからリバーブ音が鳴るまでの遅延時間
Spread *2	0.00 ~ 1.50	リバーブ音の広がり
Gate Switch *2	OFF、ON	ゲート・リバーブの効果をオン／オフします
Gate Threshold *2	-60 ~ +6dB	ゲート・リバーブがかかり始める音量レベル
Gate Hold Time *2	0 ~ 500msec	ゲート・リバーブ音が鳴り始めてから、リバーブ音を打ち切るまでの時間を調節します。
Gate Release Time *2	10 ~ 500msec	ゲート・リバーブ音の余韻の長さを調節します。
[F5] (Room) ボタン	OFF、ON	ルールの効果をオン／オフします。
[F6] (RoomOnly) ボタン	OFF、ON	一時的にルール音のみを聞くことができます。
POST EQ		
Q	0.5 ~ 16.0 (Type が「MID」の場合のみ)	周波数帯の幅 値を大きくするほど幅が狭くなります。
Freq	20Hz ~ 1kHz (LOW) 20Hz ~ 16kHz (MID) 1 ~ 16kHz (HIGH)	基準周波数
Gain	-40 ~ +15dB	増幅／減衰量
[F3] (Room) ボタン	OFF、ON	ルールの効果をオン／オフします。
[F4] (EQ) ボタン	OFF、ON	EQ をオン／オフします。
[F5] (Mid/Side) ボタン	OFF、ON	EQ のモードを切り替えます。 OFF (NORMAL) : 入力音の音質を左右等しく調節します。 ON (MID/SIDE) : 入力の左右の位相が近いもの (MID / 同相) と遠いもの (SIDE / 逆相) を個別に音質を調節します。また各 Q、Freq、Gain の設定値は、EQ モードが NORMAL と MID/SIDE の MID 側で共通となります。
[F6] (RoomOnly) ボタン	OFF、ON	一時的にルール音のみを聞くことができます。
POST COMP		
Comp Switch	OFF、ON	ポスト・コンプをオン／オフします。
Threshold	-60 ~ 0dB	圧縮を始める音量レベル
Gain	-24.0 ~ +24.0dB	ポスト・コンプの出力音量
Ratio	1:1 ~ INF:1	圧縮比
Knee	HARD、SOFT1 ~ 3	圧縮がかかった瞬間の音の立ち上がり
Attack	0.1 ~ 100ms	圧縮を始めるまでの時間
Release	10 ~ 1000ms	圧縮を元に戻すまでの時間
[F5] (Room) ボタン	OFF、ON	ルールの効果をオン／オフします。
[F6] (Comp) ボタン	OFF、ON	ポスト・コンプをオン／オフします。
[F6] (RoomOnly) ボタン	OFF、ON	一時的にルール音のみを聞くことができます。
BUS SEND		
Room Send Bus Select	OFF、BUS A ~ D	ルール音を送るバスを選びます。
Room Send Level	-INF、-60.0 ~ +6.0dB	バスに送るルール音の送り量
[F5] (Room) ボタン	OFF、ON	ルールの効果をオン／オフします。
[F6] (RoomOnly) ボタン	OFF、ON	一時的にルール音のみを聞くことができます。

*1 Type が「REALISTIC」のときに有効です。

*2 Type が「SYNTHETIC」のときに有効です。

REVERB

共通のパラメーター

パラメーター	設定値	説明
SEND タブ		
Reverb Send Level	-INF、-60.0 ~ +6.0dB	各パッドのリバーブのかかり具合
[F4] (H&R) ボタン	OFF、ON	ヘッドとリムなどのインストをセットで選ぶか (ON) / 独立して選ぶか (OFF) を設定します。
[F5] (Reverb) ボタン	OFF、ON	リバーブをオン/オフします。
[F6] (RevOnly) ボタン	OFF、ON	一時的にリバーブ音のみを聞くことができます。
REVERB タブ		
PRE TRANSIENT		
Transient Switch	OFF、ON	トランジェントの効果をオン/オフします。
Attack	-50 ~ 0	リバーブの入力音のアタックを調節します。
Gain	-INF、-60.0 ~ +12.0dB	トランジェント調節後の音量
[F4] (Transient) ボタン	OFF、ON	トランジェントの効果をオン/オフします。
[F5] (Reverb) ボタン	OFF、ON	リバーブをオン/オフします。
[F6] (RevOnly) ボタン	OFF、ON	一時的にリバーブ音のみを聞くことができます。
REVERB		
Reverb Type	TD-50 REVERB、TD-50 ROOM、WARM HALL、SRV-2000、SRV-2000(NLR)、SIMPLE REVERB、LONG REVERB	部屋の残響の種類
Reverb Level	-INF、-60.0 ~ +12.0dB	リバーブの音量
[F5] (Reverb) ボタン	OFF、ON	リバーブをオン/オフします。
[F6] (RevOnly) ボタン	OFF、ON	一時的にリバーブ音のみを聞くことができます。
POST COMP		
Comp Switch	OFF、ON	ポスト・コンプをオン/オフします。
Threshold	-60 ~ 0dB	圧縮を始める音量レベル
Gain	-24.0 ~ +24.0dB	ポスト・コンプの出力音量
Ratio	1:1 ~ INF:1	圧縮比
Knee	HARD、SOFT1 ~ 3	圧縮がかかった瞬間の音の立ち上がり
Attack	0.1 ~ 100ms	圧縮を始めるまでの時間
Release	10 ~ 1000ms	圧縮を元に戻すまでの時間
[F4] (Reverb) ボタン	OFF、ON	リバーブをオン/オフします。
[F5] (Comp) ボタン	OFF、ON	ポスト・コンプをオン/オフします。
[F6] (RevOnly) ボタン	OFF、ON	一時的にリバーブ音のみを聞くことができます。
BUS SEND		
Reverb Send Bus Select	OFF、BUS A ~ D	リバーブ音を送るバスを選びます。
Reverb Send Level	-INF、-60.0 ~ +6.0dB	バスに送るリバーブ音の送り量
[F5] (Reverb) ボタン	OFF、ON	リバーブをオン/オフします。
[F6] (RevOnly) ボタン	OFF、ON	一時的にリバーブ音のみを聞くことができます。

固有のパラメーター

TD-50 REVERB

パラメーター	設定値	説明
Reverb Type	ROOM1、ROOM2、HALL1、HALL2、PLATE	リバーブの種類
Pre Delay	0 ~ 100msec	原音が鳴ってからリバーブ音が鳴るまでの遅延時間
Time	0.1 ~ 10.0sec	リバーブ音の余韻の長さ
Density	0 ~ 127	リバーブ音の密度
Diffusion	0 ~ 127	リバーブ音の密度の時間変化 値が大きいくほど時間がたつに従って、濃密な音になります（リバーブ・タイムを長くした場合に効果がよくあらわれます）。
LF Damp	0 ~ 100	リバーブ音の低域成分を調節します。
HF Damp	0 ~ 100	リバーブ音の高域成分を調節します。
Spread	0 ~ 127	リバーブ音の広がり
Tone	0 ~ 127	リバーブ音の音質

TD-50 ROOM

パラメーター	設定値	説明
Type	BEACH、LIVING ROOM、BATH ROOM、STUDIO、GARAGE、LOCKER ROOM、THEATER、CAVE、GYMNASIUM、DOME STADIUM、BOOTH A、BOOTH B、STUDIO A、STUDIO B、BASEMENT、JAZZ CLUB、ROCK CLUB、BALLROOM、GATE、CONCERT HALL、SPORTS ARENA、EXPO HALL、BOTTLE、CITY、SPIRAL	部屋の種類
Room Size	TINY、SMALL、MEDIUM、LARGE、HUGE	部屋の大きさ
Room Shape	0 ~ 100	部屋の形、残響の長さ
Wall Type	CURTAIN、CLOTH、WOOD、PLASTER、CONCRETE、GLASS	壁の材質 ※ PLASTER : 石膏板
Mic Position	NEXT DOOR、LOW FLOOR、LOW、MID LOW、MID、MID HIGH、HIGH、CEILING A、CEILING B	マイク・ポジションによる音色変化

WARM HALL

パラメーター	設定値	説明
Pre Delay	0.0 ~ 100.0msec	原音が鳴ってからリバーブ音が鳴るまでの遅延時間を調節します。
Time	0.3 ~ 30.0sec	リバーブ音の余韻の長さを調節します。
Pre LPF	16 ~ 15000Hz、BYPASS	リバーブに入力する音の高域成分をカットする基準周波数を調節します。
Pre HPF	BYPASS、16 ~ 15000Hz	リバーブに入力する音の低域成分をカットする基準周波数を調節します。
PreLoop LPF	16 ~ 15000Hz、BYPASS	長い残響音の高域成分をカットする基準周波数を調節します。
Diffusion	0 ~ 127	リバーブ音の密度の時間変化を調節します。
HF Damp Freq	1000 ~ 8000Hz	リバーブ音の高域成分をカットする基準周波数を調節します。
HF Damp Ratio	0.1 ~ 1.0	リバーブ音の高域成分の減衰量を調節します。

SRV-2000

パラメーター	設定値	説明
Selection	R0.3、R1.0、R7.0、R15、R22、R26、R32、R37、H15、H22、H26、H32、H37、P-B、P-A	Roland DIGITAL REVERB SRV-2000 のリバーブの種類を選びます。
		R37 ~ R0.3 ルーム・リバーブ 値が大きくなるほど部屋の大きさが大きくなります。
		H37 ~ H15 ホール・リバーブ 値が大きくなるほどコンサート・ホールの大きさが大きくなります。
		P-B プレート・リバーブ P-A よりも派手なリバーブ音です。
		P-A プレート・リバーブ
Pre Delay	0 ~ 160msec	原音が鳴ってからリバーブ音が鳴るまでの遅延時間を調節します。
Time	0.1 ~ 99.0sec	リバーブ音の余韻の長さを調節します。
HF Damp	0.05 ~ 1.00	リバーブ音の高域成分を調節します。
Density	0 ~ 9	後部残響音の密度を調節します。
Attack Gain	0 ~ 9	初期反射音のゲインを調節します。
Attack Time	0 ~ 9	初期反射音の時間を調節します。
ER Density	0 ~ 9	初期反射音の密度を調節します。
ER Level	0 ~ 99	初期反射音の音量を調節します。
EQ Low Freq	0.04k ~ 1.00kHz	低域の基準周波数を設定します。
EQ Low Gain	-24 ~ +12dB	低域の増幅／減衰量を調節します。
EQ Mid Freq	0.25 ~ 9.99kHz	中域の基準周波数を設定します。
EQ Mid Gain	-24 ~ +12dB	中域の増幅／減衰量を調節します。
EQ Mid Q	0.2 ~ 9.0	中域の帯域幅を設定します。 値を大きくするほど幅が狭くなります。
EQ Hi Freq	0.80 ~ 9.99kHz	高域の基準周波数を設定します。
EQ Hi Gain	-24 ~ +12dB	高域の増幅／減衰量を調節します。
EQ Hi Q	0.2 ~ 9.0	高域の帯域幅を設定します。 値を大きくするほど幅が狭くなります。

SRV-2000(NLR)

パラメーター	設定値	説明
Pre Delay	0 ~ 120msec	原音が鳴ってからリバーブ音が鳴るまでの遅延時間を調節します。
Reverb Time	-0.9 ~ +99.0sec	リバーブ音の余韻の長さを調節します。
Gate Time	10 ~ 450msec	リバーブ音が鳴り始めてから、リバーブ音を打ち切るまでの時間を調節します。
EQ Low Freq	0.04 ~ 1.00kHz	低域の基準周波数を設定します。
EQ Low Gain	-24 ~ +12dB	低域の増幅／減衰量を調節します。
EQ Mid Freq	0.25 ~ 9.99kHz	中域の基準周波数を設定します。
EQ Mid Gain	-24 ~ +12dB	中域の増幅／減衰量を調節します。
EQ Mid Q	0.2 ~ 9.0	中域の帯域幅を設定します。 値を大きくするほど幅が狭くなります。
EQ Hi Freq	0.80 ~ 9.99kHz	高域の基準周波数を設定します。
EQ Hi Gain	-24 ~ +12dB	高域の増幅／減衰量を調節します。
EQ Hi Q	0.2 ~ 9.0	高域の帯域幅を設定します。 値を大きくするほど幅が狭くなります。

SIMPLE REVERB

パラメーター	設定値	説明
Type	ROOM1、ROOM2、STAGE1、STAGE2、HALL1、HALL2、DELAY、PAN-DELAY	リバーブの種類
Time	0 ~ 127	リバーブ音の余韻の長さ
HF Damp	200Hz ~ BYPASS	リバーブ音の高域成分を調節します。
Delay Feedback	0 ~ 127	リバーブ音を入力に戻すレベルを調節します。

LONG REVERB

パラメーター	設定値	説明
Depth	0 ~ 127	効果の深さ
Time	0 ~ 127	リバーブ音の余韻の長さ
Pre LPF	16 ~ 15000Hz、BYPASS	入力音の高域成分をカットするフィルターの基準周波数 (BYPASS: カットしない)
Pre HPF	BYPASS、16 ~ 15000Hz	入力音の低域成分をカットするフィルターの基準周波数 (BYPASS: カットしない)
Peaking Freq	200 ~ 8000Hz	入力音の特定の周波数帯を増減するフィルターの基準周波数
Peaking Gain	-15 ~ +15dB	入力音の特定の周波数帯を増減するフィルターの増幅／減衰量
Peaking Q	0.5 ~ 8.0	入力音の特定の周波数帯を増減するフィルターの帯域幅
HF Damp	16 ~ 15000Hz、BYPASS	リバーブ音の高域成分をカットする基準周波数 (BYPASS: カットしない)
LF Damp	BYPASS、16 ~ 15000Hz	リバーブ音の低域成分をカットする基準周波数 (BYPASS: カットしない)

KIT RESONANCE

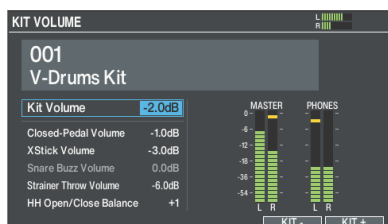
※ KIT RESONANCE に極端な音量の信号を入力すると、出力音が歪んだりノイズが発生したりすることがありますのでご注意ください。この場合、パッドから KIT RESONANCE へ送る音量を下げたり、PRE TRANSIENT の音量を下げたりするなど音量を調節してください。

パラメーター	設定値	説明
SEND タブ		
Kit Resonance Send Level	-INF、-60.0 ~ +6.0dB	各パッドのキット・レゾナンスのかかり具合
[F4] (H&R) ボタン	OFF、ON	ヘッドとリムなどのインストをセットで選ぶか (ON) / 独立して選ぶか (OFF) を設定します。
[F5] (Reso) ボタン	OFF、ON	キット・レゾナンスの効果をオン／オフします。
[F6] (ResoOnly) ボタン	OFF、ON	一時的にキット・レゾナンスの音のみを聞くことができます。
KIT RESO タブ		
PRE EQ		
Low Cut	OFF、20 ~ 1kHz	設定した周波数より低い周波数成分をカットします (ロー・カット)。
Mid 1 Q	0.5 ~ 16.0	中域の周波数帯の幅 値を大きくするほど幅が狭くなります。
Mid 1 Freq	20 ~ 16kHz	中域の基準周波数
Mid 1 Gain	-40.0 ~ +15.0dB	中域の増幅／減衰量
Mid 2 Q	0.5 ~ 16.0	中域の周波数帯の幅 値を大きくするほど幅が狭くなります。
Mid 2 Freq	20 ~ 16kHz	中域の基準周波数
Mid 2 Gain	-40.0 ~ +15.0dB	中域の増幅／減衰量
[F3] (EQ) ボタン	OFF、ON	EQ をオン／オフします。
[F5] (Reso) ボタン	OFF、ON	キット・レゾナンスの効果をオン／オフします。
[F6] (ResoOnly) ボタン	OFF、ON	一時的にキット・レゾナンスの音のみを聞くことができます。

パラメーター	設定値	説明
PRE TRANSIENT		
Transient Switch	OFF、ON	トランジェントの効果をオン／オフします。
Attack	-50 ～ 0	キット・レゾナンスの入力音のアタックを調節します。
Gain	-INF、-60.0 ～ +12.0dB	トランジェント調節後の音量
[F4] (Transient) ボタン	OFF、ON	トランジェントの効果をオン／オフします。
KIT RESO		
Drums Type	STANDARD SET、SMALL SET	キット・レゾナンスの残響音のタイプ
Time	-64 ～ 0	キット・レゾナンスの残響音の時間
Character	0 ～ 6	キット・レゾナンスの音質
Kit Resonance Level	-INF、-60.0 ～ +12.0dB	キット・レゾナンスのかかり具合
[F5] (Reso) ボタン	OFF、ON	キット・レゾナンスの効果をオン／オフします。
[F6] (ResoOnly) ボタン	OFF、ON	一時的にキット・レゾナンスの音のみを聞くことができます。
POST EQ		
Q	0.5 ～ 16.0 (Type が「MID」の場合のみ)	周波数帯の幅 値を大きくするほど幅が狭くなります。
Freq	20Hz ～ 1kHz (LOW) 20Hz ～ 16kHz (MID) 1 ～ 16kHz (HIGH)	基準周波数
Gain	-40 ～ +15dB	増幅／減衰量
[F3] (Room) ボタン	OFF、ON	ルームの効果をオン／オフします。
[F4] (EQ) ボタン	OFF、ON	EQ をオン／オフします。
[F5] (Mid/Side) ボタン	OFF、ON	EQ のモードを切り替えます。 OFF (NORMAL) : 入力音の音質を左右等しく調節します。 ON (MID/SIDE): 入力音の左右の位相が近いもの (MID / 同相) と遠いもの (SIDE / 逆相) を個別に音質を調節します。また各 Q、Freq、Gain の設定値は、EQ モードが NORMAL と MID/SIDE の MID 側で共通となります。
[F6] (ResoOnly) ボタン	OFF、ON	一時的にキット・レゾナンスの音のみを聞くことができます。
POST COMP		
Comp Switch	OFF、ON	ポスト・コンプをオン／オフします。
Threshold	-60 ～ 0dB	圧縮を始める音量レベル
Gain	-24.0 ～ +24.0dB	ポスト・コンプの出力音量
Ratio	1:1 ～ INF:1	圧縮比
Knee	HARD、SOFT1 ～ 3	圧縮がかかった瞬間の音の立ち上がり
Attack	0.1 ～ 100ms	圧縮を始めるまでの時間
Release	10 ～ 1000ms	圧縮を元に戻すまでの時間
[F4] (Reso) ボタン	OFF、ON	キット・レゾナンスの効果をオン／オフします。
[F5] (Comp) ボタン	OFF、ON	ポスト・コンプをオン／オフします。
[F6] (ResoOnly) ボタン	OFF、ON	一時的にキット・レゾナンスの音のみを聞くことができます。
BUS SEND		
Kit Reso Send Bus Select	OFF、BUS A ～ D	キット・レゾナンス音を送るバスを選びます。
Kit Reso Send Level	-INF、-60.0 ～ +6.0dB	バスに送るキット・レゾナンス音の送り量
[F5] (Reso) ボタン	OFF、ON	キット・レゾナンスの効果をオン／オフします。
[F6] (ResoOnly) ボタン	OFF、ON	一時的にキット・レゾナンスの音のみを聞くことができます。

KIT VOL

ドラム・キット全体の音量をキットごとに設定します。



パラメーター	設定値	説明
Kit Volume		ドラム・キットの音量
Closed-Pedal Volume		ペダル・ハイハットの音量
XStick Volume	-INF、-60.0 ～ +6.0dB	クロス・スティックの音量
Snare Buzz Volume		スネアの共鳴の音量
Strainer Throw Volume		ストレイナーのレバーを上下したときに発音する音の音量
HH Open/Close Balance	-5 ～ +5	オープン/クローズの音量バランス 値を小さくすると、ハイハットがオープンのとときに演奏する音量がクローズのとときに演奏する音量よりも小さくなります。値を大きくすると、ハイハットがオープンのとときに演奏する音量がクローズのとときに演奏する音量よりも大きくなります。

KIT EQ

ドラム・キット全体にかかるイコライザーをキットごとに設定します。

パラメーター	設定値	説明
[F1] (KitEQ) ボタン	OFF、ON	ドラム・キット全体にかかる EQ をオン/オフします。
[F2] (Mid/Side) ボタン	OFF、ON	EQ のモードを切り替えます。 OFF (NORMAL) : 入力音の音質を左右等しく調節します。 ON (MID/SIDE): 入力の左右の位相が近いもの (MID / 同相) と遠いもの (SIDE / 逆相) を個別に音質を調節します。また各 Q、Freq、Gain の設定値は、EQ モードが NORMAL と MID/SIDE の MID 側で共通です。
		NORMAL  MID/SIDE 
Type	SHELV (Shelving)、PEAK (MID1、MID2 は「PEAK」に固定)	イコライザーのかかりかた
Q	0.5 ～ 16.0 (Type が「PEAK」の場合のみ)	周波数帯の幅 値を大きくするほど幅が狭くなります。
Freq	20Hz ～ 1kHz (LOW) 20Hz ～ 16kHz (MID1、MID2) 1 ～ 16kHz (HIGH)	基準周波数
Gain	-12 ～ +12dB	増幅／減衰量
Input Gain	-12 ～ +12dB	入力音の音量 [F6] (Mid/Side) ボタンが「OFF」(NORMAL) のときは Input Gain、[ON] (MID/SIDE) のときは選んでいる側に応じて Mid Input Gain または Side Input Gain になります。

KIT COMP

ドラム・キット全体にかかるコンプレッサーをキットごとに設定します。

パラメーター	設定値	説明
[F1] (KitComp) ボタン	OFF、ON	キット・コンプレッサーをオン／オフします。
Kit Comp Type	キット・コンプレッサーのタイプを選びます。	
	STANDARD	シンプルで使いやすい 2 バンド対応コンプレッサーです。
	FETCOMP-76	スタジオ・ユースでは定番の FET コンプレッサーをモデリングしています。 ※ FETCOMP-76 を選ぶと、パラメーターの設定によっては極端に大きな音量が出力されることがあります。また、FETCOMP-76 に極端な音量の信号を入力すると、出力音が歪んだりノイズが発生したりすることがありますのでご注意ください。この場合は、Input Level や Output Level を下げるなど音量を調節してください。
Kit Comp Type=STANDARD のとき		
Template	SINGLE SOFT COMP、 SINGLE HARD COMP、 SINGLE LIMITER、SINGLE PARALLEL、2 BAND SOFT COMP、2 BAND HARD COMP、2 BAND LIMITER、 2 BAND PARALLEL	コンプレッサーのかかりかた ※ このパラメーターを変更すると、キット・コンプ内のすべてのパラメーターが最適な設定に変わります。これらの設定を元に、各パラメーターの設定を必要に応じて調節してください。また、各パラメーターの設定によっては、Template の設定と効果が一致しない場合があります。
Balance	D100:0W ~ D0:100W	コンプレッサーを通した音 (W) と通さない音 (D) の音量バランス
Split Freq	SINGLE、10 ~ 16000Hz	コンプレッサーの帯域 「SINGLE」にすると、ハイ・バンドのみ使用の、シングル・バンド・コンプレッサーとして動作します。
Hi Threshold *1	-60 ~ 0dB	圧縮を始める音量レベル
Hi Gain *1	-60.0 ~ +24.0dB	コンプレッサーの出力音量
Hi Attack *1	0.1 ~ 100ms	圧縮を始めるまでの時間
Hi Release *1	10 ~ 1000ms	圧縮を元に戻すまでの時間
Hi Ratio *1	1:1 ~ INF:1	圧縮比
Hi Knee *1	HARD、SOFT1 ~ 3	圧縮がかかった瞬間の音の立ち上がり
Lo Threshold *2	-60 ~ 0dB	圧縮を始める音量レベル
Lo Gain *2	-60.0 ~ +24.0dB	コンプレッサーの出力音量
Lo Attack *2	0.1 ~ 100ms	圧縮を始めるまでの時間
Lo Release *2	10 ~ 1000ms	圧縮を元に戻すまでの時間
Lo Ratio *2	1:1 ~ INF:1	圧縮比
Lo Knee *2	HARD、SOFT1 ~ 3	圧縮がかかった瞬間の音の立ち上がり
Kit Comp Type=FETCOMP-76 のとき		
Template	PRESENCE、SOFT、MID、 HEAVY	コンプレッサーのかかりかた ※ このパラメーターを変更すると、キット・コンプ内のすべてのパラメーターが最適な設定に変わります。これらの設定を元に、各パラメーターの設定を必要に応じて調節してください。また、各パラメーターの設定によっては、Template の設定と効果が一致しない場合があります。
Compression	OFF、ON	「ON」にすると圧縮効果がかかります。
Input Level	-INF、-30.0 ~ +30.0dB	入力される音量を調節します。
Output Level	-INF、-54.0 ~ +6.0dB	出力される音量を調節します。
Attack	0.0 ~ 7.0	スレッシュホールドを超える入力があったときに、音量を圧縮するまでの時間を調節します。 「0.0」のとき、圧縮がかかるまでの時間が最も長くなります。
Release	0.0 ~ 7.0	圧縮がかかっている状態から、入力がスレッシュホールドより小さくなったとき、圧縮を止めるまでの時間を調節します。 「0.0」のとき、圧縮が止まるまでの時間が最も長くなります。
Ratio Mode	圧縮比を調節します。	
	ALL	すべてのボタンを押したときと同じ挙動になります。
	20	20 : 1
	12	12 : 1
	8	8 : 1
	4	4 : 1
Balance	D100:0W ~ D0:100W	コンプレッサーを通した音 (W) と通さない音 (D) の音量バランス

*1 Split Freq を「SINGLE」以外に設定すると、ロー・バンドとハイ・バンドでそれぞれ設定することができます。

*2 Split Freq を 10Hz 以上に設定したときのみ

KIT COMP 画面で表示されるメーター

KIT COMP 画面には、「インプット・メーター」、「アウトプット・メーター」、「ゲイン・リダクション・メーター」が表示されます。

Split Freq が「SINGLE」(シングル・コンプレッサー) のとき

Split Freq が「10 ~ 16000Hz」(2 バンド・コンプレッサー) のとき

インプット・メーター

マスター・コンプに入力されるレベル (dB) を表示します。

ゲイン・リダクション・メーター

マスター・コンプにより圧縮されたレベル (dB) を表示します。

インプット・メーター

マスター・コンプに入力されるレベル (dB) を表示します。ローとハイそれぞれのバンドで表示します。

アウトプット・メーター

マスター・コンプのアウトプット・レベル (dB) を表示します。

アウトプット・メーター

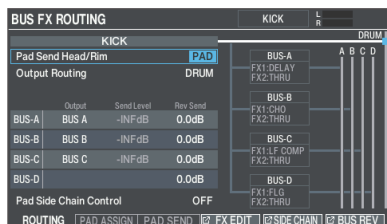
マスター・コンプのアウトプット・レベル (dB) を表示します。

ゲイン・リダクション・メーター

マスター・コンプにより圧縮されたレベル (dB) を表示します。ローとハイそれぞれのバンドで表示します。

アウトプット・メーターで 0dB を超えない (クリップしない) ように、キット・コンプレッサーの Gain を調節してください。

BUS FX



パラメーター	設定値	説明
ROUTING タブ		
Pad Send Head/Rim	PAD、HEAD/RIM	BUS FX エフェクトを、現在選んでいるパッドの全体にかけるか、ヘッド／リムなどに個別にかけるかを設定します。
Output Routing	DRUM、DRUM+SEND BUS A、INSERT TO BUS A、DRUM+SEND BUS B、INSERT TO BUS C、DRUM+SEND BUS C、 DRUM+SEND BUS D、 INSERT TO BUS D	現在選んでいるパッドに、BUS FX のどのエフェクトをかけるか設定します。 「DRUM+SEND BUS A ~ D」は、ドラム音に BUS FX のエフェクト音が加わります。 「INSERT TO BUS A ~ D」は、ドラム音は出力されず、BUS FX のエフェクト音のみ出力されます。 Pad Send Head/Rim が「PAD」のときはパッド全体に、「HEAD/RIM」のときはヘッド・リムなどで個別に設定できます。
Pad Send Level *1	-INF、-60.0 ~ +6.0dB	パッドのエフェクトのかかり具合を設定します。 Pad Send Head/Rim が「PAD」のときはパッド全体に、「HEAD/RIM」のときはヘッド・リムなどで個別に設定できます。
BUS-A Output	BUS A、A+SEND B、INSERT B、A+SEND C、INSERT C、 A+SEND D、INSERT D	BUS-A の出力先を設定します。 他の BUS にもエフェクト音を送ることができます。 たとえば、「A+SEND B」では、BUS-A のエフェクト音を鳴らしつつ、BUS-A のエフェクトを BUS-B に入力することができます。 また、「INSERT B」では、BUS-A のエフェクト音はすべて BUS-B に入力されます。
BUS-B Output	BUS B、B+SEND C、INSERT C、B+SEND D、INSERT D	BUS-B の出力先を設定します。
BUS-C Output	BUS C、C+SEND D、 INSERT D	BUS-C の出力先を設定します。
BUS-A ~ C Send Level	-INF、-60.0 ~ +6.0dB	BUS-A ~ C Output が「BUS + SEND」のときの、 SEND 先へのかかり具合を設定します。

パラメーター	設定値	説明
BUS-A ～ D Reverb Send	-INF、-60.0 ～ +6.0dB	バス A ～ D のリバーブへのかかり具合を設定します。
Pad Side Chain Control	OFF、BUS-A FX1、BUS-A FX2、BUS-B FX1、BUS-B FX2、BUS-C FX1、BUS-C FX2、BUS-D FX1、BUS-D FX2	パッドからエフェクトのサイド・チェーンをコントロールするときに設定します。 ※ コントロール先として設定したエフェクトが、サイド・チェーンの入力に対応している必要があります。
PAD ASSIGN タブ		
Pad Send Head/Rim	PAD、HEAD/RIM	BUS FX エフェクトを、現在選んでいるパッドの全体にかけるか、ヘッド／リムなどに個別にかけるかを設定します。
Output Routing	DRUM、DRUM+SEND BUS A、INSERT TO BUS A、DRUM+SEND BUS B、INSERT TO BUS B、DRUM+SEND BUS C、INSERT TO BUS C、DRUM+SEND BUS D、INSERT TO BUS D	現在選んでいるパッドに、BUS FX のどのエフェクトをかけるか設定します。 「DRUM+SEND BUS A ～ D」は、ドラム音に BUS FX のエフェクト音が加わります。 「INSERT TO BUS A ～ D」は、ドラム音は出力されず、BUS FX のエフェクト音のみ出力されます。 Pad Send Head/Rim が「PAD」のときはパッド全体に、「HEAD/RIM」のときはヘッド・リムなどで個別に設定できます。
PAD SEND タブ		
Pad Send Head/Rim	PAD、HEAD/RIM	BUS FX エフェクトを、現在選んでいるパッドの全体にかけるか、ヘッド／リムなどに個別にかけるかを設定します。
Pad Send Level *1	-INF、-60.0 ～ +6.0dB	パッドのエフェクトのかかり具合を設定します。

*1 Output Routing が、「DRUM+SEND BUS A ～ D」のときに有効です。

FX EDIT

パラメーター	設定値	説明
BUS-A ～ D タブ		
Type	エフェクトの種類 メモ エフェクトについては、「エフェクト・パラメーター」(P.67) をご覧ください。	
[F5] (Fx1) ボタン	OFF、ON	FX1 のエフェクトをオン／オフします。
[F6] (Fx2) ボタン	OFF、ON	FX2 のエフェクトをオン／オフします。

SIDE CHAIN

パラメーター	設定値	説明
PRE-GATE タブ		
FX1、2 Sidechain Pre-Gate Sw	OFF、ON	サイド・チェーンのコントロール信号のゲートのオン・オフ
FX1、2 Sidechain Pre-Gate Threshold	-60 ～ 0dB	ゲートを閉じ始める音量レベル
FX1、2 Sidechain Pre-Gate Mode	ゲートの種類	
	GATE	コントロール信号の音量が小さくなるとゲートが閉じ、コントロール信号がカットされます。
	DUCK	コントロール信号の音量が大きくなるとゲートが閉じ、コントロール信号がカットされます。
FX1、2 Sidechain Pre-Gate Attack	0 ～ 100ms	ゲートが開き始めてから、開ききるまでの時間
FX1、2 Sidechain Pre-Gate Hold	10 ～ 1000ms	コントロール信号がスレッシュホールド・レベルを下回った瞬間から、ゲートが閉じ始めるまでの時間
FX1、2 Sidechain Pre-Gate Release	10 ～ 1000ms	ホールド・タイム経過後、ゲートが閉じ始めてから閉じ終わるまでの時間
FX1、2 Sidechain Pre-Gate Balance	D100:0W ～ D0:100W	コントロール信号 (D) とエフェクト音 (W) の音量バランス
FX1、2 Sidechain Pre-Gate Level	0 ～ 127	出力音量

パラメーター	設定値	説明
FX1、2 Sidechain Pre-Gate Gain	-24.0 ~ +24.0dB	PRE-GATE のゲイン
PAD ASSIGN タブ		
Pad Side Chain Control	OFF、BUS-A FX1、BUS-A FX2、BUS-B FX1、BUS-B FX2、BUS-C FX1、BUS-C FX2、BUS-D FX1、BUS-D FX2	パッドからエフェクトのサイド・チェーンをコントロールするときに設定します。 ※ コントロール先として設定したエフェクトが、サイド・チェーンの入力に対応している必要があります (P.67)。
PAD SEND タブ		
Side Chain Control Send Level	-INF、-60.0 ~ +12.0dB	サイド・チェーンのコントロールのかかり具合

BUS REVERB

パラメーター	設定値	説明
PRE TRANSIENT		
Transient Switch	OFF、ON	トランジェントの効果をオン／オフします。
Attack	-50 ~ 0	パス・リバーブの入力音のアタックを調節します。
Gain	-INF、-60.0 ~ +12.0dB	トランジェント調節後の音量
[F4] (Transient) ボタン	OFF、ON	トランジェントの効果をオン／オフします。
[F5] (Reverb) ボタン	OFF、ON	リバーブをオン／オフします。
[F6] (Comp) ボタン	OFF、ON	ポスト・コンプをオン／オフします。
REVERB		
Reverb Type	TD-50 REVERB、TD-50 ROOM、WARM HALL、SRV-2000、SRV-2000(NLR)、SIMPLE REVERB、LONG REVERB	部屋の残響の種類 メモ 設定できるパラメーターについては、「固有のパラメーター」(P.22) をご覧ください。
Reverb Level	-INF、-60.0 ~ +12.0dB	リバーブの音量
[F4] (Transient) ボタン	OFF、ON	トランジェントの効果をオン／オフします。
[F5] (Reverb) ボタン	OFF、ON	リバーブをオン／オフします。
[F6] (Comp) ボタン	OFF、ON	ポスト・コンプをオン／オフします。
POST COMP		
Comp Switch	OFF、ON	ポスト・コンプをオン／オフします。
Threshold	-60 ~ 0dB	圧縮を始める音量レベル
Gain	-24.0 ~ +24.0dB	ポスト・コンプの出力音量
Ratio	1:1 ~ INF:1	圧縮比
Knee	HARD、SOFT1 ~ 3	圧縮がかかった瞬間の音の立ち上がり
Attack	0.1 ~ 100ms	圧縮を始めるまでの時間
Release	10 ~ 1000ms	圧縮を元に戻すまでの時間
[F4] (Transient) ボタン	OFF、ON	トランジェントの効果をオン／オフします。
[F5] (Reverb) ボタン	OFF、ON	リバーブをオン／オフします。
[F6] (Comp) ボタン	OFF、ON	ポスト・コンプをオン／オフします。

KIT OPTIONS

1. [MENU] ボタンを押します。
2. カーソル・ボタンで「KIT OPTIONS」を選びます。

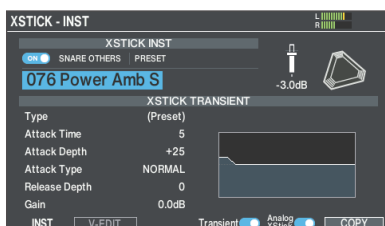


3. カーソル・ボタンまたはダイヤルで設定したいメニューを選び、[ENTER] ボタンを押します。

メニュー	説明	ページ
XSTICK	クロス・スティックの設定をします。	P.31
BRUSH	ブラシの設定をします。	P.32
BUZZ	スネアへの共鳴の設定をします。	P.32
STRAINER	ストレイナーの設定をします。	P.33
KIT NAME	ドラム・キットの名前を変更します。	P.34
KIT COLOR	[KIT] ボタンの点灯色を設定します。	P.34
KIT VIEW	KIT 画面で表示する背景や文字サイズを設定します。	P.35
KIT TEMPO	ドラム・キットのテンポを設定します。	P.35
KIT PHRASE	現在選んでいるドラム・キットでフレーズを再生し、音を確認することができます。	P.36
MUTE GROUP	ミュート・グループの設定をします。	P.37
KIT MIDI	ドラム・キットの MIDI に関する設定をします。	P.37
POS/PEDAL	打点位置やリム・ショットによる音色変化のオン／オフの設定、ヘッド部とリム部などの打点位置のエリアの調整、ハイハット・ペダルの踏み込み量によるピッチの変化量の調整をします。	P.39

4. 選んだメニューに応じて、設定を変更します。
5. [KIT] ボタンを押して、KIT 画面に戻ります。

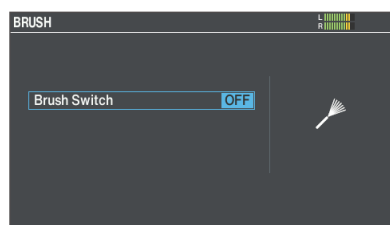
XSTICK



パラメーター	値	説明
INST タブ		
XSTICK INST		
クロス・スティック・スイッチ	OFF, ON	スネアのパッドで、クロス・スティックに割り当てたインストを鳴らすか (ON) / 鳴らさないか (OFF) を設定します。
インストゥルメント	クロス・スティックに割り当てるインストゥルメントを選びます。 ※ SNARE RIM のレイヤー A に、SNARE または CROSS STICK のインストゥルメントを割り当てると、自動でクロス・スティックのインストゥルメントが選ばれます。	
XStick Volume	-INF, -60.0 ~ +6.0dB	クロス・スティック音の音量
XSTICK TRANSIENT		
Type	Preset, Type 1 ~ 4	インストゥルメントにユーザー・サンプル (PLAY TYPE LOOP 以外) を選んだときに、トランジェントを適用するときの効果を設定できます (内蔵音色の場合は (Preset) と表示され変更できません)。
Attack Time	1 ~ 10	アタックが変化する時間
Attack Depth	-100 ~ +100	アタックの調節

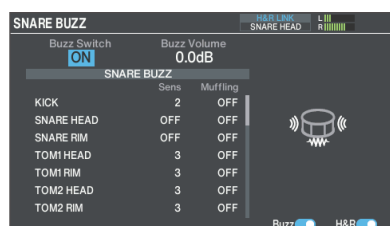
パラメーター	値	説明
Attack Type	NORMAL、WIDE 1、WIDE 2	NORMAL は常にトランジェントの Attack 効果がかかります。 WIDE1、2 に設定すると、弱く叩いたときの Attack の効果が弱まります。スネアの弱打などでトランジェントのアタック効果を弱めたいときなどに有効です。
Release Depth	-100 ~ +100	リリースの調節
Gain	-12.0 ~ +6.0dB	トランジェント調節後の音量
[F4] (Transient) ボタン	Transient OFF、ON	クロス・スティックのトランジェントの効果をオン／オフします。
[F5] (Analog XStick) ボタン	OFF、ON	デジタル・パッド (スネア) が未接続のときに、アナログ・パッドでクロス・スティック音を鳴らすか (ON) / 鳴らさないか (OFF) を設定します。 ※ クロス・スティック奏法に対応したデジタル接続対応のパッド (PD-14DSX、PD-140DS など) のトリガー・インプットをスネアに割り当てると、常時クロス・スティック奏法をすることができます。
[F6] (COPY) ボタン	クロス・スティックの設定をコピーします。	
V-EDIT タブ		
—	V-EDIT でクロス・スティック音色のインストゥルメントをエディットします。 メモ クロス・スティック音色には、SYNTH WAVE 以外のインストゥルメントを選ぶことができます。	

BRUSH



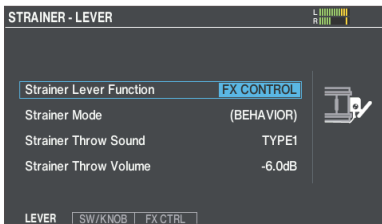
パラメーター	値	説明
Brush Switch	OFF、ON	スティック (OFF) とブラシ (ON) のどちらで演奏するかを設定します。 「ON」に設定すると、ブラシでこする表現 (ブラシ・スイープ奏法) で演奏することができます。 ※ SNARE HEAD のレイヤー A に、ブラシ奏法に対応しているインストゥルメントを割り当てているときに有効です。

BUZZ



パラメーター	値	説明
Snare Buzz Switch	OFF、ON	スネアの共鳴をオン／オフします。
Snare Buzz Volume	-INF、-60.0 ~ +6.0dB	スネアの共鳴の音量
Snare Buzz Sens	OFF、1 ~ 12	パッドごとのスネアへの共鳴
Snare Buzz Muffling	OFF、1 ~ 8、MAX	パッドごとのスネアの共鳴音のマフリング (ミュート) を設定します。
[F5] (Buzz) ボタン	OFF、ON	スネアの共鳴をオン／オフします。
[F6] (H&R) ボタン	H&R OFF、H&R ON	ヘッドとリムなどを同時に設定するか (ON) / 別々に設定するか (OFF) を設定します。

STRAINER



パラメーター	値	説明
LEVER タブ		
Strainer Lever Function	STRAINER ON/OFF、FX CONTROL、FUNCTION OFF	ストレイナーのレバーを上下したときの効果を設定します。 「FX CONTROL」に設定すると、FX CTRL タブで設定した効果をコントロールすることができます。
Strainer Mode	BEHAVIOR	ストレイナーのレバーの位置に応じてスネア音を変化させるか設定します。 PD-14DSX 接続時に、ストレイナーのレバーの位置に応じてスネア音が変化します。
	ALWAYS ON、ALWAYS OFF	PD-14DSX の接続やストレイナーのレバーの位置に関係なく、スネアのストレイナー音を鳴らすか (ALWAYS ON) / 鳴らさないか (ALWAYS OFF) を設定します。
Strainer Throw Sound	OFF、TYPE1 ~ TYPE7	ストレイナーのレバーを上下したときに発音する音を設定します。
Strainer Throw Volume	-INF、-60.0 ~ +6.0dB	ストレイナーのレバーを上下したときに発音する音の音量を設定します。
SW/KNOB タブ		
Strainer Sw Func	ストレイナーのスイッチを操作したときの機能を設定します。	
	OFF	機能を無効にします。
	DISPLAY STRAINER KNOB FUNC	ストレイナーのつまみに割り当てられている機能名を表示します。
	SONG TOP	ソングの先頭に移動します。
	SONG PLAY/STOP	ソングを再生/停止します。
	Bluetooth PLAY/STOP *1	接続しているスマートフォンの曲を再生/停止します。
	CLICK PLAY/STOP	クリックを再生/停止します。
	TAP TEMPO	ストレイナーのスイッチを押す間隔で、テンポを設定できます (タップ・テンポ)。
	SNARE BUZZ ON/OFF	スネアの共鳴をオン/オフします。
	SNAPSHOT SAVE	エディット中のドラム・キットを比較用に一時的に保存します (スナップショット)。スナップショットについて、詳しくは『リファレンス・マニュアル』(Web) をご覧ください。
	ALL SOUND OFF	発音中のドラムの演奏音やユーザー・サンプルの演奏音を停止します。
Strainer Knob Func	ストレイナーのつまみを操作したときの機能を設定します。	
	OFF	機能を無効にします。
	SONG#	1 つ前や次のソングを呼び出します。
	Bluetooth SONG# *1	Bluetooth で接続しているスマートフォンの、1 つ前の曲や次の曲を呼び出します。
	CLICK TEMPO	クリックのテンポを変更します。
	SNARE BUZZ VOLUME	スネアの共鳴の音量を調節します。
	STRAINER ADJUST *2	ストレイナーのかかり具合を調節します。
	SNARE TUNING *2	スネア音色のチューニングを調節します。
	SNARE MUFFLING *2	スネア音色のマフリングを調節します。
	LED BRIGHTNESS	[KIT] ボタン、ストレイナー・インジケーターの点灯の明るさを調節できます。
	LCD BRIGHTNESS	ディスプレイの明るさを調節します。
FX CTRL タブ (Strainer Lever Function=FX CONTROL のとき)		
エフェクト・コントロール・スイッチ	DISABLE	エフェクトをコントロールしません。
	LEVER ON	ストレイナーのレバーをオンにすると、エフェクトがオンになります。
	LEVER OFF	ストレイナーのレバーをオフにすると、エフェクトがオンになります。
AMBIENCE CONTROL		
OVERHEAD	オーバーヘッド・マイク	
ROOM	ルーム・アンビエンス	
REVERB	リバーブ	

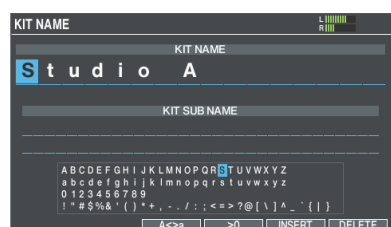
MENU

パラメーター	値	説明
KIT RESO	キット・レゾナンス	
BUS FX CONTROL		
BUS-A FX1	BUS-A FX1 のエフェクト	
BUS-A FX2	BUS-A FX2 のエフェクト	
BUS-B FX1	BUS-B FX1 のエフェクト	
BUS-B FX2	BUS-B FX2 のエフェクト	
BUS-C FX1	BUS-C FX1 のエフェクト	
BUS-C FX2	BUS-C FX2 のエフェクト	
BUS-D FX1	BUS-D FX1 のエフェクト	
BUS-D FX2	BUS-D FX2 のエフェクト	
BUS REVERB	バスにけるリバーブ	

*1 スマートフォンや音楽再生アプリによっては、V31 から曲の操作ができない場合があります。

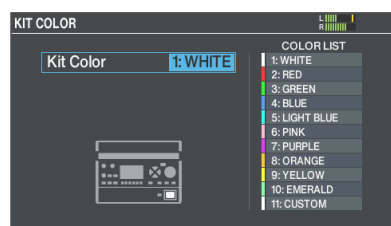
*2 SNARE の各レイヤーに割り当てられた SNARE / CROSS STICK 音色の効果のかけり具合を、それぞれバランスを保った状態でまとめて調節できます。

KIT NAME



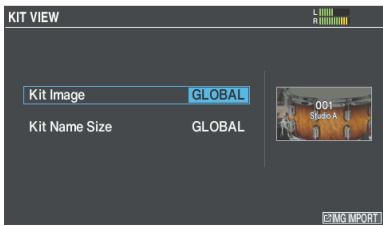
パラメーター	値	説明
Kit Name	現在選んでいるドラム・キットの名前を変更します。キット・ネーム（上段）は 16 文字、サブ・ネーム（下段）は 64 文字まで入力できます。	
Kit Sub Name	メモ 名前の付けかたについて、詳しくは『リファレンス・マニュアル』（Web）をご覧ください。	

KIT COLOR



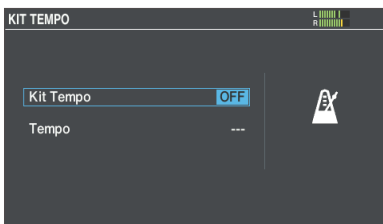
パラメーター	値	説明
Kit Color	1: WHITE 2: RED 3: GREEN 4: BLUE 5: LIGHT BLUE 6: PINK 7: PURPLE 8: ORANGE 9: YELLOW 10: EMERALD 11: CUSTOM	ドラム・キットごとに、[KIT] ボタン、ストレイナー・インジケーターの点灯色を変えることができます。 メモ 「11:CUSTOM」選択時に Red、Green、Blue を 0 ～ 255 の範囲で設定することができます。

KIT VIEW



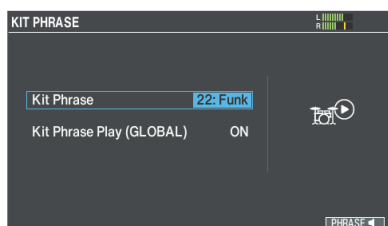
パラメーター	値	説明
Kit Image	OFF、ON、GLOBAL	KIT 画面で表示する背景の設定をします。 SD カードや V31 Editor から V31 に取り込み、KIT 画面の背景として表示することができます。ご自身のドラムキットを選びやすくなりたいときに便利です。 「OFF」にすると、KIT 画面に背景を表示しません。また、すべての KIT 画面の背景を V31 共通の設定にする場合は、「GLOBAL」を選びます。
Kit Name Size	SMALL、MEDIUM、LARGE、GLOBAL	KIT 画面で表示する文字サイズを設定します。 すべての KIT 画面の文字サイズを V31 共通の設定にする場合は、「GLOBAL」を選びます。

KIT TEMPO



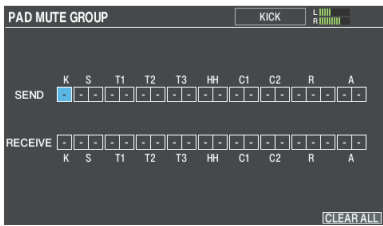
パラメーター	値	説明
Kit Tempo	OFF	V31 全体で共通のテンポ (P.65) を使用します。 ドラム・キットを変更しても、テンポは変わりません。
	ON	各ドラム・キットで設定されたテンポを使用します。 クリックのテンポや、テンポ同期するエフェクトのテンポを、ドラム・キットごとに設定することができます。
Tempo	20.0 ~ 260.0	ドラム・キットごとの設定テンポ 小数点以下の値を変更するときは、[SHIFT] ボタンを押しながらダイヤルを回します。

KIT PHRASE



パラメーター	値	説明
Kit Phrase	01: 8beat - Med	再生するキット・フレーズを選びます。
	02: 8beat - Fast	
	03: 8beat - Slow	
	04: 16beat 1	
	05: 16beat 2	
	06: 16beat Slow 1	
	07: 16beat Slow 2	
	08: Ballad	
	09: Rock - Fast 1	
	10: Rock - Fast 2	
	11: Rock - Med 1	
	12: Rock - Med 2	
	13: Rock - Fast	
	14: Rock - Slow	
	15: Tom Beat 1	
	16: Tom Beat 2	
	17: Metal 1	
	18: Metal 2	
	19: Metal 3	
	20: Jazz Funk 1	
	21: Jazz Funk 2	
	22: Funk	
	23: Funk Shuffle1	
	24: Funk Shuffle2	
	25: Funk Shuffle3	
	26: R&B - Shuffle	
	27: R&B - Slow	
	28: Modern Gospel	
	29: Samba Kick	
	30: Samba Bateria	
	31: Songo	
	32: Latin Jazz	
	33: Jazz - Slow	
	34: Jazz - Med 1	
	35: Jazz - Med 2	
	36: Jazz - Med 3	
	37: Jazz - Fast 1	
	38: Jazz - Fast 2	
	39: Jazz Tom Beat	
	40: Second Line	
	41: Elec Beat 1	
	42: Elec Beat 2	
	43: Elec Beat 3	
	44: Drum'n'Bass	
	45: Trap 1	
	46: Trap 2	
	47: Dub Step	
	48: Break Beats	
	49: Sound Check 1	
	50: Sound Check 2	
	51: Sound Check 3	
	52: Sound Check 4	
Kit Phrase Play (GLOBAL)	OFF、ON	「OFF」にすると、すべてのドラム・キットでキット・フレーズの再生が無効になります。ライブなどで不用意に音を鳴らしたくない場合に便利です。 このパラメーターは V31 共通の設定になります。

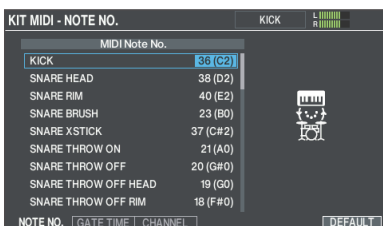
MUTE GROUP



パラメーター	値	説明
SEND	- (OFF)、1 ~ 8	ミュート・グループ番号を設定します。SEND で設定した番号のパッドを叩くと、RECEIVE で同じ番号に設定したパッドの音がミュートされます。
RECEIVE		※ 同じパッドの同じ場所（ヘッド部やリム部など）で、SEND と RECEIVE を同じ番号に設定しても、ミュートされません。
[F6] (CLEAR ALL) ボタン	すべてのミュート・グループを解除します。	

※ ミュート・グループを設定すると、選択中のパッドを叩いたときにミュートするパッドや、どのパッドを叩いたときに選択中のパッドがミュートされるかが、矢印で示されます。

KIT MIDI



パラメーター	値	説明
NOTE No. タブ		
MIDI Note No.	0 (C-) ~ 127 (G9)	各パッドが送受信する MIDI ノート・ナンバーを設定します。
	OFF	ノート・メッセージを送受信しない
GATE TIME タブ		
MIDI Gate Time	0.1 ~ 8.0s	各パッドが送信するノートの鳴る長さを設定します。
CHANNEL タブ		
MIDI Channel	Channel 1 ~ 16	各パッドが、ノート・メッセージやコントロール・チェンジ・メッセージを送受信する MIDI チャンネルを設定します。
	GLOBAL	SETUP で設定した送受信チャンネル (P.53) で送受信します。

※ 外部 MIDI 機器からパッドを鳴らす場合、鳴らすパッドの MIDI ノート・ナンバーと MIDI チャンネルを合わせる必要があります。

メモ

[F6] (DEFAULT) ボタンを押すと、設定を初期値に戻すことができます。

ハイハットが送受信する MIDI ノート・ナンバー

項目	説明
HI-HAT OPEN HEAD HI-HAT OPEN RIM	オープン・ハイハット（ヘッド、リム）が送受信する MIDI ノート・ナンバー
HI-HAT CLOSE HEAD HI-HAT CLOSE RIM	クローズド・ハイハット（ヘッド、リム）が送受信する MIDI ノート・ナンバー
HI-HAT CLOSED-PEDAL	ペダル・ハイハットが送受信する MIDI ノート・ナンバー

スネアが送受信する MIDI ノート・ナンバー

パラメーター	説明
SNARE HEAD SNARE RIM	ヘッド・ショットとリム・ショットが送受信する MIDI ノート・ナンバー
SNARE BRUSH	ブラシ・スイープ奏法が送受信する MIDI ノート・ナンバー
SNARE XSTICK	クロス・スティックが送受信する MIDI ノート・ナンバー
SNARE THROW ON	ストレイナーのレバーを上げたときに送受信する MIDI ノート・ナンバー
SNARE THROW OFF	ストレイナーのレバーを下げたときに送受信する MIDI ノート・ナンバー
SNARE THROW OFF HEAD	ストレイナーのレバーが下がっているときにヘッド・ショットが送受信する MIDI ノート・ナンバー
SNARE THROW OFF RIM	ストレイナーのレバーが下がっているときにリム・ショットが送受信する MIDI ノート・ナンバー
SNARE THROW OFF BRUSH	ストレイナーのレバーが下がっているときにブラシ奏法が送受信する MIDI ノート・ナンバー
SNARE THROW OFF XSTICK	ストレイナーのレバーが下がっているときにクロス・スティック奏法が送受信する MIDI ノート・ナンバー

複数のパッドに同じノート・ナンバーを設定した場合

外部 MIDI 機器から V31 の内部音源を鳴らす場合、受信したノート・ナンバーが複数のパッドに設定されていたときは、最も小さいトリガー・インプット番号のパッドのインストゥルメントが鳴ります。ヘッドとリムでノート・ナンバーが重複しているときは、ヘッドのインストゥルメントが鳴ります。

メモ

発音しないトリガー・インプットには、ノート・ナンバーの右側に「*」が表示されます。

例：

トリガー・インプット 2 SNARE のヘッドとリム、トリガー・インプット 3 TOM 1 のヘッドに「38 (D 2)」を指定した場合、ノート・ナンバー 38 (D 2) を受信すると、2 SNARE のヘッドのインストゥルメントが鳴ります。

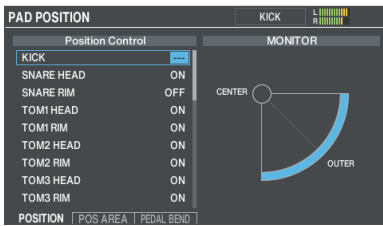
ゲート・タイムについて

通常ドラム音源モジュールは、ノート・オン情報で発音するタイミングだけを受信し、ノート・オフは受信しません。これに対し、一般的な音源モジュールやサンプラーでは、鍵盤を離すときに送信されるノート・オフ情報を受けて音源が鳴りやみます。

ドラム音源モジュールでは、通常ゲート・タイムは不要なので、工場出荷時は最小値になっています。ノート・オフ情報を受信する音源モジュールでこのようなデータを受信すると、発音できないほどの短い時間として受信されるので、ほとんど音が鳴りません（または耳ざわりなノイズのような音で鳴るかもしれません）。このような現象を避けるため、それぞれのパッドで叩いた演奏における、MIDI データ上の発音時間を決めておきます。

※同じノート・ナンバーが重なって発音された場合、ゲート・タイム内であっても、ノート・オフを送信してからノート・オンを送信します。

POSITION/PEDAL



パラメーター	値	説明
POSITION タブ		
Position Control *1	OFF、ON、ON(Rim Click Off)	打点位置やリム・ショットのニュアンスによる音色変化をオン／オフすることができます。 ヘッド スネア：打点位置、左右の検出（PD-140DS、PD-14DSX のみ） タム：打点位置 リム スネア：リム・ショットのニュアンス、リム・ショット時の左右の検出（PD-140DS、PD-14DSX のみ） タム：リム・ショットのニュアンス ボウ ハイハット：打点位置、左右の検出（VH-14D のみ） ライド：打点位置、左右の検出（CY-18DR のみ） エッジ ハイハット：左右の検出（VH-14D のみ） ライド：左右の検出（CY-18DR のみ）
POS AREA タブ		
Position Area *1	INSIDE -5 ～ DEFAULT ～ OUTSIDE +5	ヘッドとリムなどの打点位置のエリアを設定します。 「INSIDE」に設定すると中心の音が、「OUTSIDE」にすると外側の音が出やすくなります。
PEDAL BEND タブ		
Pedal Bend Range	-24 ～ 0 ～ 24	ハイハット・ペダルの踏み込み量によるピッチの変化量を設定します。 パッドごと（ヘッドとリムは独立）に半音単位で設定します。

*1 以下のトリガー・インプットに対応しています。

- SNARE
- TOM1 ～ 3
- HI-HAT（VH-14D をトリガー・インプット - ハイハットにアサイン時のみ）
- RIDE のボウ（ヘッド）、エッジ（リム）（CY-18DR をトリガー・インプット - ライドにアサイン時のみ）
- AUX/TOM4

※ 接続しているパッドや、選んでいるインストゥルメントによっては、効果が得られないことがあります。

BACKUP

SAVE

パラメーター	設定値	説明
Backup Number	1 ～ 99	バックアップ番号を選びます。
With User Samples	OFF、ON	ユーザー・サンプルをバックアップするか選びます。
Backup Name	バックアップ・データの名前を付けます。 メモ 名前の付けかたについて、詳しくは『リファレンス・マニュアル』（Web）をご覧ください。	

LOAD

パラメーター	設定値	説明
Backup Number	1 ～ 99	バックアップ番号を選びます。
With User Samples	OFF、ON	ユーザー・サンプルをロードするか選びます
With Instrument Expansion Slots	OFF、ON	インストゥルメント・エキスパンションをロードするか選びます。 ※ インストゥルメント・エキスパンションがラックにインストールされていない場合は、スロットへはロードされません。

DELETE

パラメーター	設定値	説明
Backup Number	1 ～ 99	バックアップ・データを削除します。

INFO

パラメーター	説明
ALL	保存されているバックアップ・データの数
1 KIT	保存されているキット・バックアップ・データの数

SAVE 1 KIT

パラメーター	設定値	説明
Backup Kit	1 ～ 200	バックアップするドラム・キットを選びます。
With User Samples	OFF、ON	ユーザー・サンプルをバックアップするか選びます。
Backup Number	1 ～ 999	バックアップ番号を選びます。

LOAD 1 KIT

パラメーター	設定値	説明
Backup Number	1 ～ 999	バックアップ番号を選びます。
With User Samples	OFF、ON	ユーザー・サンプルをバックアップするか選びます。
Destination Kit	1 ～ 200	ロード先のドラム・キットを選びます。

DELETE 1 KIT

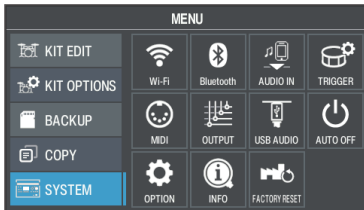
パラメーター	設定値	説明
Backup Number	1 ～ 999	削除するキット・バックアップ番号を選びます。

COPY

コピーの操作方法については、『リファレンス・マニュアル』（Web）をご覧ください。

SYSTEM

1. [MENU] ボタンを押します。
2. カーソル・ボタンで [SYSTEM] を選びます。

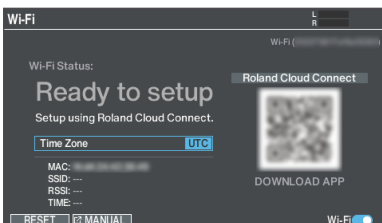


3. カーソル・ボタンまたはダイヤルで設定したいメニューを選び、[ENTER] ボタンを押します。

メニュー	説明	ページ
Wi-Fi	V31 を Wi-Fi に接続し、「Roland Cloud Connect」アプリと接続することができます。 → 別紙『Roland Cloud Connect セットアップ・ガイド』をご覧ください。	P.41
Bluetooth	Bluetooth の設定をします。	P.42
AUDIO IN	MIX IN 端子と Bluetooth オーディオの入力音量を設定します。	P.42
TRIGGER	トリガーの設定をします。	P.42
MIDI	V31 全体の MIDI 設定をします。	P.53
OUTPUT	音の出力先を設定します。	P.55
USB AUDIO	USB オーディオを設定します。	P.55
AUTO OFF	オート・オフの設定を設定します。	P.58
OPTION	ディスプレイ、キット・フレーズなどの設定をします。	P.58
INFO	本体メモリーの残量やシステム・プログラムのバージョンを確認します。	P.59
FACTORY RESET	工場出荷時の設定に戻します。	P.59

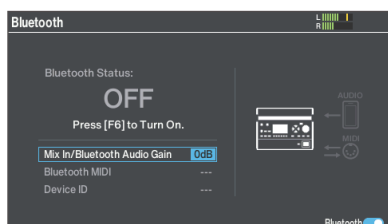
4. 選んだメニューに応じて、設定を変更します。

Wi-Fi



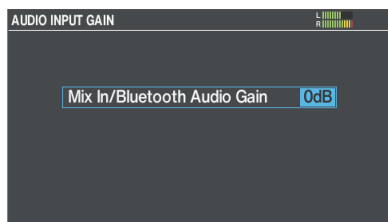
パラメーター	設定値	説明
Time Zone	UTC-12:00 ~ +14:00	タイム・ゾーンの設定 お住まいの地域に合わせてタイム・ゾーンを設定してください。
[F1] (RESET) ボタン	Wi-Fi の設定をリセットします。 Wi-Fi のアクセス・ポイントを再設定したいときにリセットします。 メモ [SHIFT] ボタンを押しながら [F1] (SETUP) ボタンを押すと、「Roland Cloud Connect」アプリから Wi-Fi の設定をすることができます。	
[F2] (MANUAL) ボタン	V31 の Web ページやサポート・ページへ簡単にアクセスできる 2 次元コードの画面が表示されます。	
[F6] (Wi-Fi) ボタン	OFF、ON	V31 を Wi-Fi に接続し、「Roland Cloud Connect」アプリと接続することができます。

Bluetooth



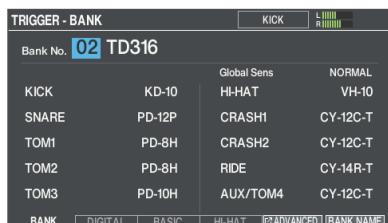
パラメーター	設定値	説明
[F6] (Bluetooth) ボタン	OFF、ON	本機の Bluetooth 機能をオン／オフします。
Mix In/Bluetooth Audio Gain	0、+6、+12dB	MIX IN 端子と Bluetooth オーディオの音量を設定します。
Bluetooth MIDI	OFF、ON	本機の Bluetooth MIDI 機能をオン／オフします。 オンにすると、スマートフォンなどの Bluetooth MIDI 対応アプリと本機を接続して使うことができます。
Device ID	OFF、1 ～ 99	デバイス ID を設定します。 Bluetooth で接続したスマートフォンに表示される、本機のデバイス名の末尾の数字を設定します（例：「V31 AUDIO 1」「V31 MIDI 1」など）。 本機が複数台ある場所で使うときに、識別することができるため便利です。 ※ Device ID を変更した場合は、[F5] (SET DEVICE ID) ボタンを押すと設定が有効になります。

AUDIO IN

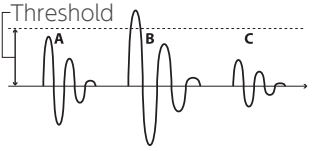
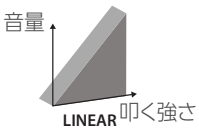
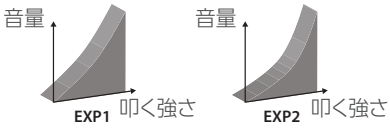
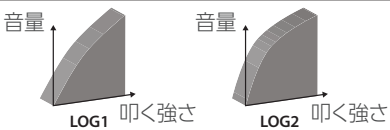
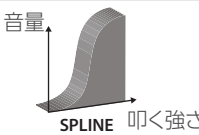
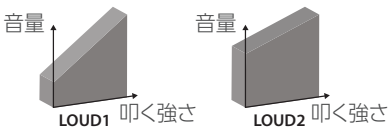


パラメーター	設定値	説明
Mix In/Bluetooth Audio Gain	0、+6、+12dB	MIX IN 端子と Bluetooth オーディオの音量を設定します。

TRIGGER



パラメーター	設定値	説明
BANK タブ		
Bank No.	1 ～ 16	トリガー・バンク番号
Bank Name	16 文字	トリガー・バンク・ネーム
Global Sens	LOW、NORMAL、HIGH	パッド全体の感度をまとめて調整します。弱打から強打までのダイナミクスをより重視したい場合は LOW を、軽い力で演奏したい場合は HIGH を設定します。 この設定はトリガー・バンク全体に有効です。

パラメーター	設定値	説明
DIGITAL タブ		
Pad Assign	N/A、KICK ~ AUX/TOM4	接続しているデジタル接続対応のパッドを、どのトリガー・インプットに割り当てるか設定します。 「N/A」を選んだデジタル接続対応のパッドは使用されず、TRIGGER IN 端子に接続したパッドの設定が有効になります。 ※ デジタル接続対応のパッドのうち、[HI-HAT] にアサインしてハイハットのオープン/クローズ奏法に対応するのは VH-14D のみになります。
BASIC タブ		
Trig Type	詳しくは「Trig Type 一覧表」(P.47) をご覧ください。	各トリガー・インプットに接続しているパッドの型番 (トリガー・タイプ) を指定します。TRIGGER IN 端子にパッドを接続しない場合は、「OFF」を選びます。 ※ デジタル接続対応のパッドが割り当てられているトリガー・インプットは、トリガー・タイプを変更することはできません。 メモ トリガー・タイプを設定すると、一部のパラメーター (クロストーク・キャンセルなど) を除いたトリガー・パラメーターが、最適値に設定されます。これらは参考値ですので、パッドの取り付けかたや使用状況に合わせて微調整してください。
Sensitivity	1.0 ~ 32.0	パッドの感度を調節し、叩く強さと音量のバランスを調節します。 値を大きくすると感度が高くなり、パッドを弱く叩いても大きな音量で鳴ります。値を小さくすると感度が低くなり、パッドを強く叩いても小さな音量で鳴ります。
Threshold	0 ~ 31	パッドの最低感度 ある一定以上の強さで叩いたときだけトリガー信号を読み込むように設定します。これにより、パッドが周囲の振動を拾うのを防ぐことができます。次の図で、B の信号は鳴りますが A と C は鳴りません。 パッドを叩きながらスレッシュホールドの値を徐々に上げていきます。パッドを弱めに叩いて、音が欠けるようであれば少し値を下げます。これを繰り返してちょうどよい設定にします。 
Curve	パッドの叩く強さに対する音量変化	
	LINEAR	 標準的な設定です。叩く強さと音量の変化が最も自然になります。
	EXP1、EXP2	 「LINEAR」に比べ、強めに叩くときの音量変化が大きくなります。
	LOG1、LOG2	 「LINEAR」に比べ、弱めに叩くときの音量変化が大きくなります。
	SPLINE	 叩く強さによる音量変化が極端に付きます。
	LOUD1、LOUD2	 叩く強さによる音量変化が少なく、演奏しやすい音量が保てます。ドラム・トリガーを利用するときなど、安定した発音が得られます。
Rim Gain	0 ~ 3.2	リムやエッジを叩く強さと音の大きさのバランスを調節します。 値を大きくすると、リムを弱く叩いても大きな音量で鳴ります。値を小さくすると、リムを強く叩いても小さな音量で鳴ります。リム・ショット奏法に対応したデジタル接続対応のパッドで有効です。

パラメーター	設定値	説明
Head/Rim Adjust	0 ~ 80	ヘッド・ショットとリム・ショットの鳴りやすさ ヘッドを強打したときにリムの音が鳴ってしまう場合は、値を大きくします。オープン・リム・ショットをしたときにヘッドの音が鳴ってしまう場合は、値を小さくします。 弱打でリム・ショットをしたときにヘッドの音が鳴ってしまう場合は、値を小さくします。 メモ ヘッド・ショットをしたときにリム・ショットの音が鳴る場合や、リム・ショットをしたときにヘッド・ショットの音が鳴る場合は、Head/Rim Adjust の値を少しずつ変更し、効果を確認しながら値を設定してください。極端な値に設定すると、ヘッド・ショット時にリム・ショットの音が出るなど、演奏とは異なる音が鳴ってしまいます。
HI-HAT タブ		
Trig Type	BASIC タブの Trig Type (P.43) と共通のパラメーターです。	
Offset *1、*2	-100 ~ +100	ハイハットの開き具合 値を大きくするほど開き気味になります。 メモ オフセットの調整方法については、『リファレンス・マニュアル』の「ハイハットの設定をする」をご覧ください。また、必要に応じて、ハイハットのパラメーターを微調整してください。
Foot Splash Sens *1	-10 ~ +10	フット・スプラッシュの鳴りやすさ
Noise Cancel * 1、*2	1 ~ 3	フット・クローズ時にハイハットのボウやエッジの音が鳴るのを防ぐ強さ 値を大きくするほどフット以外の音が鳴りにくくなります。
CC Max *1、*3	90、127	ハイハット・ペダルを完全に踏み込んだ状態で送信されるコントロール・チェンジの値 ※ V31 とパッドだけで演奏するときは、設定を変更する必要はありません。
Pressure Sens *1、*4	1 ~ 5	クローズ状態からさらにペダルを踏み込む演奏（プレッシャー）をしたときの、ペダルを踏み込む量に対するクローズ音の音色変化を調整します。 値を大きくすると、弱く踏み込んででも音色が変化しやすくなります。

*1 VH-14D 以外のデジタル接続対応パッドは、ハイハット・ペダルの演奏に対応していません。

*2 Trig Type に「VH-12」、「VH-13」、「VH-14D」を選んだときのみ

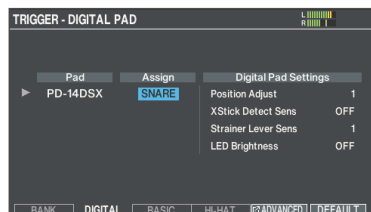
*3 Trig Type に「VH-12」、「VH-13」、「VH-14D」以外を選んだときのみ

*4 Trig Type に「VH-14D」を選んだときのみ

デジタル接続対応のパッドの詳細設定をする

1. [MENU] ボタンを押します。
2. カーソル・ボタンで「SYSTEM」→「TRIGGER」を選び、[ENTER] ボタンを押します。
3. [F2] (DIGITAL) ボタンを押します。

TRIGGER - DIGITAL PAD 画面が表示されます。



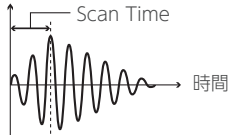
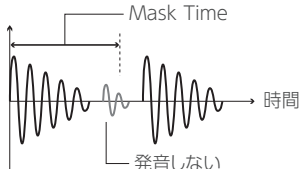
4. カーソル・ボタンでパラメーターを選び、ダイヤルで値を変更します。
5. [KIT] ボタンを押して、KIT 画面に戻ります。

※パッドの種類によって、設定できるパラメーターが異なります。

パラメーター	設定値	説明
Position Adjust	1 ~ 10	打撃位置に対する音色変化を調節します。 値を小さくすると中心寄りに、値を大きくすると外周寄りになります。

パラメーター	設定値	説明
Position Adjust LR	1 ~ 10	左右の打撃位置に対する音色変化を調節します。 値を小さくすると中心寄りに、値を大きくすると外周寄りになります。
XStick Detect Sens	OFF、1 ~ 5	クロス・スティック奏法の出やすさを調節します。「OFF」にすると、クロス・スティック奏法が無効になります。
Strainer Lever Sens	1 ~ 5	ストレイナーのレバーを操作したときの操作音の感度を調節します。 値を小さくするとレバーを早く操作しても小さな音量で鳴り、値を大きくするとレバーをゆっくり操作しても大きな音量で鳴ります。
LED Brightness	OFF、1 ~ 5	ストレイナー・インジケーターの明るさを調節します。値を小さくすると暗く、値を大きくすると明るくなります。
Choke Sens	OFF、1 ~ 5	チョーク奏法の感度を調節します。「OFF」にすると、チョーク奏法が無効になります。
Bell Gain	0 ~ 3.2	ベルを叩く強さ（ベル・ショット奏法）と音の大きさのバランスを調節します。値を大きくすると、ベルを弱く叩いても大きな音量で鳴ります。

ADVANCED

パラメーター	設定値	説明
ADVANCED タブ		
Scan Time	0ms ~ 4.0ms	トリガー信号の検出時間 ドラム・パッドの種類やドラム・トリガー固有の性質により、トリガー信号波形の立ち上がり時間が微妙に異なるため、同じ強さで叩いても弱く鳴ったり、強く鳴ったりすることがあります。このような場合に、トリガー信号の検出時間（スキャン・タイム）を調節することで、叩いた強さを正確に検出することができます。  パッドを同じ強さで叩きながらスキャン・タイムの値を「0」から徐々に上げていき、一番大きな音量で安定して発音する値にします。その値で強弱を付けてパッドを叩き、適切な音量変化が得られることも確認してください。 ※ 値を大きくすると発音までの時間が長くなります。できるだけ小さい値に設定してください。
Mask Time	0ms ~ 64ms	2度鳴りの防止 特にキック・トリガーで、鳴らした直後に再度ビーターがヘッドに触れると、ダブル・トリガー（1度鳴らすつもりなのに2度鳴ってしまう）の原因になります。マスク・タイムはこれを防ぐための機能で、設定した時間内に再度起こったトリガー信号を無視します。  パッドを叩きながらマスク・タイムの値を調節します。 キック・トリガーの場合は、キック・ペダルを踏みながらバウンス（ビーターの跳ね返りによる発音）しなくなるまでマスク・タイムの値を上げます。 値を大きくすると、速く連打したときに音が抜けやすくなります。できるだけ小さい値に設定してください。 メモ パッドを1度しか叩いていないのに2度以上音が鳴ってしまうときは、リトリガー・キャンセルを調節してください。

パラメーター	設定値	説明
Retrigger Cancel	1 ～ 16	トリガー信号の減衰検出 市販のドラム・トリガーを取り付けたスネア・ドラムなどを叩いたときに、波形が乱れているため次の図のA点でも誤って発音してしまうことがあります（リトリガー）。 この現象は特に波形の消え際で起こりやすいものです。リトリガー・キャンセルは、この波形の乱れを検出して、リトリガーが起こらないようにします。 パッドを叩きながらリトリガーしなくなるまで、リトリガー・キャンセルの値を上げます。値を大きくするとリトリガーしなくなりますが、速く連打したときに音が抜けやすくなります。リトリガーが起こらないことを確認しながら、できるだけ小さい値に設定してください。 メモ マスク・タイムでもこのような2度鳴りの症状が出ないようにすることができます。マスク・タイムがトリガー信号を受信してから設定した時間内は次のトリガー信号を検出しなくなるのに対して、リトリガー・キャンセルはトリガー信号レベルの減衰を検出し、打撃されたときのトリガー信号か、鳴らす必要のないトリガー信号かを判別します。
Position Detect Head	OFF、ON	ヘッドの打点位置検出のオン／オフ
Position Detect Rim	OFF、ON	リムの打点位置検出のオン／オフ
ExtNoiseCancel	OFF、1 ～ 5	ドラム・トリガーを取り付けていないドラムを叩いたときの音、または外部からの音や振動によってドラム・トリガーが誤って発音することを防ぎます（ノイズ・キャンセル）。 下記の TRIGGER IN 端子に、ドラム・トリガー「RT-30K」または「RT-30HR」をステレオ・ケーブルで接続し、Trig Type を設定したとき、このノイズ・キャンセル機能を使うことができます。 対応する TRIGGER IN 端子 • KICK • SNARE • TOM1 ～ 3 • AUX/TOM4 ※「RT-30H」はノイズ・キャンセル機能に対応していません。
XStick Threshold	0 ～ 127	TRIGGER IN 端子に接続したパッドでは、クロス・スティック音とオープン・リム・ショット音が切り替わる強さを設定します。 値を大きくするとクロス・スティックの音が鳴らしやすくなります。「0」にすると、クロス・スティック奏法をしたときにもオープン・リム・ショットの音が鳴ります。 また、クロススティック奏法が可能なデジタル接続対応パッドでは、クロス・スティック奏法をしたときに、設定した値より強く打撃すると、オープン・リムショットの音が鳴ります。 ※ TRIGGER IN 端子に接続したパッドでは、値を大きくし過ぎると、オープン・リム・ショットをしたときにもクロス・スティック音が鳴ってしまいますのでご注意ください。
TRIG MON タブ		
—	各パッドの叩く強さ（ペロシティー）や、ハイハット、スネア、ライド・シンバル、タム、AUX の打点位置をリアルタイムに表示することができます。	
AUX/TOM4 タブ		
Trigger Input AUX/TOM4 Select	TRIGGER IN 端子（AUX/TOM 4）に接続したパッドを、AUX または TOM 4 のどちらで鳴らすか設定することができます。	
	AUX	AUX/TOM 4 に接続したパッドを AUX で鳴らします。
	TOM4	AUX/TOM 4 に接続したパッドを TOM 4 で鳴らします。
DrumLink タブ		
—	ワイヤレス接続した V-Drums パッドや、DrumLink™ ハブで接続した DWe パッドの設定をします（P.48）。	
XTALK タブ		
XTalk Cancel Rate	0 ～ 80	クロストーク・キャンセル処理の強さ メモ 設定方法については、『リファレンス・マニュアル』（Web）をご覧ください。

Trig Type 一覧表

使用する パッド	Trig Type	リム・ ショット	ベル・ ショット	打点位置検出		チョーク奏法
				ヘッド	リム	
KD-A22	KD-A22	-	-	-	-	-
KD-22	KD-22	-	-	-	-	-
KD-222	KD-222	-	-	-	-	-
KD-220	KD-220	-	-	-	-	-
KD-20	KD-20	-	-	-	-	-
KD-200	KD-200	-	-	-	-	-
KD-18	KD-18	-	-	-	-	-
KD-180	KD-180	-	-	-	-	-
KD-180L	KD-180L	-	-	-	-	-
KD-140	KD-140	-	-	-	-	-
KD-12	KD-12	-	-	-	-	-
KD-120	KD-120	-	-	-	-	-
KD-85	KD-85	-	-	-	-	-
KD-10	KD-10	-	-	-	-	-
KD-9	KD-9	-	-	-	-	-
KD-8	KD-8	-	-	-	-	-
KD-7	KD-7	-	-	-	-	-
KDQ-8	KDQ-8	-	-	-	-	-
KT-10	KT-10	-	-	-	-	-
KT-9	KT-9	-	-	-	-	-
PDA120	PDA120	✓	-	-	✓	-
PDA120L	PDA120L	✓	-	-	-	-
PDA100	PDA100	✓	-	-	✓	-
PDA100L	PDA100L	✓	-	-	-	-
PDA140F	PDA140F	✓	-	-	✓	-
PD-12X	PD-12X	✓	-	✓	✓	-
PD-12P	PD-12P	✓	-	✓	✓	-
PD-128	PD-128	✓	-	✓	✓	-
PD-125X	PD-125X	✓	-	✓	✓	-
PD-125	PD-125	✓	-	✓	✓	-
PD-10X	PD-10X	✓	-	✓	✓	-
PD-10P	PD-10P	✓	-	✓	✓	-
PD-108	PD-108	✓	-	✓	✓	-
PD-105X	PD-105X	✓	-	✓	✓	-
PD-105	PD-105	✓	-	✓	✓	-
PD-85	PD-85	✓	-	✓	✓	-
PDX-100	PDX-100	✓	-	✓	✓	-
PDX-12	PDX-12	✓	-	-	-	-
PD-10H	PD-10H	✓	-	-	-	-
PD-8H	PD-8H	✓	-	-	-	-
PDX-8	PDX-8	✓	-	-	-	-
PDX-6	PDX-6	✓	-	-	-	-
PDQ-8S	PDQ-8S	✓	-	-	-	-
PDQ-8	PDQ-8	-	-	-	-	-
PD-8	PD-8	✓	-	-	-	✓
VH-13	VH-13	✓	-	-	-	✓
VH-12	VH-12	✓	-	-	-	✓
VH-11	VH-11	✓	-	-	-	✓
VH-10	VH-10	✓	-	-	-	✓

使用する パッド	Trig Type	リム・ ショット	ベル・ ショット	打点位置検出		チョーク奏法
				ヘッド	リム	
CY-16R-T	CY-16R-T	✓	✓	✓	-	✓
CY-15R	CY-15R	✓	✓	✓	-	✓
CY-14R-T	CY-14R-T	✓	✓	✓	-	✓
CY-14C-T	CY-14C-T	✓	-	✓	-	✓
CY-14C	CY-14C	✓	-	✓	-	✓
CY-13R	CY-13R	✓	✓	✓	-	✓
CY-12C	CY-12C	✓	-	✓	-	✓
CY-12R/C	CY-12R/C	✓	✓	✓	-	✓
CY-12C-T	CY-12C-T	✓	-	✓	-	✓
CY-8	CY-8	✓	-	-	-	✓
CY-5	CY-5	✓	-	-	-	✓
CYQ-12	CYQ-12	✓	-	-	-	✓
BT-1	BT-1	-	-	-	-	-
	BT-1 SENS *1	-	-	-	-	-
一般的な パッド	PAD1	✓	-	-	-	✓
	PAD2	✓	-	-	-	-
	PAD3	✓	-	-	-	✓
RT-30K	RT-30K	-	-	-	-	-
RT-30HR	RT-30HR	✓	-	-	-	-
RT-30H	RT-30H SN *2	-	-	-	-	-
	RT-30H TM *3	-	-	-	-	-
RT-10K	RT-10K	-	-	-	-	-
RT-10S	RT-10S	✓	-	-	-	-
RT-10T	RT-10T	-	-	-	-	-

*1 BT-1 使用時に、より弱打の感度を向上させることができますが、周囲からの振動などで誤発音しやすくなります。

*2 RT-30H をスネアに取り付けたときに選びます。

*3 RT-30H をタムに取り付けたときに選びます。

トリガー・インプットと奏法対応表

リム・ショット／クロス・スティック

※デュアル・トリガー対応のパッドをお使いください。

トリガー・インプット	リム・ショット		クロス・スティック
	ラバー・パッド	メッシュ・パッド	
KICK	-	-	-
SNARE	✓	✓	✓
TOM1 ～ 3	✓	✓	-
HI-HAT	✓	-	-
CRASH1、2	✓	-	-
RIDE	✓	-	-
AUX/TOM4	✓	✓	-

ヘッドの打点位置検出／リム・ショットのニュアンス

トリガー・インプット	ヘッドの打点位置検出	リム・ショットのニュアンス
KICK	-	-
SNARE	✓	✓
TOM1 ～ 3	✓	✓
HI-HAT	- *1	- *1
CRASH1、2	-	-
RIDE	✓	- *2
AUX/TOM4	✓	✓

*1 VH-14D を「HI-HAT」にアサインした場合に有効になります。

*2 CY-18DR を「RIDE」にアサインした場合に有効になります。

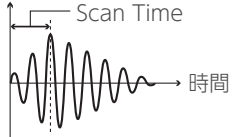
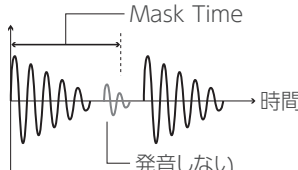
メモ

- ブラシ・スイープは「SNARE」でのみ可能です。
- 各奏法は、それぞれに対応したインストゥルメントを選んだ場合にのみ可能です。
- ベル・ショットは「RIDE」でのみ可能です。
- クロス・スティックは「SNARE」でのみ可能です。

ワイヤレス接続した V-Drums パッド／DWe パッドの設定 (DrumLink)

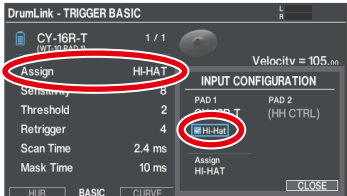
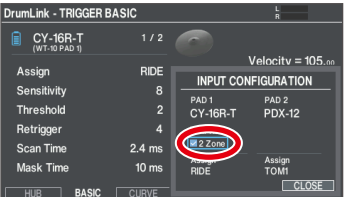
※「Assign」パラメーター以外の設定値は、WT-10 / DrumLink™ ハブに保存されます。それらのパラメーターは、V31 の BACKUP ALL では保存されません。

パラメーター	設定値	説明
HUB タブ		
RF Channels Selection	Automatic、Manual	DH-10 / DrumLink™ ハブとパッドのワイヤレス通信に使用するチャンネルを、自動で設定するか (Automatic) / 手動で設定するか (Manual) を選びます。
Main Ch. Ack Ch.	1 (2402 MHz)、 2 (2423 MHz)、 3 (2426 MHz)、 4 (2448 MHz)、 5 (2451 MHz)、 6 (2474 MHz)、 7 (2477 MHz)、 8 (2480 MHz)	RF Channels Selection が「Manual」に設定されているときのチャンネルを設定します。 Main Ch. は DH-10 / DrumLink™ ハブ → パッドの方向、Ack Ch. はパッド → DH-10 / DrumLink™ ハブの方向のチャンネルです。 近くで別の DH-10 / DrumLink™ ハブを使用している場合などは、異なるチャンネルに分けて設定すると、電波干渉を抑えることができます。 ※ Main Ch. と Ack Ch. は、同じチャンネルには設定できません。
Scan on Start-up	OFF、ON	RF Channels Selection が「Automatic」に設定されているとき、DH-10 / DrumLink™ ハブ起動時に、自動でチャンネルをスキャンするか (ON) / しないか (OFF) を選びます。
Disable RF Alerts	OFF、ON	電波干渉時にアラートのメッセージを画面に表示するか (OFF) / しないか (ON) を選びます。
MIDI Output	Soft Only、Hub Only、Soft + Hub	DH-10 / DrumLink™ ハブに使用する端子を設定します。 Soft Only : USB のみ使用します。 Hub Only : MIDI OUT のみ使用します。 Soft+Hub : USB と MIDI OUT どちらも使用します。 ※ V31 と DH-10 / DrumLink™ ハブを接続して使用する場合は、Soft Only または Soft+Hub に設定してください。
Send Note Off	OFF、ON	DH-10 / DrumLink™ ハブの MIDI OUT を使用する場合、Note Off を出力するかどうかを決めます。

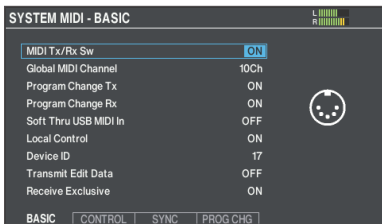
パラメーター	設定値	説明
BASIC タブ		
Assign	N/A、KICK、SNARE、TOM1、TOM2、TOM3、HI-HAT、CRASH1、CRASH2、RIDE、AUX	接続しているパッドを、どのトリガー・インプットに割り当てるかを設定します。
Sensitivity	1 ～ 16	パッドの感度を調節し、叩く強さと音量のバランスを調節します。 ※ 値を大きくすると感度が高くなり、パッドを弱く叩いても大きな音量で鳴ります。 ※ 値を小さくすると感度が低くなり、パッドを強く叩いても小さな音量で鳴ります。
Threshold	1 ～ 15	パッドの最低感度を調整します。 ※ 値を大きくすると、強い力でパッドを叩いた場合にのみ反応するようになります。 ※ 値を小さくすると、弱い力でパッドを叩いても反応するようになります。値を小さくする場合は、パッドの誤反応に注意してください。
Retrigger	0 ～ 15	トリガー信号の減衰検出を調節します。 パッドを叩いたときのトリガー信号の乱れにより、1 度だけパッドを叩いた場合でも誤って複数回発音してしまうことがあります（リトリガー）。このパラメーターは、トリガー信号の乱れによるリトリガーが起こらないようにします。パッドを叩きながらリトリガーしなくなるまで値を上げます。値を大きくするとリトリガーしなくなりますが、速く連打したときに音が抜けやすくなります。リトリガーが起こらないことを確認しながらできるだけ小さい値に設定してください。
Scan Time (ms)	2.0 ～ 5.0	トリガー信号の検出時間を微調整します。 ドラム・パッドの種類によって、トリガー信号波形の立ち上がり時間が微妙に異なるため、同じ強さで叩いても弱く鳴ったり、強く鳴ったりすることがあります。このような場合に、トリガー信号の検出時間（スキャン・タイム）を調節して、叩いた強さを正確に検出することができます。 値を大きくすると発音までの時間が長くなります。できるだけ小さい値に設定してください。 
Mask Time (ms)	0 ～ 70	2 度鳴りの防止を調節します。 たとえばキックで、鳴らした直後に再度ピーターがヘッドに触れると、ダブル・トリガー（1 度鳴らすつもりなのに 2 度鳴ってしまう）の原因になります。 マスク・タイムはこれを防ぐための機能で、設定した時間内に再度起こったトリガー信号を無視します。 値を大きくすると、速く連打したときに音が抜けやすくなります。できるだけ小さい値に設定してください。 
CURVE タブ		
Curve	USER、LINEAR、LOG1、LOG2、LOG3、POW1、POW2、POW3、EXP1、EXP2、EXP3	パッドの叩く強さに対する音量変化を調整します。 V31 では、DWe Control で調整された設定（USER）と、複数のプリセット（LINEAR ～ EXP3）から選ぶことができます。 ※ Curve と Dynamic Range は奏法ごとに設定することができます。
Dynamic Range	0 ～ 100	叩く強さの範囲を調整します。 値を小さくすると範囲が狭くなり、パッドを弱く叩いても大きな音量で鳴ります。 Sensitivity パラメーターでパッドの感度を調整したあと、奏法ごとに微調整したい場合などに便利です。

パラメーター	設定値	説明
OPT/ADV タブ		
各パッド共通		
LED On Hit	OFF、ON	パッドに搭載されている LED が叩いたときに点灯するかどうかを設定します。
KD シリーズ		
XTalk Cancel	OFF、 1 ~ 80	クロストークの感度を調節します。 クロストークとは、他のパッドの振動による誤発音を防ぐ機能です。 たとえば同じドラム・スタンドに 2 つのパッドを取り付けているときに、一方のパッドを叩いたときの振動で他方のパッドの音が発音してしまう現象です。 値を上げると、他のパッドの振動による誤発音を防ぐことができます。 値を上げ過ぎると、一方のパッドと他方のパッドを同時に叩いたときに音抜けが生じる場合があります。
PD シリーズ		
Rim Gain	0.0 ~ 3.2	リムを叩く強さとベロシティーのバランスを調節します。 値を大きくすると、リムを弱く叩いても大きなベロシティーで鳴ります。値を小さくすると、リムを強く叩いても小さなベロシティーで鳴ります。
Rimshot / Head	0.0 ~ 15.5	スネア・ドラムのヘッド・ゾーンとリム・ショット・ゾーン間のクロスオーバー・ポイントを調節します。 ヘッドを叩いてもリム・ショットの音が鳴るときは、値を大きくします。 リム・ショットをしたときにヘッドの音が鳴る場合は、値を小さくします。 ※ 値を少しずつ変更して効果を確認しながら設定してください。
XTalk Cancel	OFF、 1 ~ 80	クロストークの感度を調節します。 クロストークとは、他のパッドの振動による誤発音を防ぐ機能です。 たとえば同じドラム・スタンドに 2 つのパッドを取り付けているときに、一方のパッドを叩いたときの振動で他方のパッドの音が発音してしまう現象です。 値を上げると、他のパッドの振動による誤発音を防ぐことができます。 値を上げ過ぎると、一方のパッドと他方のパッドを同時に叩いたときに音抜けが生じる場合があります。
VH シリーズ		
Edge Gain	0.0 ~ 3.2	エッジを叩く強さとベロシティーのバランスを調節します。 値を大きくすると、エッジを弱く叩いても大きなベロシティーで鳴ります。値を小さくすると、エッジを強く叩いても小さなベロシティーで鳴ります。
CC Max	90、127	ハイハット・ペダルを完全に踏み込んだ状態で送信されるコントロール・チェンジの値 (CC 値) を設定します。 ※ PAD2 に接続した HH CTRL ペダルを踏んだときの CC 最大値を、90 にするか 127 にするか選びます。 ※ INPUT CONFIGURATION 画面で設定できる [Hi-Hat] パラメーターを ON にすると、VH シリーズのパッド以外でも設定することができます。
Open Pedal Tune	-7 ~ 0 ~ +7	ハイハットのオープン時の CC 値を設定します。 ペダルを離れたときに CC の値が 0 にならないときは、負の値にすることで CC 値を 0 にすることができます。 ※ INPUT CONFIGURATION 画面で設定できる [Hi-Hat] パラメーターを ON にすると、VH シリーズのパッド以外でも設定することができます。
Closed Pedal Tune	-7 ~ 0 ~ +7	ハイハットのオープンとクローズの間の範囲を設定します。 値を小さくすると、閉じる位置が上がり、弱い力でも閉じるようになります。 値を大きくすると、強い力で踏んだときに閉じるようになります。 ※ INPUT CONFIGURATION 画面で設定できる [Hi-Hat] パラメーターを ON にすると、VH シリーズのパッド以外でも設定することができます。
XTalk Cancel	OFF、 1 ~ 80	クロストークの感度を調節します。 クロストークとは、他のパッドの振動による誤発音を防ぐ機能です。 たとえば同じドラム・スタンドに 2 つのパッドを取り付けているときに、一方のパッドを叩いたときの振動で他方のパッドの音が発音してしまう現象です。 値を上げると、他のパッドの振動による誤発音を防ぐことができます。 値を上げ過ぎると、一方のパッドと他方のパッドを同時に叩いたときに音抜けが生じる場合があります。

パラメーター	設定値	説明
CY シリーズ		
Positional Sensing	OFF、ON	打点位置の検出をオン／オフします。 ※ 打点位置検出対応のパッド (CY-16R-T/CY-15R/CY-14R-T/CY-13R/CY-12R/C) のみのパラメーターです。
Edge Gain	0.0 ～ 3.2	エッジを叩く強さとベロシティのバランスを調節します。 値を大きくすると、エッジを弱く叩いても大きなベロシティで鳴ります。値を小さくすると、エッジを強く叩いても小さなベロシティで鳴ります。
XTalk Cancel	OFF、 1 ～ 80	クロストークの感度を調節します。 クロストークとは、他のパッドの振動による誤発音を防ぐ機能です。 たとえば同じドラム・スタンドに 2 つのパッドを取り付けているときに、一方のパッドを叩いたときの振動で他方のパッドの音が発音してしまう現象です。 値を上げると、他のパッドの振動による誤発音を防ぐことができます。 値を上げ過ぎると、一方のパッドと他方のパッドを同時に叩いたときに音抜けが生じる場合があります。
RT シリーズ		
Rim Gain	0.0 ～ 3.2	リムを叩く強さとベロシティのバランスを調節します。 値を大きくすると、リムを弱く叩いても大きなベロシティで鳴ります。値を小さくすると、リムを強く叩いても小さなベロシティで鳴ります。
Rimshot / Head	0.0 ～ 15.5	スネア・ドラムのヘッド・ゾーンとリム・ショット・ゾーンの間のクロスオーバー・ポイントを調節します。 ヘッドを叩いてもリム・ショットの音が鳴るときは、値を大きくします。 リム・ショットをしたときにヘッドの音が鳴る場合は、値を小さくします。 • 値を少しずつ変更して効果を確認しながら設定してください。
Ext Noise Cancel	0 ～ 5	ドラム・トリガーを取り付けていないドラムを叩いたときの音や外部からの音や振動によって、ドラム・トリガーが誤って発音することを防ぎます (ノイズ・キャンセル)。
XTalk Cancel	OFF、 1 ～ 80	クロストークの感度を調節します。 クロストークとは、他のパッドの振動による誤発音を防ぐ機能です。 たとえば同じドラム・スタンドに 2 つのパッドを取り付けているときに、一方のパッドを叩いたときの振動で他方のパッドの音が発音してしまう現象です。 値を上げると、他のパッドの振動による誤発音を防ぐことができます。 値を上げ過ぎると、一方のパッドと他方のパッドを同時に叩いたときに音抜けが生じる場合があります。
DWe スネア、タム		
Rim Zone	OFF、ON	リムの検出をオン／オフすることができます。
Rimshot Zone	OFF、ON	リム・ショットの検出をオン／オフすることができます。
XStick Zone	OFF、ON	クロス・スティックの検出をオン／オフすることができます。 ※ スネアのためのパラメーターになります。
Positional Sensing	OFF、ON	打点位置検出をオン／オフすることができます。 ※ スネアのためのパラメーターになります。 ※ Pos Sensing を ON に設定した場合、DWe Control アプリケーションで設定可能な Pitch Bend パラメーターは自動で OFF になります。
Rimshot / Head	0.0 ～ 15.5	リム・ショットとヘッドの鳴りやすさを調整することができます。 ヘッドを叩いてもリム・ショットの音が鳴る場合は、値を小さくします。 リム・ショットをしたときにヘッドの音が鳴る場合は、値を大きくします。 ※ 値を少しずつ変更し、効果を確認しながら設定してください。
Rim / Rimshot	0.0 ～ 1.0	リムとリム・ショットの鳴りやすさを調整することができます。 リム・ショットをしたときにリムの音が鳴る場合は、値を小さくします。 リムだけ叩いてもリム・ショットの音が鳴る場合は、値を大きくします。 ※ 値を少しずつ変更し、効果を確認しながら設定してください。
Positional Sensing Smoothness	0 ～ 15	スネアの打点位置検出に応じた音色の変化具合を調節します。 ※ スネアのためのパラメーターになります。
Positional Sensing Range	1 ～ 8	スネアの打面に対して打点位置検出をする範囲を調整します。 値を大きくすると、打面中心の音が出やすくなり、値を小さくすると打面端の音が出やすくなります。 ※ スネアのためのパラメーターになります。

パラメーター	設定値	説明
DWe クラッシュ、ライド、ハイハット		
FSR Auto Calibration	OFF、ON	シンバルのエッジ部分に搭載されているセンサーの自動キャリブレーションをオン／オフすることができます。 DWe クラッシュ、ライドをご使用中にまわりの環境（温度など）が大きく変化する場合には、この機能を有効にすると、トリガーの検出精度が自動的に調整されます。 ※ クラッシュ、ライドのみのパラメーターになります。
Bell / Bow	0.0 ～ 1.0	ベルとボウの鳴りやすさを調整することができます。 ボウを叩いてもベルの音が鳴る場合は、値を小さくします。 ベルを叩いたときにボウの音が鳴る場合は、値を大きくします。 ※ 値を少しずつ変更し、効果を確認しながら設定してください。
CC Smoothness	0 ～ 15	ハイハット・ペダルの動きを検出するときの解像度を調整します。 オープンとクローズの間の音色変化を抑えたい場合は、値を小さくします。 ※ ハイハットのみのパラメーターになります。
Closed Pedal Tune	-7 ～ 7	ハイハットが閉じる位置を調整します。 値を小さくすると、閉じる位置が上に上がり、弱い力でも閉じるようになります。 値を大きくすると、強い力で踏んだときに閉じるようになります。 ※ ハイハットのみのパラメーターになります。
INPUT CONFIG ウィンドウ		
Hi-Hat	WT-10 の PAD1 端子に接続したパッドをハイハットとして使うときにオンにします。	
		
	※ PAD1 端子に CY-16R-T を接続し、PAD2 に接続したハイハット・コントロール・ペダル（FD-8 や FD-9 など）で HH CTRL をする場合は、図のように設定します。	
2 Zone	OFF	PAD 2 端子からの入力を PAD1 端子の HH CTRL 信号として認識しません。
	ON	トリガーインプットのアサインが「HI-HAT」に設定されているとき、WT-10 の PAD 2 端子からの入力を PAD1 端子の HH CTRL 信号として認識します。
	WT-10 の PAD1 端子に CY-16R-T などのベル・ショット演奏が可能なパッドを設定したときに操作できるパラメーターです。	
2 Zone		
	※ PAD1 端子に CY-16R-T、PAD2 端子に PDX-12 を接続する場合は、図のように設定します。	
	OFF	トリガーインプットのアサインが「RIDE」に設定されているとき、PAD 2 端子からの入力を PAD1 端子の BELL 信号として認識します。
2 Zone	ON	PAD1 端子に CY-16R-T などのライド・パッドを設定している場合でも、PAD2 端子に任意のパッドを設定できます（PAD 2 端子からの入力を PAD1 端子の BELL 信号として認識しません）。

MIDI



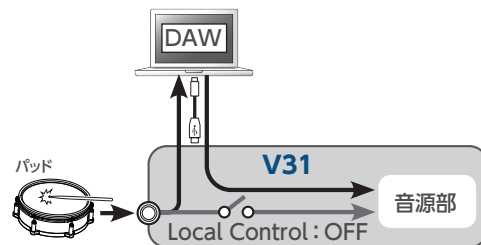
パラメーター	設定値	説明
BASIC タブ		
MIDI Tx/Rx Sw	OFF、ON	MIDI データ送受信をオン／オフします。
Global MIDI Channel	1 ～ 16Ch	送受信チャンネル
Program Change Tx	OFF、ON	プログラム・チェンジの送信をオン／オフします。
Program Change Rx	OFF、ON	プログラム・チェンジの受信をオン／オフします。
Soft Thru USB MIDI In	V31 の USB COMPUTER 端子に接続したパソコンの演奏情報を、MIDI OUT 端子に接続した MIDI 機器に送信できます。	
	OFF	V31 の USB COMPUTER 端子から受信した演奏情報を、MIDI OUT 端子に送信しません。
	ON	V31 の USB COMPUTER 端子から受信した演奏情報を、MIDI OUT 端子に送信します。
Local Control	OFF、ON	パッドの演奏情報と V31 の音源部の接続オン／オフ 通常は「ON」にしておきます。「OFF」にすると、パッドの演奏情報は V31 の音源部に接続されません。
Device ID	17 ～ 32	デバイス ID の設定 この設定は、2 台以上の V31 に別々のデータを同時に送信するときにだけ必要な設定です。それ以外の場合は設定を変更しないでください。
Transmit Edit Data	OFF、ON	本体の設定変更を、システム・エクススクリーン・メッセージとして送信する (ON) / 送信しない (OFF) を設定します。
Receive Exclusive	OFF、ON	システム・エクススクリーン・メッセージを受信する (ON) / 受信しない (OFF) を設定します。
CONTROL タブ		
Hi-Hat Pedal CC		ハイハット・ペダルを踏む深さを送受信するコントロール・チェンジ・メッセージ
Snare CC		スネアの打点位置 (中心から外周部) を送受信するコントロール・チェンジ・メッセージ
Snare Angle CC	OFF、MODULATION (1)、BREATH (2)、FOOT (4)、EXPRESSION (11)、GENERAL1 (16)、GENERAL2 (17)、GENERAL3 (18)、GENERAL4 (19)、GENERAL5 (80)、GENERAL6 (81)、GENERAL7 (82)、GENERAL8 (83)	PD-140DS、PD-14DSX を接続した場合の、スネアの打点位置 (アングル) を送受信するコントロール・チェンジ・メッセージ
Snare Strainer CC		PD-14DSX を接続した場合の、ストレイナーのレバーを上下させたときの動きを送受信するコントロール・チェンジ・メッセージ
Ride CC		ライドの打点位置 (中心から手前) を送受信するコントロール・チェンジ・メッセージ
Ride LR CC		CY-18DR を接続した場合の、ライドの打点位置 (左右) を送受信するコントロール・チェンジ・メッセージ
Toms/AUXs CC		タム 1 ～ 3、AUX の打点位置を送受信するコントロール・チェンジ・メッセージ
Hi-Hat CC		VH-14D を接続した場合の、ハイハットの打点位置 (中心から手前) を送受信するコントロール・チェンジ・メッセージ
Hi-Hat LR CC		VH-14D を接続した場合の、ハイハットの打点位置 (左右) を送受信するコントロール・チェンジ・メッセージ
HH Note# Border	0 ～ 127	ノート・ナンバーがオープン・ハイハットからクローズド・ハイハットに切り替わるペダル位置を設定します。 ※ V31 とパッドだけで演奏／録音するときは、設定を変更する必要はありません。
Hi-Resolution Velocity	OFF、ON	CC#88 (ハイ・レゾリューション・ベロシティー・プリフィックス) の設定です。 有効にすると、デジタル接続対応のパッドを打撃したときのベロシティーが高解像度 (1.00 ～ 127.00) で出力されます。 無効にすると、デジタル接続対応のパッドも、TRIGGER IN 端子に接続したパッドと同じ解像度 (1 ～ 127) になります。

パラメーター	設定値	説明
Cymbal Choke Shot	OFF、ON	チョークしながらパッドを打撃する奏法の対応を切り替えます。 「ON」のときは、チョークしながら打撃すると、発音後すぐにミュートされます。「OFF」のときは、チョークしながら打撃しても、発音後すぐにはミュートされません。
[F6] (DEFAULT) ボタン	[F6] (DEFAULT) ボタンを押すと、CC の設定を初期値に戻すことができます。	
SYNC タブ		
Sync Mode	V31 が、どの同期信号に従って動作するかを設定します。	
	INTERNAL	他の機器を同期させないで V31 単体で使用する場合や、V31 の動作に従って他の機器を同期させる場合に設定します。
Sync Out	EXTERNAL	他の機器の同期メッセージを受信して、V31 が動作する場合に設定します。
	OFF、ON	MIDI の同期信号を他の機器に送信するか (ON)、送信しないか (OFF) を設定します。
PROG CHG タブ		
MIDI Program Change	Bank0 ~ PC0、Bank1 ~ PC127	ドラム・キットと送受信されるプログラム・チェンジとの対応を、自由に設定することができます。

Local Control の使いかた

DAW と、パッドの演奏情報や V31 の音源部を合わせて使う場合、Local Control (ローカル・コントロール) を「OFF」にします。

「パッドの演奏情報 → DAW → V31 の音源部」の順につなぐことを考えると、パッドの演奏情報と V31 の音源部は内部で接続されているため、通常はこのような接続は不可能です。しかし、Local Control を「OFF」にすると、パッドの演奏情報と V31 の音源部は独立して扱うことができるので、図のような接続で DAW と合わせて使うことができます。



HH Note# Border の設定のしかた

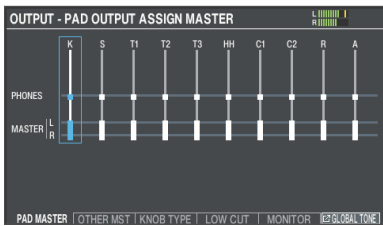
V31 でハイハットを叩いたときに送信されるノート・ナンバーは、ハイハットの踏み込み位置によって切り替わります。

工場出荷時の設定 (127) では、ペダルを完全に踏み込んだ状態でハイハットが叩かれたときのみ、クローズド・ハイハットのノート・ナンバーを送信します。

ペダルを踏み込んだ位置より少し上でもクローズド・ハイハットのノート・ナンバーを送信させたい場合、値を「90」などに設定してください。

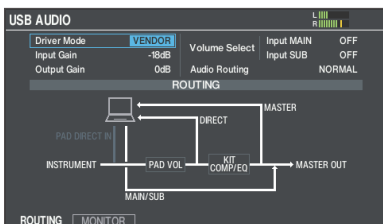
※ハイハット・ノート・ナンバー・ボーダーの設定を変更すると、実際のハイハットの演奏と、録音したソングを再生したときの演奏が異なることがあります。

OUTPUT



パラメーター	設定値	説明
PAD MASTER タブ		
PAD OUTPUT ASSIGN MASTER	PHONES (MASTER OFF)、 PHONES+MASTER LR	各パッドの PHONES 端子、MASTER OUT 端子からの出力を設定します。
OTHER MST タブ		
OTHER OUTPUT ASSIGN MASTER	PHONES (MASTER OFF)、 PHONES+MASTER LR	アンビエンス、BUS FX、USB オーディオ、ソングなどの、PHONES 端子、MASTER OUT 端子からの出力を設定します。
KNOB TYPE タブ		
MASTER/PHONES Knob Type	[MASTER/PHONES] つまみの設定をします。	
	MASTER/PHONES	MASTER OUT 端子と PHONES 端子から出力される音量を調節します。
	PHONES	PHONES 端子から出力される音量を調節します。
Fixed Master Volume	-INF、-60.0 ~ 0.0dB	MASTER/PHONES Knob Type を「PHONES」に設定したときの、MASTER OUT 端子の出力音量を設定します。
LOW CUT タブ		
Low Cut Freq	20Hz、25Hz、31.5Hz、 40Hz、50Hz、63Hz、 80Hz、100Hz、125Hz、 160Hz、200Hz	設定した周波数より低い周波数成分をカットします（ロー・カット）。すべての出力端子で共通の設定になります。
Master Low Cut	OFF、ON	MASTER OUT 端子から出力する音に、ロー・カットの効果をかけるか（ON）／かけないか（OFF）を設定します。
Phones Low Cut	OFF、ON	PHONES 端子から出力する音に、ロー・カットの効果をかけるか（ON）／かけないか（OFF）を設定します。
MONITOR タブ		
—	—	各端子の出力の音量を確認することができます。

USB AUDIO



パラメーター	設定値	説明
ROUTING タブ		
Driver Mode	V31 専用 USB ドライバーと、OS 標準のドライバーを切り替えます。	
	メモ 設定を変更したあと、V31 を再起動すると有効になります。	
	GENERIC	OS 標準のドライバーを使用します。USB MIDI と USB オーディオ (2ch 録音／再生) が使用できます。
	VENDOR	ローランドが提供している V31 専用のドライバーを使用します。USB MIDI と USB オーディオ (30ch 録音／ 32ch 再生) が使用できます。
USB Audio Input Gain	-36 ~ +12dB	入力レベルの調節 Input MAIN、SUB で共通の設定になります。
USB Audio Output Gain	-24 ~ +24dB	出力レベルの調節 すべての出力で共通の設定になります。

パラメーター	設定値	説明
Volume Select Input MAIN Volume Select Input SUB	USB オーディオ (Input MAIN、SUB) の入力音量を調節するつまみを設定します。	
	OFF	つまみで音量を調節しません。
	CLICK	[CLICK] つまみで音量を調節します。
Audio Routing	NORMAL	一般的な用途です。通常はこちらをお使いください (PAD DIRECT IN の音がミュートされます)。
	PAD DIRECT IN	パソコンからの USB AUDIO の出力を、各パッドのミキサーに直接入力することができます。その際にループバックによる不意の事故を防ぐため、V31 からパソコンへの USB AUDIO の出力はミュートされます (PC への出力がすべてミュートされます)。
	LOOPBACK	すべての USB AUDIO の入出力が有効になります。 ※ パソコンと V31 のそれぞれの設定によっては、USB オーディオの入力と出力が短絡され、意図せず大きな音が出る可能性がありますので十分ご注意ください。
MONITOR タブ		
—	各端子の出力の音量を確認することができます。	

USB オーディオの経路を設定する (Audio Routing)

USB オーディオの入出力の経路を設定します。

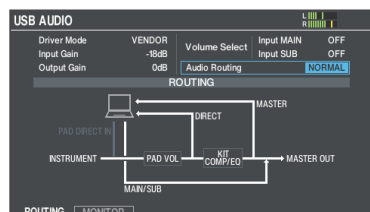
パソコンから V31 のパッドの入力に直接音を入れたり、V31 からパソコンに送る音を制限したりできます。

通常は「NORMAL」を選びます。

メモ

Driver Mode が「VENDOR」のときに有効になります。

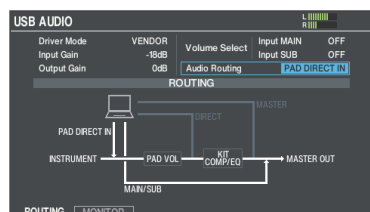
NORMAL



V31 → パソコン: MASTER OUT、各パッドのダイレクト出力

パソコン → V31: MAIN、SUB

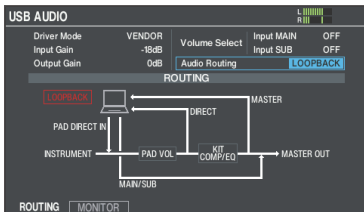
PAD DIRECT IN



V31 → パソコン: V31 からの USB オーディオの出力はすべてミュート (消音) されます。

パソコン → V31: MAIN、SUB、各パッドへの直接の入力

LOOPBACK



V31 → パソコン：MASTER OUT、各パッドのダイレクト出力
 パソコン → V31：MAIN、SUB、各パッドへの直接の入力

※「LOOPBACK」に設定すると、ダイアログが表示されます。

注意

「LOOPBACK」に設定すると、パソコンや接続先の DAW、V31 それぞれの設定によっては、USB オーディオの入力と出力が短絡され、意図せず大きな音が出ることがあります（ループ・バック）ので、十分ご注意ください。

オーディオ・ルーティング入出力対応表

	Audio Routing		
	NORMAL	PAD DIRECT IN	LOOPBACK
V31 → パソコン			
MASTER OUT	○	ミュート	○
各パッドのダイレクト出力	○	ミュート	○
パソコン → V31			
INPUT MAIN/SUB	○	○	○
PAD DIRECT IN	ミュート	○	○

USB オーディオの入力先の設定表

Ch1-2	MAIN	Ch13-14	TOM3	Ch25-26	AUX1
Ch3-4	SUB	Ch15-16	TOM4	Ch27-28	AUX2
Ch5-6	KICK	Ch17-18	HI-HAT	Ch29-30	AUX3
Ch7-8	SNARE	Ch19-20	CRASH1	Ch31-32	AUX4
Ch9-10	TOM1	Ch21-22	CRASH2		
Ch11-12	TOM2	Ch23-24	RIDE		

USB オーディオの出力先の設定表

Ch1-2	MASTER	Ch17-18	CRASH1
Ch3-4	KICK	Ch19-20	CRASH2
Ch5-6	SNARE	Ch21-22	RIDE
Ch7-8	TOM1	Ch23-24	AUX1
Ch9-10	TOM2	Ch25-26	AUX2
Ch11-12	TOM3	Ch27-28	AUX3
Ch13-14	TOM4	Ch29-30	AUX4
Ch15-16	HI-HAT		

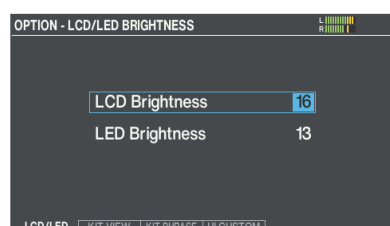
AUTO OFF

パラメーター	設定値	説明
Auto Off		一定時間がたつと自動で電源が切れるようにします。自動で電源を切る必要がない場合は、「OFF」に設定します。
	OFF	電源は自動的に切れません。
	20 minutes	20 分以内にパッドを叩かなかつたり何も操作をしなかつたりすると、自動的に電源が切れます。
	4 hours	4 時間以内にパッドを叩かなかつたり何も操作をしなかつたりすると、自動的に電源が切れます。

メモ

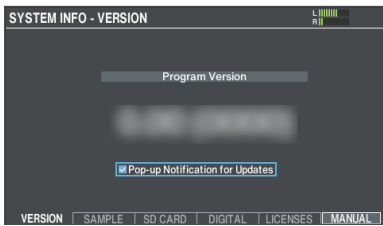
オート・オフの操作方法については、『リファレンス・マニュアル』（Web）をご覧ください。

OPTION



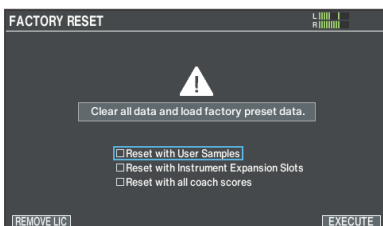
パラメーター	設定値	説明
LCD/LED タブ		
LCD Brightness	1 ~ 16	ディスプレイの明るさを調節します。
LED Brightness	0 ~ 15	[KIT] ボタン、ストレイナー・インジケータの明るさ
KIT VIEW タブ		
Kit Image	OFF、ON	全ドラム・キット共通で KIT 画面の背景を表示するか（ON）／しないか（OFF）を選びます。 Kit Image（P.35）が「GLOBAL」に設定されているときに有効です。
Kit Name Size	SMALL、MEDIUM、LARGE	全ドラム・キットで共通の、KIT 画面の文字サイズを設定します。 Kit Name Size（P.35）が「GLOBAL」に設定されているときに有効です。
KIT PHRASE タブ		
Kit Phrase Play	OFF、ON	キット・フレーズ機能の設定をします。Kit 画面でのキット・フレーズの再生を止めることができます。ライブなどでキット・フレーズを不意に再生したくない場合は、「OFF」に設定します。
UI CUSTOM タブ		
Show Virtual Pad	OFF、ON	バーチャル・パッドを画面に表示するか（ON）／しないか（OFF）を設定します。

INFO



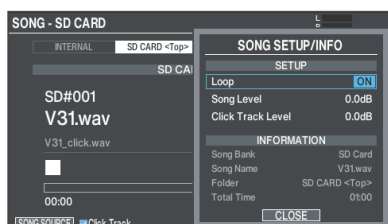
パラメーター	設定値	説明
VERSION タブ		
Program Version	プログラムのバージョン 「Pop-up Notification for Updates」にチェックを入れると、プログラム更新時にポップアップで通知されます（Wi-Fi 接続時のみ）。 メモ [F6] (MANUAL) ボタンを押すと、V31 の Web ページとサポートページにスマートフォンから簡単にアクセスできる 2 次元コードの画面が表示されます。	
SAMPLE タブ		
Remaining Memory	ユーザー・メモリーのユーザー・サンプルの残量	
Imported Samples	取り込んだユーザー・サンプル数	
SD CARD タブ		
All	SD カードに保存しているバックアップ・データ（すべての設定）	
1 KIT	SD カードに保存しているキット・バックアップ・データ	
DIGITAL タブ		
Pad	V31 に接続しているデジタル・パッドを表示します。	
Program Version	V31 に接続しているデジタル・パッドの、プログラムのバージョンを表示します。	
Status	V31 に接続しているデジタル・パッドのアップデートが必要かどうかを表示します。 バージョンの古いデジタル・パッドを接続したときは、デジタル・パッドをアップデートしてください。 メモ アップデートの操作方法については、『リファレンス・マニュアル』（Web）をご覧ください。	
LICENSES タブ		
—	V31 で使用されている技術のライセンス情報が表示されます。	

FACTORY RESET



パラメーター	設定値	説明
Factory Reset	工場出荷時の設定に戻します（ファクトリー・リセット）。 メモ ファクトリー・リセットの操作方法については、『リファレンス・マニュアル』（Web）をご覧ください。	

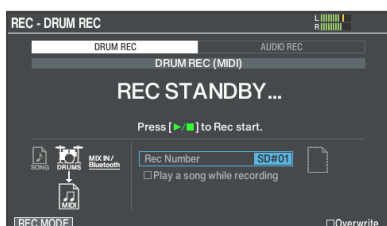
SONG



パラメーター	設定値	説明
SONG SOURCE ウィンドウ		
INTERNAL	内蔵ソング	
SD CARD<Top>	SD カードのトップ・ディレクトリーのソング	
DRUM REC DATA	本機で録音したドラム演奏データのソング	
AUDIO REC DATA	本機で録音したオーディオ・データのソング	
SETUP/INFO ウィンドウ		
SETUP		
Loop	OFF、ON	繰り返し再生するか (ON) /しないか (OFF) を設定します。
Song Level	-INF、-60.0 ～ +6.0dB	ソング (オーディオ・データ) の音量
Click Track Level	-INF、-60.0 ～ +6.0dB	クリック・トラックの音量 ※ ソングに対応するクリック・トラックがある場合のみ
INFO		
Song Bank	ソングの保存場所 (本体の一時的なエリアまたは SD カード)	
Song Name	ソングの名前	
Folder	SD カード上の保存場所	
Total Time	曲の演奏時間 ※ ドラム演奏だけのソングでは、表示されません。	
DRUM REC DATA EXPORT 画面 *1		
Export Type	SMF	ドラムの演奏音を、SMF でエクスポートします。
	WAV (Drums)	ドラムの演奏音を、オーディオ・ファイルでエクスポートします。
	WAV (Drums with song)	ソングを含めたドラムの演奏音を、オーディオ・ファイルでエクスポートします。 ソングに合わせて演奏を録音した場合のみ設定できます。
	SMF+WAV	ドラムの演奏音を、オーディオ・ファイルと SMF でエクスポートします。
Kit	001 ～ 200	ドラムの演奏音をオーディオ・ファイルでエクスポートするときに鳴らすドラム・キットを選びます。
Export Gain	0 ～ +24dB	オーディオ・ファイルでエクスポートするときの出力音量を設定します。 [F6] (▶/■) ボタンを押すと、エクスポート結果の録音データをプレビュー再生することができます。出力レベル・メーターを参考に、オーディオ・ファイルの音量を調節します。+の値にすると音量が大きくなります。
Post Export Time	0 ～ 10sec	書き出したオーディオ・ファイルの、最後の音の余韻が切れてしまう場合があります。そのようなとき、この値を大きくすると、余韻を切れるのを防ぐことができます。

*1 SONG SOURCE が「DRUM REC DATA」のときのみ

REC



パラメーター	設定値	説明
REC 画面		
Rec Mode	DRUM REC	SMF データ (MIDI) として録音します。
	AUDIO REC	オーディオ・データ (WAV) として録音します。
Rec Number	TEMPORARY	本体の一時的なエリアに録音します (1 曲)。
	SD#01 ~ 99 (DRUM REC)	SD カードに録音します。
	SD#001 ~ 200 (AUDIO REC)	※ V31 に SD カードを挿入していないと、選ぶことはできません。 ※ AUDIO REC の場合、Rec Number は自動で設定されます。
Rec Target *1	ALL	ドラム演奏に加え、MIX IN (STEREO) 端子からの入力音や Bluetooth で接続したスマートフォンの再生音も録音します。
	DRUMS ONLY	ドラム演奏のみ録音します。
Rec Gain *1	-24 ~ +24dB	録音するときの音量を設定します。
Play a song while recording *2	OFF、ON	録音時にソングを再生するときは「ON」にします。
Play and record a song *1	OFF、ON	ドラム演奏に加え、ソングも録音するときは「ON」にします。

*1 SONG SOURCE が「AUDIO REC DATA」のときのみ

*2 SONG SOURCE が「DRUM REC DATA」のときのみ

1. [COACH] ボタンを押します。

COACH 画面が表示されます。

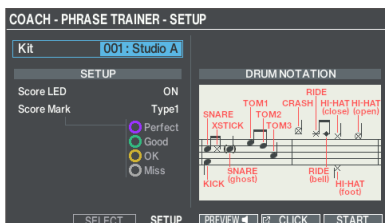


2. カースル・ボタンまたはダイヤルで設定したいモードを選び、[ENTER] ボタンを押します。

モード	説明
PHRASE TRAINER	フレーズに合わせて、正確に叩く練習をするモードです。
TIME CHECK	クリックに合わせて、正確にタイミングよく叩く練習をするためのモードです。
QUIET COUNT	テンポをキープして叩く練習をするモードです。
AUTO UP/DOWN	変化するテンポに合わせて叩く練習をするモードです。
STROKE MONITOR	パッドを叩いたときの強さを確認することで、一定の強さで叩く練習をするモードです。
BLAST BEAST	パッドをできるだけ強く、かつ速く叩き、10 秒間でどれだけ叩けたか確認するモードです。

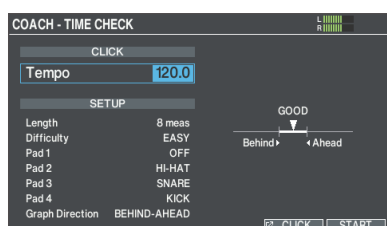
3. 選んだモードで練習します。

PHRASE TRAINER



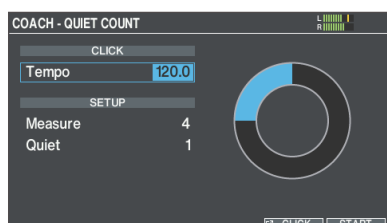
パラメーター	設定値	説明
SELECT		
CATEGORY	Exercises	基礎練習に適したフレーズです。
	Grooves & Fills	リズム・パターンとフィルの練習に適したフレーズです。
SETUP		
Score LED	OFF、ON	「ON」にすると、叩いたタイミングに合わせて [KIT] ボタンが点灯します。
Score Mark	Type1 ~ 4	練習結果を表示するスコア・マークのデザインを選びます。

TIME CHECK



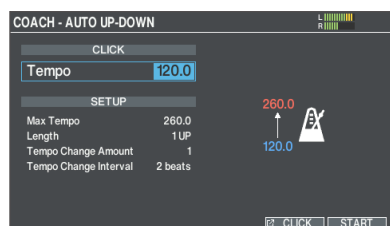
パラメーター	設定値	説明
CLICK		
Tempo	20.0 ～ 260.0	クリックのテンポ
SETUP		
Length	4、8、16、32 meas、INF	練習する小節数を設定します。 「INF」に設定すると、[F6] (STOP) ボタンを押すまで止まりません。
Difficulty	EASY	標準
	HARD	より厳しくタイミングをチェックします。
Pad 1 ～ 4	練習するパッドの種類を選びます。 最大 4 種類まで設定することができます。	
Graph Direction	BEHIND-AHEAD	タイミング・グラフの左が BEHIND (遅い) で表示されます。
	AHEAD-BEHIND	タイミング・グラフの左が AHEAD (早い) で表示されます。

QUIET COUNT



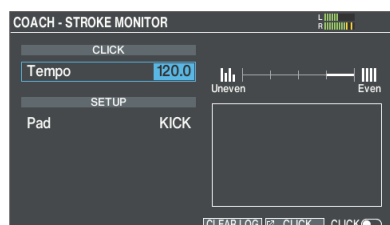
パラメーター	設定値	説明
CLICK		
Tempo	20.0 ～ 260.0	クリックのテンポ
SETUP		
Measures	2、4、8、16 (小節)	「クリック発音」と「Quiet」の繰り返し区間の長さ (小節) を設定します。
Quiet	Measures で設定した小節のうち、Quiet にする小節の長さを設定します。	
	RANDOM	Quiet の区間が毎回ランダムに設定されます。
	1、2、4	設定した長さ (小節) が Quiet の区間に設定されます。 ※ Measures で設定した値の半分より大きい値を設定することはできません。

AUTO UP/DOWN



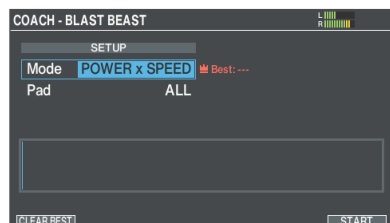
パラメーター	設定値	説明
CLICK		
Tempo	20.0 ～ 260.0	クリックのテンポ
SETUP		
Max Tempo	20.0 ～ 260.0	最大テンポ ※ 開始テンポより小さい値を設定することはできません。
Length	テンポの変化のしかたを設定します。	
	1UP	開始テンポ → 最大テンポで変化します。
	1UP-DOWN	開始テンポ → 最大テンポ → 開始テンポで変化します。
	3UP-DOWN	開始テンポ → 最大テンポ → 開始テンポを 3 回繰り返します。
	INF	[F6] (STOP) ボタンを押すまで、開始テンポ → 最大テンポ → 開始テンポを繰り返します。
Tempo Change Amount	1、4、5、8、10、20	テンポが変化する大きさを設定します。
Tempo Change Interval	2 beats、1、2、4、8、16 meas	テンポを変化させる間隔を設定します。

STROKE MONITOR



パラメーター	設定値	説明
CLICK		
Tempo	20.0 ～ 260.0	クリックのテンポ
SETUP		
Pad	練習するパッドを選びます。	

BLAST BEAST



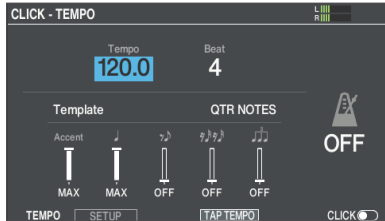
パラメーター	設定値	説明
SETUP		
Mode	練習のモードを選びます。	
	POWER x SPEED	パッドを叩く強さと速度で練習します。
	SPEED	パッドを叩く速度で練習します。
Pad	練習するパッドを選びます。	

クリック（メトロノーム）を鳴らす

クリックを鳴らして、一定のテンポで叩く練習ができます。

1. [CLICK] ボタンを押します。

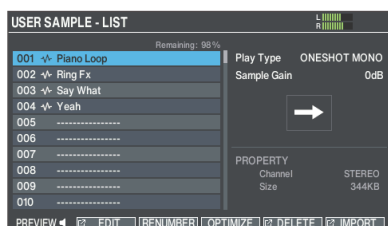
CLICK 画面が表示されます。



パラメーター	設定値	説明
TEMPO タブ		
[F6] (CLICK) ボタン	OFF、ON	クリックを再生／停止します。
Tempo *1	20.0 ～ 260.0	テンポ
Beat *1	1 ～ 9	クリックの拍子（1 小節の拍数）
Template	QTR NOTES、8TH NOTES、UPBEATS、16TH NOTES、3 OVER 2、8TH NOTE TRIPLETS	クリックの各タイミングの音量をテンプレートから選べます。
Accent		
♪ (Quarter)		
♪♪ (Eighth)	OFF、1 ～ 9、MAX	クリックの各タイミングの音量
♪♪♪ (Sixteenth)		
♪♪♪ (Triplet)		
SETUP タブ		
Sound	METRONOME、CLICK、VOICE、BEEP 1、BEEP 2、TEK CLICK、STICKS、CLAVES、WOOD BLOCK、COWBELL、AGOGO、TRIANGLE、TAMBOURINE、MARACAS、CABASA	クリックの音色を選びます。
Level	-INF、-60.0 ～ +6.0dB	クリックの音量を調節します。
Pan	L30 ～ CENTER ～ R30	クリックの定位を設定します。
LED Reference	OFF、ON	クリックに合わせて [CLICK] ボタンを点滅させるか（ON）／させないか（OFF）を設定します。 クリックの停止時にも有効です。
Tap Pad Switch	OFF、ON	Tap Pad で設定したパッドやボタンを叩く間隔で、テンポを設定できます（タップ・テンポ）。
Tap Pad	KICK、SNARE HEAD ～ AUX RIM	タップ・テンポの設定に使うパッドを選びます。

*1 DRUM REC のソング（P.119）と録音データの再生中は、変更できません。

USER SAMPLE LIST



パラメーター	設定値	説明
Play Type	ONESHOT MONO	パッドを叩いたとき、鳴っている音を消してから発音します。音を重ねずに発音します。
	ONESHOT POLY	同じパッドを連打したとき、音が重なって発音します。
	LOOP ALT	ユーザー・サンプルを繰り返し鳴らします（ループ）。パッドを叩くたびに、発音と停止を交互に繰り返します。
Sample Gain	-12 ～ +12dB	ユーザー・サンプルの音量を調節します。
EDIT タブ		
ZOOM	波形表示をズーム・イン／アウトします。	
Start Point *1	0 ～ 07937742	スタート・ポイント（ユーザー・サンプルの発音を始める位置）を調節します。
End Point *1	257 ～ 07937999	エンド・ポイント（ユーザー・サンプルの発音を終える位置）を調節します。
RENAME	[F6] (RENAME) ボタンを押して、ユーザー・サンプルの名前を変更します。 メモ 名前の付けかたについて、詳しくは『リファレンス・マニュアル』（Web）をご覧ください。	

RENUMBER ～ IMPORT

メモ

各項目の操作について、詳しくは『リファレンス・マニュアル』（Web）をご覧ください。

- *1 エンド・ポイントをスタート・ポイントの前に設定することはできません。
 スタート・ポイントとエンド・ポイントを同じ値に設定することはできません。
 スタート・ポイントとエンド・ポイント共に、ユーザー・サンプルの波形の長さ以上の値に設定することはできません。

エフェクト・パラメーター

FX 一覧

Thru

THRU	68 ページ
------	--------

Filter

EQUALIZER (イコライザー)	68 ページ
MID SIDE EQ (ミッド・サイド・イコライザー)	69 ページ
SPECTRUM (スペクトラム)	70 ページ
ISOLATOR (アイソレーター)	70 ページ
LOW BOOST (ロー・ブースト)	70 ページ
SUPER FILTER (スーパー・フィルタ)	70 ページ
MULTI MODE FILTER (マルチ・モード・フィルタ)	71 ページ
STEP FILTER (ステップ・フィルタ)	71 ページ
ENHANCER (エンハンサー)	71 ページ
EXCITER (エキサイター)	72 ページ
AUTO WAH (オート・ワウ) *1	72 ページ
HUMANIZER (ヒューマナイザー) *1	72 ページ

Phaser

PHASER (フェイザー)	73 ページ
SMALL PHASER (スモール・フェイザー)	73 ページ
SCRIPT 90 (スクリプト 90)	73 ページ
SCRIPT 100 (スクリプト 100)	73 ページ
STEP PHASER (ステップ・フェイザー)	74 ページ
MLT STAGE PHASER (マルチ・ステージ・フェイザー)	74 ページ
INFINITE PHASER (インフィニット・フェイザー)	74 ページ

Flanger

FLANGER (フランジャー)	75 ページ
SBF-325 (フランジャー)	75 ページ
STEP FLANGER (ステップ・フランジャー)	76 ページ

Chorus

CHORUS (コーラス)	76 ページ
HEXA-CHORUS (ヘキサ・コーラス)	77 ページ
TREM CHORUS (トレモロ・コーラス)	77 ページ
SPACE-D (スペース D)	77 ページ
CE-1 (コーラス)	78 ページ
SDD-320 (ディメンション D)	78 ページ
JUNO CHORUS (JUNO-106 コーラス)	78 ページ

Modulation

RING MODULATOR (リング・モジュレーター) *1	78 ページ
TREMOLO (トレモロ)	78 ページ
AUTO PAN (オート・パン)	79 ページ
SLICER (スライサー) *1	79 ページ
ROTARY (ロータリー)	79 ページ
VK ROTARY (VK ロータリー)	80 ページ

Drive/Amp

OVERDRIVE (オーバードライブ)	80 ページ
DISTORTION (ディストーション)	80 ページ
T-Scream (T スクリーン)	81 ページ
FUZZ (ファズ)	81 ページ
TONE FATTENER (トーン・ファタナー)	81 ページ
HMS DISTORTION (HMS ディストーション)	81 ページ
SATURATOR (サチュレーター)	81 ページ
DRUM SATURATOR (ドラム・サチュレーター)	82 ページ
WARM SATURATOR (ウォーム・サチュレーター)	82 ページ
GUITAR AMP SIMULATOR (ギター・アンプ・シミュレーター)	83 ページ
EP AMP SIMULATOR (RD EP アンプ・シミュレーター)	84 ページ
SPEAKER SIMULATOR (スピーカー・シミュレーター)	84 ページ

Comp/Limiter

COMPRESSOR (コンプレッサー) *1	85 ページ
FETCOMP-78 (FET コンプレッサー 78)	85 ページ
MID SIDE COMPRESSOR (ミッド・サイド・コンプレッサー)	85 ページ
LIMITER (リミッター)	86 ページ
SUSTAINER (サステイナー)	86 ページ
TRANSIENT (トランジェント) *1	86 ページ
GATE (ゲート) *1	86 ページ

Delay

DELAY (ディレイ)	87 ページ
MOD DELAY (モジュレーション・ディレイ)	87 ページ
2TAP PAN DELAY (2 タップ・パン・ディレイ)	88 ページ
3TAP PAN DELAY (3 タップ・パン・ディレイ)	88 ページ
4TAP PAN DELAY (4 タップ・パン・ディレイ)	89 ページ
MULTI TAP DELAY (マルチ・タップ・ディレイ)	89 ページ
REVERSE DELAY (リバース・ディレイ) *1	90 ページ
TIME CTRL DELAY (タイム・コントロール・ディレイ)	91 ページ
TAPE ECHO (テープ・エコー)	91 ページ
MID SIDE DELAY (ミッド・サイド・ディレイ)	91 ページ

Looper

BPM LOOPER (BPM ルーパー)	92 ページ
-----------------------	--------

Lo-fi

LOFI COMP (ローファイ・コンプレス)	92 ページ
BIT CRUSHER (ビット・クラッシャー)	93 ページ
PHONOGRAPH (フォノグラフ)	93 ページ

Pitch

PITCH SHIFTER (ピッチ・シフター)	93 ページ
2V PITCH SHIFTER (2 ボイス・ピッチ・シフター)	93 ページ

*1 サイド・チェーンの入力に対応しているエフェクト

Combination

OD → CHORUS (オーバードライブ → コーラス)	94 ページ
OD → FLANGER (オーバードライブ → フランジャー)	94 ページ
OD → DELAY (オーバードライブ → デレイ)	94 ページ
DS → CHORUS (ディストーション → コーラス)	95 ページ
DS → FLANGER (ディストーション → フランジャー)	95 ページ
DS → DELAY (ディストーション → デレイ)	95 ページ
OD/DS → TWAH (オーバードライブ/ディストーション → タッチ・ワウ)	96 ページ
OD/DS → AWAH (オーバードライブ/ディストーション → オート・ワウ)	96 ページ
GT AMP → CHORUS (ギター・アンプ・シミュレーター → コーラス)	97 ページ
GT AMP → FLANGER (ギター・アンプ・シミュレーター → フランジャー)	98 ページ
GT AMP → PHASER (ギター・アンプ・シミュレーター → フェイザー)	99 ページ
GT AMP → DELAY (ギター・アンプ・シミュレーター → デレイ)	100 ページ
EP AMP → TREMOLO (EP アンプ・シミュレーター → トレモロ)	100 ページ
EP AMP → CHORUS (EP アンプ・シミュレーター → コーラス)	101 ページ
EP AMP → FLANGER (EP アンプ・シミュレーター → フランジャー)	101 ページ
EP AMP → PHASER (EP アンプ・シミュレーター → フェイザー)	102 ページ
EP AMP → DELAY (EP アンプ・シミュレーター → デレイ)	102 ページ
EH → CHORUS (エンハンサー → コーラス)	102 ページ
EH → FLANGER (エンハンサー → フランジャー)	103 ページ
EH → DELAY (エンハンサー → デレイ)	103 ページ
CHO → DELAY (コーラス → デレイ)	103 ページ
FLG → DELAY (フランジャー → デレイ)	104 ページ
CHO → FLANGER (コーラス → フランジャー)	104 ページ
JD-MULTI (JD マルチ)	105 ページ

Thru

THRU

Filter

EQUALIZER (イコライザー)

低域、中域× 2、高域の音質を調節します。



パラメーター	設定値	説明
Low Freq	20、25、31、 40、50、63、 80、100、125、 160、200、 250、315、400 [Hz]	低域の基準周波数
Low Gain	-15 ～ +15 [dB]	低域の増幅／減衰量
Mid1 Freq	200、250、 315、400、 500、630、 800、1000、 1250、1600、 2000、2500、 3150、4000、 5000、6300、 8000 [Hz]	中域 1 の基準周波数
Mid1 Gain	-15 ～ +15 [dB]	中域 1 の増幅／減衰量
Mid1 Q	0.5、1.0、2.0、 4.0、8.0	中域 1 の幅 値を大きくするほど幅が狭くなります。
Mid2 Freq	200、250、 315、400、 500、630、 800、1000、 1250、1600、 2000、2500、 3150、4000、 5000、6300、 8000 [Hz]	中域 2 の基準周波数
Mid2 Gain	-15 ～ +15 [dB]	中域 2 の増幅／減衰量
Mid2 Q	0.5、1.0、2.0、 4.0、8.0	中域 2 の幅 値を大きくするほど幅が狭くなります。
HighFreq	2000、2500、 3150、4000、 5000、6300、 8000、10000、 12500、16000 [Hz]	高域の基準周波数
High Gain	-15 ～ +15 [dB]	高域の増幅／減衰量
Level	0 ～ 127	出力音量

MID SIDE EQ (ミッド・サイド・イコライザー)

左右の信号の、位相が近いものとそうでないもので、異なった音質に調整できるエフェクトです。



パラメーター	設定値	説明
M EQ Switch	OFF、ON	入力の左右の位相が近いもの（同相）の音質調整をするかどうかを切り替えます。
M In G	-12.00～+12.00 [dB]	入力の左右の位相が近いもの（同相）の音量
M Low F	20、25、31、40、50、63、80、100、125、160、200、250、315、400 [Hz]	低域の基準周波数
M Low G	-12.00～+12.00 [dB]	低域の増幅／減衰量
M Mid1 F	200、250、315、400、500、630、800、1000、1250、1600、2000、2500、3150、4000、5000、6300、8000 [Hz]	中域 1 の基準周波数
M Mid1 G	-12.00～+12.00 [dB]	中域 1 の増幅／減衰量
M Mid1 Q	0.5、1.0、2.0、4.0、8.0	中域 1 の幅 値を大きくするほど幅が狭くなります。
M Mid2 F	200、250、315、400、500、630、800、1000、1250、1600、2000、2500、3150、4000、5000、6300、8000 [Hz]	中域 2 の基準周波数
M Mid2 G	-12.00～+12.00 [dB]	中域 2 の増幅／減衰量
M Mid2 Q	0.5、1.0、2.0、4.0、8.0	中域 2 の幅 値を大きくするほど幅が狭くなります。
M Mid3 F	200、250、315、400、500、630、800、1000、1250、1600、2000、2500、3150、4000、5000、6300、8000 [Hz]	中域 3 の基準周波数
M Mid3 G	-12.00～+12.00 [dB]	中域 3 の増幅／減衰量

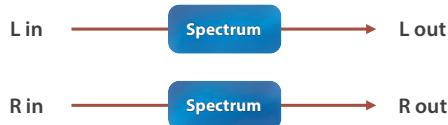
パラメーター	設定値	説明
M Mid3 Q	0.5、1.0、2.0、4.0、8.0	中域 3 の幅 値を大きくするほど幅が狭くなります。
M High F	2000、2500、3150、4000、5000、6300、8000、10000、12500、16000 [Hz]	高域の基準周波数
M High G	-12.00～+12.00 [dB]	高域の増幅／減衰量
S EQ Switch	OFF、ON	入力の左右の位相が遠いもの（逆相）の音質調整をするかどうかを切り替えます。
S In G	-12.00～+12.00 [dB]	入力の左右の位相が遠いもの（逆相）の音量
S Low F	20、25、31、40、50、63、80、100、125、160、200、250、315、400 [Hz]	低域の基準周波数
S Low G	-12.00～+12.00 [dB]	低域の増幅／減衰量
S Mid1 F	200、250、315、400、500、630、800、1000、1250、1600、2000、2500、3150、4000、5000、6300、8000 [Hz]	中域 1 の基準周波数
S Mid1 G	-12.00～+12.00 [dB]	中域 1 の増幅／減衰量
S Mid1 Q	0.5、1.0、2.0、4.0、8.0	中域 1 の幅 値を大きくするほど幅が狭くなります。
S Mid2 F	200、250、315、400、500、630、800、1000、1250、1600、2000、2500、3150、4000、5000、6300、8000 [Hz]	中域 2 の基準周波数
S Mid2 G	-12.00～+12.00 [dB]	中域 2 の増幅／減衰量
S Mid2 Q	0.5、1.0、2.0、4.0、8.0	中域 2 の幅 値を大きくするほど幅が狭くなります。
S Mid3 F	200、250、315、400、500、630、800、1000、1250、1600、2000、2500、3150、4000、5000、6300、8000 [Hz]	中域 3 の基準周波数
S Mid3 G	-12.00～+12.00 [dB]	中域 3 の増幅／減衰量
S Mid3 Q	0.5、1.0、2.0、4.0、8.0	中域 3 の幅 値を大きくするほど幅が狭くなります。

エフェクト・パラメーター

パラメーター	設定値	説明
S High F	2000、2500、3150、4000、5000、6300、8000、10000、12500、16000 [Hz]	高域の基準周波数
S HighG	-12.00～+12.00 [dB]	高域の増幅／減衰量
Level	0 ～ 127	出力音量

SPECTRUM (スペクトラム)

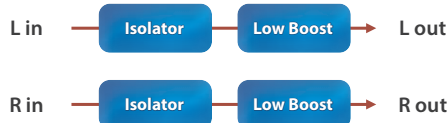
ステレオ仕様のスペクトラムです。特定の周波数のレベルを増減させて音色を変えます。



パラメーター	設定値	説明
Band1	-15 ～ +15 [dB]	各周波数帯の増幅／減衰量
Band2		
Band3		
Band4		
Band5		
Band6		
Band7		
Band8		
Q	0.5、1.0、2.0、4.0、8.0	周波数帯の幅（各バンド共通）
Level	0 ～ 127	出力音量

ISOLATOR (アイソレーター)

音量をカットする度合いが非常に大きなイコライザーで、各音域の音量をカットすることにより特殊な効果が得られます。



パラメーター	設定値	説明
Low Level	-60 ～ +4 [dB]	低域／中域／高域の増幅／減衰量
Mid Level	-60 ～ +4 [dB]	-60dB にすると、その帯域は聴こえなくなります。0dB で入力音と同じレベルです。
High Level	-60 ～ +4 [dB]	
Low AP Sw	OFF、ON	低域（Low）の帯域別アンチ・フェイズ機能のオン／オフ オンにすると、ステレオの反対チャンネルの音が位相反転されて加えられます。
Low AP Lv	0 ～ 127	低域（Low）の帯域別アンチ・フェイズ機能のレベル レベルの設定によって、特定のパートだけを抽出するような効果が得られます（ステレオ入力のみ有効）。

パラメーター	設定値	説明
Mid AP Sw	OFF、ON	中域（Mid）の帯域別アンチ・フェイズ機能の設定
Mid AP Lv	0 ～ 127	設定項目は低域（Low）と同じです。
Boost Sw	OFF、ON	ロー・ブースターのオン／オフ 低域を増強して重低音を作り出します。
Boost Lv	0 ～ 127	ブースト量 アイソレーターやフィルターの設定によっては、効果がわかりにくい場合があります。
Level	0 ～ 127	出力音量

LOW BOOST (ロー・ブースト)

低域の音量を増幅させ、重低音を作り出します。



パラメーター	設定値	説明
Boost Freq	50、56、63、71、80、90、100、112、125 [Hz]	増幅する低域の基準周波数
Boost Gain	0 ～ +12 [dB]	増幅する低域の基準周波数
Boost Wid	WIDE、MID、NARROW	増幅する低域の幅
Low Gain	-15 ～ +15 [dB]	低域の増幅／減衰量
High Gain	-15 ～ +15 [dB]	高域の増幅／減衰量
Level	0 ～ 127	出力音量

SUPER FILTER (スーパー・フィルター)

非常に急峻な傾き（減衰特性）を持つフィルターです。カットオフ周波数を周期的に変化させることもできます。

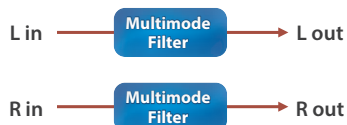


パラメーター	設定値	説明
Type	LPF、BPF、HPF、NOTCH	フィルターの種類 各フィルターを通過する周波数 LPF : Cutoff 以下の周波数 BPF : Cutoff 付近の周波数 HPF : Cutoff 以上の周波数 NOTCH : Cutoff 付近以外の周波数
Slope	-12、-24、-36 [dB]	フィルターの傾き（減衰特性、1 オクターブあたりの減衰量） -12dB : 緩やか -24dB : 急峻 -36dB : 非常に急峻

パラメーター	設定値	説明
Cutoff	0 ~ 127	フィルターのカットオフ周波数 値を大きくするほど高い周波数になります。
Resonance	0 ~ 100	フィルターの共振レベル 値を大きくするほどカットオフ周波数付近が強調されます。
Gain	0 ~ +12 [dB]	フィルター出力の増幅量
Mod Sw	OFF、ON	周期的な変化のオン/オフ
Mod Wave	TRI、SQR、SIN、SAW1、SAW2	カットオフ周波数の変化のしかた TRI : 三角波 SQR : 矩形波 SIN : 正弦波 SAW1 : のこぎり波 (上昇) SAW2 : のこぎり波 (下降)
	SAW1 SAW2	
Rate Sync	OFF、ON	ON のとき、現在のクリックのテンポに同期します。 → [Tempo] (P.65)
Rate	0.05 ~ 10.00 [Hz]	
Rate Note	音符 → [音符] (P.106)	揺れの周期
Depth	0 ~ 127	揺れの深さ
Attack	0 ~ 127	カットオフ周波数の変化の速さ Mod Wave が SQR、SAW1、SAW2 の場合に効果があります。
Level	0 ~ 127	出力音量

MULTI MODE FILTER (マルチ・モード・フィルター)

DJ パフォーマンスに効果的に使えるよう調整されたフィルターです。



パラメーター	設定値	説明
Type	LPF/HPF、LPF、HPF、BPF	フィルターの種類 LPF/HPF : Filter Tone パラメーターの値に応じてフィルターのタイプが自動的に切り替わります。
Tone	0 ~ 255	フィルターの作用する周波数
Color	0 ~ 255	フィルターの共振レベル 値を大きくするほど作用する周波数付近が強調されます。
Slope	-12、-24、-36 [dB]	フィルターの傾き (減衰特性、1 オクターブあたりの減衰量) -12dB : 緩やか -24dB : 急峻 -36dB : 非常に急峻
Gain	0 ~ +12 [dB]	フィルター出力の増幅量

パラメーター	設定値	説明
Level	0 ~ 127	出力音量

STEP FILTER (ステップ・フィルター)

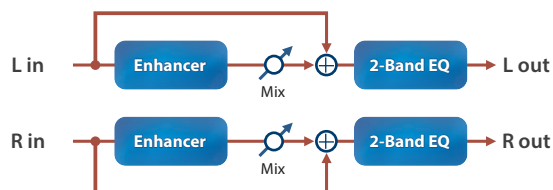
カットオフ周波数を段階的に変化させるフィルターです。変化のパターンを任意に設定することができます。



パラメーター	設定値	説明
Step 1 ~ 16	0 ~ 127	各ステップにおけるカットオフ周波数
Rate Sync	OFF、ON	ON のとき、現在のクリックのテンポに同期します。 → [Tempo] (P.65)
Rate	0.05 ~ 10.00 [Hz]	
Rate Note	音符 → [音符] (P.106)	揺れの周期
Attack	0 ~ 127	カットオフ周波数がステップ間で変化する速さ
Type	LPF、BPF、HPF、NOTCH	各フィルターを通過する周波数 LPF : Cutoff 以下の周波数 BPF : Cutoff 付近の周波数 HPF : Cutoff 以上の周波数 NOTCH : Cutoff 付近以外の周波数
Slope	-12、-24、-36 [dB]	フィルターの傾き (減衰特性、1 オクターブあたりの減衰量) -12dB : 緩やか -24dB : 急峻 -36dB : 非常に急峻
Reso	0 ~ 127	フィルターの共振レベル 値を大きくするほどカットオフ周波数付近が強調されます。
Gain	0 ~ +12 [dB]	フィルター出力の増幅量
Level	0 ~ 127	出力音量

ENHANCER (エンハンサー)

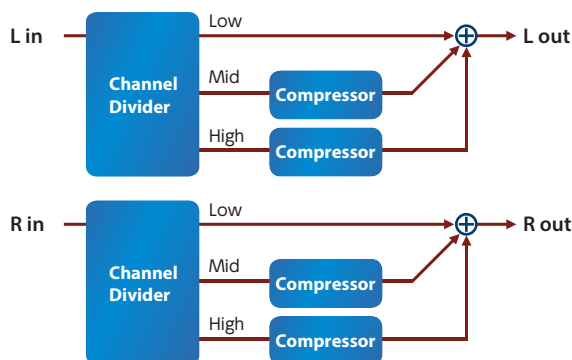
高域の倍音成分をコントロールすることで、音にメリハリを付け、音ヌケをよくします。



パラメーター	設定値	説明
Sens	0 ~ 127	エンハンサーのかかり具合
Mix	0 ~ 127	生成された倍音の音量
Low Gain	-15 ~ +15 [dB]	低域の増幅/減衰量
High Gain	-15 ~ +15 [dB]	高域の増幅/減衰量
Level	0 ~ 127	出力音量

EXCITER (エキサイター)

帯域分割コンプレッサーで高音域をダイナミックに持ち上げることで、音にメリハリを加えます。



パラメーター	設定値	説明
Band2 Thrs	-80.0 ~ 0.0 (dB)	中音域が指定した音量を下回ったとき、レベルを上げていきます。
Band2 Gain	0 ~ +24 (dB)	中音域の音量が小さいときに、どの程度までレベルを上げるかを設定します。
Band3 Thrs	-80.0 ~ 0.0 (dB)	高音域が指定した音量を下回ったとき、レベルを上げていきます。
Band3 Gain	0 ~ +24 (dB)	高音域の音量が小さいときに、どの程度までレベルを上げるかを設定します。
Split1 Freq	2000 ~ 5000 (Hz)	低音域と中音域を分割する周波数
Split2 Freq	3000 ~ 10000 (Hz)	中音域と高音域を分割する周波数
Level	0 ~ 127	出力音量

AUTO WAH (オート・ワウ)

フィルターを周期的に動かすことで、ワウ効果（音色が周期的に変化する効果）を得るエフェクターです。



パラメーター	設定値	説明
Mode	LPF、BPF	フィルターの種類 LPF : 広い周波数範囲でワウ効果が得られます。 BPF : 狭い周波数範囲でワウ効果が得られます。
Manual	0 ~ 127	ワウ効果を与える基準周波数
Peak	0 ~ 127	ワウ効果のかかる周波数帯の幅値を大きくするほど周波数帯の幅が狭くなります。
Sens	0 ~ 127	フィルターを変化させる感度
Polarity	UP、DOWN	フィルターの動く方向 UP : 高い周波数方向 DOWN : 低い周波数方向

パラメーター	設定値	説明
Rate Sync	OFF、ON	ON のとき、現在のクリックのテンポに同期します。 → [Tempo] (P.65)
Rate	0.05 ~ 10.00 [Hz]	
Rate Note	音符 → [音符] (P.106)	ワウ効果の揺れの周期
Depth	0 ~ 127	ワウ効果の揺れの深さ
Phase	0 ~ 180 [deg]	左右の音でワウ効果の揺れをずらすときの割合
Low Gain	-15 ~ +15 [dB]	低域の増幅／減衰量
High Gain	-15 ~ +15 [dB]	高域の増幅／減衰量
Level	0 ~ 127	出力音量

HUMANIZER (ヒューマナイザー)

人間の声のように、音に母音を付けることができます。

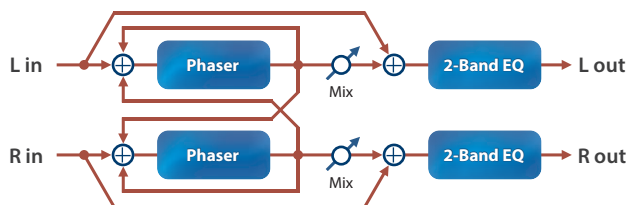


パラメーター	設定値	説明
Drive Sw	OFF、ON	オーバードライブのオン／オフ
Drive	0 ~ 127	歪み具合 音量も変化します。
Vowel1	a、e、i、o、u	母音 1
Vowel2	a、e、i、o、u	母音 2
Rate Sync	OFF、ON	ON のとき、現在のクリックのテンポに同期します。 → [Tempo] (P.65)
Rate	0.05 ~ 10.00 [Hz]	
Rate Note	音符 → [音符] (P.106)	母音 1/2 の切り替え周期
Depth	0 ~ 127	効果の深さ
In Sync Sw	OFF、ON	LFO リセットのオン／オフ 「ON」にすると、母音を切り替えるための LFO が入力音によってリセットされます。
In Sync Thres	0 ~ 127	リセットをかける音量レベル
Manual	0 ~ 100	母音 1/2 の切り替えポイントです。 0 ~ 49 : Vowel 1 の時間が長くなります。 50 : Vowel 1 と 2 が同じ時間で切り替わります。 51 ~ 100 : Vowel 2 の時間が長くなります。
Low Gain	-15 ~ +15 [dB]	低域の増幅／減衰量
High Gain	-15 ~ +15 [dB]	高域の増幅／減衰量
Pan	L64 ~ 63R	出力音の定位
Level	0 ~ 127	出力音量

Phaser

PHASER (フェイザー)

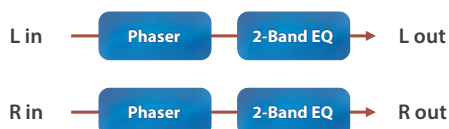
ステレオ仕様のフェイザーです。原音に位相をずらした音を加えてうねらせます。



パラメーター	設定値	説明
Mode	4-STAGE、8-STAGE、12-STAGE	フェイザーの段数
Manual	0 ~ 127	音をうねらせる基準周波数
Rate Sync	OFF、ON	ON のとき、現在のクリックのテンポに同期します。 → [Tempo] (P.65)
Rate	0.05 ~ 10.00 [Hz]	
Rate Note	音符 → [音符] (P.106)	うねりの周期
Depth	0 ~ 127	うねりの深さ
Polarity	INVERSE、SYNCHRO	モジュレーションの左右の位相 INVERSE : 左右逆相 モノ・ソースを使用したときに音の広がりができます。 SYNCHRO : 左右同相 ステレオ・ソースを使用するときに選びます。
Resonance	0 ~ 127	フィードバック量
Feedback	-98 ~ +98 [%]	フェイザー音を入力に戻す割合 (マイナス: 逆相)
Mix	0 ~ 127	位相をずらした音の音量
Low Gain	-15 ~ +15 [dB]	低域の増幅/減衰量
High Gain	-15 ~ +15 [dB]	高域の増幅/減衰量
Level	0 ~ 127	出力音量

SMALL PHASER (スモール・フェイザー)

往年のアナログ・フェイザーをシミュレートしたものです。
エレクトリック・ピアノに適しています。



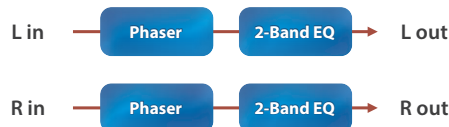
パラメーター	設定値	説明
Rate	0 ~ 100	うねりの周期
Color	1、2	うねりのキャラクター
Low Gain	-15 ~ +15 [dB]	低域の増幅/減衰量
High Gain	-15 ~ +15 [dB]	高域の増幅/減衰量

パラメーター	設定値	説明
Level	0 ~ 127	出力音量

SCRIPT 90 (スクリプト 90)

スモール・フェイザーとは異なるアナログ・フェイザーをシミュレートしたものです。

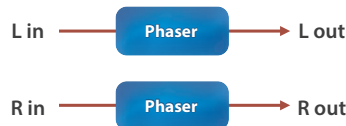
エレクトリック・ピアノに適しています。



パラメーター	設定値	説明
Speed	0 ~ 100	うねりの速さ
Depth	0 ~ 127	うねりの深さ
Low Gain	-15 ~ +15 [dB]	低域の増幅/減衰量
High Gain	-15 ~ +15 [dB]	高域の増幅/減衰量
Level	0 ~ 127	出力音量

SCRIPT 100 (スクリプト 100)

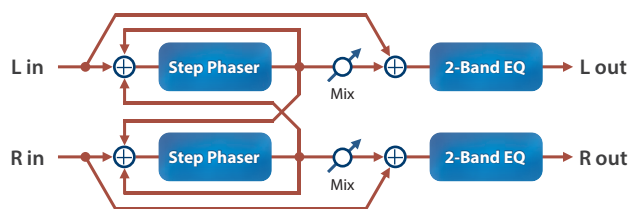
往年のアナログ・フェイザーをシミュレートしたものです。



パラメーター	設定値	説明
Rate Sync	OFF、ON	ON のとき、現在のクリックのテンポに同期します。 → [Tempo] (P.65)
Rate	0.05 ~ 10.00 [Hz]	
Rate Note	音符 → [音符] (P.106)	うねりの周期
Duty	-50 ~ 50	うねりが上昇するときと下降するときの速さの比率を調整します。
Min	0 ~ 100	うねりが到達する下限
Max	0 ~ 100	うねりが到達する上限
Manual Sw	OFF、ON	自動的にうねるのではなく、Manual パラメーターの値に応じてうねりをかけます。
Manual	0 ~ 100	音をうねらせる基準周波数
Resonance	0 ~ 66	フィードバック量
Mix	0 ~ 127	位相をずらした音の音量
Level	0 ~ 127	出力音量

STEP PHASER (ステップ・フェイザー)

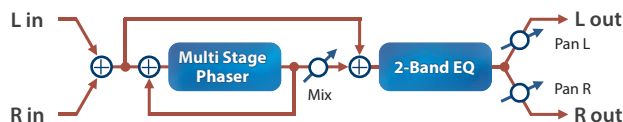
ステレオ仕様のフェイザーです。フェイザー効果が段階的に変化します。



パラメーター	設定値	説明
Mode	4-STAGE、8-STAGE、12-STAGE	フェイザーの段数
Manual	0 ~ 127	音をうねらせる基準周波数
Rate Sync	OFF、ON	ON のとき、現在のクリックのテンポに同期します。 → [Tempo] (P.65)
Rate	0.05 ~ 10.00 [Hz]	
Rate Note	音符 → [音符] (P.106)	うねりの周期
Depth	0 ~ 127	うねりの深さ
Polarity	INVERSE、SYNCHRO	モジュレーションの左右の位相 INVERSE : 左右逆相 モノ・ソースを使用したときに音の広がりができます。 SYNCHRO : 左右同相 ステレオ・ソースを使用するときに選びます。
Resonance	0 ~ 127	フィードバック量
Feedback	-98 ~ +98 [%]	フェイザー音を入力に戻す割合 (マイナス : 逆相)
S Rate Sync	OFF、ON	ON のとき、現在のクリックのテンポに同期します。 → [Tempo] (P.65)
S.Rate	0.10 ~ 20.00 [Hz]	
S.Rate Nt	音符 → [音符] (P.106)	フェイザー効果の段階的変化の周期
Mix	0 ~ 127	位相をずらした音の音量
Low Gain	-15 ~ +15 [dB]	低域の増幅／減衰量
High Gain	-15 ~ +15 [dB]	高域の増幅／減衰量
Level	0 ~ 127	出力音量

MLT STAGE PHASER (マルチ・ステージ・フェイザー)

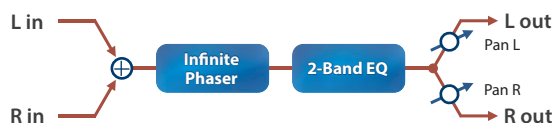
位相のずれを非常に大きくすることにより、深いフェイザー効果が得られます。



パラメーター	設定値	説明
Mode	4-STAGE、8-STAGE、12-STAGE、16-STAGE、20-STAGE、24-STAGE	フェイザーの段数
Manual	0 ~ 127	音をうねらせる基準周波数
Rate Sync	OFF、ON	ON のとき、現在のクリックのテンポに同期します。 → [Tempo] (P.65)
Rate	0.05 ~ 10.00 [Hz]	
Rate Note	音符 → [音符] (P.106)	うねりの周期
Depth	0 ~ 127	うねりの深さ
Resonance	0 ~ 127	フィードバック量
Mix	0 ~ 127	位相をずらした音の音量
Pan	L64 ~ 63R	出力音の定位
Low Gain	-15 ~ +15 [dB]	低域の増幅／減衰量
High Gain	-15 ~ +15 [dB]	高域の増幅／減衰量
Level	0 ~ 127	出力音量

INFINITE PHASER (インフィニット・フェイザー)

音がうねる周波数を上昇／下降させ続けることのできるフェイザーです。

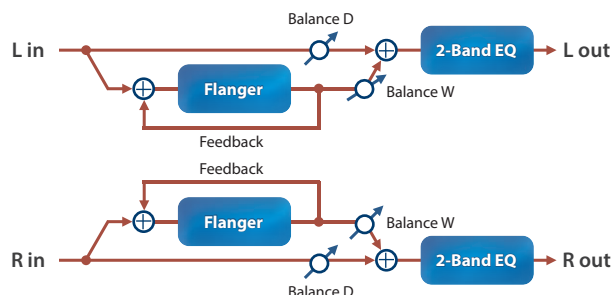


パラメーター	設定値	説明
Mode	1 ~ 4	値が大きいほどフェイザーの効果が深くなります。
Speed	-100 ~ +100	音がうねる周波数が増／減する速度 (+ : 上昇 / - : 下降)
Resonance	0 ~ 127	フィードバック量
Mix	0 ~ 127	位相をずらした音の音量
Pan	L64 ~ 63R	出力音の定位
Low Gain	-15 ~ +15 [dB]	低域の増幅／減衰量
High Gain	-15 ~ +15 [dB]	高域の増幅／減衰量
Level	0 ~ 127	出力音量

Flanger

FLANGER (フランジャー)

ステレオ仕様のフランジャーです (LFO は左右同相)。
ジェット機の上昇音／下降音のような金属的な響きが得られます。
フィルターを使ってフランジャー音の音質を調節できます。



パラメーター	設定値	説明
Type	OFF、LPF、HPF	フィルターの種類 OFF : フィルター未使用 LPF : 高域をカット HPF : 低域をカット
Cutoff	200、250、315、400、500、630、800、1000、1250、1600、2000、2500、3150、4000、5000、6300、8000 [Hz]	フィルターで特定の周波数帯をカットする場合の基準周波数
Pre Delay	0.0 ~ 100 [msec]	原音が鳴ってからフランジャー音が鳴るまでの遅延時間
Rate Sync	OFF、ON	ON のとき、現在のクリックのテンポに同期します。 → 「Tempo」 (P.65)
Rate	0.05 ~ 10.00 [Hz]	
Rate Note	音符 → 「音符」 (P.106)	揺れの周期
Depth	0 ~ 127	揺れの深さ
Phase	0 ~ 180 [deg]	フランジャー音の広がり具合
Feedback	-98 ~ +98 [%]	フランジャー音を入力に戻す割合 (マイナス: 逆相)
Low Gain	-15 ~ +15 [dB]	低域の増幅／減衰量
High Gain	-15 ~ +15 [dB]	高域の増幅／減衰量
Balance	D100 : 0W ~ D0 : 100W	原音 (D) とフランジャー音 (W) の音量バランス
Level	0 ~ 127	出力音量

SBF-325 (フランジャー)

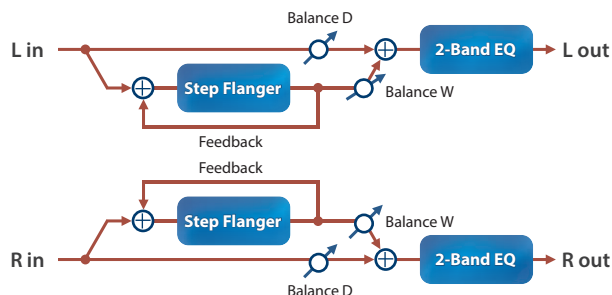
ローランドのアナログ・フランジャー SBF-325 を再現したエフェクトです。
3 種類のフランジング効果 (原音に金属的なうなりを加える) とコーラス風の効果が得られます。



パラメーター	設定値	説明
Mode		フランジング効果の種類
	FL1	一般的なモノ・フランジャー
	FL2	原音のステレオ定位が活かせるステレオ・フランジャー
	FL3	より強烈な効果が得られるクロス・ミックス・フランジャー
	CHO	コーラス効果
Rate Sync	OFF、ON	ON のとき、現在のクリックのテンポに同期します。 → 「Tempo」 (P.65)
Rate	0.02 ~ 5.00 [Hz]	
Rate Note	音符 → 「音符」 (P.106)	フランジャー音の揺れの周期
Depth	0 ~ 127	フランジャー音の揺れの深さ
Manual	0 ~ 127	フランジング効果をかける基準周波数
Feedback	0 ~ 127	フランジング効果の増強具合 Mode が CHO のとき、この設定は無効になります。
RMod Phase	NORM、INV	右チャンネルの揺れの位相 通常はノーマル (NORM) にします。 インバート (INV) にすると、右チャンネルの揺れ (上昇／下降) が反転します。
L Phase	NORM、INV	原音にフランジング音を混ぜるときの位相
R Phase	NORM、INV	NORM : 正相 INV : 逆相
Level	0 ~ 127	出力音量

STEP FLANGER (ステップ・フランジャー)

フランジャー音のピッチが段階的に変化します。ピッチ変化の周期は、特定のテンポに対する音符の長さで設定することもできます。

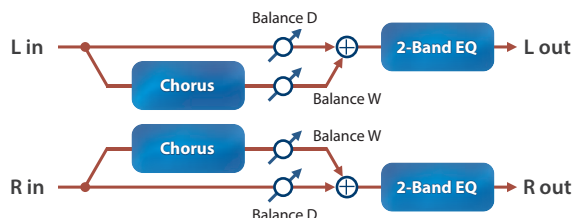


パラメーター	設定値	説明
Type	OFF、LPF、HPF	フィルターの種類 OFF ：フィルター未使用 LPF ：高域をカット HPF ：低域をカット
Cutoff	200、250、315、400、500、630、800、1000、1250、1600、2000、2500、3150、4000、5000、6300、8000 [Hz]	フィルターで特定の周波数帯をカットする場合の基準周波数
Pre Delay	0.0 ~ 100 [msec]	原音が鳴ってからフランジャー音が鳴るまでの遅延時間
Rate Sync	OFF、ON	ON のとき、現在のクリックのテンポに同期します。 → [Tempo] (P.65)
Rate	0.05 ~ 10.00 [Hz]	
Rate Note	音符 → [音符] (P.106)	揺れの周期
Depth	0 ~ 127	揺れの深さ
Phase	0 ~ 180 [deg]	フランジャー音の広がり具合
Feedback	-98 ~ +98 [%]	フランジャー音を入力に戻す割合 (マイナス：逆相)
S.Rate Sync	OFF、ON	ON のとき、現在のクリックのテンポに同期します。 → [Tempo] (P.65)
S.Rate	0.10 ~ 20.00 [Hz]	
S.Rate Nt	音符 → [音符] (P.106)	ピッチ変化の周期
Low Gain	-15 ~ +15 [dB]	低域の増幅／減衰量
High Gain	-15 ~ +15 [dB]	高域の増幅／減衰量
Balance	D100:0W ~ D0:100W	原音 (D) とフランジャー音 (W) の音量バランス
Level	0 ~ 127	出力音量

Chorus

CHORUS (コーラス)

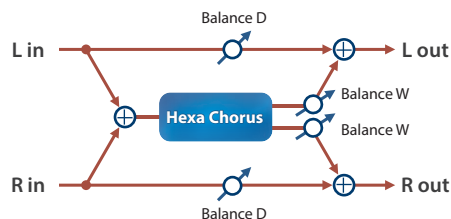
ステレオ仕様のコーラスです。フィルターを使ってコーラス音の音質を調節できます。



パラメーター	設定値	説明
Type	OFF、LPF、HPF	フィルターの種類 OFF ：フィルター未使用 LPF ：高域をカット HPF ：低域をカット
Cutoff	200、250、315、400、500、630、800、1000、1250、1600、2000、2500、3150、4000、5000、6300、8000 [Hz]	フィルターで特定の周波数帯をカットする場合の基準周波数
Pre Delay	0.0 ~ 100 [msec]	原音が鳴ってからコーラス音が鳴るまでの遅延時間
Rate Sync	OFF、ON	ON のとき、現在のクリックのテンポに同期します。 → [Tempo] (P.65)
Rate	0.05 ~ 10.00 [Hz]	
Rate Note	音符 → [音符] (P.106)	揺れの周期
Depth	0 ~ 127	揺れの深さ
Phase	0 ~ 180 [deg]	コーラス音の広がり具合
Low Gain	-15 ~ +15 [dB]	低域の増幅／減衰量
High Gain	-15 ~ +15 [dB]	高域の増幅／減衰量
Balance	D100:0W ~ D0:100W	原音 (D) とコーラス音 (W) の音量バランス
Level	0 ~ 127	出力音量

HEXA-CHORUS (ヘキサ・コーラス)

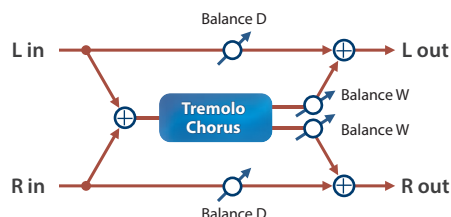
音に厚みと広がりを与える6相コーラス（ディレイ・タイムの異なる6つのコーラス音が重なる）です。



パラメーター	設定値	説明
Pre Delay	0.0 ~ 100 [msec]	原音が鳴ってからコーラス音が鳴るまでの遅延時間
Rate Sync	OFF、ON	ON のとき、現在のクリックのテンポに同期します。 → [Tempo] (P.65)
Rate	0.05 ~ 10.00 [Hz]	
Rate Note	音符 → [音符] (P.106)	揺れの周期
Depth	0 ~ 127	揺れの深さ
PreDly Dev	0 ~ 20	各コーラス音の発音のずれ
Depth Dev	-20 ~ +20	各コーラス音の揺れの深さの偏差
Pan Dev	0 ~ 20	各コーラス音の定位の偏差 0 : すべて中央に定位 20 : 中央を基準に各コーラス音が60度間隔で定位
Balance	D100:0W ~ D0:100W	原音 (D) とコーラス音 (W) の音量バランス
Level	0 ~ 127	出力音量

TREM CHORUS (トレモロ・コーラス)

トレモロ効果（音量を周期的に揺らす）のかかったコーラスです。

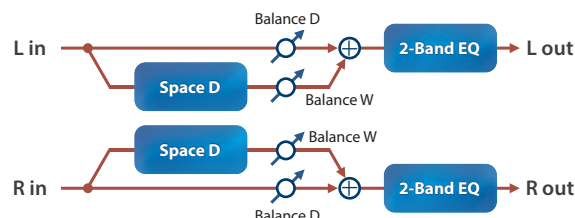


パラメーター	設定値	説明
Pre Delay	0.0 ~ 100 [msec]	原音が鳴ってからコーラス音が鳴るまでの遅延時間
Cho Sync	OFF、ON	ON のとき、現在のクリックのテンポに同期します。 → [Tempo] (P.65)
C.Rate	0.05 ~ 10.00 [Hz]	
C.Rate Nt	音符 → [音符] (P.106)	コーラス音の揺れの周期
Cho Depth	0 ~ 127	コーラス音の揺れの深さ

パラメーター	設定値	説明
Trm Sync	OFF、ON	ON のとき、現在のクリックのテンポに同期します。 → [Tempo] (P.65)
T.Rate	0.05 ~ 10.00 [Hz]	
T.Rate Nt	音符 → [音符] (P.106)	トレモロ効果の揺れの周期
Trm Separate	0 ~ 127	トレモロ効果のかかる深さ
Trm Phase	0 ~ 180 [deg]	トレモロ効果の広がり具合
Balance	D100:0W ~ D0:100W	原音 (D) とトレモロ・コーラス音 (W) の音量バランス
Level	0 ~ 127	出力音量

SPACE-D (スペース D)

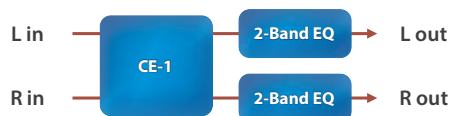
2相のモジュレーションをステレオでかける多重コーラスです。変調感はありませんが、透明感のあるコーラス効果が得られます。



パラメーター	設定値	説明
Pre Delay	0.0 ~ 100 [msec]	原音が鳴ってからコーラス音が鳴るまでの遅延時間
Rate Sync	OFF、ON	ON のとき、現在のクリックのテンポに同期します。 → [Tempo] (P.65)
Rate	0.05 ~ 10.00 [Hz]	
Rate Note	音符 → [音符] (P.106)	揺れの周期
Depth	0 ~ 127	揺れの深さ
Phase	0 ~ 180 [deg]	コーラス音の広がり具合
Low Gain	-15 ~ +15 [dB]	低域の増幅／減衰量
High Gain	-15 ~ +15 [dB]	高域の増幅／減衰量
Balance	D100:0W ~ D0:100W	原音 (D) とコーラス音 (W) の音量バランス
Level	0 ~ 127	出力音量

CE-1 (コーラス)

BOSS 往年のコーラス・エフェクターの名機 CE-1 のモデリングです。
アナログ独特の温かみのあるコーラス・サウンドです。



パラメーター	設定値	説明
Intensity	0 ~ 127	コーラスのかかり具合
Low Gain	-15 ~ +15 [dB]	低域の増幅／減衰量
High Gain	-15 ~ +15 [dB]	高域の増幅／減衰量
Level	0 ~ 127	出力音量

SDD-320 (ディメンション D)

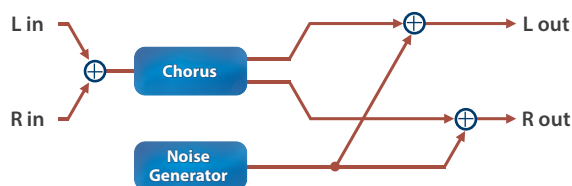
ローランドの DIMENSION D (SDD-320) のモデリングです。さわやかなコーラス・サウンドです。



パラメーター	設定値	説明
Mode	1、2、3、4、 1+4、2+4、 3+4	モードを切り替えます。
Low Gain	-15 ~ +15 [dB]	低域の増幅／減衰量
High Gain	-15 ~ +15 [dB]	高域の増幅／減衰量
Level	0 ~ 127	出力音量

JUNO CHORUS (JUNO-106 コーラス)

ローランドの JUNO-106 のコーラス部分をモデリングしたものです。



パラメーター	設定値	説明
Mode	I、II、I+II、JX I、 JX II	コーラスの種類 I+II : 同時に 2 つのボタンを押したときの状態です。
Noise Lv	0 ~ 127	コーラスによって発生するノイズの音量
Balance	D100 : 0W ~ D0 : 100W	エフェクト音 (W) とドライ音 (D) の音量バランス
Level	0 ~ 127	出力音量

Modulation

RING MODULATOR (リング・モジュレーター)

入力信号に振幅変調 (AM 変調) をかけることによりベルのような音を出すことができます。入力音の音量により、変調周波数を変化させることもできます。



パラメーター	設定値	説明
Frequency	0 ~ 127	変調をかける周波数
Sens	0 ~ 127	周波数の変調のかかり具合
Polarity	UP、DOWN	周波数の変調を動かす方向 UP : 高い周波数方向 DOWN : 低い周波数方向
Low Gain	-15 ~ +15 [dB]	低域の増幅／減衰量
High Gain	-15 ~ +15 [dB]	高域の増幅／減衰量
Balance	D100 : 0W ~ D0 : 100W	原音 (D) とエフェクト音 (W) の音量バランス
Level	0 ~ 127	出力音量

TREMOLO (トレモロ)

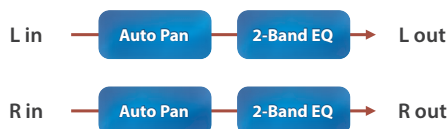
音量を周期的に動かします。



パラメーター	設定値	説明
Mod Wave	TRI、SQR、 SIN、SAW1、 SAW2、TRP	音量の揺れかた TRI : 三角波 SQR : 矩形波 SIN : 正弦波 SAW1/2 : のこぎり波 TRP : 台形波
	SAW1 SAW2	
Rate Sync	OFF、ON	ON のとき、現在のクリックのテンポに同期します。 → [Tempo] (P.65)
Rate	0.05 ~ 10.00 [Hz]	
Rate Note	音符 → [音符] (P.106)	エフェクトのかかる周期
Depth	0 ~ 127	エフェクトのかかる深さ
Low Gain	-15 ~ +15 [dB]	低域の増幅／減衰量
High Gain	-15 ~ +15 [dB]	高域の増幅／減衰量
Level	0 ~ 127	出力音量

AUTO PAN (オート・パン)

音の定位を周期的に変化させます。



パラメーター	設定値	説明
Mod Wave	TRI, SQR, SIN, SAW1, SAW2, TRP	定位の変化のしかた TRI : 三角波 SQR : 矩形波 SIN : 正弦波 SAW1/2 : のこぎり波 TRP : 台形波
	SAW1 R, SAW2 R	
Rate Sync	OFF, ON	ON のとき、現在のクリックのテンポに同期します。 → [Tempo] (P.65)
Rate	0.05 ~ 10.00 [Hz]	
Rate Note	音符 → [音符] (P.106)	エフェクトのかかる周期
Depth	0 ~ 127	エフェクトのかかる深さ
Low Gain	-15 ~ +15 [dB]	低域の増幅/減衰量
High Gain	-15 ~ +15 [dB]	高域の増幅/減衰量
Level	0 ~ 127	出力音量

SLICER (スライサー)

音を連続的にカットすることで、普通に音を鳴らしているだけで、バックキング・フレーズを刻んでいるような効果を作り出します。特に持続音にかけると効果的です。



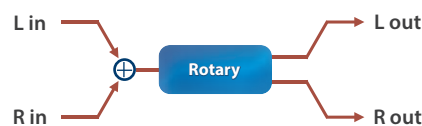
パラメーター	設定値	説明
Step 1 ~ 16	0 ~ 127	各ステップにおける音のレベル
Rate Sync	OFF, ON	ON のとき、現在のクリックのテンポに同期します。 → [Tempo] (P.65)
Rate	0.05 ~ 10.00 [Hz]	
Rate Note	音符 → [音符] (P.106)	16 ステップのシーケンスを繰り返す周期
Attack	0 ~ 127	音のレベルがステップ間で変化する速さ
In Sync Sw	OFF, ON	入力音の発生に応じてステップのシーケンスを先頭から再開する (ON) かしないか (OFF) を選択

パラメーター	設定値	説明
In Sync Thres	0 ~ 127	入力音の発生を検出する音量
Mode	LEGATO, SLASH	次の Step に移行するときの音量変化のしかた LEGATO : ある Step のレベルから次の Step のレベルへ、音量がそのまま変化します。次の Step のレベルが前の Step のレベルと同じである場合は、音量変化は起きません。 SLASH : 次の Step のレベルへ移行する前に、いったんレベルが 0 になります。 次の Step のレベルが前の Step のレベルと同じである場合であっても、この変化は起きます。
Shuffle	0 ~ 127	偶数番目の Step (Step 2, Step 4, Step 6 ...) のレベルへの音量変化のタイミング値 値が大きいくほど移行のタイミングが遅くなります。
Level	0 ~ 127	出力音量

ROTARY (ロータリー)

往年の回転スピーカー・サウンドをシミュレートします。

高域と低域のロータリーの動作をそれぞれ独立して設定できるので、独特のうねり感をリアルに再現できます。オルガンのパッチに最も効果的です。

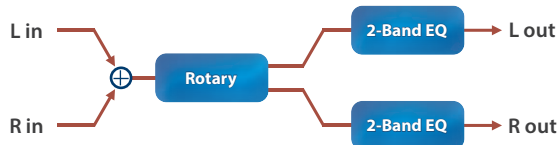


パラメーター	設定値	説明
Speed	SLOW, FAST	低域と高域のロータリーの回転速度 (周期) SLOW : 低速 (Slow Rate) FAST : 高速 (Fast Rate)
Wf Slow	0.05 ~ 10.00 [Hz]	低域ロータリーの低速回転時 (SLOW) の周期
Wf Fast	0.05 ~ 10.00 [Hz]	低域ロータリーの高速回転時 (FAST) の周期
Wf Accel	0 ~ 15	回転速度の切り替え時、低域ロータリーの回転周期が変化する速度
Wf Level	0 ~ 127	低域ロータリーの音量
Tw Slow	0.05 ~ 10.00 [Hz]	
Tw Fast	0.05 ~ 10.00 [Hz]	高域ロータリーの設定 設定項目は低域ロータリーと同じです。
Tw Accel	0 ~ 15	
Tw Level	0 ~ 127	
Separation	0 ~ 127	音の広がり具合
Level	0 ~ 127	出力音量

VK ROTARY (VK ロータリー)

ロータリーのスピーカー特性を変えたタイプで、低域がより強調されています。

VK-7 に搭載されているロータリーと同じ仕様のエフェクトです。



パラメーター	設定値	説明
Speed	SLOW、FAST	スピーカーの回転速度（周期） SLOW ：低速 FAST ：高速
Brake	OFF、ON	スピーカーの回転のオン／オフ オンにするとスピーカーの回転は徐々に止まり、オフにすると回転を始めます。
Wf Slow	0.05 ～ 10.00 [Hz]	ウーファースの低速回転時の回転速度
Wf Fast	0.05 ～ 10.00 [Hz]	ウーファースの高速回転時の回転速度
Wf Trs Up	0 ～ 127	Speed を SLOW から FAST に切り替えたときに、ウーファースの回転速度が変化する速さ
Wf Trs Dw	0 ～ 127	Speed を FAST から SLOW に切り替えたときに、ウーファースの回転速度が変化する速さ
Wf Level	0 ～ 127	ウーファースの音量
Tw Slow	0.05 ～ 10.00 [Hz]	ツイーターの設定 設定項目はウーファースと同じです。
Tw Fast	0.05 ～ 10.00 [Hz]	
Tw Trs Up	0 ～ 127	
Tw Trs Dw	0 ～ 127	
Tw Level	0 ～ 127	
Spread	0 ～ 10	回転スピーカーの音の広がり
Low Gain	-15 ～ +15 [dB]	低域の増幅／減衰量
High Gain	-15 ～ +15 [dB]	高域の増幅／減衰量
Level	0 ～ 127	出力音量
OD Switch	OFF、ON	オーバードライブのオン／オフ
OD Gain	0 ～ 127	オーバードライブの入力レベル 値を大きくするほど歪みが増します。
OD Drive	0 ～ 127	歪み具合
OD Level	0 ～ 127	オーバードライブの音量

Drive/Amp

OVERDRIVE (オーバードライブ)

強い歪みが得られるオーバードライブです。



パラメーター	設定値	説明
Drive	0 ～ 127	歪み具合 音量も変化します。
Tone	0 ～ 127	音質
Amp Switch	OFF、ON	アンプ・シミュレーターのオン／オフ
Amp Type	SMALL、 BUILT-IN、 2-STACK、 3-STACK	ギター・アンプの種類 SMALL ：小型アンプ BUILT-IN ：ビルト・イン・タイプ 2-STACK ：大型 2 段積みアンプ 3-STACK ：大型 3 段積みアンプ
Low Gain	-15 ～ +15 [dB]	低域の増幅／減衰量
High Gain	-15 ～ +15 [dB]	高域の増幅／減衰量
Pan	L64 ～ 63R	出力音の定位
Level	0 ～ 127	出力音量

DISTORTION (ディストーション)

強い歪みが得られるディストーションです。



パラメーター	設定値	説明
Drive	0 ～ 127	歪み具合 音量も変化します。
Tone	0 ～ 127	音質
Amp Switch	OFF、ON	アンプ・シミュレーターのオン／オフ
Amp Type	SMALL、 BUILT-IN、 2-STACK、 3-STACK	ギター・アンプの種類 SMALL ：小型アンプ BUILT-IN ：ビルト・イン・タイプ 2-STACK ：大型 2 段積みアンプ 3-STACK ：大型 3 段積みアンプ
Low Gain	-15 ～ +15 [dB]	低域の増幅／減衰量
High Gain	-15 ～ +15 [dB]	高域の増幅／減衰量
Pan	L64 ～ 63R	出力音の定位
Level	0 ～ 127	出力音量

T-SCREAM (T スクリーム)

往年のアナログ・オーバードライブをモデリングしたものです。音が汚くならず適度な倍音加わるのが特長です。



パラメーター	設定値	説明
Distortion	0 ~ 127	歪み具合 音量も変化します。
Tone	0 ~ 127	オーバードライブの音質
Level	0 ~ 127	出力音量

FUZZ (ファズ)

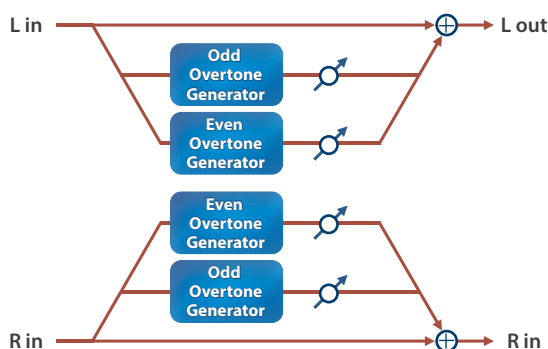
音に倍音を加えて激しく歪ませます。



パラメーター	設定値	説明
Drive	0 ~ 127	歪み具合を調節します。 音量も変わります。
Tone	0 ~ 100	音質
Level	0 ~ 127	出力音量

TONE FATTENER (トーン・ファッター)

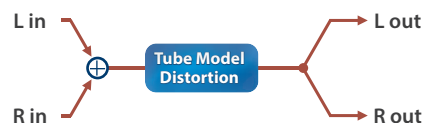
特殊な歪みをかけて、倍音を加えることで、音に厚みを加えるエフェクトです。



パラメーター	設定値	説明
Odd Level	0 ~ 400 [%]	値を上げると、奇数次倍音を加えていきます。
Even Level	0 ~ 400 [%]	値を上げると、偶数次倍音を加えていきます。
Level	0 ~ 127	出力音量

HMS DISTORTION (HMS ディストーション)

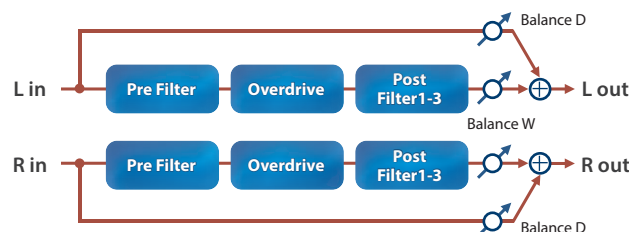
往年のロータリースピーカーの真空管アンプ部分をモデリングした歪みエフェクトです。



パラメーター	設定値	説明
Dist	0 ~ 127	歪みの強さ
Level	0 ~ 127	出力音量

SATURATOR (サチュレーター)

オーバードライブとフィルターを組み合わせたエフェクトです。



パラメーター	設定値	説明
Pre Type	THRU、LPF、HPF、LSV、HSV	歪みの処理前の、フィルターの種類 THRU ：フィルターをかけない LPF ：指定した周波数より低い音を通すフィルター HPF ：指定した周波数より高い音を通すフィルター LSV ：指定した周波数より低い音を増幅／減衰するフィルター HSV ：指定した周波数より高い音を増幅／減衰するフィルター
Pre Freq	20 ~ 16000 [Hz]	歪みの処理前の、フィルターの作用する周波数
Pre Gain	-24.0 ~ +24.0 [dB]	LSV / HSV タイプを選んだときに、増幅／減衰させる量
Drive	0.0 ~ 48.0 [dB]	歪みの強さ
Post1 Type	THRU、LPF、HPF、LSV、HSV	歪みの処理後の、フィルター 1 の種類
Post1 Frq	20 ~ 16000 [Hz]	歪みの処理後の、フィルター 1 の作用する周波数
Post1 Gain	-24.0 ~ +24.0 [dB]	LSV / HSV タイプを選んだときに、増幅／減衰させる量
Post2 Type	THRU、LPF、HPF、LSV、HSV	歪みの処理後の、フィルター 2 の種類
Post2 Frq	20 ~ 16000 [Hz]	歪みの処理後の、フィルター 2 の作用する周波数
Post2 Gain	-24.0 ~ +24.0 [dB]	LSV / HSV タイプを選んだときに、増幅／減衰させる量

パラメーター	設定値	説明
Post3 Type	THRU、LPF、HPF、BPF、PKG	歪みの処理後の、フィルター 3 の種類 THRU : フィルターをかけない LPF : 指定した周波数より低い音を通すフィルター HPF : 指定した周波数より高い音を通すフィルター BPF : 指定した周波数だけを通すフィルター PKG : 指定した周波数を増幅／減衰するフィルター
Post3 Freq	20 ～ 16000 [Hz]	歪みの処理後の、フィルター 3 の作用する周波数
Post3 Gain	-24.0 ～ +24.0 [dB]	PKG タイプを選んだときに、増幅／減衰させる量
Post3 Q	0.5 ～ 16.0	フィルターに作用する周波数の幅
Sense	-60.0 ～ 0.0 [dB]	歪みをかけたとき、この設定値より音が大きくなるようにします。
Post Gain	-48.0 ～ +12.0 [dB]	歪みの処理後のゲイン
Balance	D100 : 0W ～ D0 : 100W	エフェクト音 (W) とドライ音 (D) の音量バランス
Level	0 ～ 127	出力音量

DRUM SATURATOR (ドラム・サチュレーター)

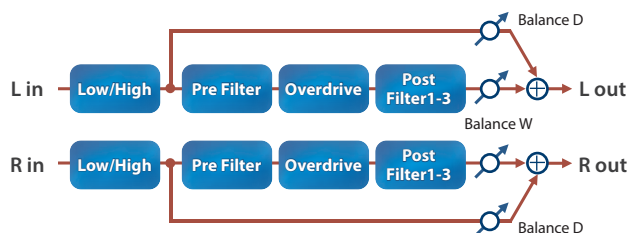
音を歪ませるサチュレーターと、並列に入ったコンプレッサーにより、音質を荒くし、音圧を出します。入力音の低音域はカットします。



パラメーター	設定値	説明
Saturator Gain	0 ～ 127	サチュレーターへの入力音量
Saturator Drive	0 ～ 127	歪み具合
Saturator Level	0 ～ 127	サチュレーターの出力音量
Comp Depth	0 ～ 127	音の圧縮具合
Comp Level	0 ～ 127	コンプレッサーの出力音量
Hi Gain	-12 ～ +6 [dB]	高域の増幅／減衰量
Level	0 ～ 127	出力音量

WARM SATURATOR (ウォーム・サチュレーター)

サチュレーターのバリエーションで、より暖かみのある音が強特長です。

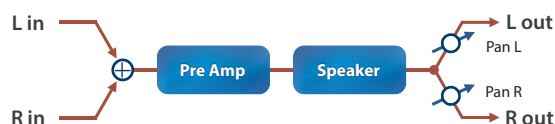


パラメーター	設定値	説明
Low Freq	20 ～ 16000 [Hz]	入力フィルター (低域) 指定した周波数より低い音を増幅／減衰します。
Low Gain	-24.0 ～ +24.0 [dB]	入力フィルター (低域) 増幅／減衰させる量
Hi Slope	THRU、-12dB、-24dB	入力フィルター (高域) の傾き (減衰特性、1 オクターブあたりの減衰量) THRU : 減衰なし -12dB : 緩やか -24dB : 急峻
Hi Freq	20 ～ 16000 [Hz]	入力フィルター (高域) 指定した周波数より高い音を減衰します。
Pre Type	THRU、LPF、HPF、LSV、HSV	歪みの処理前の、フィルターの種類 THRU : フィルターをかけない LPF : 指定した周波数より低い音を通すフィルター HPF : 指定した周波数より高い音を通すフィルター LSV : 指定した周波数より低い音を増幅／減衰するフィルター HSV : 指定した周波数より高い音を増幅／減衰するフィルター
Pre Freq	20 ～ 16000 [Hz]	歪みの処理前の、フィルター的作用する周波数
Pre Gain	-24.0 ～ +24.0 [dB]	LSV / HSV タイプを選んだときに、増幅／減衰させる量
Drive	0.0 ～ 48.0 [dB]	歪みの強さ
Post1 Type	THRU、LPF、HPF、LSV、HSV	歪みの処理後の、フィルター 1 の種類
Post1 Freq	20 ～ 16000 [Hz]	歪みの処理後の、フィルター 1 の作用する周波数
Post1 Gain	-24.0 ～ +24.0 [dB]	LSV / HSV タイプを選んだときに、増幅／減衰させる量
Post2 Type	THRU、LPF、HPF、LSV、HSV	歪みの処理後の、フィルター 2 の種類
Post2 Freq	20 ～ 16000 [Hz]	歪みの処理後の、フィルター 2 の作用する周波数
Post2 Gain	-24.0 ～ +24.0 [dB]	LSV / HSV タイプを選んだときに、増幅／減衰させる量

パラメーター	設定値	説明
Post3 Type	THRU、LPF、HPF、BPF、PKG	歪みの処理後の、フィルター 3 の種類 THRU : フィルターをかけない LPF : 指定した周波数より低い音を通すフィルター HPF : 指定した周波数より高い音を通すフィルター BPF : 指定した周波数だけを通すフィルター PKG : 指定した周波数を増幅／減衰するフィルター
Post3 Freq	20 ～ 16000 [Hz]	歪みの処理後の、フィルター 3 の作用する周波数
Post3 Gain	-24.0 ～ +24.0 [dB]	PKG タイプを選んだときに、増幅／減衰させる量
Post3 Q	0.5 ～ 16.0	フィルターに作用する周波数の幅
Sense	-60.0 ～ 0.0 [dB]	歪みをかけたとき、この設定値より音が大きくなるようにします。
Post Gain	-48.0 ～ +12.0 [dB]	歪みの処理後のゲイン
Balance	D100 : 0W ～ D0 : 100W	エフェクト音 (W) とドライ音 (D) の音量バランス
Level	0 ～ 127	出力音量

GUITAR AMP SIMULATOR (ギター・アンプ・シミュレーター)

ギター・アンプをシミュレートします。



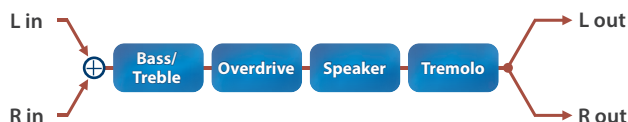
パラメーター	設定値	説明
Pre Amp Sw	OFF、ON	アンプのスイッチ
ATyp	JC-120	ローランド JC-120 のサウンドをモデリングしています。
	CLEAN TWIN	Fender の Twin Reverb をモデリングしています。
	MATCH DRIVE	Matchless D/C-30 の左インプットに入力したサウンドをモデリングしています。 ブルース・ロックからフュージョンまで幅広く使われている真空管アンプのサウンドが得られます。
	BG LEAD	MESA/Boogie コンボ・アンプのリード・サウンドをモデリングしています。 70 年代後半～ 80 年代を代表する真空管アンプのサウンドです。
	MS1959I	Marshall 1959 のインプット I に入力したサウンドをモデリングしています。 ハード・ロックに適したトレブリーなサウンドです。
	MS1959II	Marshall 1959 のインプット II に入力したサウンドをモデリングしています。

パラメーター	設定値	説明																																																			
ATyp	MS1959I+II	Marshall 1959 のインプット I と II をパラレル接続したサウンドをモデリングしています。 I よりも低域が強調されたサウンドです。																																																			
	SLDN LEAD	Soldano SLO-100 をモデリングしています。 80 年代の代表的なサウンドです。																																																			
	METAL 5150	Peavey EVH5150 のリード・チャンネルをモデリングしています。																																																			
	METAL LEAD	ヘビーなリフを演奏するのに最適なディストーション・サウンドです。																																																			
	OD-1	ボス OD-1 のサウンドをモデリングしています。 甘くマイルドな歪みが得られます。																																																			
	OD-2 TURBO	ボス OD-2 風の、ハイ・ゲインなオーバードライブ・サウンドです。																																																			
	DISTORTION	オーソドックスなディストーション・サウンドです。																																																			
	FUZZ	倍音成分が豊かなファズ・サウンドです。																																																			
Drive	0 ～ 127	アンプの音量と歪み具合																																																			
Master	0 ～ 127	プリ・アンプ全体の音量																																																			
Gain	LOW、MIDDLE、HIGH	プリ・アンプの歪み具合																																																			
Bass	0 ～ 127																																																				
Middle	0 ～ 127	低域／中域／高域の音質																																																			
Treble	0 ～ 127																																																				
Presence	0 ～ 127	超高域の音質																																																			
Bright	OFF、ON	「ON」にすると、歯切れのよい明るい音になります。 ※ プリ・アンプ・タイプが「JC-120」「CLEAN TWIN」「MATCH DRIVE」「BG LEAD」のときのみ有効です。																																																			
Speaker Sw	OFF、ON	スピーカーを通すか（オン）／通さないか（オフ）を選択																																																			
STyp		<table border="1"> <thead> <tr> <th>キャビネット</th><th>スピーカーの径 (インチ) と個数</th><th>マイク</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>SMALL 1</td><td>小型後面開放型 10</td><td>ダイナミック</td></tr> <tr> <td>SMALL 2</td><td>小型後面開放型 10</td><td>ダイナミック</td></tr> <tr> <td>MIDDLE</td><td>後面開放型 12 x 1</td><td>ダイナミック</td></tr> <tr> <td>JC-120</td><td>後面開放型 12 x 2</td><td>ダイナミック</td></tr> <tr> <td>BUILT-IN 1</td><td>後面開放型 12 x 2</td><td>ダイナミック</td></tr> <tr> <td>BUILT-IN 2</td><td>後面開放型 12 x 2</td><td>コンデンサー</td></tr> <tr> <td>BUILT-IN 3</td><td>後面開放型 12 x 2</td><td>コンデンサー</td></tr> <tr> <td>BUILT-IN 4</td><td>後面開放型 12 x 2</td><td>コンデンサー</td></tr> <tr> <td>BUILT-IN 5</td><td>後面開放型 12 x 2</td><td>コンデンサー</td></tr> <tr> <td>BG STACK 1</td><td>密閉型 12 x 2</td><td>コンデンサー</td></tr> <tr> <td>BG STACK 2</td><td>大型密閉型 12 x 2</td><td>コンデンサー</td></tr> <tr> <td>MS STACK 1</td><td>大型密閉型 12 x 4</td><td>コンデンサー</td></tr> <tr> <td>MS STACK 2</td><td>大型密閉型 12 x 4</td><td>コンデンサー</td></tr> <tr> <td>METAL STACK</td><td>大型 2 段重ね 12 x 4</td><td>コンデンサー</td></tr> <tr> <td>2-STACK</td><td>大型 2 段重ね 12 x 4</td><td>コンデンサー</td></tr> <tr> <td>3-STACK</td><td>大型 3 段重ね 12 x 4</td><td>コンデンサー</td></tr> </tbody> </table>	キャビネット	スピーカーの径 (インチ) と個数	マイク	SMALL 1	小型後面開放型 10	ダイナミック	SMALL 2	小型後面開放型 10	ダイナミック	MIDDLE	後面開放型 12 x 1	ダイナミック	JC-120	後面開放型 12 x 2	ダイナミック	BUILT-IN 1	後面開放型 12 x 2	ダイナミック	BUILT-IN 2	後面開放型 12 x 2	コンデンサー	BUILT-IN 3	後面開放型 12 x 2	コンデンサー	BUILT-IN 4	後面開放型 12 x 2	コンデンサー	BUILT-IN 5	後面開放型 12 x 2	コンデンサー	BG STACK 1	密閉型 12 x 2	コンデンサー	BG STACK 2	大型密閉型 12 x 2	コンデンサー	MS STACK 1	大型密閉型 12 x 4	コンデンサー	MS STACK 2	大型密閉型 12 x 4	コンデンサー	METAL STACK	大型 2 段重ね 12 x 4	コンデンサー	2-STACK	大型 2 段重ね 12 x 4	コンデンサー	3-STACK	大型 3 段重ね 12 x 4	コンデンサー
キャビネット	スピーカーの径 (インチ) と個数	マイク																																																			
SMALL 1	小型後面開放型 10	ダイナミック																																																			
SMALL 2	小型後面開放型 10	ダイナミック																																																			
MIDDLE	後面開放型 12 x 1	ダイナミック																																																			
JC-120	後面開放型 12 x 2	ダイナミック																																																			
BUILT-IN 1	後面開放型 12 x 2	ダイナミック																																																			
BUILT-IN 2	後面開放型 12 x 2	コンデンサー																																																			
BUILT-IN 3	後面開放型 12 x 2	コンデンサー																																																			
BUILT-IN 4	後面開放型 12 x 2	コンデンサー																																																			
BUILT-IN 5	後面開放型 12 x 2	コンデンサー																																																			
BG STACK 1	密閉型 12 x 2	コンデンサー																																																			
BG STACK 2	大型密閉型 12 x 2	コンデンサー																																																			
MS STACK 1	大型密閉型 12 x 4	コンデンサー																																																			
MS STACK 2	大型密閉型 12 x 4	コンデンサー																																																			
METAL STACK	大型 2 段重ね 12 x 4	コンデンサー																																																			
2-STACK	大型 2 段重ね 12 x 4	コンデンサー																																																			
3-STACK	大型 3 段重ね 12 x 4	コンデンサー																																																			

パラメーター	設定値	説明
Mic Setting	1 ~ 3	スピーカーの音を収録するマイクの位置 1/2/3 の順でマイクの位置が遠ざかります。
Mic Level	0 ~ 127	マイクの音量
Direct Level	0 ~ 127	ダイレクト音の音量
Pan	L64 ~ 63R	出力音の定位
Level	0 ~ 127	出力音量

EP AMP SIMULATOR (RD EP アンプ・シミュレーター)

RD シリーズの SuperNatural E.Piano 用に開発されたエフェクトです。



パラメーター	設定値	説明
Bass	-50 ~ +50	低音の増幅／減衰量
Treble	-50 ~ +50	高音の増幅／減衰量
Tremolo Sw	OFF、ON	トレモロのオン／オフ
Type	OLD CASE MONO	70 年代前半の定番 E. ピアノ・サウンド (モノ)
	OLD CASE STEREO	70 年代前半の定番 E. ピアノ・サウンド (ステレオ)
	NEW CASE	70 年代後半から 80 年代前半の定番 E. ピアノ・サウンド
	DYNO	定番の改造 E. ピアノ・タイプ
	WURLY	60 年代の定番 E. ピアノ・タイプ
Speed Sync	OFF、ON	ON のとき、現在のクリックのテンポに同期します。 → [Tempo] (P.65)
Speed	0.05 ~ 10.00 [Hz]	
Speed Nt	音符 → [音符] (P.106)	トレモロ効果の周期
Depth	0 ~ 127	トレモロ効果の深さ
Shape	0 ~ 20	トレモロの波形を調節します。
AMP	OFF、ON	スピーカーと歪みのオン／オフ
Speaker	LINE、OLD、NEW、WURLY、TWIN	スピーカーの種類。LINE のときはスピーカーを通しません。
Drive	0 ~ 127	歪み具合 音量も変化します。
Level	0 ~ 127	出力音量

SPEAKER SIMULATOR (スピーカー・シミュレーター)

スピーカーのタイプとスピーカーの音を録るマイクのセッティングをシミュレートします。



パラメーター	設定値	説明
Type		キャビネット スピーカーの径 (インチ) と個数 マイク
	SMALL 1	小型後面開放型 10 ダイナミック
	SMALL 2	小型後面開放型 10 ダイナミック
	MIDDLE	後面開放型 12 x 1 ダイナミック
	JC-120	後面開放型 12 x 2 ダイナミック
	BUILT-IN 1	後面開放型 12 x 2 ダイナミック
	BUILT-IN 2	後面開放型 12 x 2 コンデンサー
	BUILT-IN 3	後面開放型 12 x 2 コンデンサー
	BUILT-IN 4	後面開放型 12 x 2 コンデンサー
	BUILT-IN 5	後面開放型 12 x 2 コンデンサー
	BG STACK 1	密閉型 12 x 2 コンデンサー
	BG STACK 2	大型密閉型 12 x 2 コンデンサー
	MS STACK 1	大型密閉型 12 x 4 コンデンサー
	MS STACK 2	大型密閉型 12 x 4 コンデンサー
	METAL STACK	大型 2 段重ね 12 x 4 コンデンサー
	2-STACK	大型 2 段重ね 12 x 4 コンデンサー
	3-STACK	大型 3 段重ね 12 x 4 コンデンサー
Mic Setting	1 ~ 3	スピーカーの音を収録するマイクの位置 1/2/3 の順でマイクの位置が遠ざかります。
Mic Level	0 ~ 127	マイクの音量
Direct Lv	0 ~ 127	ダイレクト音の音量
Level	0 ~ 127	出力音量

Comp/Limiter

COMPRESSOR (コンプレッサー)

大きなレベルの音を抑え、小さなレベルの音を持ち上げることで、全体の音量のばらつきを抑えます。



パラメーター	設定値	説明
Attack	0 ~ 124	Threshold を超える入力があったときに、音量を圧縮するまでの時間
Release	0 ~ 124	圧縮がかかっている状態から、入力が Threshold より小さくなったときに、圧縮をやめるまでの時間
Threshold	-60 ~ 0 [dB]	圧縮を始める音量レベル
Knee	0 ~ 30 [dB]	圧縮されていない状態から、かかり始めるまでの推移をなめらかにする機能 Threshold より手前から徐々に圧縮していきます。値を大きくするほどなめらかになります。
Ratio	1:1、1.5:1、2:1、4:1、16:1、圧縮比 INF:1	
Post Gain	0 ~ +18 [dB]	出力する音のレベル
Level	0 ~ 127	出力音量

FETCOMP-78 (FET コンプレッサー 78)

スタジオ・ユースで定番の FET コンプレッサーをモデリングしています。



※ INPUT と OUTPUT の両方が 0.0dB のとき、40.0dB 程度のゲインになります。

※ FETCOMP-78 を選べると、パラメーターの設定によっては極端に大きな音量が出力されることがあります。また、FETCOMP-78 に極端な音量の信号を入力すると、出力音が歪んだりノイズが発生したりすることがありますのでご注意ください。この場合は、In Level L、R や Out Level L、R を下げるなど音量を調節してください。

パラメーター	設定値	説明
Comp Sw	OFF、ON	「ON」にすると圧縮効果がかかります。
In Level L	-INF、-60.0 ~ 0.0 [dB]	左から入力される音量を調節します。
In Level R	-INF、-60.0 ~ 0.0 [dB]	右から入力される音量を調節します。
Out Level L	-INF、-60.0 ~ 0.0 [dB]	左から出力される音量を調節します。
Out Level R	-INF、-60.0 ~ 0.0 [dB]	右から出力される音量を調節します。
Stereo Link Sw	OFF、ON	ON のとき、左右チャンネルの大きい方の信号に合わせて、左右に同じ圧縮がかかります。

パラメーター	設定値	説明
Attack	0.0 ~ 7.0	スレッシュホールドを超える入力があったときに音量を圧縮するまでの時間を調節します。 0.0 のとき、圧縮がかかるまでの時間が最も長くなります。
Release	0.0 ~ 7.0	圧縮がかかっている状態から、入力がスレッシュホールドより小さくなったとき、圧縮を止めるまでの時間を調節します。 0.0 のとき、圧縮が止まるまでの時間が最も長くなります。
Ratio Mode	RATIO 4、 RATIO 8、 RATIO 12、 RATIO 20、 RATIO ALL	圧縮比を調節します。 RATIO 4 : 4:1 RATIO 8 : 8:1 RATIO 12 : 12:1 RATIO 20 : 20:1 RATIO ALL : すべてのボタンを押したときと同じ挙動になります。

MID SIDE COMPRESSOR (ミッド・サイド・コンプレッサー)

左右の信号の、位相が近いものとそうでないもので、異なった音量感に調整できるエフェクトです。



パラメーター	設定値	説明
M Comp Sw	OFF、ON	入力の左右の位相が近いもの（同相）の音量感の調整をするかどうかを切り替えます。
M Attack	0 ~ 124	M Thres を超える入力があったときに、音量を圧縮するまでの時間
M Release	0 ~ 124	圧縮がかかっている状態から、入力が M Thres より小さくなったときに、圧縮をやめるまでの時間
M Thres	-60 ~ 0 [dB]	圧縮を始める音量レベル
M Knee	0 ~ 30 [dB]	圧縮されていない状態から、かかり始めるまでの推移をなめらかにする機能 M Thres より手前から徐々に圧縮していきます。値を大きくするほどなめらかになります。
M Ratio	1:1、1.5:1、2:1、4:1、16:1、 INF:1	圧縮比
M Gain	0 ~ +18 [dB]	出力する音のレベル
S Comp Sw	OFF、ON	入力の左右の位相が遠いもの（逆相）の音量感の調整をするかどうかを切り替えます。
S Attack	0 ~ 124	S Thres を超える入力があったときに、音量を圧縮するまでの時間
S Release	0 ~ 124	圧縮がかかっている状態から、入力が S Thres より小さくなったときに、圧縮をやめるまでの時間
S Thres	-60 ~ 0 [dB]	圧縮を始める音量レベル

パラメーター	設定値	説明
S Knee	0 ~ 30 [dB]	圧縮されていない状態から、かかり始めるまでの推移をなめらかにする機能 S Thres より手前から徐々に圧縮していきま。値を大きくするほどなめらかになります。
S Ratio	1:1、1.5:1、2:1、4:1、16:1、圧縮比 INF:1	
S Gain	0 ~ +18 [dB]	出力する音のレベル
Level	0 ~ 127	出力音量

LIMITER (リミッター)

指定の音量より大きな音を圧縮し、音の歪みを抑えます。



パラメーター	設定値	説明
Release	0 ~ 127	圧縮がかかっている状態から、入力が Threshold より小さくなったときに、圧縮をやめるまでの時間
Threshold	0 ~ 127	圧縮を始める音量レベル
Ratio	1.5:1、2:1、4:1、100:1	圧縮比
Post Gain	0 ~ +18 [dB]	出力する音のレベル
Low Gain	-15 ~ +15 [dB]	低域の増幅／減衰量
High Gain	-15 ~ +15 [dB]	高域の増幅／減衰量
Level	0 ~ 127	出力音量

SUSTAINER (サステイナー)

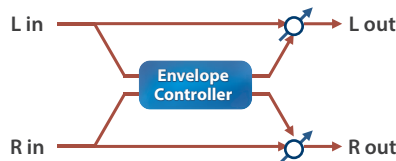
大入力を圧縮し、小入力を増幅することで音量を均一化して音を歪ませずにサステイン効果（音を延ばす効果）を得るエフェクトです。



パラメーター	設定値	説明
Sustain	0 ~ 127	小入力信号を増幅し一定の音量にする範囲を調節します。 値を大きくするほどサステインが長くなります。
Attack	0 ~ 127	音量を圧縮するまでの時間
Release	0 ~ 127	圧縮をやめるまでの時間
Post Gain	-15 ~ +15 [dB]	出力する音のレベル
Low Gain	-15 ~ +15 [dB]	低域の増幅／減衰量
High Gain	-15 ~ +15 [dB]	高域の増幅／減衰量
Level	0 ~ 127	出力音量

TRANSIENT (トランジェント)

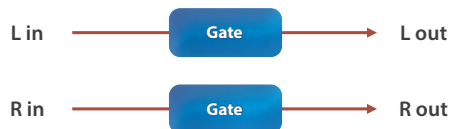
音の立ち上がりかたや、減衰のしかたを制御できるエフェクトです。



パラメーター	設定値	説明
Attack	-50 ~ +50	音の立ち上がりかた。 値を大きくすると音の立ち上がりかたがきつくなり、値を小さくすると緩やかになります。
Release	-50 ~ +50	音の減衰のしかた。 値を大きくすると音が残るようになり、値を小さくすると音が速やかに切れるようになります。
Out Gain	-24 ~ +12 [dB]	出力ゲイン
Sens	LOW、MID、HIGH	音の立ち上がりを検出するときの感度
Level	0 ~ 127	出力音量

GATE (ゲート)

エフェクターへの入力音の音量によって、残響音の余韻をカットします。音の余韻を強制的に短くするときなどに使います。



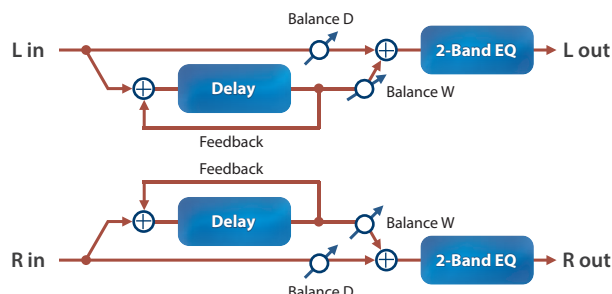
パラメーター	設定値	説明
Threshold	0 ~ 127	ゲートを閉じ始める音量レベル
Mode	GATE、DUCK	ゲートの種類 GATE (ゲート) : 原音の音量が小さくなるとゲートが閉じ、原音がカットされます。 DUCK (ダッキング) : 原音の音量が大きくなるとゲートが閉じ、原音がカットされます。
Attack	0 ~ 127	ゲートが開き始めてから、開ききるまでの所要時間
Hold	0 ~ 127	原音がスレッシュホールド・レベルを下回った瞬間から、ゲートが閉じ始めるまでの時間
Release	0 ~ 127	ホールド・タイム経過後、ゲートが閉じ始めてから閉じ終わるまでの所要時間
Balance	D100:0W ~ D0:100W	原音 (D) とエフェクト音 (W) の音量バランス
Level	0 ~ 127	出力音量

Delay

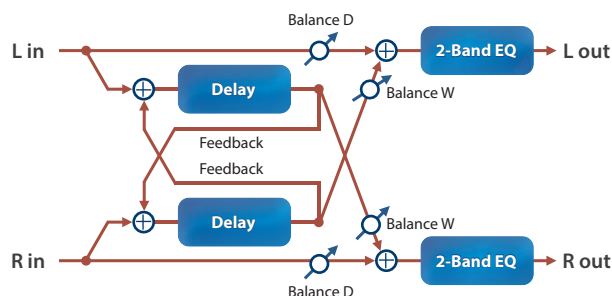
DELAY (ディレイ)

ステレオ仕様のディレイです。

Feedback Mode が NORMAL の場合



Feedback Mode が CROSS の場合



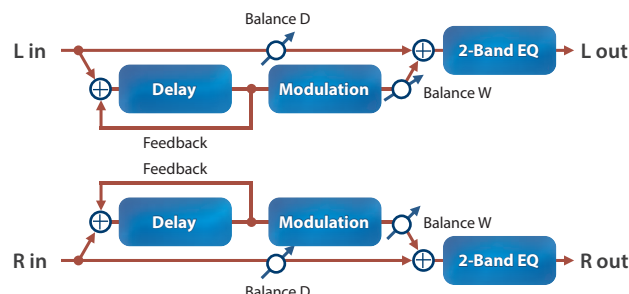
パラメーター	設定値	説明
Dly L Sync	OFF、ON	ON のとき、現在のクリックのテンポに同期します。 → 「Tempo」 (P.65)
DL.Time	1 ~ 1300 [msec]	
DLTime Nt	音符 → 「音符」 (P.106)	原音が鳴ってから左のディレイ音が鳴るまでの遅延時間
Dly R Sync	OFF、ON	ON のとき、現在のクリックのテンポに同期します。 → 「Tempo」 (P.65)
DR.Time	1 ~ 1300 [msec]	
DRTime Nt	音符 → 「音符」 (P.106)	原音が鳴ってから右のディレイ音が鳴るまでの遅延時間
Phase L	NORMAL、INVERSE	左右のディレイ音の位相 NORMAL : 非反転
Phase R	NORMAL、INVERSE	INVERT : 反転
Fbk Mode	NORMAL、CROSS	ディレイ音を戻す入力先 (アルゴリズム図をご覧ください)
Feedback	-98 ~ +98 [%]	ディレイ音を入力に戻す割合 (マイナス: 逆相)

パラメーター	設定値	説明
HF Damp	200、250、315、400、500、630、800、1000、1250、1600、2000、2500、3150、4000、5000、6300、8000、BYPASS [Hz]	入力に戻すディレイ音の高域成分をカットする基準周波数 (BYPASS: カットしない)
Low Gain	-15 ~ +15 [dB]	低域の増幅/減衰量
High Gain	-15 ~ +15 [dB]	高域の増幅/減衰量
Balance	D100 : 0W ~ D0 : 100W	原音 (D) とディレイ音 (W) の音量バランス
Level	0 ~ 127	出力音量

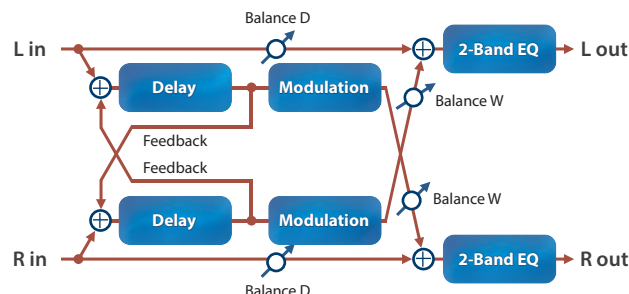
MOD DELAY (モジュレーション・ディレイ)

ディレイ音に揺れが加えられます。

Feedback Mode が NORMAL の場合



Feedback Mode が CROSS の場合

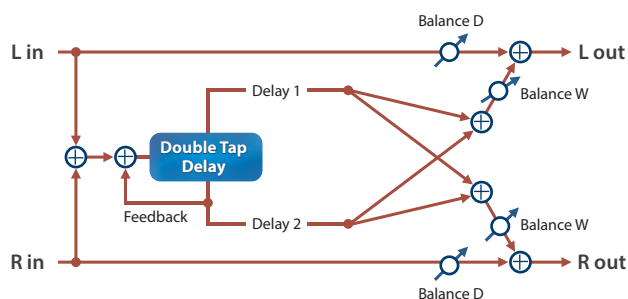


パラメーター	設定値	説明
Dly L Sync	OFF、ON	ON のとき、現在のクリックのテンポに同期します。 → 「Tempo」 (P.65)
DL.Time	1 ~ 1300 [msec]	
DLTime Nt	音符 → 「音符」 (P.106)	原音が鳴ってから左のディレイ音が鳴るまでの遅延時間
Dly R Sync	OFF、ON	ON のとき、現在のクリックのテンポに同期します。 → 「Tempo」 (P.65)
DR.Time	1 ~ 1300 [msec]	
DRTime Nt	音符 → 「音符」 (P.106)	原音が鳴ってから右のディレイ音が鳴るまでの遅延時間
Fbk Mode	NORMAL、CROSS	ディレイ音を戻す入力先 (アルゴリズム図をご覧ください)

エフェクト・パラメーター

パラメーター	設定値	説明
Feedback	-98 ~ +98 [%]	ディレイ音を入力に戻す割合 (マイナス: 逆相)
HF Damp	200, 250, 315, 400, 500, 630, 800, 1000, 1250, 1600, 2000, 2500, 3150, 4000, 5000, 6300, 8000, BYPASS [Hz]	入力に戻すディレイ音の高域成分をカットする基準周波数 (BYPASS : カットしない)
Rate Sync	OFF, ON	ON のとき、現在のクリックのテンポに同期します。 → [Tempo] (P.65)
Rate	0.05 ~ 10.00 [Hz]	
Rate Note	音符 → [音符] (P.106)	モジュレーションの周期
Depth	0 ~ 127	モジュレーションの深さ
Phase	0 ~ 180 [deg]	モジュレーションの広がり
Low Gain	-15 ~ +15 [dB]	低域の増幅/減衰量
High Gain	-15 ~ +15 [dB]	高域の増幅/減衰量
Balance	D100:0W ~ D0:100W	原音 (D) とディレイ音 (W) の音量バランス
Level	0 ~ 127	出力音量

2TAP PAN DELAY (2 タップ・パン・ディレイ)

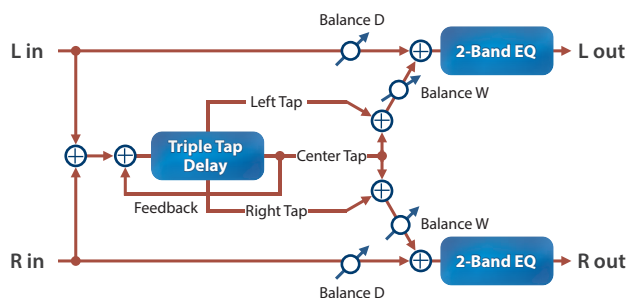


パラメーター	設定値	説明
Delay Sync	OFF, ON	ON のとき、ディレイがテンポに同期します。
D.Time(ms)	1 ~ 2600 [msec]	
D.Time(Nt)	音符 → [音符] (P.106)	原音が鳴ってから 2 番目のディレイ音が鳴るまでの遅延時間
Delay Fbk	-98 ~ +98 [%]	ディレイ音を入力に戻す割合 (マイナス: 逆相)
Dly HF	200, 250, 315, 400, 500, 630, 800, 1000, 1250, 1600, 2000, 2500, 3150, 4000, 5000, 6300, 8000, BYPASS [Hz]	入力に戻すディレイ音の高域成分をカットする基準周波数 (BYPASS : カットしない)
Dly1 Pan	L64 ~ 63R	ディレイ 1 の定位
Dly2 Pan	L64 ~ 63R	ディレイ 2 の定位
Dly1 Lv	0 ~ 127	ディレイ 1 の音量

パラメーター	設定値	説明
Dly2 Lv	0 ~ 127	ディレイ 2 の音量
Low Gain	-15 ~ +15 [dB]	低域の増幅/減衰量
High Gain	-15 ~ +15 [dB]	高域の増幅/減衰量
Balance	D100:0W ~ D0:100W	ディレイを通した音 (W) と通さない音 (D) の音量バランス
Level	0 ~ 127	出力音量

3TAP PAN DELAY (3 タップ・パン・ディレイ)

中央、左、右の 3 方向にディレイ音が鳴らせます。

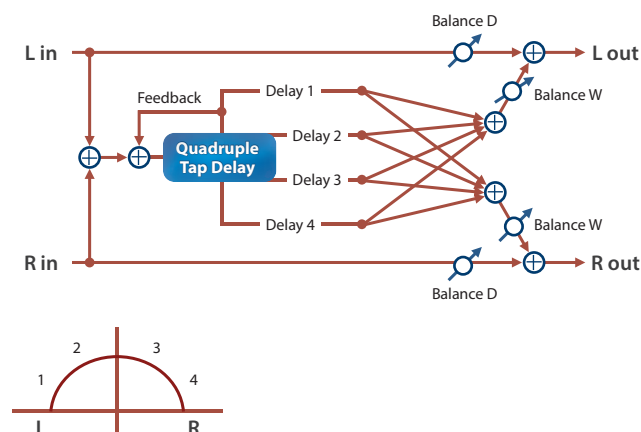


パラメーター	設定値	説明
Dly L Sync	OFF, ON	ON のとき、現在のクリックのテンポに同期します。 → [Tempo] (P.65)
DL.Time	1 ~ 2600 [msec]	
DLTime Nt	音符 → [音符] (P.106)	原音が鳴ってから左のディレイ音が鳴るまでの遅延時間
Dly R Sync	OFF, ON	ON のとき、現在のクリックのテンポに同期します。 → [Tempo] (P.65)
DR.Time	1 ~ 2600 [msec]	
DRTime Nt	音符 → [音符] (P.106)	原音が鳴ってから右のディレイ音が鳴るまでの遅延時間
Dly C Sync	OFF, ON	ON のとき、現在のクリックのテンポに同期します。 → [Tempo] (P.65)
DC.Time	1 ~ 2600 [msec]	
DCTime Nt	音符 → [音符] (P.106)	原音が鳴ってから中央のディレイ音が鳴るまでの遅延時間
C Feedback	-98 ~ +98 [%]	ディレイ音を入力に戻す割合 (マイナス: 逆相)
HF Damp	200, 250, 315, 400, 500, 630, 800, 1000, 1250, 1600, 2000, 2500, 3150, 4000, 5000, 6300, 8000, BYPASS [Hz]	入力に戻すディレイ音の高域成分をカットする基準周波数 (BYPASS : カットしない)
Left Lv	0 ~ 127	
Right Lv	0 ~ 127	左/右/中央のディレイ音の音量
Center Lv	0 ~ 127	

パラメーター	設定値	説明
Low Gain	-15 ~ +15 [dB]	低域の増幅／減衰量
High Gain	-15 ~ +15 [dB]	高域の増幅／減衰量
Balance	D100:0W ~ D0:100W	原音 (D) とディレイ音 (W) の音量バランス
Level	0 ~ 127	出力音量

4TAP PAN DELAY (4 タップ・パン・ディレイ)

4 つのディレイ音を鳴らせます。

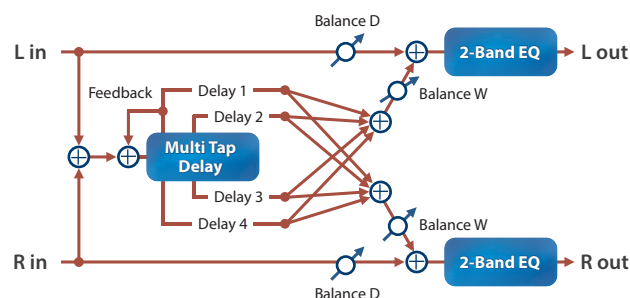


パラメーター	設定値	説明
Dly1 Sync	OFF、ON	ON のとき、現在のクリックのテンポに同期します。 → [Tempo] (P.65)
D1.Time	1 ~ 2600 [msec]	原音が鳴ってから、ディレイ 1 の音が鳴るまでの遅延時間
D1Time Nt	音符 → [音符] (P.106)	
Dly2 Sync	OFF、ON	ON のとき、現在のクリックのテンポに同期します。 → [Tempo] (P.65)
D2.Time	1 ~ 2600 [msec]	原音が鳴ってから、ディレイ 2 の音が鳴るまでの遅延時間
D2Time Nt	音符 → [音符] (P.106)	
Dly3 Sync	OFF、ON	ON のとき、現在のクリックのテンポに同期します。 → [Tempo] (P.65)
D3.Time	1 ~ 2600 [msec]	原音が鳴ってから、ディレイ 3 の音が鳴るまでの遅延時間
D3Time Nt	音符 → [音符] (P.106)	
Dly4 Sync	OFF、ON	ON のとき、現在のクリックのテンポに同期します。 → [Tempo] (P.65)
D4.Time	1 ~ 2600 [msec]	原音が鳴ってから、ディレイ 4 の音が鳴るまでの遅延時間
D4Time Nt	音符 → [音符] (P.106)	

パラメーター	設定値	説明
Dly1 Fbk	-98 ~ +98 [%]	ディレイ音を入力に戻す割合 (マイナス: 逆相)
HF Damp	200, 250, 315, 400, 500, 630, 800, 1000, 1250, 1600, 2000, 2500, 3150, 4000, 5000, 6300, 8000, BYPASS [Hz]	入力に戻すディレイ音の高域成分をカットする基準周波数 (BYPASS : カットしない)
Dly1 Lv	0 ~ 127	ディレイ 1 ~ 4 の音量
Dly2 Lv	0 ~ 127	
Dly3 Lv	0 ~ 127	
Dly4 Lv	0 ~ 127	
Low Gain	-15 ~ +15 [dB]	低域の増幅／減衰量
High Gain	-15 ~ +15 [dB]	高域の増幅／減衰量
Balance	D100:0W ~ D0:100W	原音 (D) とディレイ音 (W) の音量バランス
Level	0 ~ 127	出力音量

MULTI TAP DELAY (マルチ・タップ・ディレイ)

4 つのディレイ音を鳴らせます。ディレイ・タイムは指定のテンポに対する音符の長さで設定することもできます。また、各ディレイ音の定位やレベルを設定することができます。



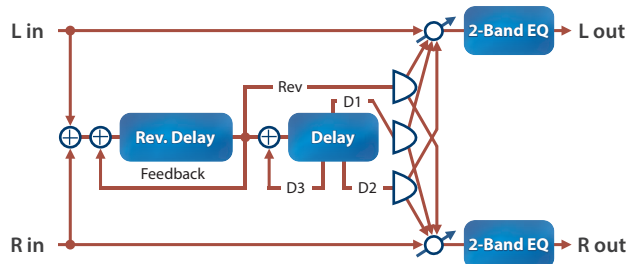
パラメーター	設定値	説明
Dly1 Sync	OFF、ON	ON のとき、現在のクリックのテンポに同期します。 → [Tempo] (P.65)
D1.Time	1 ~ 2600 [msec]	原音が鳴ってからディレイ 1 の音が鳴るまでの遅延時間
D1Time Nt	音符 → [音符] (P.106)	
Dly2 Sync	OFF、ON	ON のとき、現在のクリックのテンポに同期します。 → [Tempo] (P.65)
D2.Time	1 ~ 2600 [msec]	原音が鳴ってからディレイ 2 の音が鳴るまでの遅延時間
D2Time Nt	音符 → [音符] (P.106)	
Dly3 Sync	OFF、ON	ON のとき、現在のクリックのテンポに同期します。 → [Tempo] (P.65)

エフェクト・パラメーター

パラメーター	設定値	説明
D3.Time	1 ~ 2600 [msec]	
D3Time Nt	音符 → 「音符」 (P.106)	原音が鳴ってからディレイ 3 の音が鳴るまでの遅延時間
Dly4 Sync	OFF、ON	ON のとき、現在のクリックのテンポに同期します。 → 「Tempo」 (P.65)
D4.Time	1 ~ 2600 [msec]	
D4Time Nt	音符 → 「音符」 (P.106)	原音が鳴ってからディレイ 4 の音が鳴るまでの遅延時間
Dly1 Fbk	-98 ~ +98 [%]	ディレイ音を入力に戻す割合 (マイナス: 逆相)
HF Damp	200、250、315、400、500、630、800、1000、1250、1600、2000、2500、3150、4000、5000、6300、8000、BYPASS [Hz]	入力に戻すディレイ音の高域成分をカットする基準周波数 (BYPASS : カットしない)
Dly1 Pan	L64 ~ 63R	
Dly2 Pan	L64 ~ 63R	
Dly3 Pan	L64 ~ 63R	ディレイ 1 ~ 4 の定位
Dly4 Pan	L64 ~ 63R	
Dly1 Lv	0 ~ 127	
Dly2 Lv	0 ~ 127	
Dly3 Lv	0 ~ 127	ディレイ 1 ~ 4 の音量
Dly4 Lv	0 ~ 127	
Low Gain	-15 ~ +15 [dB]	低域の増幅/減衰量
High Gain	-15 ~ +15 [dB]	高域の増幅/減衰量
Balance	D100: 0W ~ D0: 100W	原音 (D) とエフェクト音 (W) の音量バランス
Level	0 ~ 127	出力音量

REVERSE DELAY (リバース・ディレイ)

入力された音のリバース音をディレイ音として付加するリバース・ディレイです。リバース・ディレイの直後にはタップ・ディレイが接続されています。

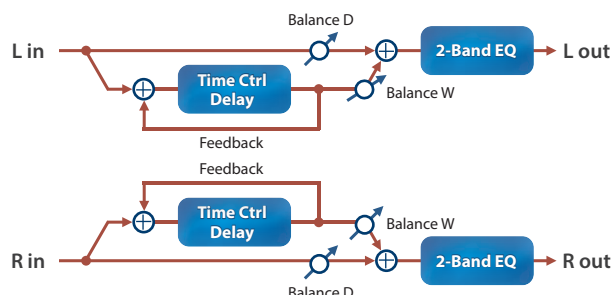


パラメーター	設定値	説明
Threshold	0 ~ 127	リバース・ディレイがかかり始める音量
RDly Sync	OFF、ON	ON のとき、現在のクリックのテンポに同期します。 → 「Tempo」 (P.65)

パラメーター	設定値	説明
RD.Time	1 ~ 1300 [msec]	
RD.Time Nt	音符 → 「音符」 (P.106)	リバース・ディレイに音が入力されてからディレイ音が鳴るまでの遅延時間
RDly Fbk	-98 ~ +98 [%]	ディレイ音をリバース・ディレイの入力に戻す割合 (マイナス: 逆相)
RDly HF	200、250、315、400、500、630、800、1000、1250、1600、2000、2500、3150、4000、5000、6300、8000、BYPASS [Hz]	リバース・ディレイ音の高域成分をカットする基準周波数 (BYPASS : カットしない)
RDly Pan	L64 ~ 63R	リバース・ディレイ音の定位
RDly Level	0 ~ 127	リバース・ディレイ音の音量
Dly1 Sync	OFF、ON	ON のとき、現在のクリックのテンポに同期します。 → 「Tempo」 (P.65)
D1.Time	1 ~ 1300 [msec]	
D1Time Nt	音符 → 「音符」 (P.106)	タップ・ディレイに音が入力されてからディレイ音が鳴るまでの遅延時間
Dly2 Sync	OFF、ON	ON のとき、現在のクリックのテンポに同期します。 → 「Tempo」 (P.65)
D2.Time	1 ~ 1300 [msec]	
D2Time Nt	音符 → 「音符」 (P.106)	タップ・ディレイに音が入力されてからディレイ音が鳴るまでの遅延時間
Dly3 Sync	OFF、ON	ON のとき、現在のクリックのテンポに同期します。 → 「Tempo」 (P.65)
D3.Time	1 ~ 1300 [msec]	
D3Time Nt	音符 → 「音符」 (P.106)	タップ・ディレイに音が入力されてからディレイ音が鳴るまでの遅延時間
Dly3 Fbk	-98 ~ +98 [%]	ディレイ音をタップ・ディレイの入力に戻す割合 (マイナス: 逆相)
Dly HF	200、250、315、400、500、630、800、1000、1250、1600、2000、2500、3150、4000、5000、6300、8000、BYPASS [Hz]	タップ・ディレイ音の高域成分をカットする基準周波数 (BYPASS : カットしない)
Dly1 Pan	L64 ~ 63R	
Dly2 Pan	L64 ~ 63R	タップ・ディレイ音の定位
Dly1 Lv	0 ~ 127	
Dly2 Lv	0 ~ 127	タップ・ディレイ音の音量
Low Gain	-15 ~ +15 [dB]	低域の増幅/減衰量
High Gain	-15 ~ +15 [dB]	高域の増幅/減衰量
Balance	D100: 0W ~ D0: 100W	原音 (D) とディレイ音 (W) との音量バランス
Level	0 ~ 127	出力音量

TIME CTRL DELAY (タイム・コントロール・ディレイ)

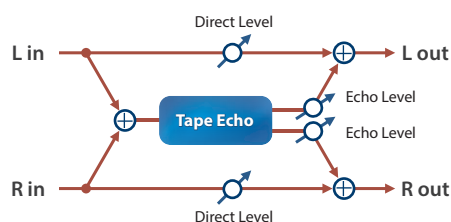
ディレイ・タイムをなめらかに変化させることができるディレイです。



パラメーター	設定値	説明
Delay Sync	OFF、ON	ON のとき、現在のクリックのテンポに同期します。 → 「Tempo」 (P.65)
D.Time	1 ~ 1300 [msec]	
D.Time Nt	音符 → 「音符」 (P.106)	原音が鳴ってからディレイ音が鳴るまでの遅延時間
Acceleration	0 ~ 15	ディレイ・タイムを変化させた場合、現在のディレイ・タイムから指定のディレイ・タイムに達するまでの速さ。ディレイ・タイムと同時にピッチ変化の速さも変わります。
Feedback	-98 ~ +98 [%]	ディレイ音を入力に戻す割合 (マイナス: 逆相)
HF Damp	200、250、315、400、500、630、800、1000、1250、1600、2000、2500、3150、4000、5000、6300、8000、BYPASS [Hz]	入力に戻すディレイ音の高域成分をカットする基準周波数 (BYPASS : カットしない)
Low Gain	-15 ~ +15 [dB]	低域の増幅/減衰量
High Gain	-15 ~ +15 [dB]	高域の増幅/減衰量
Balance	D100:0W ~ D0:100W	原音 (D) とディレイ音 (W) の音量バランス
Level	0 ~ 127	出力音量

TAPE ECHO (テープ・エコー)

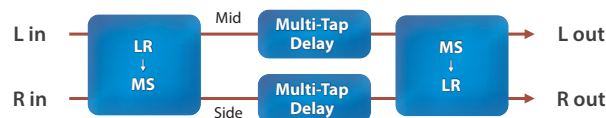
リアルなテープ・ディレイ・サウンドが得られる、バーチャル・テープ・エコーです。ローランド RE-201 スペース・エコーの、テープ・エコー部のシミュレートです。



パラメーター	設定値	説明
Mode	S、M、L、S+M、S+L、M+L、S+M+L	使用する再生ヘッドの組み合わせ 遅れ時間の異なる 3 個のヘッドから選びます。 S : ショート M : ミドル L : ロング
Repeat Rate	0 ~ 127	テープ・スピード 値を大きくすると、ディレイ音の間隔が短くなります。
Intensity	0 ~ 127	ディレイ音の繰り返し量
Bass	-15 ~ +15 [dB]	エコー音の低域の増幅/減衰量
Treble	-15 ~ +15 [dB]	エコー音の高域の増幅/減衰量
Head S Pan	L64 ~ 63R	
Head M Pan	L64 ~ 63R	ショート/ミドル/ロングの再生ヘッドごとの定位
Head L Pan	L64 ~ 63R	
Distortion	0 ~ 5	テープ独特の歪みを付加する量 測定器で測るとわかるような微妙な音色変化を再現します。値を大きくすると、歪みが深くなります。
Wf Rate	0 ~ 127	ワウ・フラッター (テープの劣化や回転ムラによる、複雑なピッチの揺れ) の速さ
Wf Depth	0 ~ 127	ワウ・フラッターの深さ
Echo Level	0 ~ 127	エコー音の音量
Direct Lv	0 ~ 127	原音の音量
Level	0 ~ 127	出力音量

MID SIDE DELAY (ミッド・サイド・ディレイ)

左右の信号の、位相が近いものとそうでないもので、異なった遅延量のディレイをかけられるエフェクトです。



パラメーター	設定値	説明
MD Level	0 ~ 127	入力の左右の位相が近いもの (同相) のディレイの音量
MD Mode	2TAP、3TAP、4TAP	入力の左右の位相が近いもの (同相) のディレイの分割数
MD Tm Sync	OFF、ON	ON のとき、ディレイがテンポに同期します。
MD.Time	1 ~ 1300 [msec]	
MDTime Nt	音符 → 「音符」 (P.106)	原音が鳴ってからディレイ音が鳴るまでの遅延時間
MD Feedback	-98 ~ +98 [%]	ディレイ音を入力に戻す割合 (マイナス: 逆相)
MD HFDamp	200、250、315、400、500、630、800、1000、1250、1600、2000、2500、3150、4000、5000、6300、8000、BYPASS [Hz]	入力に戻すディレイ音の高域成分をカットする基準周波数 (BYPASS : カットしない)

エフェクト・パラメーター

パラメーター	設定値	説明
MD1 Pan	L64 ~ 63R	1 番目のディレイ音の定位
MD2 Pan	L64 ~ 63R	2 番目のディレイ音の定位
MD3 Pan	L64 ~ 63R	3 番目のディレイ音の定位
MD4 Pan	L64 ~ 63R	4 番目のディレイ音の定位
SD Level	0 ~ 127	入力の左右の位相が遠いもの (逆相) のディレイの音量
SD Mode	2TAP、3TAP、4TAP	入力の左右の位相が遠いもの (逆相) のディレイの分割数
SD Tm Sync	OFF、ON	ON のとき、ディレイがテンポに同期します。
SD Time	1 ~ 1300 [msec]	
SDTime Nt	音符 → 「音符」 (P.106)	原音が鳴ってからディレイ音が鳴るまでの遅延時間
SD Feedback	-98 ~ +98 [%]	ディレイ音を入力に戻す割合 (マイナス: 逆相)
SD HFDamp	200、250、315、400、500、630、800、1000、1250、1600、2000、2500、3150、4000、5000、6300、8000、BYPASS [Hz]	入力に戻すディレイ音の高域成分をカットする基準周波数 (BYPASS : カットしない)
SD1 Pan	L64 ~ 63R	1 番目のディレイ音の定位
SD2 Pan	L64 ~ 63R	2 番目のディレイ音の定位
SD3 Pan	L64 ~ 63R	3 番目のディレイ音の定位
SD4 Pan	L64 ~ 63R	4 番目のディレイ音の定位
Level	0 ~ 127	出力音量

パラメーター	設定値	説明
Rate	0.05 ~ 10.00 [Hz]	
Rate Note	音符 → 「音符」 (P.106)	ループを自動的にオン/オフする周期
Timing	1 ~ 8	周期の中で、自動的にループが始まるタイミング (8 分割したタイミングの何番目で鳴るか)
Lenth	1 ~ 8	周期の中で、自動的にループが終わる長さ (8 分割した長さの何回分鳴るか)
Loop Mode	OFF、AUTO、ON	AUTO のとき、ループをリズムに合わせて自動的にオン/オフします。 ※ オンの状態でエフェクトが呼び出された場合、ループを動作させるには、このパラメーターをいったん ON 以外にする必要があります。
Level	0 ~ 127	出力音量

Lo-fi

LOFI COMP (ローファイ・コンプレス)

音質を粗くします。

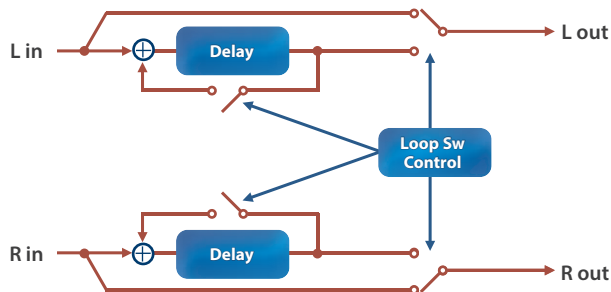


パラメーター	設定値	説明
Pre Filter	1 ~ 6	LoFi を通る前のフィルターの種類 1 : Compressor オフ 2 ~ 6 : Compressor オン
LoFi Type	1 ~ 9	音質を粗くします。値が大きいほど音質が粗くなります。
Post Filter	OFF、LPF、HPF	LoFi を通ったあとのフィルターの種類 OFF : フィルター未使用 LPF : 高域をカット HPF : 低域をカット
Cutoff	200 ~ 8000 [Hz]	Post Filter の基準周波数
Low Gain	-15 ~ +15 [dB]	低域の増幅/減衰量
High Gain	-15 ~ +15 [dB]	高域の増幅/減衰量
Balance	D100:0W ~ D0:100W	原音 (D) とエフェクト音 (W) の音量バランス
Level	0 ~ 127	出力音量

Looper

BPM LOOPER (BPM ルーパー)

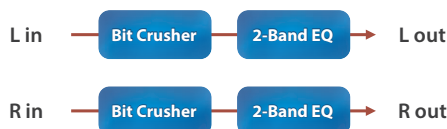
入力音を短い周期でループさせます。リズムに合わせて、自動的にループをオン/オフさせることができます。



パラメーター	設定値	説明
Length	230 ~ 12 [msec]	ループの長さを設定。
Rate Sync	OFF、ON	ON のとき、現在のクリックのテンポに同期します。 → 「Tempo」 (P.65)

BIT CRUSHER (ビット・クラッシャー)

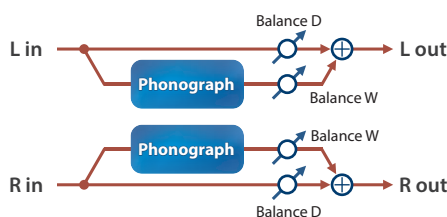
ローファイ・サウンドを作ります。



パラメーター	設定値	説明
Sample Rate	0 ~ 127	サンプリング周波数を調節。
Bit Down	0 ~ 18	ビット数を調整。
Filter	0 ~ 127	フィルターの効き具合を調節。
Low Gain	-15 ~ +15 [dB]	低域の増幅／減衰量
High Gain	-15 ~ +15 [dB]	高域の増幅／減衰量
Level	0 ~ 127	出力音量

PHONOGRAPH (フォノグラフ)

レコード・プレーヤーでアナログ・レコード盤を鳴らしているような音を再現します。レコード独特の様々な雑音や、古いターンテーブルの回転ムラまで表現できます。

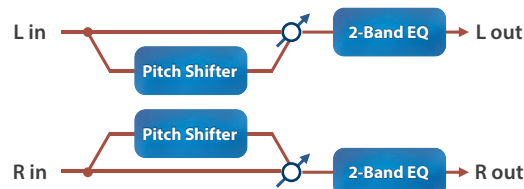


パラメーター	設定値	説明
Signal Dist	0 ~ 127	音の歪み具合を設定します。
Frequency Range	0 ~ 127	再生システムの周波数特性を設定します。 値を小さくすると、周波数帯域の狭い古いシステムの雰囲気になります。
Disc Type	LP、EP、SP	ターンテーブルの回転速度を設定します。 Scratch Noise の周期に影響します。
Scratch NZ Lev	0 ~ 127	レコード盤の傷による雑音の音量を設定します。
Dust NZ Lev	0 ~ 127	レコード盤の埃による雑音の音量を設定します。
Hiss NZ Lev	0 ~ 127	「サーツ」という連続した雑音の音量を設定します。
Total NZ Lev	0 ~ 127	全体の雑音の音量を設定します。
Wow	0 ~ 127	長い周期の回転ムラの度合いを設定します。
Flutter	0 ~ 127	短い周期の回転ムラの度合いを設定します。
Random	0 ~ 127	周期の定まらない回転ムラの度合いを設定します。
Total W/F	0 ~ 127	全体の回転ムラの量を設定します。
Balance	D100:0W ~ D0:100W	原音 (D) とエフェクト音 (W) の音量バランスを設定します。
Level	0 ~ 127	出力音量を設定します。

Pitch

PITCH SHIFTER (ピッチ・シフター)

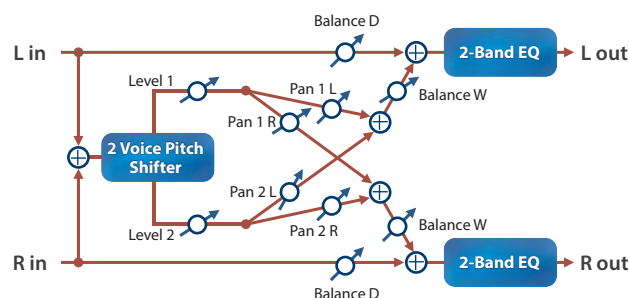
ステレオ仕様のピッチ・シフターです。



パラメーター	設定値	説明
Coarse	-24 ~ +12 [semi]	ピッチ・シフト量 (半音単位)
Fine	-100 ~ +100 [cent]	ピッチ・シフト量 (2 セント単位)
Delay Sync	OFF、ON	ON のとき、現在のクリックのテンポに同期します。 → [Tempo] (P.65)
D.Time	1 ~ 1300 [msec]	原音が鳴ってからピッチ・シフト音が鳴るまでの遅延時間
D.Time Nt	音符 → [音符] (P.106)	
Feedback	-98 ~ +98 [%]	ピッチ・シフト音を入力に戻す割合 (マイナス：逆相)
Low Gain	-15 ~ +15 [dB]	低域の増幅／減衰量
High Gain	-15 ~ +15 [dB]	高域の増幅／減衰量
Balance	D100:0W ~ D0:100W	原音 (D) とピッチ・シフト音 (W) の音量バランス
Level	0 ~ 127	出力音量

2V PITCH SHIFTER (2 ボイス・ピッチ・シフター)

原音のピッチをずらします。ピッチをずらした 2 つの音を原音に重ねて鳴らすことができます。



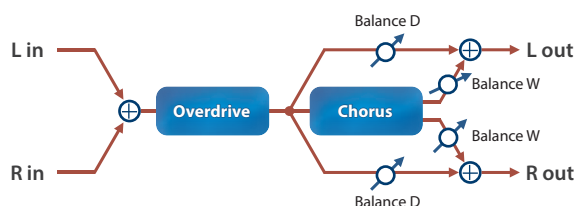
パラメーター	設定値	説明
P1 Coarse	-24 ~ +12 [semi]	ピッチ・シフト 1 のピッチ・シフト量 (半音単位)
P1 Fine	-100 ~ +100 [cent]	ピッチ・シフト 1 のピッチ・シフト量 (2 セント単位)
P1 Dly Sync	OFF、ON	ON のとき、現在のクリックのテンポに同期します。 → [Tempo] (P.65)

エフェクト・パラメーター

パラメーター	設定値	説明
P1 Dly Time	1 ~ 1300 [msec]	
P1 Dly Rate Note	音符 → 「音符」 (P.106)	原音が鳴ってからピッチ・シフト 1 の音が鳴るまでの遅延時間
P1 Feedback	-98 ~ +98 [%]	ピッチ・シフト音を入力に戻す割合 (マイナス: 逆相)
P1 Pan	L64 ~ 63R	ピッチ・シフト 1 の音の定位
P1 Level	0 ~ 127	ピッチ・シフト 1 の音量
P2 Coarse	-24 ~ +12 [semi]	
P2 Fine	-100 ~ +100 [cent]	
P2 Dly Sync	OFF、ON	
P2 Dly Time	1 ~ 1300 [msec]	ピッチ・シフト 2 の設定 設定項目はピッチ・シフト 1 と同じです。
P2 Dly Rate Note	音符	
P2 Feedback	-98 ~ +98 [%]	
P2 Pan	L64 ~ 63R	
P2 Level	0 ~ 127	
Low Gain	-15 ~ +15 [dB]	低域の増幅/減衰量
High Gain	-15 ~ +15 [dB]	高域の増幅/減衰量
Balance	D100:0W ~ D0:100W	原音 (D) とピッチ・シフト音 (W) の音量バランス
Level	0 ~ 127	出力音量

Combination

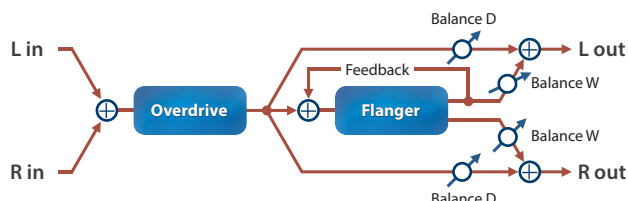
OD → CHORUS (オーバードライブ → コーラス)



パラメーター	設定値	説明
OD Drive	0 ~ 127	歪み具合 音量も変化します。
OD Pan	L64 ~ 63R	歪ませた音の定位
Cho PreDly	0.0 ~ 100 [msec]	原音が鳴ってからコーラス音が鳴るまでの遅延時間
Cho Sync	OFF、ON	ON のとき、現在のクリックのテンポに同期します。 → 「Tempo」 (P.65)
C.Rate	0.05 ~ 10.00 [Hz]	
C.Rate Nt	音符 → 「音符」 (P.106)	揺れの周期
Cho Depth	0 ~ 127	揺れの深さ

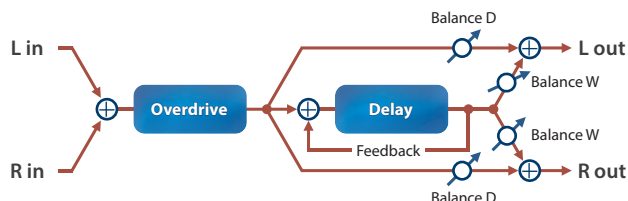
パラメーター	設定値	説明
Cho Bal	D100:0W ~ D0:100W	コーラスを通した音 (W) と通さない音 (D) の音量バランス
Level	0 ~ 127	出力音量

OD → FLANGER (オーバードライブ → フランジャー)



パラメーター	設定値	説明
OD Drive	0 ~ 127	歪み具合 音量も変化します。
OD Pan	L64 ~ 63R	歪ませた音の定位
Flg PreDly	0.0 ~ 100 [msec]	原音が鳴ってからフランジャー音が鳴るまでの遅延時間
Flg Sync	OFF、ON	ON のとき、現在のクリックのテンポに同期します。 → 「Tempo」 (P.65)
F.Rate	0.05 ~ 10.00 [Hz]	
F.Rate Nt	音符 → 「音符」 (P.106)	揺れの周期
Flg Depth	0 ~ 127	揺れの深さ
Flg Fbk	-98 ~ +98 [%]	フランジャー音を入力に戻す割合 (マイナス: 逆相)
Flg Bal	D100:0W ~ D0:100W	フランジャーを通した音 (W) と通さない音 (D) の音量バランス
Level	0 ~ 127	出力音量

OD → DELAY (オーバードライブ → ディレイ)

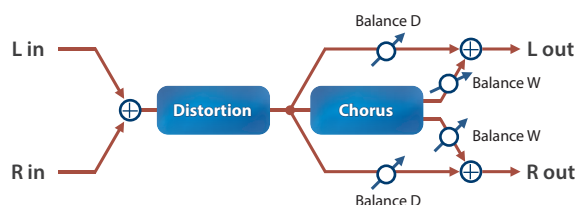


パラメーター	設定値	説明
OD Drive	0 ~ 127	歪み具合 音量も変化します。
OD Pan	L64 ~ 63R	歪ませた音の定位
Delay Sync	OFF、ON	ON のとき、現在のクリックのテンポに同期します。 → 「Tempo」 (P.65)

パラメーター	設定値	説明
D.Time	1 ~ 2600 [msec]	
D.Time Nt	音符 → 「音符」 (P.106)	原音が鳴ってからディレイ音が鳴るまでの遅延時間
Delay Fbk	-98 ~ +98 [%]	ディレイ音を入力に戻す割合 (マイナス: 逆相)
Dly HF	200、250、315、400、500、630、800、1000、1250、1600、2000、2500、3150、4000、5000、6300、8000、BYPASS [Hz]	入力に戻すディレイ音の、高域成分をカットする周波数 (BYPASS : カットしない)
Dly Bal	D100:0W ~ D0:100W	ディレイを通した音 (W) と通さない音 (D) の音量バランス
Level	0 ~ 127	出力音量

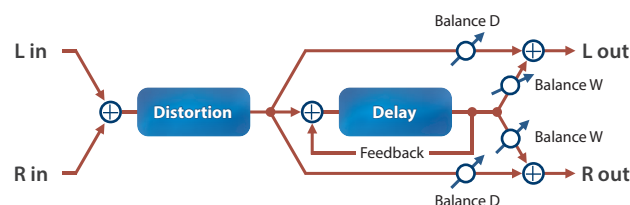
パラメーター	設定値	説明
Dist Drive	0 ~ 127	歪み具合 音量も変化します。
Dist Pan	L64 ~ 63R	歪ませた音の定位
Flg PreDly	0.0 ~ 100 [msec]	原音が鳴ってからフランジャー音が鳴るまでの遅延時間
Flg Sync	OFF、ON	ON のとき、現在のクリックのテンポに同期します。 → 「Tempo」 (P.65)
F.Rate	0.05 ~ 10.00 [Hz]	
F.Rate Nt	音符 → 「音符」 (P.106)	揺れの周期
Flg Depth	0 ~ 127	揺れの深さ
Flg Fbk	-98 ~ +98 [%]	フランジャー音を入力に戻す割合 (マイナス: 逆相)
Flg Bal	D100:0W ~ D0:100W	フランジャーを通した音 (W) と通さない音 (D) の音量バランス
Level	0 ~ 127	出力音量

DS → CHORUS (ディストーション → コーラス)



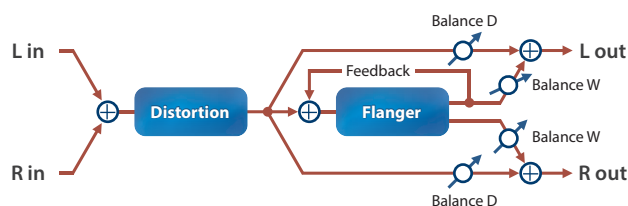
パラメーター	設定値	説明
Dist Drive	0 ~ 127	歪み具合 音量も変化します。
Dist Pan	L64 ~ 63R	歪ませた音の定位
Cho PreDly	0.0 ~ 100 [msec]	原音が鳴ってからコーラス音が鳴るまでの遅延時間
Cho Sync	OFF、ON	ON のとき、現在のクリックのテンポに同期します。 → 「Tempo」 (P.65)
C.Rate	0.05 ~ 10.00 [Hz]	
C.Rate Nt	音符 → 「音符」 (P.106)	揺れの周期
Cho Depth	0 ~ 127	揺れの深さ
Cho Bal	D100:0W ~ D0:100W	コーラスを通した音 (W) と通さない音 (D) の音量バランス
Level	0 ~ 127	出力音量

DS → DELAY (ディストーション → ディレイ)



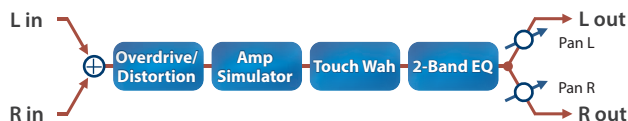
パラメーター	設定値	説明
Dist Drive	0 ~ 127	歪み具合 音量も変化します。
Dist Pan	L64 ~ 63R	歪ませた音の定位
Delay Sync	OFF、ON	ON のとき、現在のクリックのテンポに同期します。 → 「Tempo」 (P.65)
D.Time	1 ~ 2600 [msec]	
D.Time Nt	音符 → 「音符」 (P.106)	原音が鳴ってからディレイ音が鳴るまでの遅延時間
Delay Fbk	-98 ~ +98 [%]	ディレイ音を入力に戻す割合 (マイナス: 逆相)
Dly HF	200、250、315、400、500、630、800、1000、1250、1600、2000、2500、3150、4000、5000、6300、8000、BYPASS [Hz]	入力に戻すディレイ音の、高域成分をカットする周波数 (BYPASS : カットしない)
Dly Bal	D100:0W ~ D0:100W	ディレイを通した音 (W) と通さない音 (D) の音量バランス
Level	0 ~ 127	出力音量

DS → FLANGER (ディストーション → フランジャー)



OD/DS → TWAH

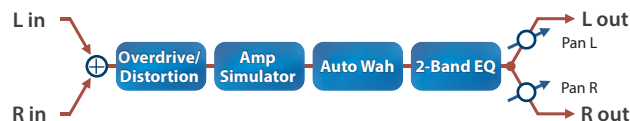
(オーバードライブ／ディストーション → タッチ・ワウ)



パラメーター	設定値	説明
Drive Switch	OFF、ON	オーバードライブ／ディストーションのオン／オフ
D.Type	OVERDRIVE、DISTORTION	歪みの種類
Drive	0 ～ 127	歪み具合 音量も変化します。
Tone	0 ～ 127	音質
Amp Switch	OFF、ON	アンプ・シミュレーターのオン／オフ
Amp Type	SMALL、BUILT-IN、2-STACK、3-STACK	ギター・アンプの種類 SMALL ：小型アンプ BUILT-IN ：ビルト・イン・タイプ 2-STACK ：大型 2 段積みアンプ 3-STACK ：大型 3 段積みアンプ
TWah Switch	OFF、ON	ワウのオン／オフ
TWah Mode	LPF、BPF	フィルターの種類 LPF ：広い周波数範囲でワウ効果が得られます。 BPF ：狭い周波数範囲でワウ効果が得られます。
TWah Polar	DOWN、UP	フィルターの動く方向 DOWN ：低い周波数方向 UP ：高い周波数方向
TWah Sens	0 ～ 127	フィルターを変化させる感度
TWah Manual	0 ～ 127	ワウ効果を与える基準周波数
TWah Peak	0 ～ 127	ワウ効果のかかる周波数帯の幅 値を大きくするほど周波数帯の幅が狭くなります。
TWah Bal	D100：0W ～ D0：100W	ワウを通した音 (W) と通さない音 (D) の音量バランス
Low Gain	-15 ～ +15 [dB]	低域の増幅／減衰量
High Gain	-15 ～ +15 [dB]	高域の増幅／減衰量
Level	0 ～ 127	出力音量

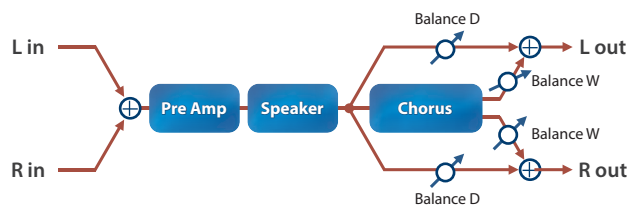
OD/DS → AWAH

(オーバードライブ／ディストーション → オート・ワウ)



パラメーター	設定値	説明
Drive Switch	OFF、ON	オーバードライブ／ディストーションのオン／オフ
D.Type	OVERDRIVE、DISTORTION	歪みの種類
Drive	0 ～ 127	歪み具合 音量も変化します。
Tone	0 ～ 127	音質
Amp Switch	OFF、ON	アンプ・シミュレーターのオン／オフ
Amp Type	SMALL、BUILT-IN、2-STACK、3-STACK	ギター・アンプの種類 SMALL ：小型アンプ BUILT-IN ：ビルト・イン・タイプ 2-STACK ：大型 2 段積みアンプ 3-STACK ：大型 3 段積みアンプ
AWah Switch	OFF、ON	ワウのオン／オフ
AWah Mode	LPF、BPF	フィルターの種類 LPF ：広い周波数範囲でワウ効果が得られます。 BPF ：狭い周波数範囲でワウ効果が得られます。
AWah Manual	0 ～ 127	ワウ効果を与える基準周波数
AWah Peak	0 ～ 127	ワウ効果のかかる周波数帯の幅 値を大きくするほど周波数帯の幅が狭くなります。
AWah Sync	OFF、ON	ON のとき、現在のクリックのテンポに同期します。 → [Tempo] (P.65)
AWRate	0.05 ～ 10.00 [Hz]	ワウ効果の揺れの周期
AWRate Nt	音符 → [音符] (P.106)	
AWah Depth	0 ～ 127	ワウ効果の揺れの深さ
AWah Bal	D100：0W ～ D0：100W	ワウを通した音 (W) と通さない音 (D) の音量バランス
Low Gain	-15 ～ +15 [dB]	低域の増幅／減衰量
High Gain	-15 ～ +15 [dB]	高域の増幅／減衰量
Level	0 ～ 127	出力音量

GT AMP → CHORUS (ギター・アンプ・シミュレーター → コーラス)

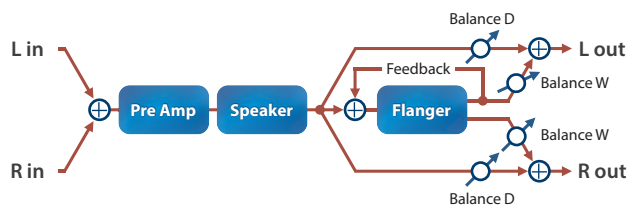


パラメーター	設定値	説明
Pre Amp Sw	OFF、ON	アンプのオン/オフ
ATyp		ギター・アンプの種類
	JC-120	ローランド JC-120 のサウンドをモデリングしています。
	CLEAN TWIN	Fender の Twin Reverb をモデリングしています。
	MATCH DRIVE	Matchless D/C-30 の左インプットに入力したサウンドをモデリングしています。 ブルース・ロックからフュージョンまで幅広く使われている真空管アンプのサウンドが得られます。
	BG LEAD	MESA/Boogie コンボ・アンプのリード・サウンドをモデリングしています。 70 年代後半～ 80 年代を代表する真空管アンプのサウンドです。
	MS1959I	Marshall 1959 のインプット I に入力したサウンドをモデリングしています。 ハード・ロックに適したトレブリーなサウンドです。
	MS1959II	Marshall 1959 のインプット II に入力したサウンドをモデリングしています。
	MS1959I+II	Marshall 1959 のインプット I と II を平行接続したサウンドをモデリングしています。I よりも低域が強調されたサウンドです。
	SLDN LEAD	Soldano SLO-100 をモデリングしています。80 年代の代表的なサウンドです。
	METAL 5150	Peavey EVH5150 のリード・チャンネルをモデリングしています。
	METAL LEAD	ヘビーなリフを演奏するのに最適なディストーション・サウンドです。
	OD-1	ボス OD-1 のサウンドをモデリングしています。 甘くマイルドな歪みが得られます。
	OD-2 TURBO	ボス OD-2 風の、ハイ・ゲインなオーバードライブ・サウンドです。
	DISTORTION	オーソドックスなディストーション・サウンドです。
	FUZZ	倍音成分が豊かなファズ・サウンドです。
Drive	0 ～ 127	アンプの音量と歪み具合
Master	0 ～ 127	プリ・アンプ全体の音量
Gain	LOW、MIDDLE、HIGH	プリ・アンプの歪み具合

パラメーター	設定値	説明
Bass	0 ～ 127	低域／中域／高域の音質
Middle	0 ～ 127	
Treble	0 ～ 127	
Speaker Sw	OFF、ON	スピーカーを通すか（オン）／通さないか（オフ）を選びます。
STyp		キャビネット スピーカーの径 (インチ) と個数 マイク
	SMALL 1	小型後面開放型 10 ダイナミック
	SMALL 2	小型後面開放型 10 ダイナミック
	MIDDLE	後面開放型 12 x 1 ダイナミック
	JC-120	後面開放型 12 x 2 ダイナミック
	BUILT-IN 1	後面開放型 12 x 2 ダイナミック
	BUILT-IN 2	後面開放型 12 x 2 コンデンサー
	BUILT-IN 3	後面開放型 12 x 2 コンデンサー
	BUILT-IN 4	後面開放型 12 x 2 コンデンサー
	BUILT-IN 5	後面開放型 12 x 2 コンデンサー
	BG STACK 1	密閉型 12 x 2 コンデンサー
	BG STACK 2	大型密閉型 12 x 2 コンデンサー
	MS STACK 1	大型密閉型 12 x 4 コンデンサー
	MS STACK 2	大型密閉型 12 x 4 コンデンサー
	METAL STACK	大型 2 段重ね 12 x 4 コンデンサー
	2-STACK	大型 2 段重ね 12 x 4 コンデンサー
	3-STACK	大型 3 段重ね 12 x 4 コンデンサー
Chorus Sw	OFF、ON	コーラスのオン/オフ
Cho PreDly	0.0 ～ 100 [msec]	原音が鳴ってからコーラス音が鳴るまでの遅延時間
C.Rate	0.05 ～ 10.00 [Hz]	揺れの周期
Cho Depth	0 ～ 127	揺れの深さ
Cho Bal	D100:0W ～ D0:100W	コーラスを通した音 (W) と通さない音 (D) の音量バランス
Level	0 ～ 127	出力音量

GT AMP → FLANGER

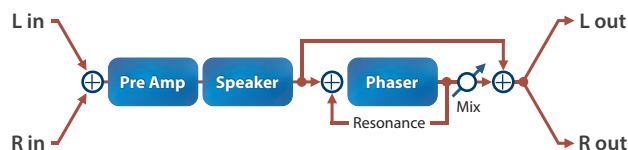
(ギター・アンプ・シミュレーター → フランジャー)



パラメーター	設定値	説明
Pre Amp Sw	OFF、ON	アンプのオン/オフ
ATyp		ギター・アンプの種類
	JC-120	ローランド JC-120 のサウンドをモデリングしています。
	CLEAN TWIN	Fender の Twin Reverb をモデリングしています。
	MATCH DRIVE	Matchless D/C-30 の左インプットに入力したサウンドをモデリングしています。 ブルース・ロックからフュージョンまで幅広く使われている真空管アンプのサウンドが得られます。
	BG LEAD	MESA/Boogie コンボ・アンプのリード・サウンドをモデリングしています。 70 年代後半～ 80 年代を代表する真空管アンプのサウンドです。
	MS1959I	Marshall 1959 のインプット I に入力したサウンドをモデリングしています。 ハード・ロックに適したトレブリーなサウンドです。
	MS1959II	Marshall 1959 のインプット II に入力したサウンドをモデリングしています。
	MS1959I+II	Marshall 1959 のインプット I と II をパラレル接続したサウンドをモデリングしています。I よりも低域が強調されたサウンドです。
	SLDN LEAD	Soldano SLO-100 をモデリングしています。80 年代の代表的なサウンドです。
	METAL 5150	Peavey EVH5150 のリード・チャンネルをモデリングしています。
	METAL LEAD	ヘビーなリフを演奏するのに最適なディストーション・サウンドです。
	OD-1	ボス OD-1 のサウンドをモデリングしています。 甘くマイルドな歪みが得られます。
	OD-2 TURBO	ボス OD-2 風の、ハイ・ゲインなオーバードライブ・サウンドです。
	DISTORTION	オーソドックスなディストーション・サウンドです。
	FUZZ	倍音成分が豊かなファズ・サウンドです。
Drive	0 ～ 127	アンプの音量と歪み具合
Master Lv	0 ～ 127	プリ・アンプ全体の音量
Gain	LOW、MIDDLE、HIGH	プリ・アンプの歪み具合

パラメーター	設定値	説明		
Bass	0 ～ 127	低域／中域／高域の音質		
Middle	0 ～ 127			
Treble	0 ～ 127			
Speaker Sw	OFF、ON	スピーカーを通すか（オン）／通さないか（オフ）を選択		
STyp		キャビネット	スピーカーの径（インチ）と個数	マイク
	SMALL 1	小型後面開放型	10	ダイナミック
	SMALL 2	小型後面開放型	10	ダイナミック
	MIDDLE	後面開放型	12 x 1	ダイナミック
	JC-120	後面開放型	12 x 2	ダイナミック
	BUILT-IN 1	後面開放型	12 x 2	ダイナミック
	BUILT-IN 2	後面開放型	12 x 2	コンデンサー
	BUILT-IN 3	後面開放型	12 x 2	コンデンサー
	BUILT-IN 4	後面開放型	12 x 2	コンデンサー
	BUILT-IN 5	後面開放型	12 x 2	コンデンサー
	BG STACK 1	密閉型	12 x 2	コンデンサー
	BG STACK 2	大型密閉型	12 x 2	コンデンサー
	MS STACK 1	大型密閉型	12 x 4	コンデンサー
	MS STACK 2	大型密閉型	12 x 4	コンデンサー
	METAL STACK	大型 2 段重ね	12 x 4	コンデンサー
	2-STACK	大型 2 段重ね	12 x 4	コンデンサー
3-STACK	大型 3 段重ね	12 x 4	コンデンサー	
Flg Switch	OFF、ON	フランジャーのオン／オフ		
Flg PreDly	0.0 ～ 100 [msec]	原音が鳴ってからフランジャー音が鳴るまでの遅延時間		
F.Rate	0.05 ～ 10.00 [Hz]	揺れの周期		
Flg Depth	0 ～ 127	揺れの深さ		
Flg Fbk	-98 ～ +98 [%]	フランジャー音を入力に戻す割合（マイナス：逆相）		
Flg Bal	D100：0W ～ D0：100W	フランジャーを通した音（W）と通さない音（D）の音量バランス		
Level	0 ～ 127	出力音量		

GT AMP → PHASER (ギター・アンプ・シミュレーター → フェイザー)

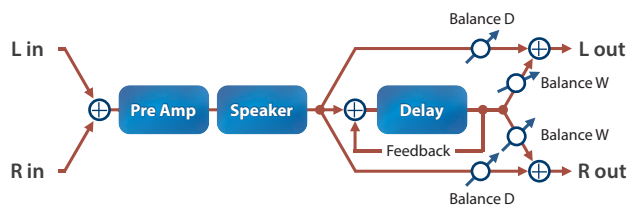


パラメーター	設定値	説明
Pre Amp Sw	OFF、ON	アンプのオン/オフ
ATyp	ギター・アンプの種類	
	JC-120	ローランド JC-120 のサウンドをモデリングしています。
	CLEAN TWIN	Fender の Twin Reverb をモデリングしています。
	MATCH DRIVE	Matchless D/C-30 の左インプットに入力したサウンドをモデリングしています。 ブルース・ロックからフュージョンまで幅広く使われている真空管アンプのサウンドが得られます。
	BG LEAD	MESA/Boogie コンボ・アンプのリード・サウンドをモデリングしています。 70 年代後半～ 80 年代を代表する真空管アンプのサウンドです。
	MS1959I	Marshall 1959 のインプット I に入力したサウンドをモデリングしています。 ハード・ロックに適したトレブリーなサウンドです。
	MS1959II	Marshall 1959 のインプット II に入力したサウンドをモデリングしています。
	MS1959I+II	Marshall 1959 のインプット I と II をパラレル接続したサウンドをモデリングしています。I よりも低域が強調されたサウンドです。
	SLDN LEAD	Soldano SLO-100 をモデリングしています。80 年代の代表的なサウンドです。
	METAL 5150	Peavey EVH5150 のリード・チャンネルをモデリングしています。
	METAL LEAD	ヘビーなリフを演奏するのに最適なディストーション・サウンドです。
	OD-1	ボス OD-1 のサウンドをモデリングしています。 甘くマイルドな歪みが得られます。
	OD-2 TURBO	ボス OD-2 風の、ハイ・ゲインなオーバードライブ・サウンドです。
	DISTORTION	オーソドックスなディストーション・サウンドです。
	FUZZ	倍音成分が豊かなファズ・サウンドです。
Drive	0 ～ 127	アンプの音量と歪み具合
Master	0 ～ 127	プリ・アンプ全体の音量
Gain	LOW、MIDDLE、HIGH	プリ・アンプの歪み具合

パラメーター	設定値	説明
Bass	0 ～ 127	低域／中域／高域の音質
Middle	0 ～ 127	
Treble	0 ～ 127	
Speaker Sw	OFF、ON	スピーカーを通すか（オン）／通さないか（オフ）を選択
STyp		キャビネット スピーカーの径 (インチ) と個数 マイク
	SMALL 1	小型後面開放型 10 ダイナミック
	SMALL 2	小型後面開放型 10 ダイナミック
	MIDDLE	後面開放型 12 x 1 ダイナミック
	JC-120	後面開放型 12 x 2 ダイナミック
	BUILT-IN 1	後面開放型 12 x 2 ダイナミック
	BUILT-IN 2	後面開放型 12 x 2 コンデンサー
	BUILT-IN 3	後面開放型 12 x 2 コンデンサー
	BUILT-IN 4	後面開放型 12 x 2 コンデンサー
	BUILT-IN 5	後面開放型 12 x 2 コンデンサー
	BG STACK 1	密閉型 12 x 2 コンデンサー
	BG STACK 2	大型密閉型 12 x 2 コンデンサー
	MS STACK 1	大型密閉型 12 x 4 コンデンサー
	MS STACK 2	大型密閉型 12 x 4 コンデンサー
	METAL STACK	大型 2 段重ね 12 x 4 コンデンサー
	2-STACK	大型 2 段重ね 12 x 4 コンデンサー
	3-STACK	大型 3 段重ね 12 x 4 コンデンサー
Phaser Sw	OFF、ON	フェイザーのオン/オフ
P.Rate	0.05 ～ 10.00 [Hz]	うねりの周期
Phs Manual	0 ～ 127	音をうねらせる基準周波数
Phs Depth	0 ～ 127	うねりの深さ
Phs Reso	0 ～ 127	フィードバック量
Phs Mix	0 ～ 127	位相をずらした音の音量
Level	0 ～ 127	出力音量

GT AMP → DELAY

(ギター・アンプ・シミュレーター → ディレイ)

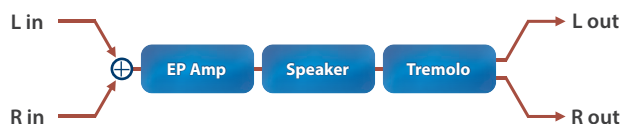


パラメーター	設定値	説明
Pre Amp Sw	OFF、ON	アンプのオン/オフ
ATyp	ギター・アンプの種類	
	JC-120	ローランド JC-120 のサウンドをモデリングしています。
	CLEAN TWIN	Fender の Twin Reverb をモデリングしています。
	MATCH DRIVE	Matchless D/C-30 の左インプットに入力したサウンドをモデリングしています。 ブルース・ロックからフュージョンまで幅広く使われている真空管アンプのサウンドが得られます。
	BG LEAD	MESA/Boogie コンボ・アンプのリード・サウンドをモデリングしています。 70 年代後半～ 80 年代を代表する真空管アンプのサウンドです。
	MS1959I	Marshall 1959 のインプット I に入力したサウンドをモデリングしています。 ハード・ロックに適したトレブリーなサウンドです。
	MS1959II	Marshall 1959 のインプット II に入力したサウンドをモデリングしています。
	MS1959I+II	Marshall 1959 のインプット I と II をパラレル接続したサウンドをモデリングしています。I よりも低域が強調されたサウンドです。
	SLDN LEAD	Soldano SLO-100 をモデリングしています。80 年代の代表的なサウンドです。
	METAL 5150	Peavey EVH5150 のリード・チャンネルをモデリングしています。
	METAL LEAD	ヘビーなリフを演奏するのに最適なディストーション・サウンドです。
	OD-1	ボス OD-1 のサウンドをモデリングしています。 甘くマイルドな歪みが得られます。
	OD-2 TURBO	ボス OD-2 風の、ハイ・ゲインなオーバードライブ・サウンドです。
	DISTORTION	オーソドックスなディストーション・サウンドです。
	FUZZ	倍音成分が豊かなファズ・サウンドです。
Drive	0 ～ 127	アンプの音量と歪み具合
Master	0 ～ 127	プリ・アンプ全体の音量
Gain	LOW、MIDDLE、HIGH	プリ・アンプの歪み具合

パラメーター	設定値	説明
Bass	0 ～ 127	低域／中域／高域の音質
Middle	0 ～ 127	
Treble	0 ～ 127	
Speaker Sw	OFF、ON	スピーカーを通すか (オン) / 通さないか (オフ) を選択
STyp		キャビネット スピーカーの径 (インチ) と個数 マイク
	SMALL 1	小型後面開放型 10 ダイナミック
	SMALL 2	小型後面開放型 10 ダイナミック
	MIDDLE	後面開放型 12 x 1 ダイナミック
	JC-120	後面開放型 12 x 2 ダイナミック
	BUILT-IN 1	後面開放型 12 x 2 ダイナミック
	BUILT-IN 2	後面開放型 12 x 2 コンデンサー
	BUILT-IN 3	後面開放型 12 x 2 コンデンサー
	BUILT-IN 4	後面開放型 12 x 2 コンデンサー
	BUILT-IN 5	後面開放型 12 x 2 コンデンサー
	BG STACK 1	密閉型 12 x 2 コンデンサー
	BG STACK 2	大型密閉型 12 x 2 コンデンサー
	MS STACK 1	大型密閉型 12 x 4 コンデンサー
	MS STACK 2	大型密閉型 12 x 4 コンデンサー
	METAL STACK	大型 2 段重ね 12 x 4 コンデンサー
	2-STACK	大型 2 段重ね 12 x 4 コンデンサー
	3-STACK	大型 3 段重ね 12 x 4 コンデンサー
Delay Sw	OFF、ON	ディレイのオン/オフ
Dly Time	1 ～ 1300 [msec]	原音が鳴ってからディレイ音が鳴るまでの遅延時間
Delay Fbk	-98 ～ +98 [%]	ディレイ音を入力に戻す割合 (マイナス: 逆相)
Dly HF	200、250、315、400、500、630、800、1000、1250、1600、2000、2500、3150、4000、5000、6300、8000、BYPASS [Hz]	ディレイ音の高域成分をカットする基準周波数 (BYPASS: カットしない)
Dly Bal	D100: 0W ～ D0: 100W	ディレイを通した音 (W) と通さない音 (D) の音量バランス
Level	0 ～ 127	出力音量

EP AMP → TREMOLO

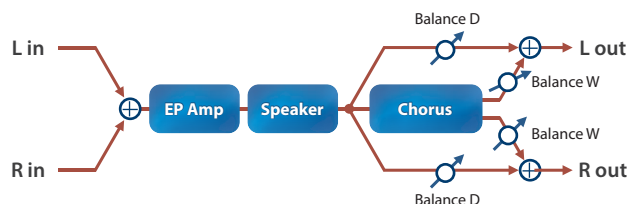
(EP アンプ・シミュレーター → トレモロ)



パラメーター	設定値	説明
Type		アンプの種類
	OLD CASE	70 年代前半の定番 E. ピアノ・サウンド
	NEW CASE	70 年代後半から 80 年代前半の定番 E. ピアノ・サウンド
	WURLY	60 年代の定番 E. ピアノ・サウンド
Bass	-50 ～ +50	低音の増幅／減衰量

パラメーター	設定値	説明
Treble	-50 ~ +50	高音の増幅／減衰量
Tremolo Sw	OFF、ON	トレモロのオン／オフ
Tremolo Sync	OFF、ON	ON のとき、現在のクリックのテンポに同期します。 → 「Tempo」 (P.65)
T.Speed	0.05 ~ 10.00 [Hz]	
T.Spdt Nt	音符 → 「音符」 (P.106)	トレモロ効果の周期
Trm Depth	0 ~ 127	トレモロ効果の深さ
Trm Duty	-10 ~ +10	トレモロをかける LFO 波形のデューティーを設定します。
Sp Type	LINE、OLD、NEW、WURLY、TWIN	スピーカーの種類 LINE のときはスピーカーを通しません。
OD Switch	OFF、ON	オーバードライブのオン／オフ
OD Gain	0 ~ 127	オーバードライブの入力レベル
OD Drive	0 ~ 127	歪み具合 音量も変化します。
Level	0 ~ 127	出力音量

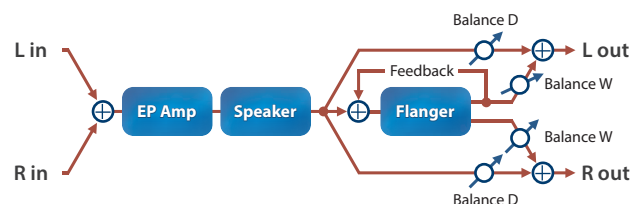
EP AMP → CHORUS (EP アンプ・シミュレーター → コーラス)



パラメーター	設定値	説明
Type		アンプの種類
	OLDCASE	70 年代前半の定番 E. ピアノ・サウンド
Type	NEWCASE	70 年代後半から 80 年代前半の定番 E. ピアノ・サウンド
Bass	-50 ~ +50	低音の増幅／減衰量
Treble	-50 ~ +50	高音の増幅／減衰量
Cho Switch	OFF、ON	コーラスのオン／オフ
Cho PreDly	0.0 ~ 100 [msec]	原音が鳴ってからコーラス音が鳴るまでの遅延時間
Cho Sync	OFF、ON	ON のとき、現在のクリックのテンポに同期します。 → 「Tempo」 (P.65)
C.Rate	0.05 ~ 10.00 [Hz]	
C.Rate Nt	音符 → 「音符」 (P.106)	揺れの周期
Cho Depth	0 ~ 127	揺れの深さ
Cho Bal	D100:0W ~ D0:100W	コーラスを通した音 (W) と通さない音 (D) の音量バランス

パラメーター	設定値	説明
Sp Type	LINE、OLD、NEW、WURLY、TWIN	スピーカーの種類 LINE のときはスピーカーを通しません。
OD Switch	OFF、ON	オーバードライブのオン／オフ
OD Gain	0 ~ 127	オーバードライブの入力レベル
OD Drive	0 ~ 127	歪み具合 音量も変化します。
Level	0 ~ 127	出力音量

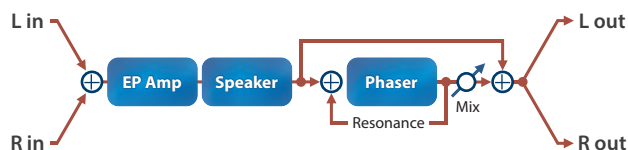
EP AMP → FLANGER (EP アンプ・シミュレーター → フランジャー)



パラメーター	設定値	説明
Type		アンプの種類
	OLDCASE	70 年代前半の定番 E. ピアノ・サウンド
Type	NEWCASE	70 年代後半から 80 年代前半の定番 E. ピアノ・サウンド
Bass	-50 ~ +50	低音の増幅／減衰量
Treble	-50 ~ +50	高音の増幅／減衰量
Flg Switch	OFF、ON	フランジャーのオン／オフ
Flg PreDly	0.0 ~ 100 [msec]	原音が鳴ってからフランジャー音が鳴るまでの遅延時間
Flg Sync	OFF、ON	ON のとき、現在のクリックのテンポに同期します。 → 「Tempo」 (P.65)
F.Rate	0.05 ~ 10.00 [Hz]	
F.Rate Nt	音符 → 「音符」 (P.106)	揺れの周期
Flg Depth	0 ~ 127	揺れの深さ
Flg Fbk	-98 ~ +98 [%]	フランジャー音を入力に戻す割合 (マイナス: 逆相)
Flg Bal	D100:0W ~ D0:100W	フランジャーを通した音 (W) と通さない音 (D) の音量バランス
Sp Type	LINE、OLD、NEW、WURLY、TWIN	スピーカーの種類 LINE のときはスピーカーを通しません。
OD Switch	OFF、ON	オーバードライブのオン／オフ
OD Gain	0 ~ 127	オーバードライブの入力レベル
OD Drive	0 ~ 127	歪み具合 音量も変化します。
Level	0 ~ 127	出力音量

EP AMP → PHASER

(EP アンプ・シミュレーター → フェイザー)

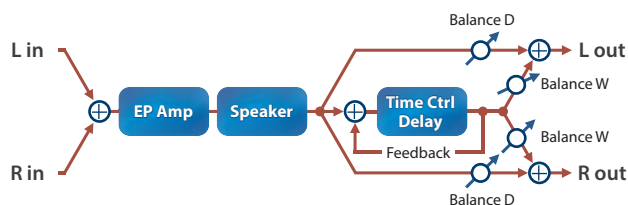


パラメーター	設定値	説明
Type		アンプの種類
	OLD CASE	70 年代前半の定番 E. ピアノ・サウンド
	NEW CASE	70 年代後半から 80 年代前半の定番 E. ピアノ・サウンド
Bass	-50 ~ +50	低音の増幅／減衰量
Treble	-50 ~ +50	高音の増幅／減衰量
Phs Switch	OFF、ON	フェイザーのオン／オフ
Phs Sync	OFF、ON	ON のとき、現在のクリックのテンポに同期します。 → [Tempo] (P.65)
P.Rate	0.05 ~ 10.00 [Hz]	
P.Rate Nt	音符 → [音符] (P.106)	うねりの周期
Phs Manual	0 ~ 127	音をうねらせる基準周波数
Phs Depth	0 ~ 127	うねりの深さ
Phs Reso	0 ~ 127	フィードバック量
Phs Mix	0 ~ 127	位相をずらした音の音量
Sp Type	LINE、OLD、NEW、WURLY、TWIN	スピーカーの種類 LINE のときはスピーカーを通しません。
OD Switch	OFF、ON	オーバードライブのオン／オフ
OD Gain	0 ~ 127	オーバードライブの入力レベル
OD Drive	0 ~ 127	歪み具合 音量も変化します。
Level	0 ~ 127	出力音量

パラメーター	設定値	説明
Bass	-50 ~ +50	低音の増幅／減衰量
Treble	-50 ~ +50	高音の増幅／減衰量
Dly Switch	OFF、ON	ディレイのオン／オフ
Delay Sync	OFF、ON	ON のとき、現在のクリックのテンポに同期します。 → [Tempo] (P.65)
D.Time	1 ~ 1300 [msec]	
D.Time Nt	音符 → [音符] (P.106)	原音が鳴ってからディレイ音が鳴るまでの遅延時間
Dly Accel	0 ~ 15	ディレイ・タイムを変化させた場合、現在のディレイ・タイムから指定のディレイ・タイムに達するまでの速さ。ディレイ・タイムと同時にピッチ変化の速さも変わります。
Delay Fbk	-98 ~ +98 [%]	ディレイ音を入力に戻す割合 (マイナス: 逆相)
Dly HF	200、250、315、400、500、630、800、1000、1250、1600、2000、2500、3150、4000、5000、6300、8000、BYPASS [Hz]	ディレイ音の高域成分をカットする基準周波数 (BYPASS : カットしない)
Dly Bal	D100:0W ~ D0:100W	ディレイを通した音 (W) と通さない音 (D) の音量バランス
Sp Type	LINE、OLD、NEW、WURLY、TWIN	スピーカーの種類 LINE のときはスピーカーを通しません。
OD Switch	OFF、ON	オーバードライブのオン／オフ
OD Gain	0 ~ 127	オーバードライブの入力レベル
OD Drive	0 ~ 127	歪み具合 音量も変化します。
Level	0 ~ 127	出力音量

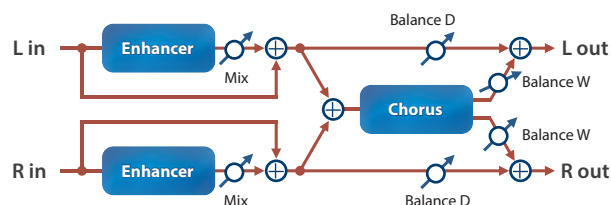
EP AMP → DELAY

(EP アンプ・シミュレーター → ディレイ)



パラメーター	設定値	説明
Type		アンプの種類
	OLD CASE	70 年代前半の定番 E. ピアノ・サウンド
	NEW CASE	70 年代後半から 80 年代前半の定番 E. ピアノ・サウンド

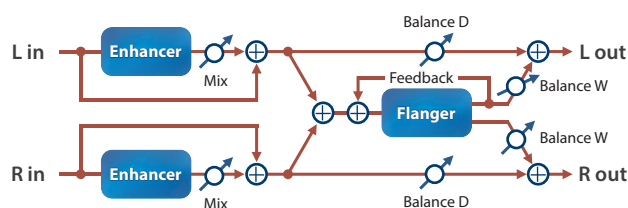
EH → CHORUS (エンハンサー → コーラス)



パラメーター	設定値	説明
Enh Sens	0 ~ 127	エンハンサーのかかり具合
Enh Mix	0 ~ 127	生成された倍音の音量
Cho PreDly	0.0 ~ 100 [msec]	原音が鳴ってからコーラス音が鳴るまでの遅延時間
Cho Sync	OFF、ON	ON のとき、現在のクリックのテンポに同期します。 → [Tempo] (P.65)

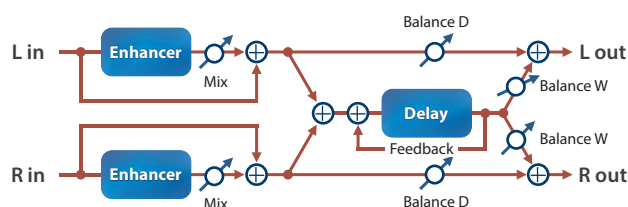
パラメーター	設定値	説明
C.Rate	0.05 ~ 10.00 [Hz]	
C.Rate Nt	音符 → 「音符」 (P.106)	揺れの周期
Cho Depth	0 ~ 127	揺れの深さ
Cho Bal	D100:0W ~ D0:100W	コーラスを通した音 (W) と通さない音 (D) の音量バランス
Level	0 ~ 127	出力音量

EH → FLANGER (エンハンサー → フランジャー)



パラメーター	設定値	説明
Enh Sens	0 ~ 127	エンハンサーのかかり具合
Enh Mix	0 ~ 127	生成された倍音の音量
Flg PreDly	0.0 ~ 100 [msec]	原音が鳴ってからフランジャー音が鳴るまでの遅延時間
Flg Sync	OFF、ON	ON のとき、現在のクリックのテンポに同期します。 → 「Tempo」 (P.65)
F.Rate	0.05 ~ 10.00 [Hz]	
F.Rate Nt	音符 → 「音符」 (P.106)	揺れの周期
Flg Depth	0 ~ 127	揺れの深さ
Flg Fbk	-98 ~ +98 [%]	フランジャー音を入力に戻す割合 (マイナス: 逆相)
Flg Bal	D100:0W ~ D0:100W	フランジャーを通した音 (W) と通さない音 (D) の音量バランス
Level	0 ~ 127	出力音量

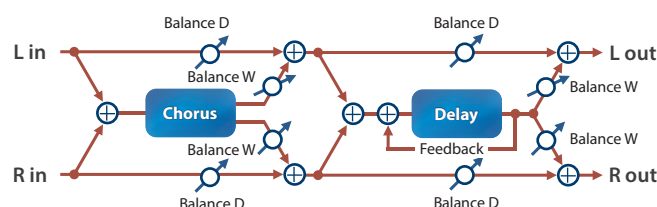
EH → DELAY (エンハンサー → デレイ)



パラメーター	設定値	説明
Enh Sens	0 ~ 127	エンハンサーのかかり具合
Enh Mix	0 ~ 127	生成された倍音の音量
Delay Sync	OFF、ON	ON のとき、現在のクリックのテンポに同期します。 → 「Tempo」 (P.65)

パラメーター	設定値	説明
D.Time	1 ~ 2600 [msec]	
D.Time Nt	音符 → 「音符」 (P.106)	原音が鳴ってからデレイ音が鳴るまでの遅延時間
Delay Fbk	-98 ~ +98 [%]	デレイ音を入力に戻す割合 (マイナス: 逆相)
Dly HF	200, 250, 315, 400, 500, 630, 800, 1000, 1250, 1600, 2000, 2500, 3150, 4000, 5000, 6300, 8000, BYPASS [Hz]	入力に戻すデレイ音の、高域成分をカットする周波数 (BYPASS : カットしない)
Dly Bal	D100:0W ~ D0:100W	デレイを通した音 (W) と通さない音 (D) の音量バランス
Level	0 ~ 127	出力音量

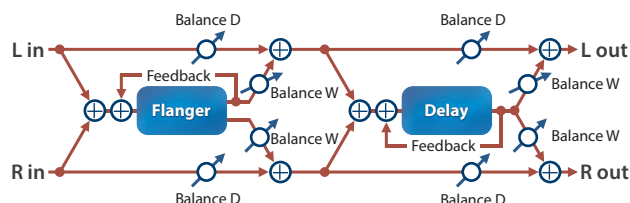
CHO → DELAY (コーラス → デレイ)



パラメーター	設定値	説明
Cho PreDly	0.0 ~ 100 [msec]	原音が鳴ってからコーラス音が鳴るまでの遅延時間
Cho Sync	OFF、ON	ON のとき、現在のクリックのテンポに同期します。 → 「Tempo」 (P.65)
C.Rate	0.05 ~ 10.00 [Hz]	
C.Rate Nt	音符 → 「音符」 (P.106)	揺れの周期
Cho Depth	0 ~ 127	揺れの深さ
Cho Bal	D100:0W ~ D0:100W	原音 (D) とコーラス音 (W) の音量バランス
Delay Sync	OFF、ON	ON のとき、現在のクリックのテンポに同期します。 → 「Tempo」 (P.65)
D.Time	1 ~ 2600 [msec]	
D.Time Nt	音符 → 「音符」 (P.106)	原音が鳴ってからデレイ音が鳴るまでの遅延時間
Delay Fbk	-98 ~ +98 [%]	デレイ音を入力に戻す割合 (マイナス: 逆相)
Dly HF	200, 250, 315, 400, 500, 630, 800, 1000, 1250, 1600, 2000, 2500, 3150, 4000, 5000, 6300, 8000, BYPASS [Hz]	入力に戻すデレイ音の、高域成分をカットする周波数 (BYPASS : カットしない)

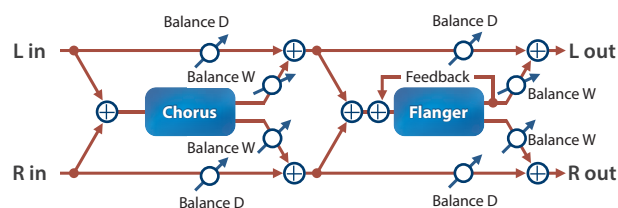
パラメーター	設定値	説明
Dly Bal	D100:0W ~ D0:100W	ディレイを通した音 (W) と通さない音 (D) の音量バランス
Level	0 ~ 127	出力音量

FLG → DELAY (フランジャー → ディレイ)



パラメーター	設定値	説明
Flg PreDly	0.0 ~ 100 [msec]	原音が鳴ってからフランジャー音が鳴るまでの遅延時間
Flg Sync	OFF、ON	ON のとき、現在のクリックのテンポに同期します。 → [Tempo] (P.65)
F.Rate	0.05 ~ 10.00 [Hz]	揺れの周期
F.Rate Nt	→ [音符] (P.106)	
Flg Depth	0 ~ 127	揺れの深さ
Flg Fbk	-98 ~ +98 [%]	フランジャー音を入力に戻す割合 (マイナス: 逆相)
Flg Bal	D100:0W ~ D0:100W	原音 (D) とフランジャー音 (W) の音量バランス
Delay Sync	OFF、ON	ON のとき、現在のクリックのテンポに同期します。 → [Tempo] (P.65)
D.Time	1 ~ 2600 [msec]	原音が鳴ってからディレイ音が鳴るまでの遅延時間
D.Time Nt	→ [音符] (P.106)	
Delay Fbk	-98 ~ +98 [%]	ディレイ音を入力に戻す割合 (マイナス: 逆相)
Dly HF	200、250、315、400、500、630、800、1000、1250、1600、2000、2500、3150、4000、5000、6300、8000、BYPASS [Hz]	入力に戻すディレイ音の、高域成分をカットする周波数 (BYPASS : カットしない)
Dly Bal	D100:0W ~ D0:100W	ディレイを通した音 (W) と通さない音 (D) の音量バランス
Level	0 ~ 127	出力音量

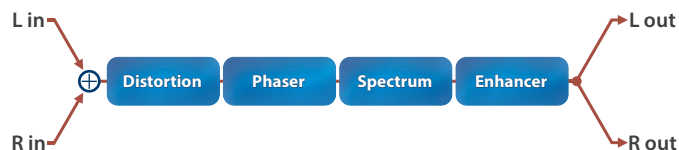
CHO → FLANGER (コーラス → フランジャー)



パラメーター	設定値	説明
Cho PreDly	0.0 ~ 100 [msec]	原音が鳴ってからコーラス音が鳴るまでの遅延時間
Cho Sync	OFF、ON	ON のとき、現在のクリックのテンポに同期します。 → [Tempo] (P.65)
C.Rate	0.05 ~ 10.00 [Hz]	コーラス音の揺れの周期
C.Rate Nt	→ [音符] (P.106)	
Cho Depth	0 ~ 127	コーラス音の揺れの深さ
Cho Bal	D100:0W ~ D0:100W	原音 (D) とコーラス音 (W) の音量バランス
Flg PreDly	0.0 ~ 100 [msec]	原音が鳴ってからフランジャー音が鳴るまでの遅延時間
Flg Sync	OFF、ON	ON のとき、現在のクリックのテンポに同期します。 → [Tempo] (P.65)
F.Rate	0.05 ~ 10.00 [Hz]	フランジャー音の揺れの周期
F.Rate Nt	→ [音符] (P.106)	
Flg Depth	0 ~ 127	フランジャー音の揺れの深さ
Flg Fbk	-98 ~ +98 [%]	フランジャー音を入力に戻す割合 (マイナス: 逆相)
Flg Bal	D100:0W ~ D0:100W	フランジャーを通した音 (W) と通さない音 (D) の音量バランス
Level	0 ~ 127	出力音量

JD-MULTI (JD マルチ)

JD-800 の Group A に搭載されていたエフェクトを再現します。



パラメーター	設定値	説明
Seq	DS - PH - SP - EN	エフェクトの接続順を選びます。 DS : Distortion PH : Phaser SP : Spectrum EN : Enhancer
	DS - PH - EN - SP	
	DS - SP - PH - EN	
	DS - SP - EN - PH	
	DS - EN - PH - SP	
	DS - EN - SP - PH	
	PH - DS - SP - EN	
	PH - DS - EN - SP	
	PH - SP - DS - EN	
	PH - SP - EN - DS	
	PH - EN - DS - SP	
	PH - EN - SP - DS	
	SP - DS - PH - EN	
	SP - DS - EN - PH	
	SP - PH - DS - EN	
	SP - PH - EN - DS	
	SP - EN - DS - PH	
	SP - EN - PH - DS	
	EN - DS - PH - SP	
	EN - DS - SP - PH	
	EN - PH - DS - SP	
	EN - PH - SP - DS	
	EN - SP - DS - PH	
	EN - SP - PH - DS	
DS Switch	OFF、ON	ディストーションをオン／オフします。

パラメーター	設定値	説明
DS Type		歪みの種類を設定します。
	MELLOW DRV	柔らかな歪みで、やや暗めの音です。
	OVERDRIVE	真空管アンプをドライブさせたような歪みになります。
	CRY DRV	高域が強調された歪みになります。
	MELLOW DST	大型のアンプを歪ませるような感じになります。
	LIGHT DST	歪みが強く明るい感じになります。
	FAT DIST	低域と高域が強調された太い音になります。
	FUZZ DIST	FAT DIST よりさらに強力に歪んだ音になります。
DS Drive	0 ～ 100	ディストーションの歪み具合を設定します。
DS Level	0 ～ 100	ディストーションの出力音量を設定します。
PH Switch	OFF、ON	フェイザーをオン／オフします。
PH Manual	50 [Hz] ～ 15.0 [kHz]	フェイザーで音をうねらせる基準周波数を設定します。
PH Rate	0.1 ～ 10.0 [Hz]	フェイザーのうねりの周期を設定します。
PH Depth	0 ～ 100	フェイザーのうねりの深さを設定します。
PH Resonance	0 ～ 100	フェイザーのフィードバック量を設定します。値を大きくするほど、クセの強い音になります。
PH Mix	0 ～ 100	位相をずらした音の音量を設定します。
SP Switch	OFF、ON	スペクトラムをオン／オフします。
SP Band Ctrl1	-15 ～ +15 [dB]	250Hz のゲイン (増幅／減衰量) を設定します。
SP Band Ctrl2	-15 ～ +15 [dB]	500Hz のゲイン (増幅／減衰量) を設定します。
SP Band Ctrl3	-15 ～ +15 [dB]	1000Hz のゲイン (増幅／減衰量) を設定します。
SP Band Ctrl4	-15 ～ +15 [dB]	2000Hz のゲイン (増幅／減衰量) を設定します。
SP Band Ctrl5	-15 ～ +15 [dB]	4000Hz のゲイン (増幅／減衰量) を設定します。
SP Band Ctrl6	-15 ～ +15 [dB]	8000Hz のゲイン (増幅／減衰量) を設定します。
SP Width	1 ～ 5	各バンド共通の、レベルを変化させる帯域幅を設定します。
EH Switch	OFF、ON	エンハンサーをオン／オフします。
EH Sens	0 ～ 100	エンハンサーのかかりやすさを設定します。
EH Mix	0 ～ 100	エンハンサーで生成された倍音を原音に混ぜ合わせる割合を設定します。
Pan	L64 ～ 63R	ステレオ出力するときの、音の定位を設定します。
Level	0 ～ 127	出力音量を設定します。

音符

1/64T	3 連 64 分音符	1/64	64 分音符	1/32T	3 連 32 分音符
1/32	32 分音符	1/16T	3 連 16 分音符	1/32.	付点 32 分音符
1/16	16 分音符	1/8T	3 連 8 分音符	1/16.	付点 16 分音符
1/8	8 分音符	1/4T	3 連 4 分音符	1/8.	付点 8 分音符
1/4	4 分音符	1/2T	3 連 2 分音符	1/4.	付点 4 分音符
1/2	2 分音符	1/1T	3 連全音符	1/2.	付点 2 分音符
1/1	全音符	2/1T	3 連倍全音符	1/1.	付点全音符
2/1	倍全音符				

注意

ディレイ・タイムの値を音符に設定した場合、テンポを遅くするとディレイ・タイムが一定の長さ以上変わらなくなります。ディレイ・タイムには上限値があり、タイム値を音符に設定してテンポを遅くすると、この上限を超えてしまい、それ以上の値にはならないためです。

ドラム・キット・リスト

番号	ドラム・キット名	サブ・ネーム
1	Studio A	
2	Studio B	
3	Rock Energy	
4	Jazz Sizzle	
5	Massive Metal	
6	Vintage Loose	
7	Neo Funk	
8	Drum'n'Bass	
9	Pure Analog	Mid-O Style
10	Deep Rock	
11	Ghost Note King	
12	Live is Life	Live Pop Rock
13	Piccolo Funk	Voice Samples on Tom Rim
14	Bop Shop	Sizzle Swing
15	Dark & Open	
16	Modern Gospel	
17	JS Garage	Snare Explosion
18	Hall Ambience	
19	Vintage e-Drums	Hexagonal Pads
20	Crush Comp	
21	Dry & Muffled	
22	Blast Attack	Thrash Metal
23	Crisp Drive	Preamped Beatmaker
24	All Big Sizes	Big Arena
25	Large Room	
26	Vintage Comp	
27	12" Ringing Snare	
28	Classic Rock	
29	Babylon Shuffle	
30	Hard Rock	
31	Jazz Legend	Floor Tom Kick
32	Funkifyer	Live Funk Studio
33	Jazzinator	Hybrid Jazz Gig
34	Pro Studio	
35	Viking Metal	Norwegian Metal
36	Shallow Pop	
37	Crossing Front	
38	Alternative Rock	
39	Acoustic Popper	Aggressive - Hip Hop
40	Heavy&Distorted	
41	Lowbit World	Bit Crusher
42	Gate in the Air	COMPRESSED
43	DIGIKIT!	SnappDkik
44	Synthetix	
45	Electro Synth	
46	UK Wet Booth	
47	UK Wet Studio	
48	LoFi Overdrive	
49	TR-808	Transistor Rhythm
50	TR-909	Transistor Rhythm
51	TR-707	Transistor Rhythm
52	CR-78	CompuRhythm
53	TR-909 Inspire	
54	TexMex FX	
55	R&B Ballad	
56	Mellow R&B	

番号	ドラム・キット名	サブ・ネーム
57	The Big One	Tom Rim Bend
58	Detroit	Hip Hop
59	Dancing LA	
60	Junk Noise	
61	Orchestral	Pedal Bend
62	Mermaid	Steelpan
63	Bateria	Carnaval do Brasil
64	Latin Festa!	
65	Wild Drumming	Conga & Djembe
66	Ethnic Perc	
67	Camel Journey	
68	Air From Asia	Pedal Bend
69	Jazz Brushes	Small Room
70	Modern Brushes	Large Room w/ Sizzle
71	User Kit	
72	User Kit	
73	User Kit	
74	User Kit	
75	User Kit	
76	User Kit	
77	User Kit	
78	User Kit	
79	User Kit	
80	User Kit	
81	User Kit	
82	User Kit	
83	User Kit	
84	User Kit	
85	User Kit	
86	User Kit	
87	User Kit	
88	User Kit	
89	User Kit	
90	User Kit	
91	User Kit	
92	User Kit	
93	User Kit	
94	User Kit	
95	User Kit	
96	User Kit	
97	User Kit	
98	User Kit	
99	User Kit	
100	User Kit	
101	User Kit	
102	User Kit	
103	User Kit	
104	User Kit	
105	User Kit	
106	User Kit	
107	User Kit	
108	User Kit	
109	User Kit	
110	User Kit	
111	User Kit	
112	User Kit	

ドラム・キット・リスト

番号	ドラム・キット名	サブ・ネーム
113	User Kit	
114	User Kit	
115	User Kit	
116	User Kit	
117	User Kit	
118	User Kit	
119	User Kit	
120	User Kit	
121	User Kit	
122	User Kit	
123	User Kit	
124	User Kit	
125	User Kit	
126	User Kit	
127	User Kit	
128	User Kit	
129	User Kit	
130	User Kit	
131	User Kit	
132	User Kit	
133	User Kit	
134	User Kit	
135	User Kit	
136	User Kit	
137	User Kit	
138	User Kit	
139	User Kit	
140	User Kit	
141	User Kit	
142	User Kit	
143	User Kit	
144	User Kit	
145	User Kit	
146	User Kit	
147	User Kit	
148	User Kit	
149	User Kit	
150	User Kit	
151	User Kit	
152	User Kit	
153	User Kit	
154	User Kit	
155	User Kit	
156	User Kit	
157	User Kit	
158	User Kit	
159	User Kit	
160	User Kit	
161	User Kit	
162	User Kit	
163	User Kit	
164	User Kit	
165	User Kit	
166	User Kit	
167	User Kit	
168	User Kit	

番号	ドラム・キット名	サブ・ネーム
169	User Kit	
170	User Kit	
171	User Kit	
172	User Kit	
173	User Kit	
174	User Kit	
175	User Kit	
176	User Kit	
177	User Kit	
178	User Kit	
179	User Kit	
180	User Kit	
181	User Kit	
182	User Kit	
183	User Kit	
184	User Kit	
185	User Kit	
186	User Kit	
187	User Kit	
188	User Kit	
189	User Kit	
190	User Kit	
191	User Kit	
192	User Kit	
193	User Kit	
194	User Kit	
195	User Kit	
196	User Kit	
197	User Kit	
198	User Kit	
199	User Kit	
200	User Kit	

インストゥルメント・リスト

プリセット

番号	インストゥルメント・グループ	インストゥルメント名	備考
0	OFF	OFF	
1	KICK	TM SL Maple K	*M
2	KICK	TM SL MtOff K	*M
3	KICK	TM SL Jz K	*M
4	KICK	TM SL Jz MltB K	*M
5	KICK	TM SC Mpl Jazz K	*M
6	KICK	TM SC Bubinga K	*M
7	KICK	Gr USC Maple K	*M
8	KICK	Gr CD Maple K	*M
9	KICK	Ld VL Acrylic K	*M
10	KICK	DW 90'CS Maple K	*M
11	KICK	NC SCP Maple K	*M
12	KICK	Bd Jarrah K	*M
13	KICK	So PL Maple K	*M
14	KICK	So PL Jazz K	*M
15	KICK	So Sig Bubinga K	*M
16	KICK	YH RC Birch K	*M
17	KICK	YH RT Mahogany1K	*M
18	KICK	YH RT Mahogany2K	*M
19	KICK	Mx VT Maple 1 K	*M
20	KICK	Mx VT Maple 2 K	*M
21	KICK	Mx VT Maple 3 K	*M
22	KICK	Close Mic 22" K	*M
23	KICK OTHERS	Plugged Kick 1	
24	KICK OTHERS	Plugged Kick 2	
25	KICK OTHERS	Plugged Kick 3	
26	KICK OTHERS	Tight Kick 1	
27	KICK OTHERS	Tight Kick 2	
28	KICK OTHERS	Tight Kick 3	
29	KICK OTHERS	Meat Kick	
30	KICK OTHERS	Hard Attack Kick	
31	KICK OTHERS	Power & Low K	
32	KICK OTHERS	SubSharpness K	
33	KICK OTHERS	Metal & Low K	
34	KICK OTHERS	InYourFace K	
35	SNARE	DW Concrete S	*M *P *X *O
36	SNARE	DW Concrete SR	*M *P *X *O
37	SNARE	Pl MapleShell S	*M *P *X *O
38	SNARE	Pl MapleShell SR	*M *P *X *O
39	SNARE	Gr BH Poplar S	*M *P *X *O
40	SNARE	Gr BH Poplar SR	*M *P *X *O
41	SNARE	Ld BB Brass S	*M *P *X *O
42	SNARE	Ld BB Brass SR	*M *P *X *O
43	SNARE	Gr Silver Mpl S	*M *P *X *O
44	SNARE	Gr Silver Mpl SR	*M *P *X *O
45	SNARE	DW CS Maple S	*M *P *X *O
46	SNARE	DW CS Maple SR	*M *P *X *O
47	SNARE	Mx Piccolo S	*M *P *X *O
48	SNARE	Mx Piccolo SR	*M *P *X *O
49	SNARE	Gr 50'Maple S	*M *P *X
50	SNARE	Gr 50'Maple SR	*M *P *X
51	SNARE	Cp MapleBirch S	*M *P *X
52	SNARE	Cp MapleBirch SR	*M *P *X
53	SNARE	YH 80'Maple S	*M *P *X
54	SNARE	YH 80'Maple SR	*M *P *X
55	SNARE	DW Pure Steel S	*M *P *X *O
56	SNARE	DW Pure Steel SR	*M *P *X *O
57	CROSS STICK	DW Concrete X	*X
58	CROSS STICK	Pl MapleShell X	*X
59	CROSS STICK	Gr BH Poplar X	*X
60	CROSS STICK	Ld BB Brass X	*X
61	CROSS STICK	Gr Silver Mpl X	*X

番号	インストゥルメント・グループ	インストゥルメント名	備考
62	CROSS STICK	DW CS Maple X	*X
63	CROSS STICK	Mx Piccolo X	*X
64	CROSS STICK	Gr 50'Maple X	*X
65	CROSS STICK	Cp MapleBirch X	*X
66	CROSS STICK	YH 80'Maple X	*X
67	CROSS STICK	DW Pure Steel X	*X
68	SNARE OTHERS	Plugged Snare 1	
69	SNARE OTHERS	Plugged Snare 2	
70	SNARE OTHERS	Plugged Snare 3	
71	SNARE OTHERS	Plugged Snare 4	
72	SNARE OTHERS	Plugged Snare 5	
73	SNARE OTHERS	Plugged Snare 6	
74	SNARE OTHERS	Custom Wood S	
75	SNARE OTHERS	Custom Wood SR	
76	SNARE OTHERS	Power Amb S	
77	SNARE OTHERS	Power Amb SR	
78	SNARE OTHERS	Fat Comp 1 S	
79	SNARE OTHERS	Fat Comp 1 SR	
80	SNARE OTHERS	Fat Comp 2 S	
81	SNARE OTHERS	Fat Comp 2 SR	
82	SNARE OTHERS	Power Fat S	
83	SNARE OTHERS	Power Fat SR	
84	SNARE OTHERS	Power Buzz 1 S	
85	SNARE OTHERS	Power Buzz 1 SR	
86	SNARE OTHERS	Power Buzz 2 S	
87	SNARE OTHERS	Power Buzz 2 SR	
88	SNARE OTHERS	Proc Op Metal S	
89	SNARE OTHERS	Proc Op Metal SR	
90	TOM	Gr USC Maple T1	*M
91	TOM	Gr USC Maple T1R	*M *P
92	TOM	Gr USC Maple T2	*M
93	TOM	Gr USC Maple T2R	*M *P
94	TOM	Gr USC Maple T3	*M
95	TOM	Gr USC Maple T3R	*M *P
96	TOM	Gr USC Maple T4	*M
97	TOM	Gr USC Maple T4R	*M *P
98	TOM	Gr USC Maple T5	*M
99	TOM	Gr USC Maple T5R	*M *P
100	TOM	Gr USC Maple T6	*M
101	TOM	Gr USC Maple T6R	*M *P
102	TOM	Ld VLAcrylic T1	*M
103	TOM	Ld VLAcrylic T1R	*M *P
104	TOM	Ld VLAcrylic T2	*M
105	TOM	Ld VLAcrylic T2R	*M *P
106	TOM	Ld VLAcrylic T3	*M
107	TOM	Ld VLAcrylic T3R	*M *P
108	TOM	Ld VLAcrylic T4	*M
109	TOM	Ld VLAcrylic T4R	*M *P
110	TOM	Ld VLAcrylic T5	*M
111	TOM	Ld VLAcrylic T5R	*M *P
112	TOM	So PL Maple T1	*M
113	TOM	So PL Maple T1R	*M *P
114	TOM	So PL Maple T2	*M
115	TOM	So PL Maple T2R	*M *P
116	TOM	So PL Maple T3	*M
117	TOM	So PL Maple T3R	*M *P
118	TOM	So PL Maple T4	*M
119	TOM	So PL Maple T4R	*M *P
120	TOM	So PL Maple T5	*M
121	TOM	So PL Maple T5R	*M *P
122	TOM	YH Mahogany T1	*M
123	TOM	YH Mahogany T1R	*M *P
124	TOM	YH Mahogany T2	*M
125	TOM	YH Mahogany T2R	*M *P

インストゥルメント・リスト

番号	インストゥルメント・グループ	インストゥルメント名	備考
126	TOM	YH Mahogany T3	*M
127	TOM	YH Mahogany T3R	*M *P
128	TOM	YH Mahogany T4	*M
129	TOM	YH Mahogany T4R	*M *P
130	TOM	TM Gong Drum	*M
131	TOM OTHERS	Plugged Tom 1 T1	
132	TOM OTHERS	Plugged Tom 1 T2	
133	TOM OTHERS	Plugged Tom 1 T3	
134	TOM OTHERS	Plugged Tom 1 T4	
135	TOM OTHERS	Plugged Tom 2 T1	
136	TOM OTHERS	Plugged Tom 2 T2	
137	TOM OTHERS	Plugged Tom 2 T3	
138	TOM OTHERS	Plugged Tom 3 T1	
139	TOM OTHERS	Plugged Tom 3 T2	
140	TOM OTHERS	Plugged Tom 3 T3	
141	TOM OTHERS	Plugged Tom 4 T1	
142	TOM OTHERS	Plugged Tom 4 T2	
143	HI-HAT	Mn BzTradMed HH	*P
144	HI-HAT	Mn BzTradMed HHE	*P
145	HI-HAT	Zd K&A-DB HH	*P
146	HI-HAT	Zd K&A-DB HHE	*P
147	HI-HAT	Zd KC D HH	*P
148	HI-HAT	Zd KC D HHE	*P
149	HI-HAT	Ps 602 HH	*P
150	HI-HAT	Ps 602 HHE	*P
151	HI-HAT	Sb HX HH	*P
152	HI-HAT	Sb HX HHE	*P
153	HI-HAT	Zd AC HH	*P
154	HI-HAT	Zd AC HHE	*P
155	RIDE	Mn BzTradMed Rd	*P *L
156	RIDE	Mn BzTradMed RdE	*P *L
157	RIDE	Mn BzTradMed RdB	*L
158	RIDE	Zd KC H Rd	*P *L
159	RIDE	Zd KC H RdE	*P *L
160	RIDE	Zd KC H RdB	*L
161	RIDE	Zd KC D Rd	*P *L
162	RIDE	Zd KC D RdE	*P *L
163	RIDE	Zd KC D RdB	*L
164	RIDE	Zd K Jazz Rd	*P *L
165	RIDE	Zd K Jazz RdE	*P *L
166	RIDE	Zd K Jazz RdB	*L
167	RIDE	Zd AC Rd	*P *L
168	RIDE	Zd AC RdE	*P *L
169	RIDE	Zd AC RdB	*L
170	RIDE	Sb HX Rd	*P *L
171	RIDE	Sb HX RdE	*P *L
172	RIDE	Sb HX RdB	*L
173	RIDE	Mn Bz Dry Rd	*P *L
174	RIDE	Mn Bz Dry RdE	*P *L
175	RIDE	Mn Bz Dry RdB	*L
176	CRASH	Mn BzTrd MT1 Cr	*L
177	CRASH	Mn BzTrd MT1 CrE	*L
178	CRASH	Mn BzTrd MT2 Cr	*L
179	CRASH	Mn BzTrd MT2 CrE	*L
180	CRASH	Zd ATthin 1 Cr	*L
181	CRASH	Zd ATthin 1 CrE	*L
182	CRASH	Zd ATthin 2 Cr	*L
183	CRASH	Zd ATthin 2 CrE	*L
184	CRASH	Zd AC Pjt 1 Cr	*L
185	CRASH	Zd AC Pjt 1 CrE	*L
186	CRASH	Zd AC Pjt 2 Cr	*L
187	CRASH	Zd AC Pjt 2 CrE	*L
188	CRASH	Zd KHybd 1 Cr	*L
189	CRASH	Zd KHybd 1 CrE	*L

番号	インストゥルメント・グループ	インストゥルメント名	備考
190	CRASH	Zd KHybd 2 Cr	*L
191	CRASH	Zd KHybd 2 CrE	*L
192	CRASH	Zd KHybd 3 Cr	*L
193	CRASH	Zd KHybd 3 CrE	*L
194	CRASH	Zd KC D-Thin1Cr	*L
195	CRASH	Zd KC D-Thin1CrE	*L
196	CRASH	Zd KC D-Thin2Cr	*L
197	CRASH	Zd KC D-Thin2CrE	*L
198	CRASH	Mn Bz DTrash1Cr	*L
199	CRASH	Mn Bz DTrash1CrE	*L
200	CRASH	Mn Bz DTrash2Cr	*L
201	CRASH	Mn Bz DTrash2CrE	*L
202	CRASH	Zd AC Cr	*L
203	CRASH	Zd AC CrE	*L
204	CRASH	Sb HX Cr	*L
205	CRASH	Sb HX CrE	*L
206	CHINA	Mn Bz Trad Ch	*L
207	CHINA	Mn Bz Trad ChE	*L
208	CHINA	Zd C-B 1 Ch	*L
209	CHINA	Zd C-B 1 ChE	*L
210	CHINA	Zd C-B 2 Ch	*L
211	CHINA	Zd C-B 2 ChE	*L
212	SPLASH	Mn Bz Dual Sp	*L
213	SPLASH	Mn Bz Dual SpE	*L
214	SPLASH	Ib Agp Sp	*L
215	SPLASH	Ib Agp SpE	*L
216	SPLASH	Ps Pxrs Sp	*L
217	SPLASH	Ps Pxrs SpE	*L
218	SPLASH	Zd APeperThinSp	*L
219	SPLASH	Zd APeperThinSpE	*L
220	STACKED CYMBAL	Mn+Zd Stacked1	*L
221	STACKED CYMBAL	Mn+Zd Stacked1 E	*L
222	STACKED CYMBAL	Mn+Zd Stacked2	*L
223	STACKED CYMBAL	Mn+Zd Stacked2 E	*L
224	STACKED CYMBAL	Sb NoiseChop Sp	*L
225	STACKED CYMBAL	Sb NoiseChop SpE	*L
226	BELL/CHIME/GONG	Trad Gong	
227	BLOCK/COWBELL	Cowbell Tip	
228	BLOCK/COWBELL	Cowbell	
229	BLOCK/COWBELL	ChaCha Bell Tip	
230	BLOCK/COWBELL	ChaCha Bell	
231	BLOCK/COWBELL	Jam Block	
232	PERCUSSION	Tambourine	
233	PERCUSSION	Shaker Down	
234	PERCUSSION	Shaker Up	
235	CLAP	Clap	
236	ELEMENTS	Kick Low Freq 1	
237	ELEMENTS	Kick Low Freq 2	
238	ELEMENTS	Kick Low Freq 3	
239	ELEMENTS	Kick Low Freq 4	
240	ELEMENTS	Attack 1	
241	ELEMENTS	Attack 2	
242	ELEMENTS	Attack 3	
243	ELEMENTS	Attack 4	
244	ELEMENTS	Attack 5	
245	ELEMENTS	For Pad Check	

- *M:** インストゥルメントのエディット「Mic Size」「Mic Distance」に対応しています。(Mic Size はキック音色のみ)
- *P:** スティックの打点位置に応じて音色が変化します。スネアのリム音色ではスティックをリムにかける深さに応じて音色が変化します。
- *X:** スネアのリムにアサインしたとき、対応するクロス・スティック音色を XSTICK に自動的に割り当てます。
- *O:** インストゥルメントのエディット「Overtone」に対応しています。
- *L:** インストゥルメントのエディット「Lo Cut」に対応しています。

※トリガー・インプットによって、奏法や打点位置検出の対応が異なります。トリガー・インプットと奏法または打点位置検出の対応は、「Trig Type 一覧表」(P.47) をご覧ください。

インストゥルメント・エクспанション

EXV001 : Wood Room Studio UK 1

番号	インストゥルメント・グループ	インストゥルメント名	備考
1	KICK	Cm Vintage K	*M
2	KICK	Cm AmbLess K	*M
3	SNARE	Cv Vintage S	*M *P *X
4	SNARE	Cv Vintage SR	*M *P *X
5	SNARE	Ld SP Vintage S	*M *P *X *O
6	SNARE	Ld SP Vintage SR	*M *P *X *O
7	SNARE	Cv AmbLess S	*M *P *X
8	SNARE	Cv AmbLess SR	*M *P *X
9	SNARE	Ld SP AmbLess S	*M *P *X *O
10	SNARE	Ld SP AmbLess SR	*M *P *X *O
11	CROSS STICK	Cv Vintage X	*X
12	CROSS STICK	Ld SP Vintage X	*X
13	CROSS STICK	Cv AmbLess X	*X
14	CROSS STICK	Ld SP AmbLess X	*X
15	TOM	Cm Vintage T1	*M
16	TOM	Cm Vintage T1R	*M *P
17	TOM	Cm Vintage T2	*M
18	TOM	Cm Vintage T2R	*M *P
19	TOM	Cm Vintage T3	*M
20	TOM	Cm Vintage T3R	*M *P
21	TOM	Cm Vintage T4	*M
22	TOM	Cm Vintage T4R	*M *P
23	TOM	Cm AmbLess T1	*M
24	TOM	Cm AmbLess T1R	*M *P
25	TOM	Cm AmbLess T2	*M
26	TOM	Cm AmbLess T2R	*M *P
27	TOM	Cm AmbLess T3	*M
28	TOM	Cm AmbLess T3R	*M *P
29	TOM	Cm AmbLess T4	*M
30	TOM	Cm AmbLess T4R	*M *P

EXV002 : Electronic&Percussion 1

番号	インストゥルメント・グループ	インストゥルメント名	備考
1	KICK OTHERS	Boom Low Kick	
2	KICK OTHERS	Knock & Low K	
3	KICK OTHERS	Full & Low K	
4	KICK OTHERS	TR 2021 K	
5	KICK OTHERS	Hybrid 2021 K	
6	KICK OTHERS	Wobbly Kick	
7	KICK OTHERS	Impact Kick	
8	KICK OTHERS	Hybrid Kick	
9	KICK OTHERS	Tronic Kick	
10	KICK OTHERS	Hip Hop Kick 1	
11	KICK OTHERS	Hip Hop Kick 2	
12	KICK OTHERS	Nu Hip Kick	
13	KICK OTHERS	Minimal House K	
14	KICK OTHERS	Early House Kick	
15	KICK OTHERS	House Kick	
16	KICK OTHERS	BreakBeats Kick1	
17	KICK OTHERS	BreakBeats Kick2	
18	KICK OTHERS	DnB Kick 1	
19	KICK OTHERS	DnB Kick 2	
20	KICK OTHERS	DnB Kick 3	
21	KICK OTHERS	DnB Kick 4	

インストゥルメント・リスト

番号	インストゥルメント・グループ	インストゥルメント名	備考
22	KICK OTHERS	Lo-Fi Kick	
23	KICK OTHERS	Hi Jumper Kick	
24	KICK OTHERS	Lo Jumper Kick	
25	KICK OTHERS	Enhance Kick	
26	KICK OTHERS	Low Kick	
27	KICK OTHERS	Jungle Kick	
28	KICK OTHERS	Dance Kick	
29	KICK OTHERS	Dancer Kick	
30	KICK OTHERS	ScratchPhat Kick	
31	KICK OTHERS	Mellbourne Kick	
32	KICK OTHERS	Big Step Kick	
33	KICK OTHERS	Big Deep Kick	
34	KICK OTHERS	Dirty Kick	
35	KICK OTHERS	Low Stomper	
36	KICK OTHERS	Buzz Kick	
37	KICK OTHERS	TR Beef Kick	
38	KICK OTHERS	Electro Knock K	
39	KICK OTHERS	RetroFuture Kick	
40	KICK OTHERS	Hard Style Kick1	
41	KICK OTHERS	Hard Style Kick2	
42	KICK OTHERS	HardAttack Kick1	
43	KICK OTHERS	HardAttack Kick2	
44	KICK OTHERS	HardAttack Kick3	
45	KICK OTHERS	HardAttack Kick4	
46	KICK OTHERS	HardAttack Kick5	
47	KICK OTHERS	HardAttack Kick6	
48	KICK OTHERS	HardAttack Kick7	
49	KICK OTHERS	HardAttack Kick8	
50	KICK OTHERS	HardAttack Kick9	
51	KICK OTHERS	ClubMusic Kick 1	
52	KICK OTHERS	ClubMusic Kick 2	
53	KICK OTHERS	ClubMusic Kick 3	
54	KICK OTHERS	ClubMusic Kick 4	
55	KICK OTHERS	ClubMusic Kick 5	
56	KICK OTHERS	ClubMusic Kick 6	
57	KICK OTHERS	ClubMusic Kick 7	
58	KICK OTHERS	ClubMusic Kick 8	
59	KICK OTHERS	ClubMusic Kick 9	
60	KICK OTHERS	ClubMusic Kick10	
61	KICK OTHERS	ClubMusic Kick11	
62	KICK OTHERS	ClubMusic Kick12	
63	KICK OTHERS	ClubMusic Kick13	
64	KICK OTHERS	ClubMusic Kick14	
65	KICK OTHERS	ClubMusic Kick15	
66	KICK OTHERS	ClubMusic Kick16	
67	KICK OTHERS	ClubMusic Kick17	
68	KICK OTHERS	ClubMusic Kick18	
69	KICK OTHERS	ClubMusic Kick19	
70	KICK OTHERS	ClubMusic Kick20	
71	KICK OTHERS	ClubMusic Kick21	
72	KICK OTHERS	ClubMusic Kick22	
73	KICK OTHERS	ClubMusic Kick23	
74	KICK OTHERS	ClubMusic Kick24	
75	KICK OTHERS	ClubMusic Kick25	
76	KICK OTHERS	ClubMusic Kick26	
77	KICK OTHERS	ClubMusic Kick27	
78	KICK OTHERS	Voice Kick 1	
79	KICK OTHERS	Voice Kick 2	
80	KICK OTHERS	Voice Kick 3	

番号	インストゥルメント・グループ	インストゥルメント名	備考
81	KICK OTHERS	Voice Kick 4	
82	KICK OTHERS	Processed Kick 1	
83	KICK OTHERS	Processed Kick 2	
84	KICK OTHERS	Processed Kick 3	
85	KICK OTHERS	Processed Kick 4	
86	KICK OTHERS	Processed Kick 5	
87	KICK OTHERS	Processed Kick 6	
88	KICK OTHERS	Processed Kick 7	
89	KICK OTHERS	Processed Kick 8	
90	KICK ELEC	Analog Kick 1	
91	KICK ELEC	Analog Kick 2	
92	KICK ELEC	Analog Kick 3	
93	KICK ELEC	Analog Kick 4	
94	KICK ELEC	Analog Kick 5	
95	KICK ELEC	Analog Kick 6	
96	KICK ELEC	CR-78 Kick	
97	KICK ELEC	TR-808 Kick 1	
98	KICK ELEC	TR-808 Kick 2	
99	KICK ELEC	TR-808 Kick Long	
100	KICK ELEC	TR-808 Atk Kick	
101	KICK ELEC	TR-808 Soft Kick	
102	KICK ELEC	TR-808 Hard Kick	
103	KICK ELEC	TR-909 Kick 1	
104	KICK ELEC	TR-909 Kick 2	
105	KICK ELEC	TR-909 Kick 3	
106	KICK ELEC	TR-909 Kick 4	
107	KICK ELEC	TR-909 Hard Kick	
108	KICK ELEC	TR-909 Dist Kick	
109	KICK ELEC	TR-909 Low Kick	
110	KICK ELEC	TR-606 Kick	
111	KICK ELEC	TR-707 Kick	
112	KICK ELEC	TR-626 Kick	
113	KICK ELEC	DR-110 Kick	
114	KICK ELEC	R-8 Kick	
115	KICK ELEC	Synth Kick	
116	KICK ELEC	TR-Synth Kick 1	
117	KICK ELEC	TR-Synth Kick 2	
118	KICK ELEC	TR-Synth Kick 3	
119	KICK ELEC	Hi-Q Kick	
120	KICK ELEC	Attack Bass Kick	
121	SNARE OTHERS	Concert 1 S	
122	SNARE OTHERS	Concert 1 SR	*P
123	SNARE OTHERS	Concert 1 X	
124	SNARE OTHERS	Concert 2 S	
125	SNARE OTHERS	Proc Tight 1 S	
126	SNARE OTHERS	Proc Tight 1 SR	
127	SNARE OTHERS	Proc Tight 2 S	
128	SNARE OTHERS	Proc Tight 2 SR	
129	SNARE OTHERS	Layering S	
130	SNARE OTHERS	Layering SR	
131	SNARE OTHERS	Fat & Low S	
132	SNARE OTHERS	Fat & Low SR	
133	SNARE OTHERS	LA Fat Snare	
134	SNARE OTHERS	House Low Snare	
135	SNARE OTHERS	Garage Snare	
136	SNARE OTHERS	Hip Hop Snare 1	
137	SNARE OTHERS	Hip Hop Snare 2	
138	SNARE OTHERS	Radio Snare	
139	SNARE OTHERS	DnB Snare 1	

番号	インストゥルメント・グループ	インストゥルメント名	備考
140	SNARE OTHERS	DnB Snare 2	
141	SNARE OTHERS	DnB Snare 3	
142	SNARE OTHERS	Dub Step Snare 1	
143	SNARE OTHERS	Dub Step Snare 2	
144	SNARE OTHERS	Fat Snare	
145	SNARE OTHERS	Fat Box Snare	
146	SNARE OTHERS	Gate Snare	
147	SNARE OTHERS	106 Snare	
148	SNARE OTHERS	Tight-o-Gate S	
149	SNARE OTHERS	DnBark Snare	
150	SNARE OTHERS	Clap Slap Snare	
151	SNARE OTHERS	Slap Snare	
152	SNARE OTHERS	Slapper Snare	
153	SNARE OTHERS	Clapper Snare	
154	SNARE OTHERS	Low&Mid Shaper S	
155	SNARE OTHERS	Old School Snare	
156	SNARE OTHERS	ShortFbk Snare 1	
157	SNARE OTHERS	ShortFbk Snare 2	
158	SNARE OTHERS	Laser Snare	
159	SNARE OTHERS	Echo Snare 1	
160	SNARE OTHERS	Echo Snare 2	
161	SNARE OTHERS	OD Break Snare	
162	SNARE OTHERS	OD Jungle Snare	
163	SNARE OTHERS	Stereofyer Snare	
164	SNARE OTHERS	R-Bright Snare	
165	SNARE OTHERS	Rimflection S	
166	SNARE OTHERS	Soprano Ring S	
167	SNARE OTHERS	LoFi FX Snare	
168	SNARE OTHERS	ClubMusic Snr 1	
169	SNARE OTHERS	ClubMusic Snr 2	
170	SNARE OTHERS	ClubMusic Snr 3	
171	SNARE OTHERS	ClubMusic Snr 4	
172	SNARE OTHERS	ClubMusic Snr 5	
173	SNARE OTHERS	ClubMusic Snr 6	
174	SNARE OTHERS	ClubMusic Snr 7	
175	SNARE OTHERS	ClubMusic Snr 8	
176	SNARE OTHERS	ClubMusic Snr 9	
177	SNARE OTHERS	ClubMusic Snr 10	
178	SNARE OTHERS	ClubMusic Snr 11	
179	SNARE OTHERS	ClubMusic Snr 12	
180	SNARE OTHERS	ClubMusic Snr 13	
181	SNARE OTHERS	ClubMusic Snr 14	
182	SNARE OTHERS	ClubMusic Snr 15	
183	SNARE OTHERS	ClubMusic Snr 16	
184	SNARE OTHERS	ClubMusic Snr 17	
185	SNARE OTHERS	ClubMusic Snr 18	
186	SNARE OTHERS	ClubMusic Snr 19	
187	SNARE OTHERS	ClubMusic Snr 20	
188	SNARE OTHERS	ClubMusic Snr 21	
189	SNARE OTHERS	ClubMusic Snr 22	
190	SNARE OTHERS	ClubMusic Snr 23	
191	SNARE OTHERS	ClubMusic Snr 24	
192	SNARE OTHERS	ClubMusic Snr 25	
193	SNARE OTHERS	ClubMusic Snr 26	
194	SNARE OTHERS	ClubMusic Snr 27	
195	SNARE OTHERS	ClubMusic Snr 28	
196	SNARE OTHERS	ClubMusic Snr 29	
197	SNARE OTHERS	Voice Snare 1	
198	SNARE OTHERS	Voice Snare 2	

番号	インストゥルメント・グループ	インストゥルメント名	備考
199	SNARE OTHERS	Voice Snare 3	
200	SNARE OTHERS	Voice Snare 4	
201	SNARE OTHERS	Voice Snare 5	
202	SNARE OTHERS	Voice Snare 6	
203	SNARE OTHERS	Voice Snare 7	
204	SNARE OTHERS	Voice Snare 8	
205	SNARE OTHERS	Electro Snare	
206	SNARE OTHERS	Thick Clap Snare	
207	SNARE OTHERS	Timbale Snare	
208	SNARE OTHERS	Plugged X 1	
209	SNARE OTHERS	Plugged X 2	
210	SNARE OTHERS	Plugged X 3	
211	SNARE OTHERS	Tight Buzz X	
212	SNARE OTHERS	Voice X 1	
213	SNARE OTHERS	Voice X 2	
214	SNARE OTHERS	Gate Reverb X	
215	SNARE ELEC	Analog Snare 1	
216	SNARE ELEC	Analog Snare 2	
217	SNARE ELEC	Classic Fat S	
218	SNARE ELEC	Classic Fat SR	
219	SNARE ELEC	CR-78 Snare	
220	SNARE ELEC	TR-808 Snare 1	
221	SNARE ELEC	TR-808 Snare 2	
222	SNARE ELEC	TR-808 Power S	
223	SNARE ELEC	TR-808 Power SR	
224	SNARE ELEC	TR-808 Fat 1 S	
225	SNARE ELEC	TR-808 Fat 1 SR	
226	SNARE ELEC	TR-808 Fat 2 S	
227	SNARE ELEC	TR-808 Fat 2 SR	
228	SNARE ELEC	TR-808 Fat 3 S	
229	SNARE ELEC	TR-808 Fat 3 SR	
230	SNARE ELEC	TR-909 Snare 1	
231	SNARE ELEC	TR-909 Snare 2	
232	SNARE ELEC	TR-909 S w/ Clap	
233	SNARE ELEC	TR-909 Power S	
234	SNARE ELEC	TR-909 Power SR	
235	SNARE ELEC	TR-909 DS Snare	
236	SNARE ELEC	TR-606 Snare 1	
237	SNARE ELEC	TR-606 Snare 2	
238	SNARE ELEC	TR-707 Snare	
239	SNARE ELEC	TR-707 EFX Snare	
240	SNARE ELEC	TR-626 Snare	
241	SNARE ELEC	TR-626 EFX Snare	
242	SNARE ELEC	DR-110 Snare	
243	SNARE ELEC	Synth S	
244	SNARE ELEC	Synth SR	
245	SNARE ELEC	CR-78 Rim	
246	SNARE ELEC	TR-808 Rim	
247	SNARE ELEC	TR-909 Rim 1	
248	SNARE ELEC	TR-909 Rim 2	
249	SNARE ELEC	TR-707 Rim	
250	SNARE ELEC	TR-626 Rim	
251	TOM OTHERS	Voice Tom 1	
252	TOM OTHERS	Voice Tom 2	
253	TOM OTHERS	Voice Tom 3	
254	TOM ELEC	Analog Tom 1 T1	
255	TOM ELEC	Analog Tom 1 T2	
256	TOM ELEC	Analog Tom 1 T3	
257	TOM ELEC	Analog Tom 1 T4	

インストゥルメント・リスト

番号	インストゥルメント・グループ	インストゥルメント名	備考
258	TOM ELEC	Analog Tom 2 T1	
259	TOM ELEC	Analog Tom 2 T2	
260	TOM ELEC	Analog Tom 2 T3	
261	TOM ELEC	Analog Tom 2 T4	
262	TOM ELEC	Analog Tom 3 T1	
263	TOM ELEC	Analog Tom 3 T2	
264	TOM ELEC	Analog Tom 3 T3	
265	TOM ELEC	Analog Tom 3 T4	
266	TOM ELEC	Analog Tom 4 T1	
267	TOM ELEC	Analog Tom 4 T2	
268	TOM ELEC	Analog Tom 4 T3	
269	TOM ELEC	Analog Tom 4 T4	
270	TOM ELEC	Analog Tom 5 T1	
271	TOM ELEC	Analog Tom 5 T2	
272	TOM ELEC	Analog Tom 5 T3	
273	TOM ELEC	Analog Tom 5 T4	
274	TOM ELEC	Analog Tom 6 T1	
275	TOM ELEC	Analog Tom 6 T2	
276	TOM ELEC	Analog Tom 6 T3	
277	TOM ELEC	TR-808 Tom T1	
278	TOM ELEC	TR-808 Tom T2	
279	TOM ELEC	TR-808 Tom T3	
280	TOM ELEC	TR-808 Tom T4	
281	TOM ELEC	TR-909 Tom 1 T1	
282	TOM ELEC	TR-909 Tom 1 T2	
283	TOM ELEC	TR-909 Tom 1 T3	
284	TOM ELEC	TR-909 Tom 1 T4	
285	TOM ELEC	TR-909 Tom 2 T1	
286	TOM ELEC	TR-909 Tom 2 T2	
287	TOM ELEC	TR-909 Tom 2 T3	
288	TOM ELEC	TR-606 Tom T1	
289	TOM ELEC	TR-606 Tom T2	
290	TOM ELEC	TR-707 Tom T1	
291	TOM ELEC	TR-707 Tom T2	
292	TOM ELEC	TR-707 Tom T3	
293	TOM ELEC	TR-626 Tom T1	
294	TOM ELEC	TR-626 Tom T2	
295	TOM ELEC	TR-626 Tom T3	
296	HI-HAT OTHERS	Club Hi-Hat	
297	HI-HAT OTHERS	Sharp Hi-Hat	
298	HI-HAT OTHERS	Hip Hi-Hat	
299	HI-HAT OTHERS	House Hi-Hat	
300	HI-HAT OTHERS	DnB Hi-Hat	
301	HI-HAT OTHERS	Low Step Hi-Hat	
302	HI-HAT OTHERS	Voice Hi-Hat 1	
303	HI-HAT OTHERS	Voice Hi-Hat 2	
304	HI-HAT OTHERS	Voice Hi-Hat 3	
305	HI-HAT OTHERS	Spoke Hi-Hat	
306	HI-HAT OTHERS	Jingle Hi-Hat	
307	HI-HAT ELEC	CR-78 Hi-Hat	
308	HI-HAT ELEC	CR-78 Metal HH	
309	HI-HAT ELEC	TR-808 Hi-Hat	
310	HI-HAT ELEC	TR-909 Hi-Hat	
311	HI-HAT FIXED ELEC	TR-808 HH Close	
312	HI-HAT FIXED ELEC	TR-808 HH Open	
313	HI-HAT FIXED ELEC	TR-909 HH Close	
314	HI-HAT FIXED ELEC	TR-909 HH Open	
315	HI-HAT FIXED ELEC	TR-606 HH Close	
316	HI-HAT FIXED ELEC	TR-606 HH Open	

番号	インストゥルメント・グループ	インストゥルメント名	備考
317	HI-HAT FIXED ELEC	TR-707 HH Close	
318	HI-HAT FIXED ELEC	TR-707 HH Open	
319	HI-HAT FIXED ELEC	TR-626 HH Close	
320	HI-HAT FIXED ELEC	TR-626 HH Open	
321	CYMBAL OTHERS	Concert Cymbal	
322	CYMBAL OTHERS	Sweep Crash	
323	CYMBAL OTHERS	Lo-Fi Crash	
324	CYMBAL OTHERS	Ambient Crash	
325	CYMBAL OTHERS	Verby Crash	
326	CYMBAL OTHERS	Phasing Crash	
327	CYMBAL OTHERS	Voice Crash	
328	CYMBAL OTHERS	Trashy Ride	
329	CYMBAL OTHERS	Phasing Ride	
330	CYMBAL OTHERS	DnB Ride	
331	CYMBAL OTHERS	Mainly Bell Ride	
332	CYMBAL OTHERS	Cosmo Bell	
333	CYMBAL OTHERS	Electra Bell	
334	CYMBAL OTHERS	Reflective Bell	
335	CYMBAL OTHERS	Reverse Crash 1	
336	CYMBAL OTHERS	Reverse Crash 2	
337	CYMBAL OTHERS	Reverse China 1	
338	CYMBAL OTHERS	Reverse China 2	
339	CYMBAL OTHERS	Fat Box CloseHH	
340	CYMBAL OTHERS	HipHop CloseHH 1	
341	CYMBAL OTHERS	HipHop CloseHH 2	
342	CYMBAL OTHERS	Voice Cymbal 1	
343	CYMBAL OTHERS	Voice Cymbal 2	
344	CYMBAL OTHERS	Voice Cymbal 3	
345	CYMBAL OTHERS	Voice Cymbal 4	
346	CYMBAL ELEC	Analog Cymbal	
347	CYMBAL ELEC	CR-78 Cymbal	
348	CYMBAL ELEC	TR-808 Cymbal 1	
349	CYMBAL ELEC	TR-808 Cymbal 2	
350	CYMBAL ELEC	TR-909 Crash 1	
351	CYMBAL ELEC	TR-909 Crash 2	
352	CYMBAL ELEC	TR-909 Ride	
353	CYMBAL ELEC	TR-606 Cymbal 1	
354	CYMBAL ELEC	TR-606 Cymbal 2	
355	CYMBAL ELEC	TR-707 Crash	
356	CYMBAL ELEC	TR-707 Ride	
357	CYMBAL ELEC	TR-626 Crash	
358	CYMBAL ELEC	TR-626 Ride	
359	CYMBAL ELEC	TR-626 China	
360	BELL/CHIME/GONG	Finger Cymbals 1	
361	BELL/CHIME/GONG	Finger Cymbals 2	
362	BELL/CHIME/GONG	Finger Cymbals 3	
363	BELL/CHIME/GONG	Sleigh Bells 1	
364	BELL/CHIME/GONG	Sleigh Bells 2	
365	BELL/CHIME/GONG	TreeChime 1 Down	
366	BELL/CHIME/GONG	TreeChime 1 Up	
367	BELL/CHIME/GONG	Tree Chime 2 Up	
368	BELL/CHIME/GONG	Bell Tree	
369	BELL/CHIME/GONG	Pin Chime	
370	BELL/CHIME/GONG	Tam Tam	
371	BELL/CHIME/GONG	Gong	
372	BELL/CHIME/GONG	Bender Gong	
373	BLOCK/COWBELL	Cowbell Rock Tip	
374	BLOCK/COWBELL	Cowbell Rock	
375	BLOCK/COWBELL	Cowbell Afro Tip	

番号	インストゥルメント・グループ	インストゥルメント名	備考
376	BLOCK/COWBELL	Cowbell Afro	
377	BLOCK/COWBELL	Cowbell Mini Tip	
378	BLOCK/COWBELL	Cowbell Mini	
379	BLOCK/COWBELL	Agogo Hi	
380	BLOCK/COWBELL	Agogo Lo	
381	BLOCK/COWBELL	Mounted Agogo Hi	
382	BLOCK/COWBELL	Mounted Agogo Lo	
383	BLOCK/COWBELL	Plastic Block Hi	
384	BLOCK/COWBELL	Plastic Block Lo	
385	BLOCK/COWBELL	Mini Block	
386	BLOCK/COWBELL	Temple Block Hi	
387	BLOCK/COWBELL	Temple Block Lo	
388	PERCUSSION	Bongo 1 Hi Open	
389	PERCUSSION	Bongo 1 Hi Slap	*P
390	PERCUSSION	Bongo 1 Low Open	
391	PERCUSSION	Bongo 1 Low Slap	*P
392	PERCUSSION	Bongo 2 Hi Open	
393	PERCUSSION	Bongo 2 Hi Slap	
394	PERCUSSION	Bongo 2 Lo Open	
395	PERCUSSION	Bongo 2 Lo Slap	
396	PERCUSSION	Quinto 1 Open	
397	PERCUSSION	Quinto 1 Slap	
398	PERCUSSION	Quinto 2 Open	
399	PERCUSSION	Quinto 2 Slap	*P
400	PERCUSSION	Conga 1 Open	
401	PERCUSSION	Conga 1 Slap	
402	PERCUSSION	Conga 2 Open	
403	PERCUSSION	Conga 2 Slap	
404	PERCUSSION	Conga 2 Bass	
405	PERCUSSION	Conga 2 Gliss	
406	PERCUSSION	Tumba Open	
407	PERCUSSION	Tumba Slap	
408	PERCUSSION	Tumba Bass	
409	PERCUSSION	Tumba Gliss	
410	PERCUSSION	Timbale1 Hi Open	
411	PERCUSSION	Timbale1 Hi Rim	*P
412	PERCUSSION	Timbale1 Lo Open	
413	PERCUSSION	Timbale1 Lo Rim	*P
414	PERCUSSION	Timbale2 Hi Open	
415	PERCUSSION	Timbale2 Hi Rim	*P
416	PERCUSSION	Timbale2 Lo Open	
417	PERCUSSION	Timbale2 Lo Rim	*P
418	PERCUSSION	Timbale3 Hi Open	
419	PERCUSSION	Timbale3 Hi Rim	
420	PERCUSSION	Timbale3 HiPaila	
421	PERCUSSION	Timbale3 Lo Open	
422	PERCUSSION	Timbale3 Lo Rim	
423	PERCUSSION	Timbale3 LoPaila	
424	PERCUSSION	Cajon Open	
425	PERCUSSION	Cajon Edge	
426	PERCUSSION	Cajon Slap	
427	PERCUSSION	Cajon Bass	
428	PERCUSSION	Djembe 1 Open	
429	PERCUSSION	Djembe 1 Slap	
430	PERCUSSION	Djembe 2 Open	
431	PERCUSSION	Djembe 2 Slap	
432	PERCUSSION	Djembe 2 Bass	
433	PERCUSSION	Djembe 2 Ears	
434	PERCUSSION	Tabla Na	

番号	インストゥルメント・グループ	インストゥルメント名	備考
435	PERCUSSION	Tabla Te	
436	PERCUSSION	Tabla Tin	
437	PERCUSSION	Tabla Tun	
438	PERCUSSION	Baya Ge	
439	PERCUSSION	Baya Ge Slide	
440	PERCUSSION	Baya Gin	
441	PERCUSSION	Baya Ka	
442	PERCUSSION	Jang Gu	
443	PERCUSSION	Darbuka 1 Open	
444	PERCUSSION	Darbuka 1 Slap	*P
445	PERCUSSION	Darbuka 2 Open	
446	PERCUSSION	Darbuka 2 Slap	
447	PERCUSSION	Darbuka 2 Bass	
448	PERCUSSION	Timpani G2	
449	PERCUSSION	Timpani D3	
450	PERCUSSION	Concert BD	
451	PERCUSSION	Concert BD Mt	
452	PERCUSSION	Doumdoumba	
453	PERCUSSION	Doumdoumba Rim	
454	PERCUSSION	Bombo	
455	PERCUSSION	Bendir	
456	PERCUSSION	Riq Open	
457	PERCUSSION	Riq Slap	
458	PERCUSSION	Tambourine 1	
459	PERCUSSION	Tambourine 2	
460	PERCUSSION	Tambourine 3	
461	PERCUSSION	Tambourine 4	
462	PERCUSSION	Tambourine 5	
463	PERCUSSION	Tambourine 6	
464	PERCUSSION	Triangle 1	
465	PERCUSSION	Triangle 1 Mute	
466	PERCUSSION	Triangle 2	
467	PERCUSSION	Triangle 2 Mute	
468	PERCUSSION	Castanets	
469	PERCUSSION	Clapsticks	
470	PERCUSSION	Claves	
471	PERCUSSION	Afro Claves	
472	PERCUSSION	Guiro 1 Slide	
473	PERCUSSION	Guiro 1 Shot	
474	PERCUSSION	Guiro 2 Slide	
475	PERCUSSION	Guiro 2 Shot	
476	PERCUSSION	Maracas Down	
477	PERCUSSION	Maracas Up	
478	PERCUSSION	Caxixi	
479	PERCUSSION	Large Caxixi	
480	PERCUSSION	Ganza	
481	PERCUSSION	Chafchas	
482	PERCUSSION	Afuche	
483	PERCUSSION	Pot Drum 1 Hole	
484	PERCUSSION	PotDrum 1 Bottom	
485	PERCUSSION	Pot Drum 1 Neck	
486	PERCUSSION	Pot Drum 2 Side	
487	PERCUSSION	Pot Drum 2 Bass	
488	PERCUSSION	PotDrum2 Release	
489	PERCUSSION	PotDrum2 Side/Mt	
490	PERCUSSION	African Bracelet	
491	PERCUSSION	African Jingle	
492	PERCUSSION	Ankle Beads	
493	PERCUSSION	Rain Stick	

インストゥルメント・リスト

番号	インストゥルメント・グループ	インストゥルメント名	備考
494	PERCUSSION	Vibra-Slap	
495	PERCUSSION	Ratchet	
496	PERCUSSION	Flexatone Down	
497	PERCUSSION	Flexatone Up	
498	PERCUSSION	Steelpan D4	
499	PERCUSSION	Steelpan G4	
500	PERCUSSION	Steelpan B4	
501	PERCUSSION	Steelpan D5	
502	PERCUSSION	Steelpan G5	
503	PERCUSSION	Surdo Ens1 Open	
504	PERCUSSION	Surdo Ens1 Mute	
505	PERCUSSION	Surdo Ens1 Rim	
506	PERCUSSION	Surdo Ens2 Open	
507	PERCUSSION	Surdo Ens2 Mute	
508	PERCUSSION	Surdo Ens2 Rim	
509	PERCUSSION	Surdo Ens3 Open	
510	PERCUSSION	Surdo Ens3 Mute	
511	PERCUSSION	Surdo Ens3 Rim	
512	PERCUSSION	Caixa Ens	
513	PERCUSSION	Caixa Ens Rim	*P
514	PERCUSSION	RepiniqueEns	
515	PERCUSSION	RepiniqueEns Rim	*P
516	PERCUSSION	Chocalho Ens	
517	PERCUSSION	Tamborim Ens	
518	PERCUSSION	Surdo 1 Open	
519	PERCUSSION	Surdo 1 Mute	
520	PERCUSSION	Surdo 1 Rim	
521	PERCUSSION	Surdo 2 Open	
522	PERCUSSION	Surdo 2 Mute	
523	PERCUSSION	Surdo 2 Rim	
524	PERCUSSION	Surdo 3 Open	
525	PERCUSSION	Surdo 3 Mute	
526	PERCUSSION	Surdo 3 Rim	
527	PERCUSSION	Caixa	
528	PERCUSSION	Caixa Rim	*P
529	PERCUSSION	Repinique	
530	PERCUSSION	Repinique Rim	*P
531	PERCUSSION	Tamborim	
532	PERCUSSION	Chocalho	
533	PERCUSSION	Pandeiro Open	
534	PERCUSSION	Pandeiro Slap	
535	PERCUSSION	Pandeiro Bass	
536	PERCUSSION	Pandeiro Jingle	
537	PERC ELEC	CR-78 Bongo	
538	PERC ELEC	CR-78 Conga	
539	PERC ELEC	CR-78 Cowbell	
540	PERC ELEC	CR-78 Claves	
541	PERC ELEC	CR-78 Guiro	
542	PERC ELEC	CR-78 Maracas	
543	PERC ELEC	CR-78 Tambourine	
544	PERC ELEC	CR-78 Metal Beat	
545	PERC ELEC	TR-808 Conga Hi	
546	PERC ELEC	TR-808 Conga Mid	
547	PERC ELEC	TR-808 Conga Lo	
548	PERC ELEC	TR-808 Cowbell 1	
549	PERC ELEC	TR-808 Cowbell 2	
550	PERC ELEC	TR-808 Claves	
551	PERC ELEC	TR-808 Maracas	
552	PERC ELEC	TR-707 Cowbell	

番号	インストゥルメント・グループ	インストゥルメント名	備考
553	PERC ELEC	TR-707 Tamb	
554	PERC ELEC	TR-626 Conga Hi	
555	PERC ELEC	TR-626 Conga Lo	
556	PERC ELEC	TR-626 Conga Mt	
557	PERC ELEC	TR-626 Cowbell	
558	PERC ELEC	TR-626 Agogo Hi	
559	PERC ELEC	TR-626 Agogo Lo	
560	PERC ELEC	TR-626 Claves	
561	PERC ELEC	TR-626 Shaker	
562	PERC ELEC	TR-626 Tamb	
563	PERC ELEC	TR-727 Bongo Hi	
564	PERC ELEC	TR-727 Bongo Lo	
565	PERC ELEC	TR-727 TimbaleHi	
566	PERC ELEC	TR-727 TimbaleLo	
567	PERC ELEC	TR-727 Agogo	
568	PERC ELEC	TR-727 Maracas	
569	PERC ELEC	TR-727 Cabasa	
570	PERC ELEC	TR-727 Whistle	
571	PERC ELEC	TR-727 Quijada	
572	PERC ELEC	DR-55 Claves	
573	CLAP	Verb Claps	
574	CLAP	House Clap	
575	CLAP	High Claps	
576	CLAP	ClubMusic Clap 1	
577	CLAP	ClubMusic Clap 2	
578	CLAP	ClubMusic Clap 3	
579	CLAP	ClubMusic Clap 4	
580	CLAP	ClubMusic Clap 5	
581	CLAP	ClubMusic Clap 6	
582	CLAP	ClubMusic Clap 7	
583	CLAP	ClubMusic Clap 8	
584	CLAP	ClubMusic Clap 9	
585	CLAP	ClubMusic Clap10	
586	CLAP	ClubMusic Clap11	
587	CLAP	TR-808 Clap 1	
588	CLAP	TR-808 Clap 2	
589	CLAP	TR-808 Clap 3	
590	CLAP	TR-808 Verb Clap	
591	CLAP	TR-909 Clap 1	
592	CLAP	TR-909 Clap 2	
593	CLAP	TR-909 EFX Clap1	
594	CLAP	TR-909 EFX Clap2	
595	CLAP	TR-707 Clap	
596	CLAP	TR-626 Clap	
597	CLAP	R-8 Clap	
598	CLAP	DR-110 Clap	
599	CLAP	MC Clap	
600	CLAP	Noise Clap 1	
601	CLAP	Noise Clap 2	
602	CLAP	White Nz Clap	
603	CLAP	Dist Clap	
604	CLAP	Hip Hop Clap 1	
605	CLAP	Hip Hop Clap 2	
606	CLAP	Fat EDM Clap 1	
607	CLAP	Fat EDM Clap 2	
608	CLAP	Metal Room Clap	
609	CLAP	Big Hall Clap	
610	CLAP	Afro Clap	
611	CLAP	Laid Back Clap	

番号	インストゥルメント・グループ	インストゥルメント名	備考
612	CLAP	Stereo Gater	
613	CLAP	Shaker Clap	
614	CLAP	Gate S Clap	
615	CLAP	Bongo Clap	
616	CLAP	Dist Slap Snare	
617	CLAP	Clap Tail Snare	
618	CLAP	Ambient Snap	
619	CLAP	Torio Clap	
620	CLAP	Flamenco Clap	
621	CLAP	Stereo Clap	
622	CLAP	Hands Clap	
623	CLAP	Claps	
624	CLAP	Group Claps	
625	CLAP	Ambience Clap 1	
626	CLAP	Ambience Clap 2	
627	CLAP	Ambience Clap 3	
628	CLAP	Room Clap	
629	CLAP	Finger Snap	
630	CLAP	Dry Snap	
631	SOUND FX	Pulse	
632	SOUND FX	Sticks	
633	SOUND FX	Dense Click	
634	SOUND FX	High Q	
635	SOUND FX	Dyna Filter	
636	SOUND FX	Random Noise 1	
637	SOUND FX	Random Noise 2	
638	SOUND FX	Beep	
639	SOUND FX	Fat Beep	
640	SOUND FX	Dist Beep	
641	SOUND FX	Techno Beef	
642	SOUND FX	Space Beep	
643	SOUND FX	Voice Beep	
644	SOUND FX	Super Low	
645	SOUND FX	Sub Drop 1	
646	SOUND FX	Sub Drop 2	
647	SOUND FX	Sub Drop 3	
648	SOUND FX	Low Boom	
649	SOUND FX	Prevision	
650	SOUND FX	Ejector	
651	SOUND FX	Echoic Shot	
652	SOUND FX	Super Shot	
653	SOUND FX	R-8 Slap	
654	SOUND FX	Rusty Iron	
655	SOUND FX	Digi Cup	
656	SOUND FX	Abstract Noise	
657	SOUND FX	Industrial 1	
658	SOUND FX	Industrial 2	
659	SOUND FX	Junk	
660	SOUND FX	Electro Bell	
661	SOUND FX	Emergency	
662	SOUND FX	Discovery	
663	SOUND FX	Cave	
664	SOUND FX	Stomped Box	
665	SOUND FX	HH FX	
666	SOUND FX	Sub Heart Beat	
667	SOUND FX	Afro Stomp	
668	SOUND FX	Dist Shaker	
669	SOUND FX	Synth Drum 1	
670	SOUND FX	Synth Drum 2	

番号	インストゥルメント・グループ	インストゥルメント名	備考
671	SOUND FX	Synth Drum 3	
672	SOUND FX	Room Delay Clave	
673	SOUND FX	Air Horn	
674	SOUND FX	Scratch 1	
675	SOUND FX	Scratch 2	
676	SOUND FX	Scratch 3	
677	SOUND FX	Scratch 4	
678	SOUND FX	Voice Scratch 1	
679	SOUND FX	Voice Scratch 2	
680	SOUND FX	Pink Noise Hit	
681	SOUND FX	Gate T	
682	SOUND FX	Hammer On	
683	SOUND FX	FullDistortion	
684	SOUND FX	Thrilling	
685	SOUND FX	Electronica S	
686	SOUND FX	Gunshot	
687	SOUND FX	Close Door FX	
688	SOUND FX	Metal Ring	
689	SOUND FX	Explosion	
690	SOUND FX	Bomb!	
691	SOUND FX	Brass Hit	
692	SOUND FX	Waterdrop	
693	SOUND FX	Noise 1	
694	SOUND FX	Noise 2	
695	SOUND FX	Noise 3	
696	SOUND FX	Noise 4	
697	SOUND FX	Noise 5	
698	SOUND FX	Noise 6	
699	SOUND FX	Noise 7	
700	SOUND FX	Noise 8	
701	SOUND FX	White Noise 1	
702	SOUND FX	White Noise 2	
703	SOUND FX	Sweep Noise	
704	SOUND FX	Glitch Nz 1	
705	SOUND FX	Glitch Nz 2	
706	SOUND FX	Glitch Nz 3	
707	SOUND FX	Elec Tom Drop 1	
708	SOUND FX	Elec Tom Drop 2	
709	SOUND FX	Synth Bass C 1	
710	SOUND FX	Synth Bass C 2	
711	SOUND FX	Super Saw C	
712	SOUND FX	LP Noise	

EXV003 : The Brush 1

番号	インストゥルメント・グループ	インストゥルメント名	備考
1	SNARE	Pl MapleBrush S	*P *X *B
2	SNARE	Pl MapleBrush SR	*P *X *O
3	CROSS STICK	Pl MapleBrush X	*X
4	TOM	So PL BrushT1	
5	TOM	So PL BrushT1R	*P
6	TOM	So PL BrushT2	
7	TOM	So PL BrushT2R	*P
8	TOM	So PL BrushT3	
9	TOM	So PL BrushT3R	*P
10	TOM	So PL BrushT4	
11	TOM	So PL BrushT4R	*P
12	TOM	So PL BrushT5	

インストゥルメント・リスト

番号	インストゥルメント・グループ	インストゥルメント名	備考
13	TOM	So PL BrushT5R	*P
14	HI-HAT	Zd AC Brush HH	*P
15	HI-HAT	Zd AC Brush HHE	*P
16	RIDE	Zd AC Brush Rd	*P *L
17	RIDE	Zd AC Brush RdE	*P *L
18	RIDE	Zd AC Brush RdB	*L
19	CRASH	Zd AC Brush1 Cr	*L
20	CRASH	Zd AC Brush1 CrE	*L
21	CRASH	Zd AC Brush2 Cr	*L
22	CRASH	Zd AC Brush2 CrE	*L

***M:** インストゥルメントのエディット「Mic Size」「Mic Distance」に対応しています。(Mic Size はキック音色のみ)

***P:** スティックの打点位置に応じて音色が変化します。スネアのリム音色ではスティックをリムにかける深さに応じて音色が変化します。

***X:** スネアのリムにアサインしたとき、対応するクロス・スティック音色を XSTICK に自動的に割り当てます。

***O:** インストゥルメントのエディット「Overtone」に対応しています。

***B:** ブラシ奏法に対応しています。

***L:** インストゥルメントのエディット「Lo Cut」に対応しています。

※トリガー・インプットによって、奏法や打点位置検出の対応が異なります。トリガー・インプットと奏法または打点位置検出の対応は、「Trig Type 一覧表」(P.47) をご覧ください。

ソング・リスト

001 ～ 009 : ドラム演奏データ

010 ～ 037 : オーディオ・データ

番号	ソング名
001	Drum Solo
002	Sound Check 1
003	Sound Check 2
004	Sound Check 3
005	Drum Phrase 16beat
006	Drum Phrase Metal
007	Drum Phrase Jazz
008	Drum Phrase Funk
009	Drum Phrase HipHop
010	Rock 1 (AUDIO)
011	Rock 2 (AUDIO)
012	Rock 3 (AUDIO)
013	Rock 4 (AUDIO)
014	Jazz 1 (AUDIO)
015	Jazz 2 (AUDIO)
016	Jazz 3 (AUDIO)
017	Jazz 4 (AUDIO)
018	Jazz 5 (AUDIO)
019	Pop 1 (AUDIO)
020	Pop 2 (AUDIO)
021	Pop 3 (AUDIO)
022	Pop 4 (AUDIO)
023	Pop 5 (AUDIO)
024	Pop 6 (AUDIO)
025	Funk 1 (AUDIO)
026	Funk 2 (AUDIO)
027	Funk 3 (AUDIO)
028	Funk 4 (AUDIO)
029	Funk 5 (AUDIO)
030	Metal 1 (AUDIO)
031	Metal 2 (AUDIO)
032	Metal 3 (AUDIO)
033	Dance 1 (AUDIO)
034	Dance 2 (AUDIO)
035	Dance 3 (AUDIO)
036	DEMO SONG 1 (AUDIO)
037	DEMO SONG 2 (AUDIO)

ドラム・キットのパラメーター構成

ユーザー・ドラム・キット 200

ユーザー・ドラム・キット 001

INSTRUMENT (インストルメント)

バス・ドラム (KICK *1) HEAD	スネア・ドラム (SNARE) HEAD RIM XSTICK *4	ハイ・タム (TOM 1) HEAD RIM	ミドル・タム (TOM 2) HEAD RIM	ロー・タム (TOM 3) HEAD RIM
ハイハット・シンバル (HI-HAT) HEAD (BOW) RIM (EDGE)	クラッシュ・シンバル 1 (CRASH 1) HEAD (BOW) RIM (EDGE)	クラッシュ・シンバル 2 (CRASH 2) HEAD (BOW) RIM (EDGE)	ライド・シンバル (RIDE *2) HEAD (BOW) RIM (EDGE) BELL	
拡張用 1 (AUX *3) HEAD RIM	フロア・タム (TOM 4 *3) HEAD RIM			

AMBIENCE (P.16)

- Overhead
- Room
- Reverb
- Kit Resonance

BUS FX/BUS REVERB/ SIDE CHAIN

BUS FX (P.28)

- Bus FX A ~ D FX parameters
- Bus FX A ~ D Routing/Send settings
- Bus Reverb
- SIDE CHAIN/PRE-GATE

KIT EDIT

KIT COMP (P.27)

- Kit Comp

KIT EQ (P.26)

- Kit EQ

KIT VOLUME (P.26)

- Closed-Pedal Volume
- XStick Volume
- Snare Buzz Volume
- Strainer Throw Volume
- HH Open/Close Balance

KIT OPTIONS (P.31)

- XSTICK
- Brush Switch
- Snare Buzz
- Strainer settings
- Kit Name
- Kit Color
- Kit View
- Kit Tempo
- Kit Phrase

パッドの設定

PAD COMP (P.15)

- Pad Comp

PAD VOL (P.14)

- Pad Pan

BUS FX (P.28)

- Side Chain Control Pad Assign/Send *5
 - ◇ Output Routing
 - ◇ Pad Send Level

HEAD

INSTRUMENT (P.8)

- Layer Mode

PAD EQ (P.14)

- Pad EQ

PAD VOL (P.14)

- Pad Volume
- Minimum Volume

AMBIENCE (P.16)

- Overhead Send
- Input Filter Assign
- Room Send
- Reverb Send
- Kit Resonance Send

BUS FX (P.28) *6

- Output Routing
- Pad Send Level

KIT OPTIONS (P.31)

- Snare Buzz Sens/Muffling
- Mute Group
- MIDI Note/Gate/Channel
- Position Control/Area
- Pedal Bend

LAYER A

[INSTRUMENT] (P.8)

- Layer Switch
- Inst Number/Bank
- V-EDIT parameter
- Volume
- Transient
- EQ
- Layer Mode settings (VELOCITY)

LAYER B

LAYER A と同様

LAYER C

LAYER A と同様

RIM

ヘッドと同様

*1 KICK にはリムはありません。

*2 RIDE では、ベルもヘッドと同様に設定することができます。

*3 AUX と TOM 4 は同時に使用することはできません。TRIGGER IN 端子 (AUX/TOM 4) に接続したパッドでどちらを鳴らすか設定することができます (P.46)。

*4 スネア・ドラムの XSTICK では、以下を設定できます。

- Layer Switch
- Inst Number/Bank (SYNTH WAVE を除く)
- V-EDIT Parameter
- Volume
- Transient

*5 Pad Send Head/Rim が [PAD] のとき

*6 Pad Send Head/Rim が [HEAD/RIM] のとき

ブロック・ダイアグラム

